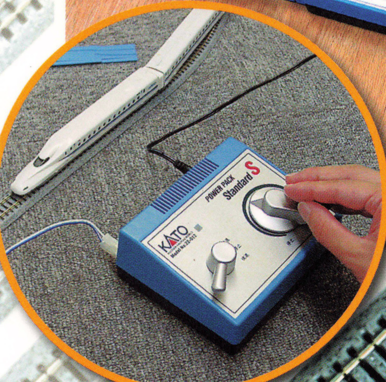
運転を楽しもう!

Nゲージ鉄道模型

ユニトラック
ガイドブック







世界トップクラスの線路
ユニトラックを自由自在に組みあわせて
Nゲージの運転を思う存分楽しもう!!



KATO
PRECISION RAILROAD MODELS
UNITRACK

ユニトラックユーザーを訪ねて①

長編成列車が快走する夢のレイアウトルーム

これまで数々のすばらしいレイアウト作品を専門誌に発表されてきた、平柳　聡さん。最近ではTVの鉄道模型の番組やビデオカメラのCMにも出演されており、ご覧になった方も多いのではないでしょうか。今回はそのNゲージライフについてお伺いするべく、「鉄道の町」大宮の住宅街にある平柳さんのお宅を訪ねてみました。



平柳 聡 さん
（埼玉県在住・教師・47歳）

■長編成をロングランで楽しめる雄大なレイアウト

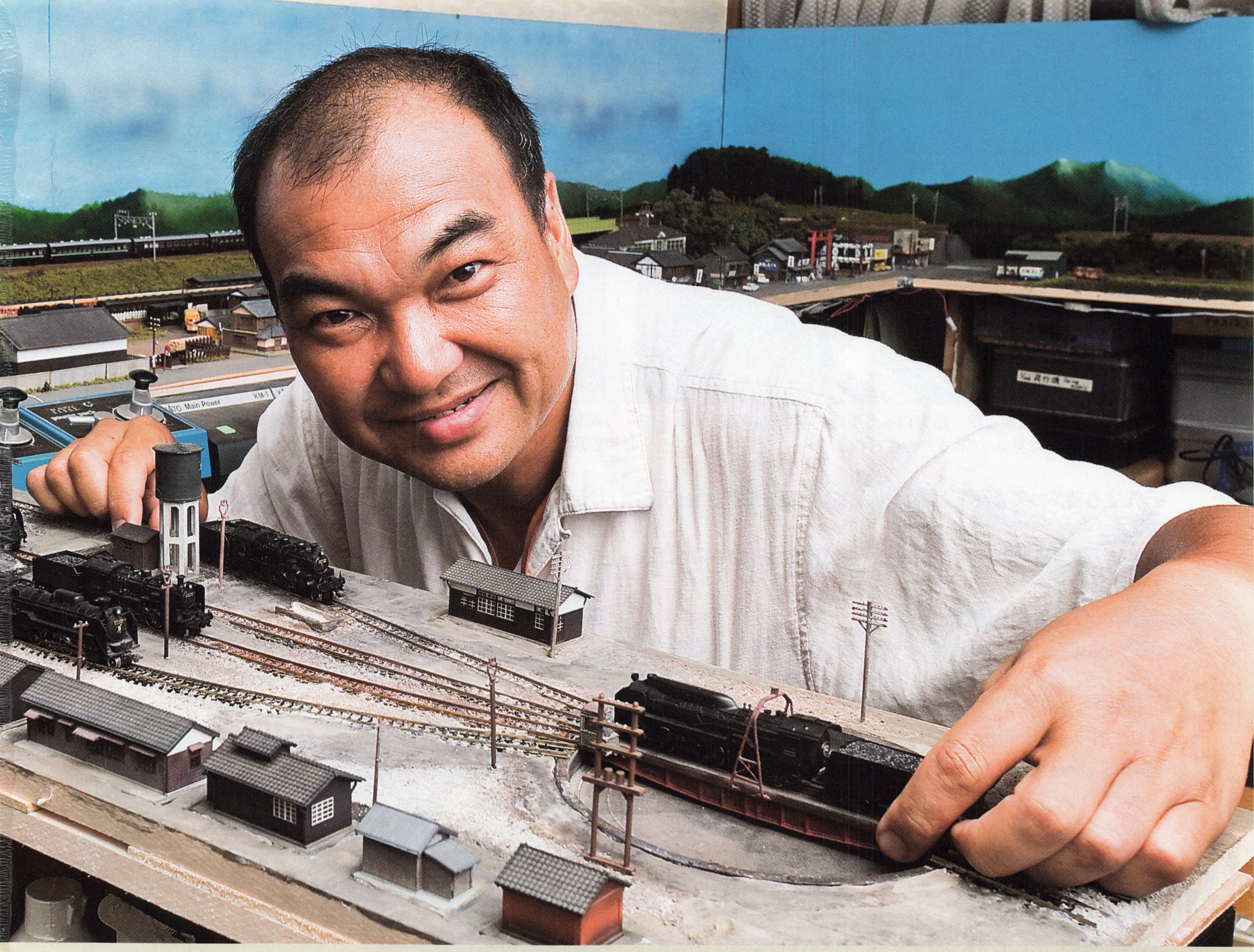
挨拶もそこそこに通されたのは、9畳間いっぱいに展開するNゲージのレイアウトルーム。壁面に沿って線路が敷設されているため、通常のレイアウトとは違い、部屋の真ん中に居ながらにしてさまざまな景色の中を走り回る列車を一望できるのが特徴です。

「大形のレイアウトとしては、私にとって5代目にあたります。建設期間は一昨年の夏から昨年夏までの約1年。規模の割に早く出来たのは、ストラクチャーなどを前作から流用しているのも理由のひとつです」

線路プランは部屋の外周に沿った複線エンドレスの地方幹線と、その内側に一段低くローカルイメージの単線エンドレス、



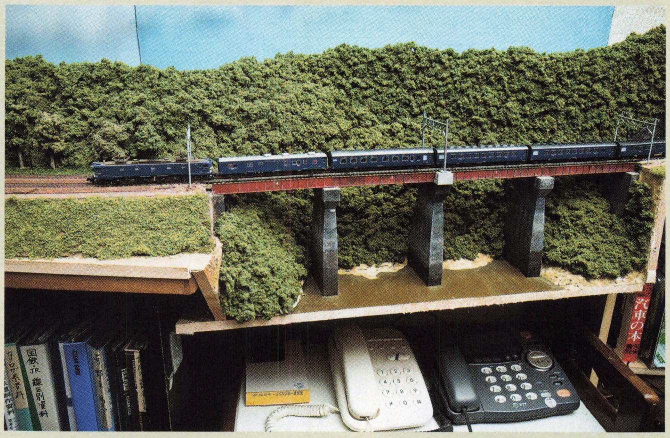
▲レイアウトルームの全景。左側の直線はご覧の通り、フル編成も余裕で収まる長さ。ちなみにこの複線エンドレスは、1周13m以上もあります。



さらに中央部にせり出した機関区のセクション。比較的シンプルな構成ですが、長年レイアウト制作を手がけられてきた平柳さんの経験による、ひとつの結論であると言えそうです。
「メインの複線は長編成の列車をゆったりと走らせるのが目的なので、ポイントや駅も設けていません。レイアウトを作るとなると、欲張っていろんな要素を盛り込みたくなりますが、テーマやコンセプトをはっきりさせて絞り込んだほうが、結局は飽きのこないものになると思います。ちなみに全体の設定は昭和30年代末から40年代くらいの東北地方、季節は初夏の頃です。民家の庭先に鯉のぼりでも立てようかと思っているんですよ」
単線エンドレスに設けられた駅部分はローカル線でも急行列車が停まる、比較的大きな規模のものを想定しているとか。
「駅舎や駅前のストラクチャーはほとんどKATO製品を使っています。古い民家や商店建築というのは地方によって独特の造りがあるのですが、KATOのローカルストラクチャーはどの地方の建物にも見えるよう汎用性を備えた表現になっていて、このあたりはよく研究されているな、と思いますね」

■人に「鉄道模型史」あり

平柳さんはNゲージ鉄道模型を始めた当初からレイアウト指向だったと言います。
「Nゲージを始めたのは今を去ること三十数年前、中学2年の時です。KATOがC11やD51といった蒸気機関車のモデルを出した頃ですね。それ以前は小学生の時分からプラモデルを作っていましたが、当時はスケールモデルの全盛期で、特にミリタリーモデルはジオラマ制作と切っても切れない関係にあり、その流れでNゲージも最初からレイアウト中心の楽しみ方でした」
そんな平柳さんも、Nゲージを一時休業していた時期があったとか。
「大学受験でいったん離れてしまい、学生時代はラグビー一筋だったので、6、7年のブランクがありましたね。復帰したのは中学教師として社会に出てから。Nゲージが趣味の教え子がいて、自分の車両を見せてくれたんですよ。おお、それな



▲ベースの一部には、厚さ12mmほどの集成木材を使用。「軽量で強度もあり、経年による反りがなく重宝しています」とのこと。



▲運転席の前に広がる駅。地方ローカル線の急行停車駅クラスを想定。街並もそれに見あったにぎやかさです。

ら先生も昔やってたぞ！と再び火がついて。劇的な再会でしたね」
まさに「鉄道模型は一生の趣味」を地で行くエピソードではないでしょうか。

■KATO製品への信頼と期待

走行を目的とした鉄道模型レイアウトで最重要となるのが、インフラとなる線路ですが、平柳さんの場合はその大半にKATOユニトラックを使っています。
「ユニトラックは何と言ってもジョイナーがしっかりしていて、厚みのある道床と相まって通電が確実なので、ビギナーの方にも安心してお勧めできると思います。私の場合、道床部分を茶色く塗装した以外はそのまま使っています。線路間にバラストを撒くなどするとよりリアルになるのですが、メンテナンスの都合もありますので。しかし、運転を主体に楽しむにはこれで十分ではないでしょうか」
線路や車両、そしてストラクチャーにもKATO製品には大きな信頼を寄せているという平柳さんですが、ベテランモデラーだけにより一層、ラインナップの充実を望みたいとのこと。
数多くの蒸気機関車を発売されているKATOには、ぜひ、純日本形の転車台（ターンテーブル）をお願いしたいですね。



▲駅前広場のたたずまい。KATOローカルストラクチャーを使い、塗装表現などによりリアルさを増しています。

C57 180の牽引する〈SLばんえつ物語号〉で有名な磐越西線・山都駅近くの撮影スポットである一の戸橋梁を再現できるアンダートラス鉄橋も…欲しいモノを言い出すとキリがないですが」
運転を中心に、広く深くNゲージ鉄道模型を楽しんでいらっしゃる平柳さん。今後も我々Nゲージャーの良き指針となる、すてきな作品を世に発表し続けてくれることでしょう。



▲内側の単線エンドレスを現代のSL列車〈ばんえつ物語号〉が快走！



▲雄大なS字カーブを往く特急〈はと〉。複線エンドレスは架線柱の着脱が可能で、取りはずすと非電化幹線のイメージに早変わり。



▲見せ場の一つであるガーダー鉄橋を走るのは、往年の寝台急行〈天の川〉（上野–新潟–秋田）。かつての上越国境を彷彿とさせます。

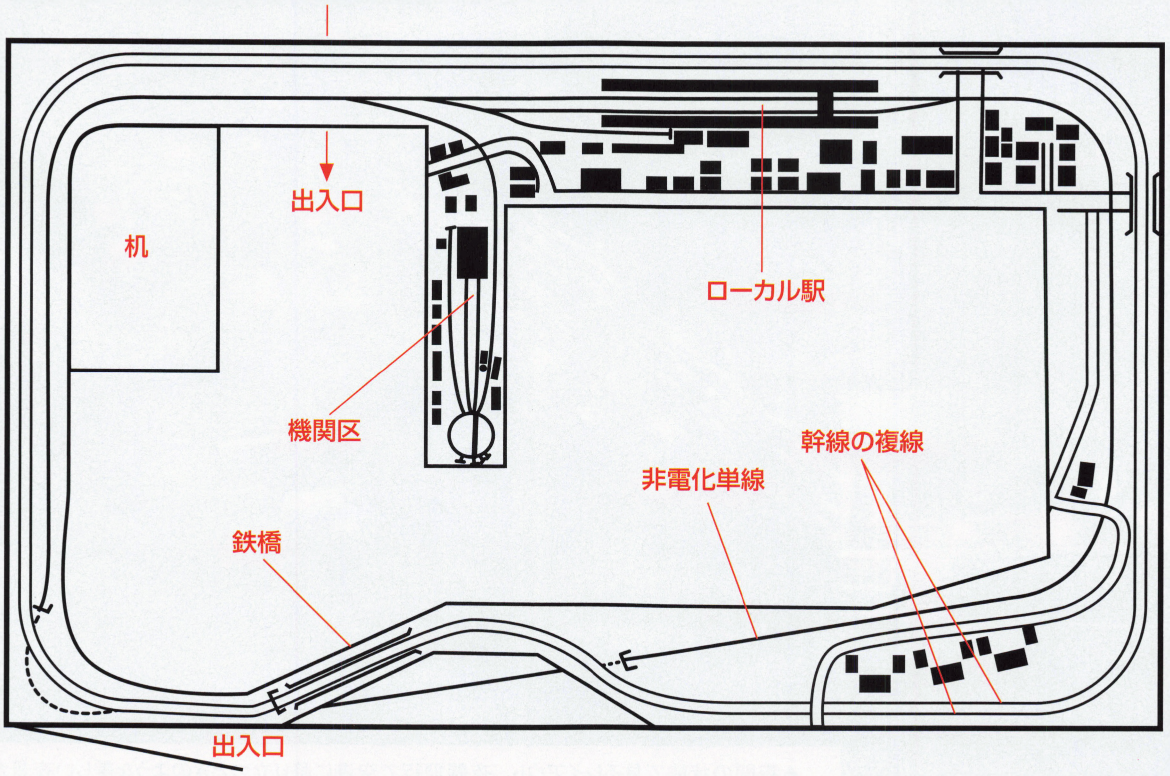


▲座ったときの目線が線路に近くなるよう設定され、下側は収納スペースに。リアルな背景画は、中学校で美術を教える平柳さんならでは。



▲中央部に延びる機関区セクション。以前はローカル私鉄の終着駅だった部分で、「つい先日改装工事を始めたばかりで、仕上げはこれから」とのこと。

■プラン図（約4500×2500mm）



ユニトラックユーザーを訪ねて②

みんなで楽しむレイアウト

幕末の志士、坂本龍馬が生まれ育った高知県高知市は現在も路面電車が走る街。その高知市でユニトラックを利用したNゲージレイアウトを造り上げたのが中平春男さん。一戸建てに作られたレイアウトには、新幹線専用の走行線があり、街並には夜間照明など、各部にアイデアと工夫が活かされている中平さんのレイアウトをご紹介しましょう。

■新幹線と在来線をフル編成で楽しめる

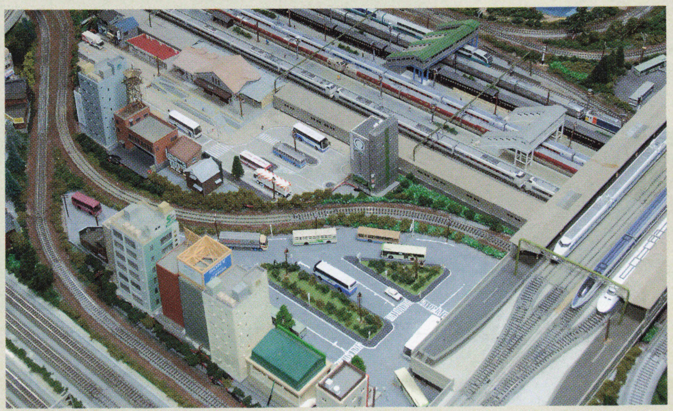
中平さんのレイアウトは、在来線と新幹線それぞれに複線とヤードがあります。新幹線を走らせる複線のホームは16両フル編成の電車が停車できます。

在来線の車両も基本的にフル編成で楽しめるようになっています。そのため、新幹線ホームだけでなく、在来線ホームも実物の本線系統の駅のように長く、C62とつばめ編成ものびのびと走ります。

この家は中平さんが親戚宅を借りたもの。そのため、いつでもレイアウトを撤去できるように、レイアウトの置かれている床はフローリングのまま。高さ25cmほどの台を床の上に置き、その上に分割式としたレイアウトを載せています。

製作期間は約1年。中平さんは定年退職されて、時間はタッ

▼駅前は大都市に見られるロータリーを再現。



▶レイアウトオーナーの中平さん。現在は日中ほぼレイアウトルームにおられてレイアウトの整備作業・運転をされています。





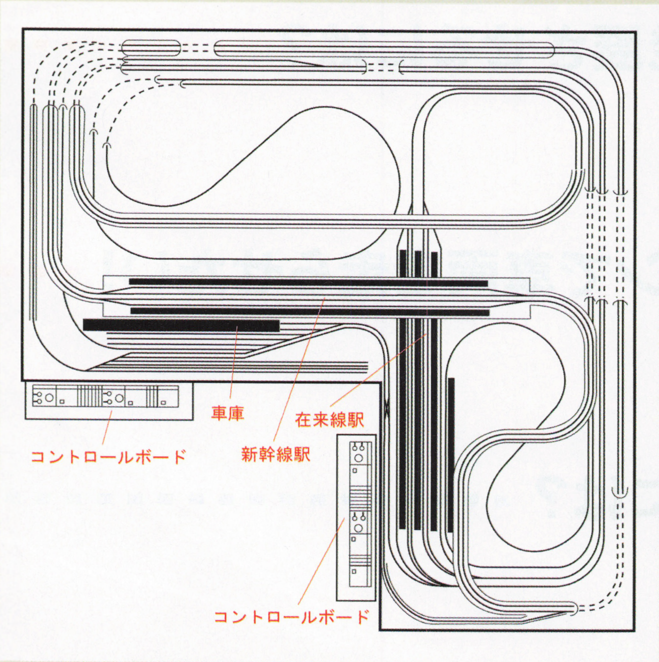
▲トンネルはダンボールをベースにパウダーなどで仕上げたもので、ボンと置くだけでトンネル区間になります。グッドアイデアですね。



▲夜間の状態で見るレイアウト。夜間飛行で空港に降り立つときのような美しい夜景が広がります。とくに駅周辺はにぎやかに照明を施してあります。



▲L字形に配置されたレイアウトは、実物にならって新幹線と在来線を別線化してあります。レイアウト中央にある高架駅は、16両フル編成の新幹線が停車できるものです。



プリあったとのことでした。使い勝手の良いユニトラックにより、楽にレイアウトが製作できたそうです。

■LEDによる照明完備

メンテナンスも一人でできるように工夫。普通ならトンネルはベースに固定しますが、このレイアウトではトンネル内でのトラブルに備えて上からかぶせただけです。そこでトンネル内部にも情景を作り、トンネルのあり・なしを楽しめるようにしました。

中平さんのレイアウトには、白色のLED(発光ダイオード)による照明が入れられています。実物の鉄道は昼も夜も走っていますから、模型でも昼夜両方を再現すべく、すべての車両とレイアウト上のあちらこちらに、LED照明を取り付けています。ちなみに、街灯類はすべて手作りになっています。

中平さんのレイアウトの最大の特徴は、一般に公開されていることでしょう。「このレイアウトが完成した当初から、一般公開してきました。来場者は県内が多いですが、遠くは関西・関東からも遊びに来ていただいています。ユニトラックを使っていることで、初心者の方に運転方法を教えるのも楽ですね。メンテナンス用に購入する線路類などが、地方でも買いやすいのが一番うれしいですね」と語ってくれました。

運転を楽しもう！Nゲージ鉄道模型

ユニトラックガイドブック

Contents もくじ

本書は、Nゲージ鉄道模型の「運転」を中心とした楽しみ方を知っていただくために製作いたしました。「鉄道模型とはどういうものか、KATO製品はどのように扱えば良いのか」という初心者の方の素朴な疑問から、「スターターセットから拡張してどのように遊べるのか」「様々な条件や制約からどのように線路プランを展開すれば良いのか」「気軽に本格的なレイアウトを作ってみたい」といった発展のしかたについて、順を追ってわかりやすく解説しております。

基礎知識編
スターター編
実践編
発展編
資料編

インフォメーション

●各プランの使用製品の数量表示について

各プランに記載されている使用製品のリスト(線路、ストラクチャーなど)の数量は、販売店での購入パッケージ数の単位で示しています。一部の線路は2本あるいは4本単位のパッケージとなっている他、4番ポイント、交差線路90°には付属の線路が含まれている関係で、購入した線路の一部が余る場合があります。

※4番ポイントの付属線路: 補助線路2種(S60L・S60R各1)、曲線線路R481-15×1、直線線路S64×2
※交差線路90°の付属線路: 端数線路S45×4

●延長コードについて

プランによってはフィーダー(フィーダー線路、ターミナルユニジョイナーなど)やポイント、信号機などの配線の際、製品の付属の配線コードの長さが足りない場合があります。その際にはそれぞれに専用の延長コードが必要になります。当書の各プランの使用製品の表示には目安としての本数が記載されていますが、パワーパックの位置などによって必要本数が変わるため、実際の状況にあわせて必要に応じた本数をご確認の上、ご購入ください。なお、各延長コードの長さは約90cmです。

●「なじませつなぎ」について

各プランでは、正確な図面上では数cmの差でつながらない場合でも、ユニトラックの柔軟性により無理なくつなげることができる「なじませつなぎ」をしているところもあります(22ページ参照)。

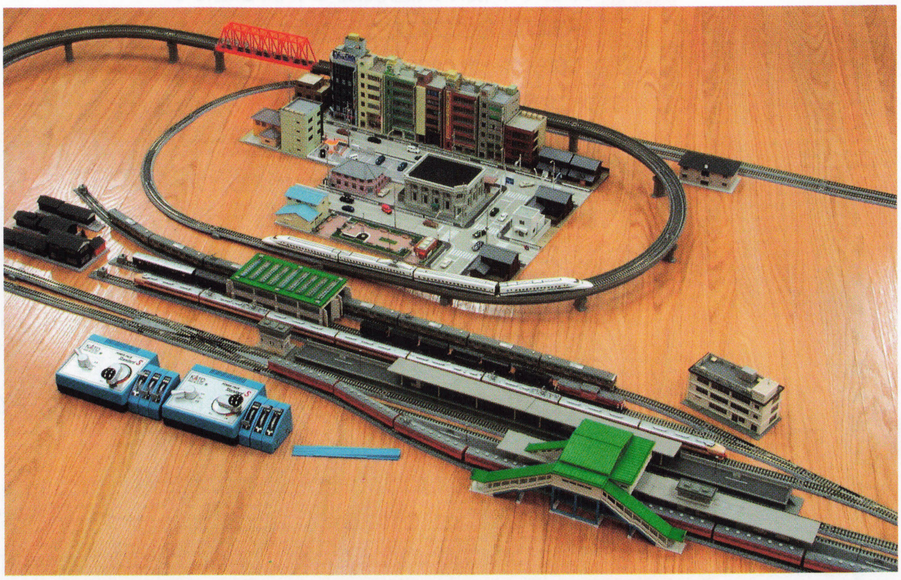
※各掲載製品の仕様・セット内容・価格などは予告なく変更することもあります。※表示価格は消費税(5%)込の標準価格です。

基礎知識編

ここでは、あなたがNゲージ鉄道模型を楽しむにあたって必要な基礎知識の数々をご紹介します。Nゲージの基本的な取り扱い方やKATOの線路システム―ユニトラックの使い方とその応用から、専門的な鉄道模型用語の解説まで、これさえ押さえておけば、あなたのNゲージライフも順風満帆の出発となります。

KATO Nゲージの特長

KATOは、昭和40年(1965)以来、「Nゲージ鉄道模型のパイオニア」として、車両から線路、コントローラーやレイアウト用品にいたるまで、トータルシステムとしてNゲージ鉄道模型を展開しています。その豊富な製品群により、ビギナーからベテランの方まで、幅広く奥深い鉄道模型の楽しさをじっくりと味わっていただけます。

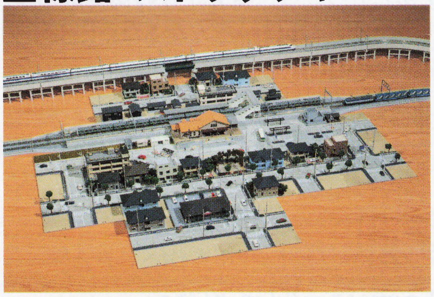


■車両



KATOのNゲージ車両は、実物の魅力を余すところなく再現したディテールと、安定した走行性能で定評があります。また、蒸気機関車から最新の新幹線まで、さまざまな時代の日本や外国の多くの車両をラインナップしています。

■線路・ストラクチャー



KATOの線路システム―ユニトラックは、簡単・確実な組み立てと豊富なバリエーション、システム性が特長。また、「ジオタウン」を始めとする多くのストラクチャー(建築物)により、「鉄道のある風景」をリアルに再現可能です。

■制御機器



鉄道模型の運転になくてはならない制御機器。KATOでは、小形・軽量でお手頃な価格の「パワーパックスタンダードS」を標準アイテムとして設定。ポイントスイッチを接続することにより、手元で電動ポイントの遠隔操作も可能です。

スターターセット／ M・Vセット



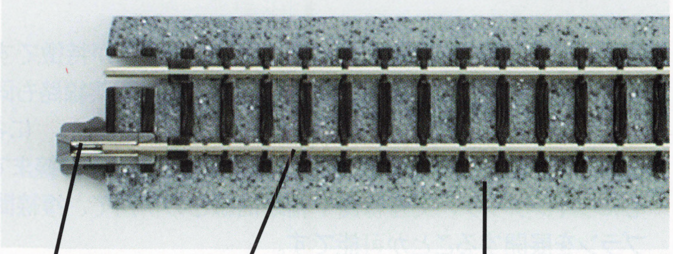
買ってすぐに鉄道模型の運転を楽しめるのがスターターセット・スペシャル。車両・線路・制御機器と、すべての要素が含まれています。また、お好みの車両と組合わせて始められるM(マスター)セットや、線路プランを様々に拡張できるV(バリエーション)セットもご用意。あなたの鉄道を自在に拡張させることができます。

ユニトラックってどんな線路？

ユニトラックの特長

KATOユニトラックは道床付き線路の決定版。連結・取りはずしが簡単で通電不良の心配がないユニジョイナーをはじめ、抜群の安定性を誇るプラスチック道床、世界初のマシン完全内装電動ポイントなどの新機構が盛り込まれています。また、高架線路や複線線路といった豊富な種類と高いシステム性により、手軽で発展性あふれるレイアウト作りを可能としています。
ユニトラックが世界トップクラスの鉄道模型用線路とされるゆえんです。

※写真は原寸大のユニトラック直線線路です。



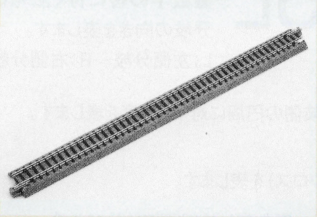
ユニジョイナー
堅牢な構造と、簡単・確実で柔軟性のある接続を実現。通電不良によるフラストレーションのない運転を約束します。

レール
実物に近いリアルな形状を追究。導電性の高いニッケル材使用で、車両への確実な通電性と通電容量（36W：12V3A）を実現。

道床
リアルな形状とカラーリングが特長。複線線路ではコンクリート枕木、高架複線線路ではスラブ軌道を再現し、現代の鉄道情景にもマッチ。

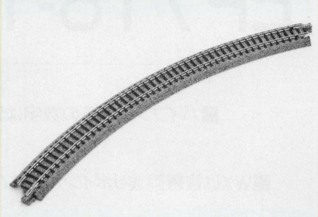
ユニトラックの基本アイテム

■直線線路



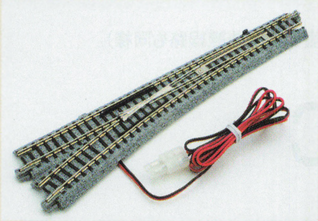
ユニトラックは、直線線路248mmを基準に、その1/4、1/2、3/4の長さの線路を設定しており、レイアウトをブロック感覚で簡単に作り上げることができます。

■曲線線路



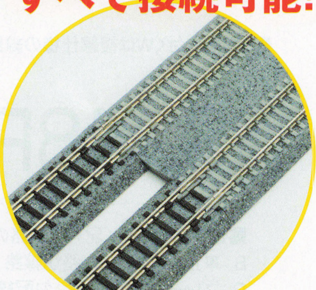
曲線線路は、R315（線路中心線半径315mm）を基準に33mm間隔で各種設定。これらの曲線を組合わせて、さまざまなレイアウトプランが実現可能となっています。

■ポイント、交差線路



道床内完全内装の電動切換式のポイントと、各種交差線路により、鉄道模型の醍醐味である分岐・合流を簡単・確実にお楽しみいただけます。

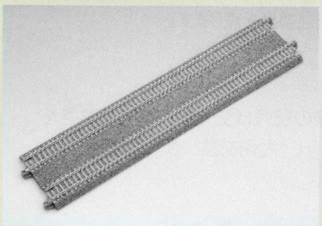
ユニトラックはすべて接続可能!



各種ユニトラックの規格・寸法は統一されており、すべて相互に接続可能です。

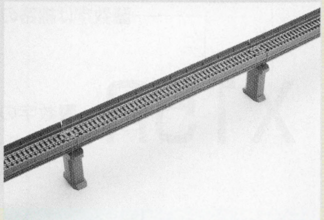
プランを広げるバリエーション

■複線線路



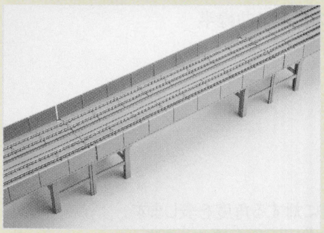
近代的なコンクリート（PC）枕木の表現と、曲線でのカント（傾き）再現が特長。二人ですれ違い運転を楽しむのにも最適です。

■単線高架線路



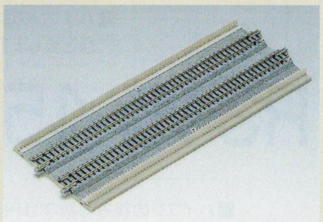
8の字形レイアウトなどの立体交差プランや、鉄橋との接続には欠かせないアイテムです。

■複線高架線路



道床はスラブ軌道を表現、曲線高架ではカント（傾き）を再現。新幹線などの近代的な鉄道にベストマッチ。

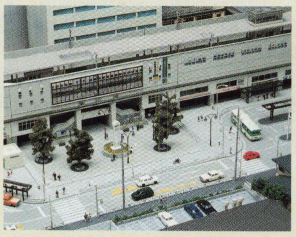
■複線プレート線路



線路間のバラストや側溝、防護柵も再現したリアル派。ジオタウンをはじめとする各種ストラクチャーとの相性も抜群です。

リアルな情景を表現するストラクチャー

鉄道に関するストラクチャー類も豊富で、現代形のジオタウンやなつかしいローカルストラクチャーシリーズなど、多様な「鉄道のある風景」を再現可能です。









～豊富な種類と高いシステム性を誇る～
ユニトラックのラインナップ

KATOのユニトラック線路は豊富なラインナップが特徴です。直線線路は248mmを基準に、その1/4、1/2、3/4の長さの線路を設定しており、鉄橋や複線線路、高架線路も同様の設定なので立体交差も簡単に作ることができます。曲線線路はユニトラックの複線間隔である33mmを基本単位に各種設定され、小さなスペースで運転を楽しめる小半径曲線から、長編成をリアルに楽しむのにうってつけな大半径曲線まで用途・目的によって選べます。また、ポイントは4番と6番を中心にラインナップ、交差線路や補助曲線との併用で、複線間隔の変更やヤードの設定も思いのまま。さまざまなレイアウトプランを展開することが可能です。

ユニトラックの記号について

■直線線路

■Sは直線線路を表します。

S248 ■数字は線路の長さを表します。

■Sの前に付くWは複線仕様の線路を表します（曲線線路も同様）。

WS248PC

■数字の後に付く記号は線路の種類・特性を表します（曲線線路も同様）。
B：車止め線路　C：踏切線路　F：フィーダー線路
G：プレート線路　INC：勾配線路
PC：コンクリート（PC）枕木線路　S：スライド線路　T：鉄橋
U：アンカプラー線路　V：高架線路
AL：アプローチ線路（左）　AR：アプローチ線路（右）

■ポイント

■EPは電動ポイントを表します。

■ハイフンの前の数字は分岐側の曲線半径を表します。

EP718-15L ■数字の後に付く記号は分岐の向きを表します。 L：左側分岐　R：右側分岐

■ハイフンの後ろの数字は分岐側の円周に対する角度を表します。

■WXは複線両渡りポイント（ダブルクロス）を表します。

■数字は複線両渡りポイント全体の長さを表します。

WX310

■曲線線路

■Rは曲線線路を表します。

■ハイフンの前の数字は曲線半径を表します。

R315-45

■ハイフンの後ろの数字は円周に対する角度を表します。
凡例の「45」の場合は45°で、8本で円周を構成します。

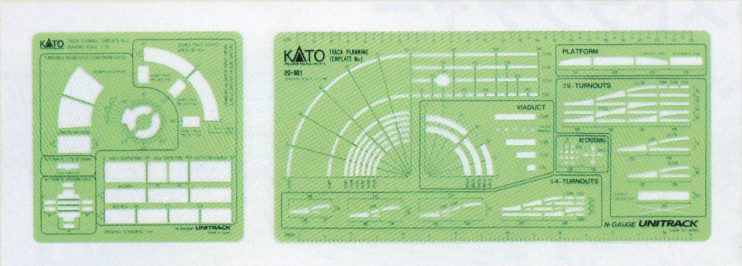
■交差線路

■Xは交差線路を表します。

■数字は線路の交差角度を表します。

X15R ■数字の後の記号は交差側の線路の向きを表します。　L：左側交差　R：右側交差

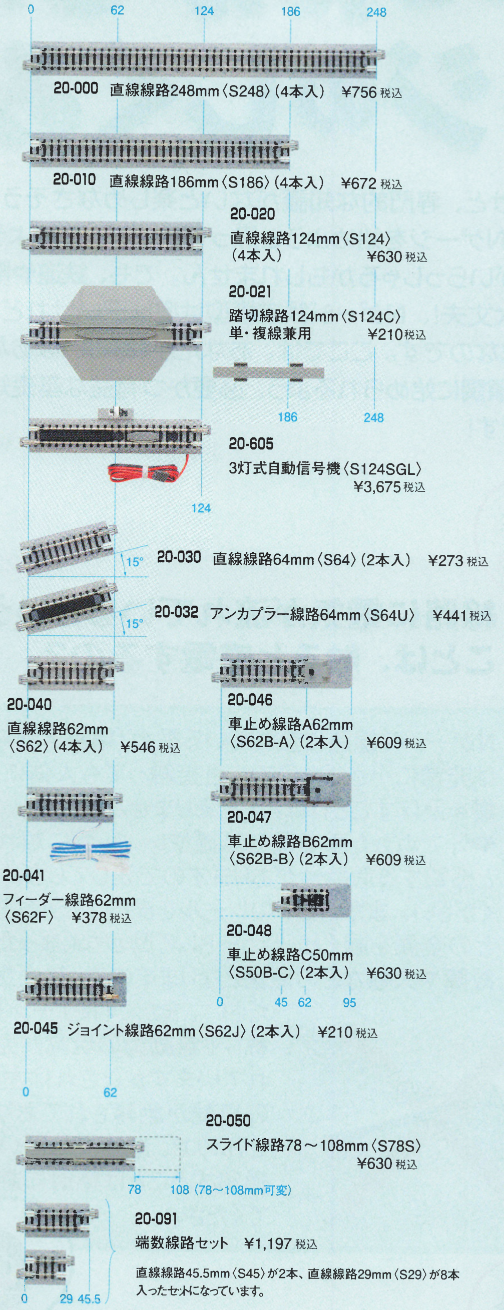
■レイアウトプラン図の作成に重宝！



20-901	レイアウトプラン用テンプレート	¥2,100税込

ユニトラック（Nゲージ）のレイアウトプラン図作成に便利なテンプレートです。これを使えば、ポイントの補助線路の微妙なつながりや、正確さを必要とする複線間隔、複雑に錯綜する立体交差などが、誰にでも簡単に作図することができます。10分の1縮尺で、全ユニトラックと単線／複線高架線路やプラットホームなどの線路と関連したストラクチャーが含まれています。また、全体寸法チェックに便利なように、プレート上下辺にcmとinchの1/10表示のスケールを付けました。ユニトラックをお使いの方には必携のアイテムです。

●直線線路



20-000 直線線路248mm〈S248〉（4本入） ¥756税込

20-010 直線線路186mm〈S186〉（4本入） ¥672税込

20-020 直線線路124mm〈S124〉（4本入） ¥630税込

20-021 踏切線路124mm〈S124C〉 単・複線兼用 ¥210税込

20-605 3灯式自動信号機〈S124SGL〉 ¥3,675税込

20-030 直線線路64mm〈S64〉（2本入） ¥273税込

20-032 アンカプラー線路64mm〈S64U〉 ¥441税込

20-040 直線線路62mm〈S62〉（4本入） ¥546税込

20-046 車止め線路A62mm〈S62B-A〉（2本入） ¥609税込

20-041 フィーダー線路62mm〈S62F〉 ¥378税込

20-047 車止め線路B62mm〈S62B-B〉（2本入） ¥609税込

20-048 車止め線路C50mm〈S50B-C〉（2本入） ¥630税込

20-045 ジョイント線路62mm〈S62J〉（2本入） ¥210税込

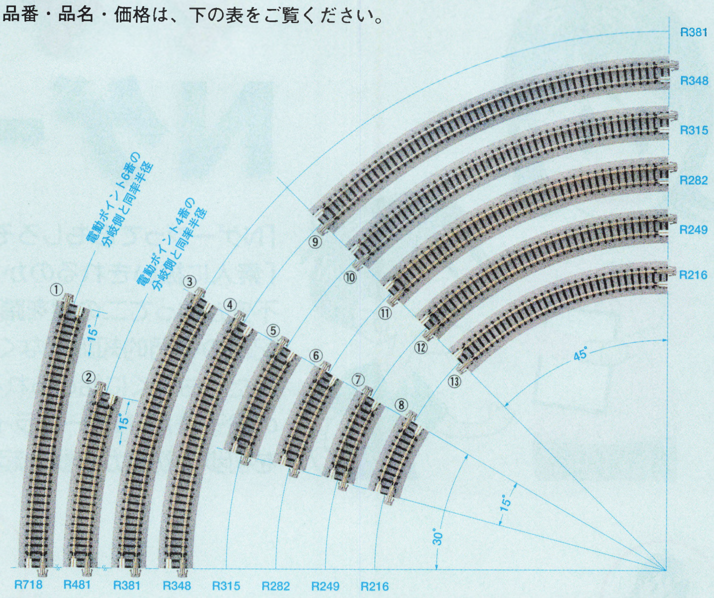
20-050 スライド線路78～108mm〈S78S〉 ¥630税込

20-091 端数線路セット ¥1,197税込

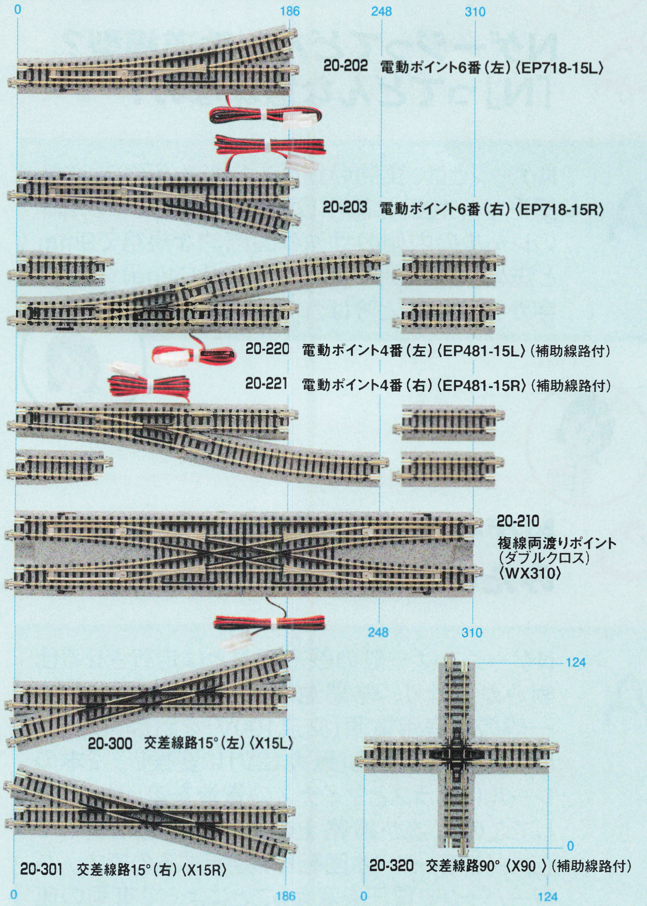
直線線路45.5mm〈S45〉が2本、直線線路29mm〈S29〉が8本入ったセットになっています。

●曲線線路

品番・品名・価格は、下の表をご覧ください。



●ポイント／交差線路　価格は下の表をご覧ください。



20-202 電動ポイント6番（左）〈EP718-15L〉

20-203 電動ポイント6番（右）〈EP718-15R〉

20-220 電動ポイント4番（左）〈EP481-15L〉（補助線路付）

20-221 電動ポイント4番（右）〈EP481-15R〉（補助線路付）

20-210 複線両渡りポイント（ダブルクロス）〈WX310〉

20-300 交差線路15°（左）〈X15L〉

20-301 交差線路15°（右）〈X15R〉

20-320 交差線路90°〈X90〉（補助線路付）

■ユニトラック　曲線線路／ポイント／交差線路

品番	品名	略号	価格	写真番号
20-170	曲線線路R216-45°（4本入）	R216-45	¥672税込	⑬
20-171	曲線線路R216-15°（4本入）	R216-15	¥588税込	⑧
20-100	曲線線路R249-45°（4本入）	R249-45	¥672税込	⑫
20-101	曲線線路R249-15°（4本入）	R249-15	¥588税込	⑦
20-110	曲線線路R282-45°（4本入）	R282-45	¥756税込	⑪
20-111	曲線線路R282-15°（4本入）	R282-15	¥588税込	⑥
20-120	曲線線路R315-45°（4本入）	R315-45	¥756税込	⑩
20-121	曲線線路R315-15°（4本入）	R315-15	¥588税込	⑤
20-130	曲線線路R348-30°（4本入）	R348-30	¥672税込	④
20-132	曲線線路R348-45°（4本入）	R348-45	¥840税込	⑨
20-140	曲線線路R381-30°（4本入）	R381-30	¥672税込	③

品番	品名	略号	価格	写真番号
20-150	曲線線路R718-15°（4本入）	R718-15	¥672税込	①
20-160	曲線線路R481-15°（4本入）	R481-15	¥630税込	②
20-202	電動ポイント6番（左）	EP718-15L	¥2,100税込	
20-203	電動ポイント6番（右）	EP718-15R	¥2,100税込	
20-220	電動ポイント4番（左）	EP481-15L	¥2,940税込	
20-221	電動ポイント4番（右）	EP481-15R	¥2,940税込	
20-210	複線両渡りポイント（ダブルクロス）	WX310	¥5,880税込	
20-300	交差線路15°（左）	X15L	¥840税込	
20-301	交差線路15°（右）	X15R	¥840税込	
20-320	交差線路90°	X90	¥1,365税込	

ママにもわかる！Nゲージのしくみ



「Nゲージっておもしろそうだけど、専門的な知識がないと楽しめなさそう…」「素人に扱いきれるのかな…」Nゲージを始めようと思っていても、このような不安があって二の足を踏む方がいらっしゃるかもしれません。でも、鉄道や電気配線の専門的知識がなくても大丈夫!、Nゲージ鉄道模型は奥は深いけれど、どなたでもすぐに始められる趣味なのです。ここでは、あなたが(あるいはあなたのお子様が)Nゲージライフを順調に始められるよう、必要かつ有益な基礎知識を初歩の初歩から説き起こします!

Q Nゲージってどんな鉄道模型？「N」ってどんな意味なの？

A Nゲージとは、実物の鉄道を1/150(新幹線や外国形は1/160)に縮小した模型のことです。2本のレールの内側の寸法は国際的な規格で9mmと決められており、この数字の9(Nine)の頭文字からNゲージと呼ばれています。

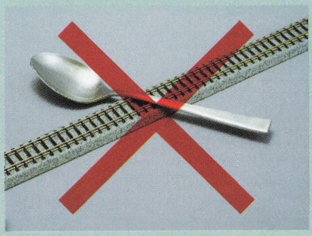
Q Nゲージって鉄道のオモチャみたいに電池で走るの？

A Nゲージでは一般の鉄道玩具とは走行させる仕組みが異なり、乾電池は使用しません。まず、一般の家庭用電源(交流100V)を制御機器(パワーパック)で直流(最大12V)に変換し、2本のレールにプラスとマイナスの電流を流します。そしてこの電流が線路上の車両に車輪を介して伝わり、モーターが回転して走行するのです。パワーパックで電圧を変えることによって車両の速度が、プラスとマイナスを入れ換えることによって進行方向が変わります。このように車両を外部からコントロールすることにより、実物同様のリアルな運転が楽しめるわけです。



Q 線路に電気が流れているということは、触ると感電するの？

A Nゲージの線路に流れている電力(電圧×電流)は非常に小さなもので、直接触っても人体に影響を及ぼすことはほとんどありません。ただし、水や汗でぬれた手で電気装置やレール面に触れると感電する危険性がありますので決してしないでください。また、2本のレールをまたぐように鉄などの金属を置くと、ショートして動かなくなったり故障や火事などの原因となりますので、ご注意ください。また、「Nゲージ」と称して無動力の玩具が売られていますが、これは左右の車輪が絶縁されておりませんので、線路上に置いて通電することは絶対に避けてください。



Q 鉄道模型と鉄道オモチャの違いって何？

A これは厳密な定義があるわけではありませんが、一つの考え方として、例えば幼児が放り投げても壊れないように、リアルな表現をある程度犠牲にして頑丈さを優先しているのが玩具で、リアルな表現を追究する代わりにそこまでの頑丈さを保証していないのが模型であると言うことはできます。KATO製品に必ず「対象年齢　8歳以上」と表記されているのはそういった意味合いもあるのです。普通に触っていて簡単に壊れることはありませんが、「オモチャよりは多少デリケートな物」であることを念頭に置いて取り扱っていただければ、より末永くKATO製品をご愛用いただけるものと思います。

Q KATOの線路で他社製品の車両を走らせることはできるの?

A KATOのNゲージは直流(DC)2線式という方式で、これは2本のレールの内側の寸法(軌間=ゲージ)とともに国際的に定められた各社共通の規格です。従って、KATOのユニトラック線路に他社や外国製の車両を走らせたり、逆に他社の線路にKATO製の車両を走らせることも可能です。

Q しばらくぶりに押し入れからNゲージを出して走らせようとしたら動かないけど、これは故障なの?

A まず、パワーパックのコンセントがつながっているか、パワーパックの電源ランプが点灯しているか、そしてパワーパックと線路の配線が確実に接続されているかを確かめてください。それでも動きがギクシャクしたり動かなかった場合、主な原因として線路や車輪の汚れによる通電不良が考えられます。KATOから発売されているユニクリーナー(品番24-020)を布や歯ブラシにつけて、線路や車輪を清掃してみてください。また、線路表面に油分が残っていると、走行に影響を及ぼすこともありますので、走行前には線路を乾拭きしていただくと、より快適な走行をお楽しみいただけます。



Q パワーパックの目盛り一杯で走らせるとカーブで脱線するけど、これは不良品なの?

A 速いスピードで急カーブに進入した場合はもちろん脱線してしまいますので、目安として直線線路2本(約50cm)を通過するのに1秒かかる位のスケールスピード(時速300キロの場合)を意識した運転を楽しんでください。
パワーパック スタンダードSの最高出力12Vで運転した場合、直線では秒速約70cmとなりますので、コントローラー最大では、時速約400キロで走行している事になります。新幹線の最高時速が300キロですから、それより速い事になります。
また、実際の鉄道では、幹線クラスの曲線でも、半径400メートル位の急曲線が最小とすると、Nゲージスケールの1/150では約270cmとなります。ユニトラックの曲線半径はR718mm～R216mmですから、実際では考えられないくらいの急カーブなのです。
鉄道模型は、決してスピードを競って楽しむものではありません。スケールスピードを意識して走らせる事で脱線も防げますし、何よりも周りの情景との対比で実感的になる事でしょう。

Q 鉄道模型は、専門用語が多くて、とっつきにくいイメージがあるけど…

A 確かに鉄道模型では、実物のものも含めて専門用語が多く、ビギナーの方には意味がわからない場合もあるかと思います。そこで、96ページに用語集を設けました。本書に出てくる用語でわからないものがあったら、ぜひご参照ください。

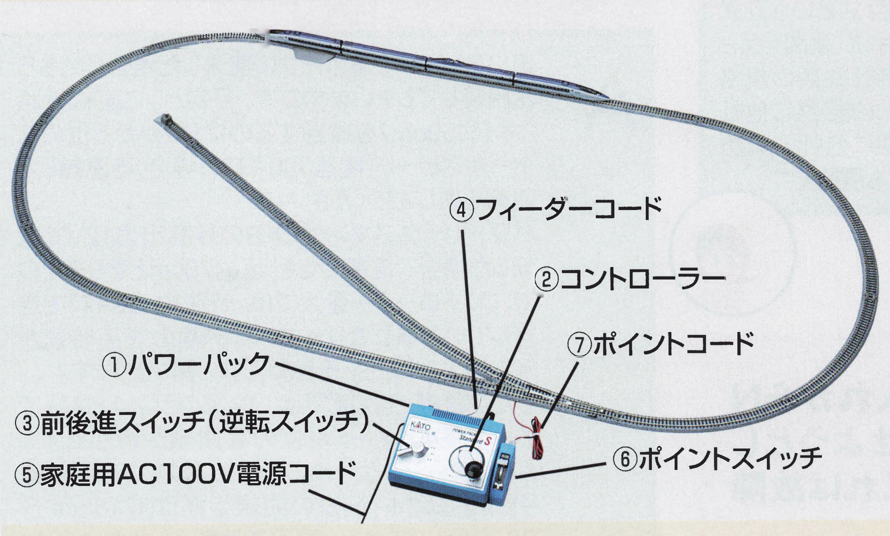


Q 「リアルな運転を楽しむ」ってどういうこと?

A Nゲージ鉄道模型の運転の楽しみというのは、ひと言にすれば「リアルな車両模型による鉄道遊び」に他なりません。車両模型がリアルであれば価値が大きいのと同じように、実物の運転規則に則って走らせられれば、より楽しみが増すわけです(模型としての省略や割り切りも必要ですが…)。
リアルな運転の楽しみ方については「実践編」で解説していきますが、その際の前提として一つ覚えておきたいのが「左側通行の原則」です。日本の鉄道は自動車と同じように左側通行ですが、これをNゲージでも意識して、複線線路での走らせ方、駅での交換、ポイントや引き込み線の配置などに反映させるというわけです。

さあ、線路をつないで走らせてみよう!

ここからは、ユニトラックを組んだり必要な配線を済ませて車両を走らせるまでのプロセスや、ユニトラックのさまざまな使い方についていろいろと解説してみましょう。各項目をじっくり読んでマスターすれば、あなたも立派なNゲージャー(Nゲージを楽しむ人のこと)の仲間入りです!



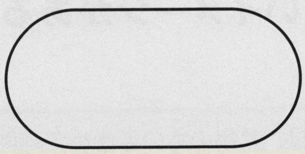
←左写真はユニトラックの線路配置の基本例です。フィーダー(線路への列車走行用電流供給配線)や電動ポイントの電気配線も、ユニトラックシステム独特のワンタッチコネクター方式により、ごく簡単にできるのが特長です。

①パワーパック…鉄道模型を走らせるための電源装置です。
②コントローラー…走行車両の速度を制御します。
③前後進スイッチ(逆転スイッチ)…走行車両の進行方向(前進・後進)を切り替えます。
④フィーダーコード…パワーパックから出力される走行用の電流(直流0〜12V)を線路へと導くコード(青/白)です。
⑤家庭用AC100V電源コード…パワーパックへの電源コードで、ご家庭のコンセントをご利用いただけます。
⑥ポイントスイッチ…電動ポイントの開通方向を切り替えるためのスイッチです。
⑦ポイントコード…ポイントスイッチから電動ポイントへと切り換え用電流を導くコード(赤/黒)です。

線路プランのいろいろ どのプランにするか選ぼう!

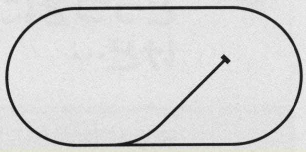
線路プランにおける、代表的なパターンを見てみましょう。自分で線路プランを考えるというのは一見難しいようにも思えますが、要はこれらの要素を組み合わせて考えれば良いのです。

■長円形エンドレス

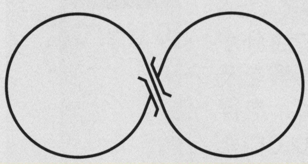


※エンドレス:線路が一周していて終わり(エンド)が無い(レス)線路プラン

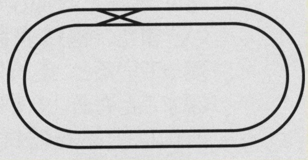
■エンドレス+ポイント



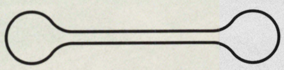
■高架・立体交差



■複線レイアウト

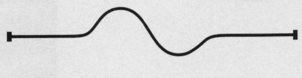


■ドッグボーン



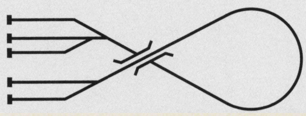
※ドッグボーン:犬がくわえる骨のような形状のこと

■ポイント・ツー・ポイントI

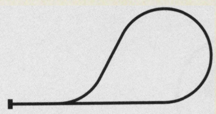


※ポイント:ここでは、分岐の「ポイント」ではなく、終端のこと

■ポイント・ツー・ポイントII

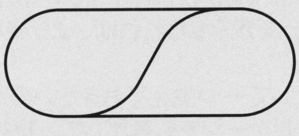


■P字形リバース

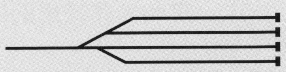


※リバース:もどってくること

■エンドレス+リバース

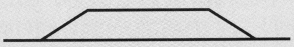


■ヤナギ線

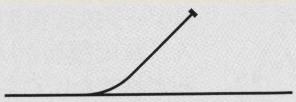


※1本の線路からヤナギの枝のように何本にも分かれていく線路配置

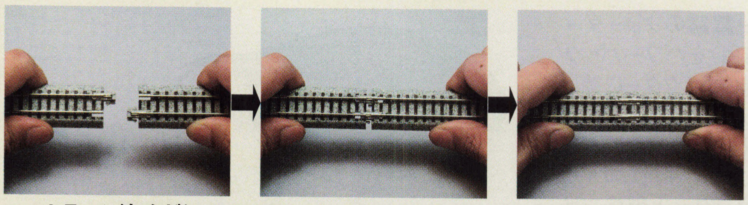
■待避線



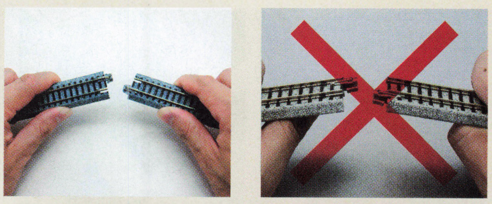
■引込線



線路のつなぎ方・はずし方
つなぐ時、はずす時は線路を水平に持って!



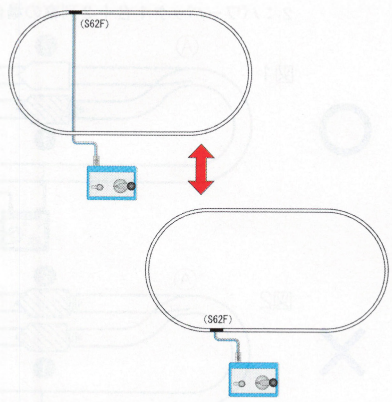
ユニトラック線路どうしを水平にして、互いのユニジョイナー(線路連結用部品)にレールを少しずつ入れてまっすぐ押し付けます。パチンという音とともに確実につながり、車両の走行などで緩むことはありません。



ユニトラック線路は片方の線路を押さえ、もう一方を水平に軽く手前に折るようにしながら引き抜くと、簡単にはずれます。はずす場合、無理に上下に折り曲げるとユニジョイナー部が破損する恐れがありますので、ご注意ください。

フィーダー線路の入れ方
パワーパックの近くになるよう工夫しよう!

ユニトラックでは、パワーパックから線路への給電(走行用電流供給)は専用のフィーダー線路で行います。本書のレイアウトプランなどをみてユニトラックを組み立てた場合、フィーダー線路の位置がパワーパック(運転位置)から離れてしまう場合があります。こういった場合、運転位置から近い位置の線路とフィーダー線路を振替えることにより、短い距離で接続できる場合もあります。たとえば、フィーダー線路62mm(S62F)+直線線路186mm(S186)の合計は248mmで、これは直線線路248mm(S248)と互換性があるわけです。



■フイーダー線路を入れる場所は…

図1のように、1本の線路に対してフィーダー線路は1本となります。図2のようなエンドレスも同様です。また、図3のように形が複雑なレイアウトでも、基本的にエンドレスであれば同じことになります。図4のように、ポイントによって線路が枝分かれした形の線路配置では本線側、すなわちもっとも手前の分岐の手前にフィーダー線路を組み込むと、ポイントの開いた線にのみ電流が流れます。分岐側にフィーダー線路を入れると他の線に電気が流れず走行できません。

図1

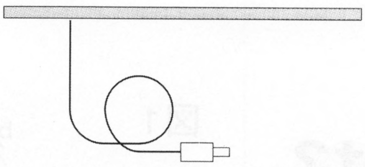


図2

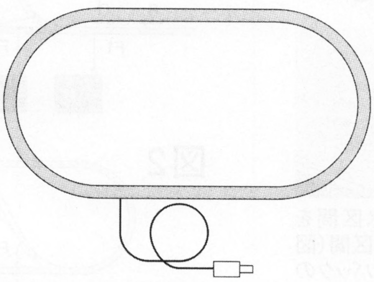


図3

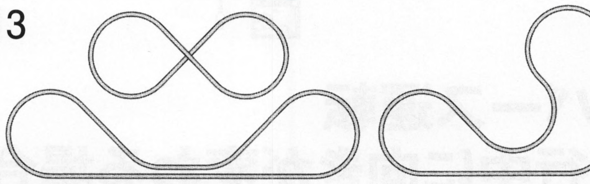
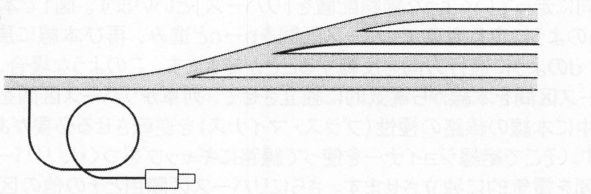
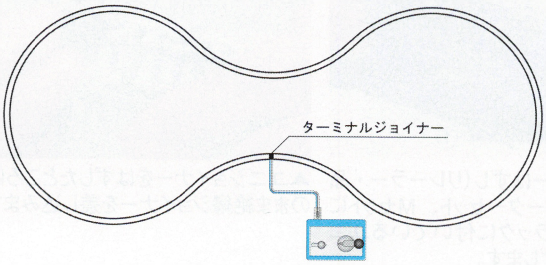


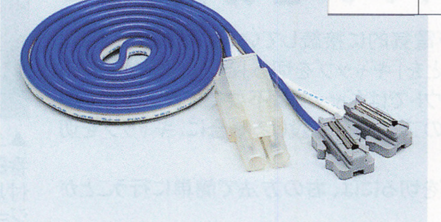
図4



■フイーダー線路が入らない場所は…

曲線部の途中やポイントが轍轅している所など、直線のフィーダー線路S62Fが入れられない場合は、ターミナルユニジョイナー(品番24-818)を使うと、ユニジョイナー部にフィーダーを設けることができます。

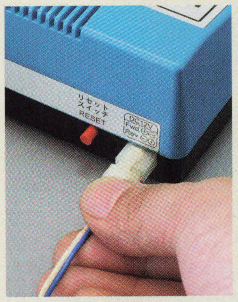


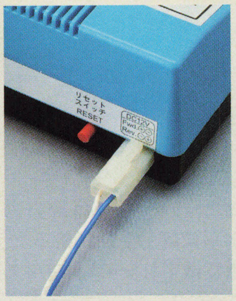


24-818	ターミナルユニジョイナー
	¥368税込

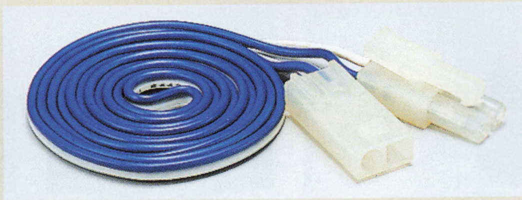
曲線区間の途中など、フィーダー線路が入らない場所のユニジョイナー部に入れて、フィーダーを設けられます。ユニジョイナーはずし付。全長90cm
※ご使用に際しては極性にご注意ください。

線路→パワーパックの配線 長さが足りない時は、延長コードを使おう!



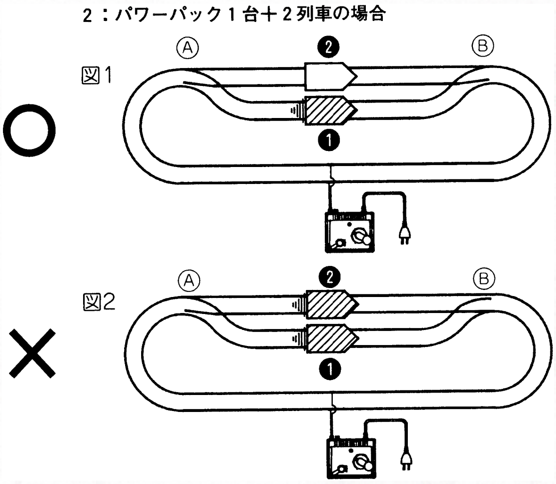


フィーダー線路のフィーダーコード（青白）をパワーパック背面右側のコネクターに差し込みます。コネクターには上下がある（可動式の突起がある方が上）ので注意してください。コネクター上部のツメがパワーパック側の突起に引っ掛かって「カチッ」と音がすれば接続完了です。



フィーダー線路からパワーパックまでの距離が離れていてフィーダーコードが届かない場合は、別売の延長コードDC用（品番24-825）を使って延長することができます。

1本の線路で2本の列車を走らせるには 待避線のポイントは常に同じ向きに!



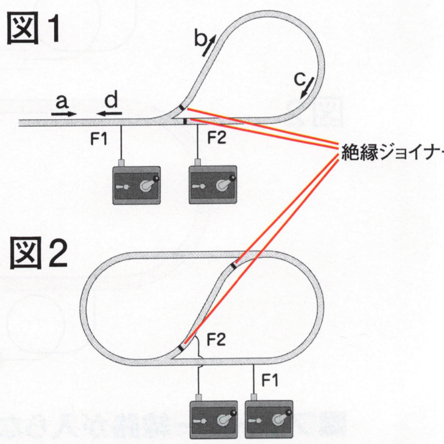
「エンドレス」+「待避線」のプラン（ユニトラックM2セットに相当→31ページ）を作ると、2本の列車を交互に走らせることができます。ここでは、その場合に必要なポイントの設定を解説しましょう。

図1では、ポイントA、Bともに曲線側に切り換わっているので、❶列車は走行しますが❷列車は走行しません（待避状態）。ポイントをA、Bともに直線側に切り換えると❷列車が走行します。

図2のようにポイントA、Bがそれぞれ曲線側、直線側になっていると、両方の列車が同時に進行し、ポイントBのところでぶつかってしまいます。このように、待避線のポイントは常に両側とも同じ方向に合わせておく必要があります。

※電動ポイント4番の場合、直線側、曲線側とも「選択式」に設定した場合に相当します。詳しくは電動ポイント4番の取扱説明書をご参照ください。

リバース運転 走行中に向きが変わる場合の配線は?



P字形の線路を通って列車がぐるりと向きを変え、もと来た線路を反対方向に走っていくような線路配置を「リバース」といいます。図1で本線をaのように走る列車がリバース区間をb→cと進み、再び本線に戻ると、dのように進行方向を反転することができます。このような場合、リバース区間を本線から電気的に独立させて、列車がリバース区間を走行中に本線の線路の極性（プラス・マイナス）を逆転させる必要があります。そこで絶縁ジョイナーを使って線路にギャップをつくり、リバース区間を電気的に独立させます。さらにリバース区間用とその他の区間用にそれぞれのフィーダー線路とパワーパックが必要となります。

図2はエンドレスを斜めに横切る形のリバースで、これもリバース区間と本線をギャップで区切り、同様の配線を行います。

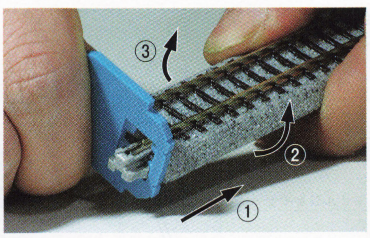


列車がリバース区間を走行中に、本線区間（図中F2）のパワーパックの「前進・後進」スイッチを切り換えます。

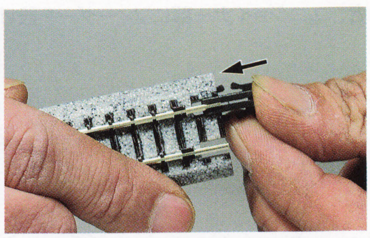
絶縁ジョイナーへの交換 簡単にギャップを切れます!

「ギャップ」とは線路が電気的に接続していない状態のことで、ギャップを設置することを「ギャップを切る」といいます。ユニトラックの通常のレイアウトではギャップは不要ですが、上記のリバース運転など、複数のフィーダーを設ける場合に、ギャップを切る必要が生じます。

ユニトラックでギャップを切るには、右の方法で簡単に行うことができます。



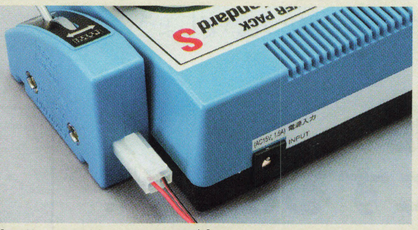
▲ユニジョイナーはずし（リレーラー・品番24-000やスターターセット、Mセットに付属）でユニトラックに付いているユニジョイナーをはずします。



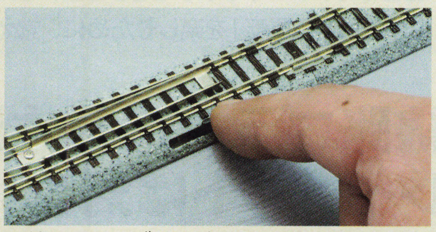
▲ユニジョイナーをはずしたところに、そのまま絶縁ジョイナーを差し込みます。

電動ポイントの配線
ポイントスイッチで簡単・確実!



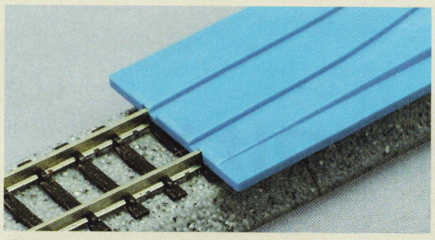


ユニトラックのポイントは電動式となっており、遠隔操作が可能です。配線は、パワーパックの右側面にポイントスイッチを差し込み、ポイントからのコード（赤・黒）をポイントスイッチ背面に接続するだけで、簡単に行えます。

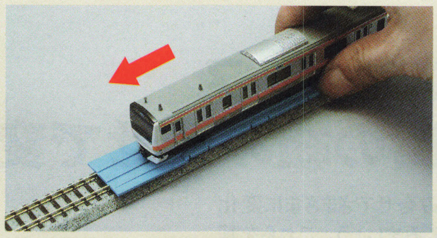


配線を行なわずに、ポイント本体に付いているレバーを直接手動操作して切り換えることも可能です。

車両ののせ方
リレーラーを使えば簡単!



車両を線路にのせるには、リレーラー（品番24-000・スターターセット、Mセットにも付属）を使います。まず、端面の溝を線路に合わせて…



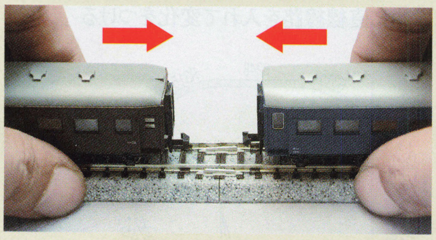
リレーラー上に車両を置き、線路に向って静かに滑らせます。



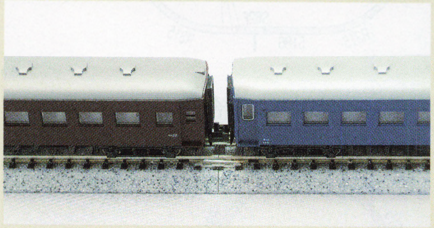
これで簡単に、車輪を線路にのせることができました。なお、リレーラーの使用は十分な長さ（30cm以上）の直線線路上で行ってください。

車両のつなぎ方、はずし方
カプラー（連結器）の種類によって異なります

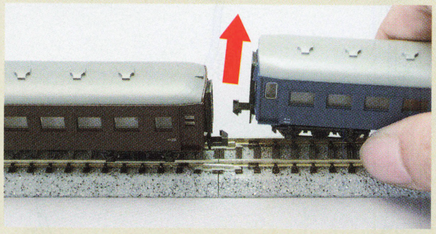
■アーノルドカプラー、KATOカプラーの場合



車両を直線線路の上に置き、静かに近づけます。

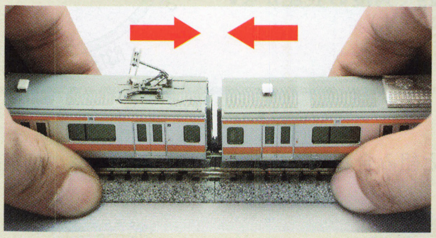


強く押し付けなくても、連結は完了します。

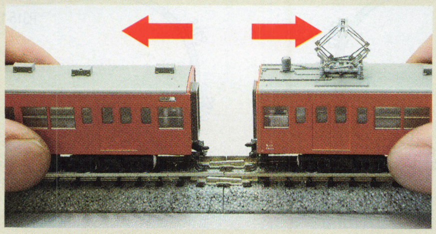


はずす時は、片側の車両を持ち上げて行います。

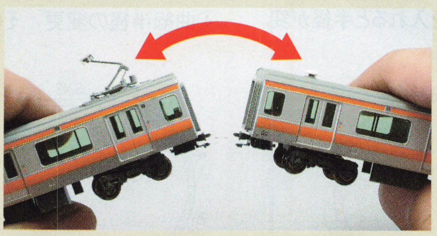
■KATOカプラー密連形の場合



車両を直線線路の上に置き、軽く押し付けて連結します。



はずす時、台車マウント式の場合は両側から引っ張るようにします。



ボディマウント式の場合は、上に折り曲げるようにしてはずしてください。

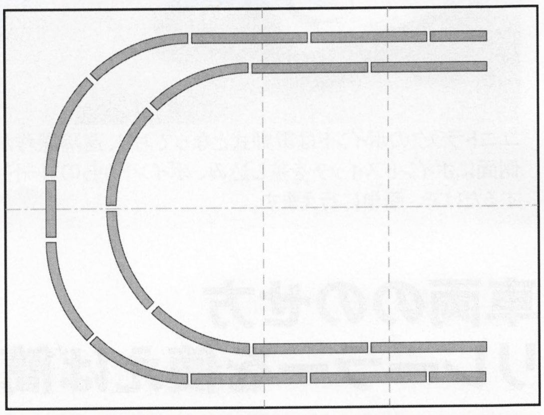
※新幹線車両など、一部製品で異なるタイプのカプラーを装備している製品のつなぎ方・はずし方については、各車両の説明書をご参照ください。

ユニトラックの使い方、教えます!

ここでは、ユニトラックをさまざまに使いこなすための、ヒントやテクニックを解説します。少々難しい部分もありますが、「ひと味違う運転」を楽しむために、覚えておいて損はないでしょう。

線路プランの基本形 レイアウトは対称にすると簡単!

「自分でレイアウトプランを立てる」といっても、何もないところからプランを生み出すのはなかなか難しいもの。そこでまず、決まった角度(90°、180°)ごとに、また、中心線などを軸として対称に線路を敷くことを考えれば良いでしょう。これを基本として、部分的に曲線の変化をつけたり、待避線や分岐線を加えていけば、さまざまなオリジナルプランを簡単に作ることができます。

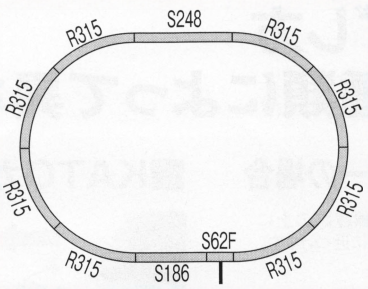


各種線路を使ったエンドレス 曲線線路や端数線路の組み合せで変化をつけよう!

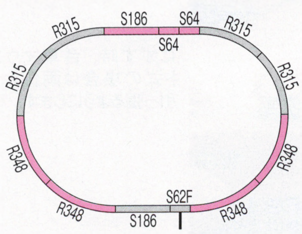
単純なエンドレスの線路プランも、各種線路の組み合せでさまざまに変化を付けることができます。以下にその具体例を見てみましょう。これらを基本に直線線路や待避線、ヤードを加えるだけでも、さまざまなバリエーションの線路プランが展開可能となります。

■基本形：曲線線路R315-45°を使った単線エンドレス

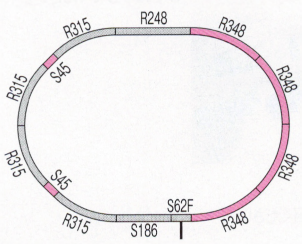
このプランを基本として、各種線路(色付きで表示)を使ったバリエーションをご紹介しています(図中の曲線線路で角度の表記がないものは45°を使用しています)。



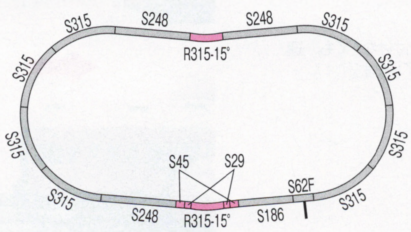
①曲線線路R348-45°と組み合わせて変化をつける



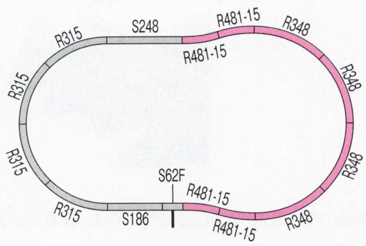
②途中に「端数線路」を入れると半径が変わる



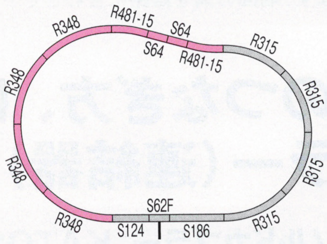
③短い曲線線路の効果的な使い方



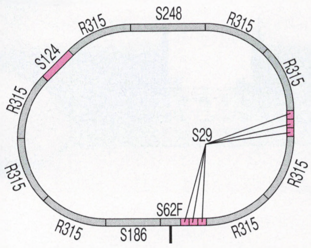
④曲線半径の変更　その1



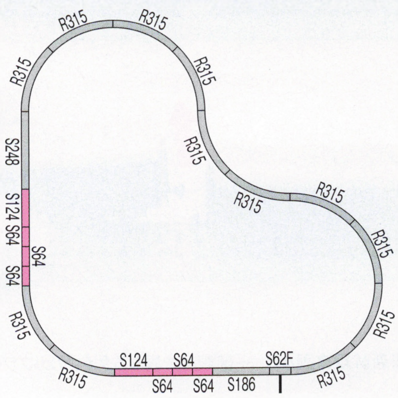
⑤曲線半径の変更　その2



⑥途中に直線線路を入れて変化をつける

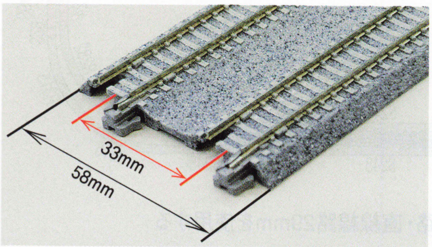


⑦曲線をS字形に組む場合

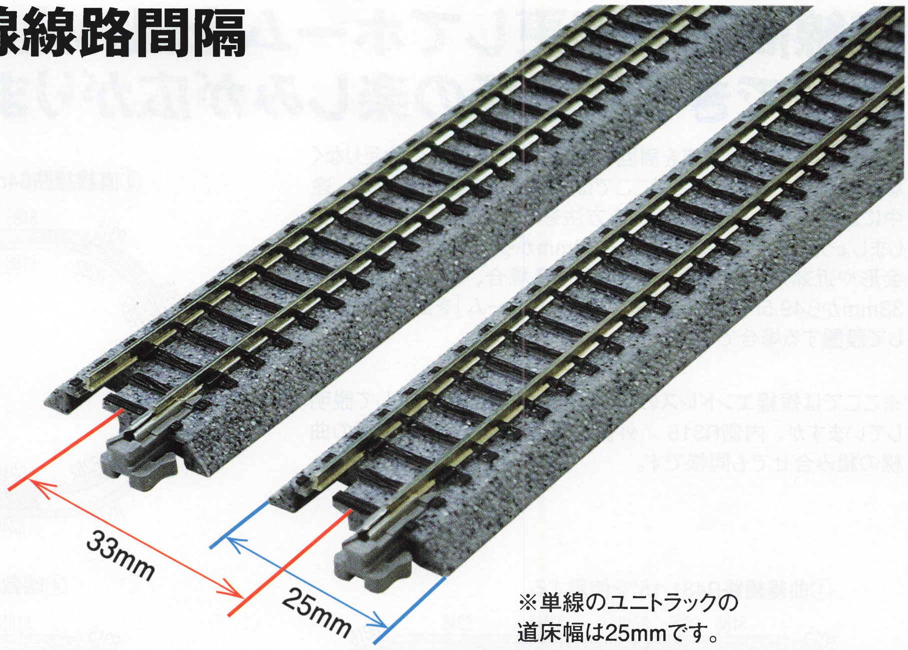


ユニトラックの複線線路間隔基本は33mm！

ユニトラックでは、基本の複線線路間隔（複線にした場合の線路中心間の距離）をNゲージとして実感的に見える33mmに設定しています。曲線線路の半径は、R216～R414の間で33mmごとにラインナップされていますので、複線エンドレスの複線線路間隔も33mmに設定されています。



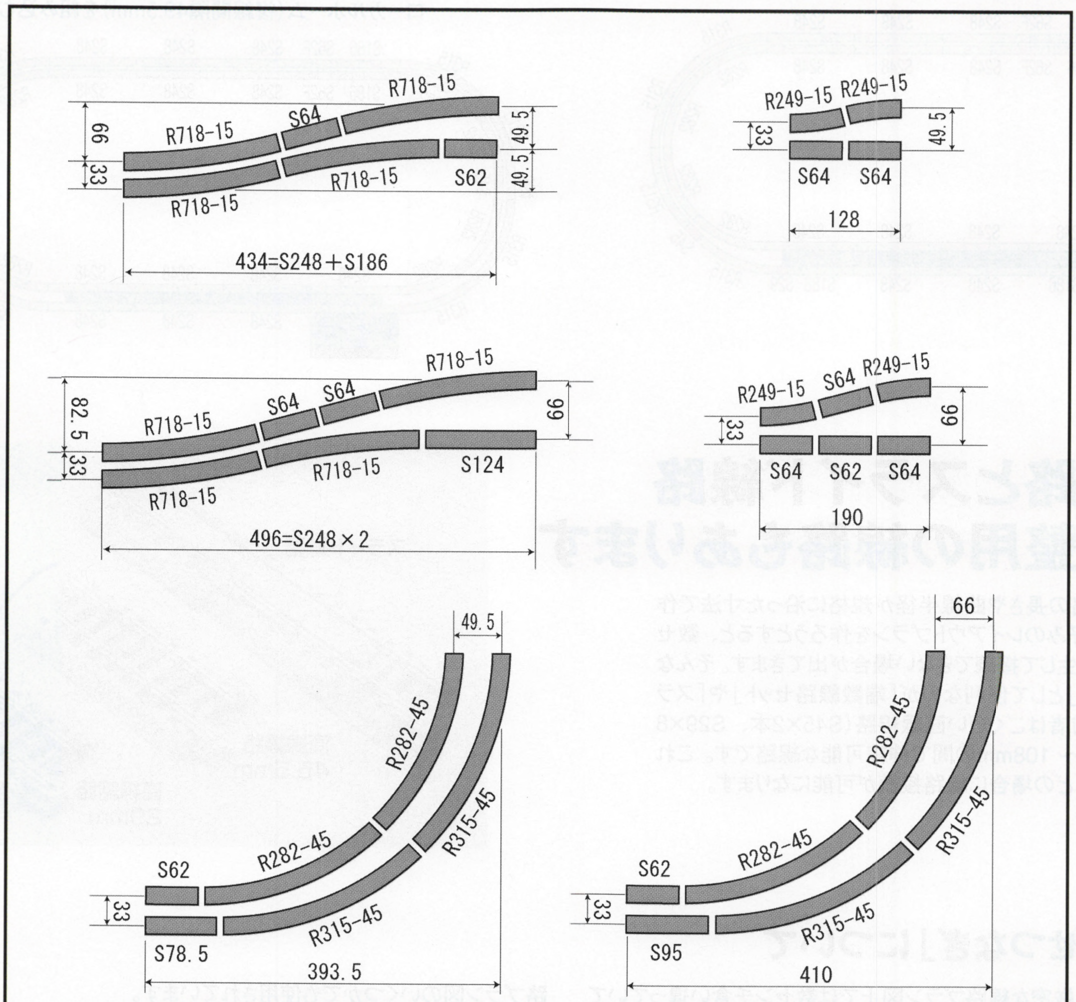
複線線路（写真）や複線高架線路、複線プレート線路の複線線路間隔も、すべて33mmで統一されています。



※単線のユニトラックの道床幅は25mmです。

線路間隔を変更するには

6番ポイントを対向させる場合（複線間隔49.5mm）やプラットホームを線路間に入れる場合（複線間隔66mm。ローカルホームの場合は49.5mm）など、線路間隔を変更したい時があります。下図を参考に、33→49.5、33→66、へ線路間隔を変更してください。



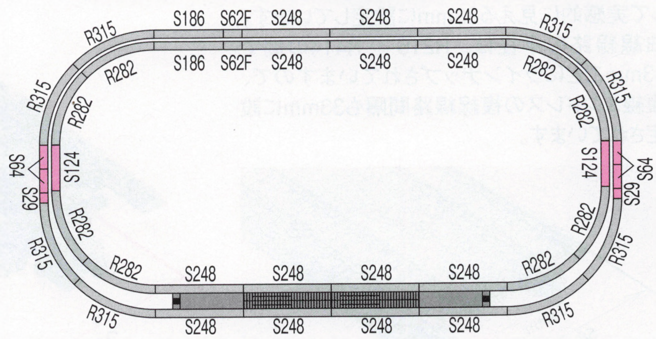
※S78.5はスライド線路でつくります。
※S95はスライド線路でつくります。

複線間隔を変更してホームを組み込む 駅ができると運転の楽しみが広がります

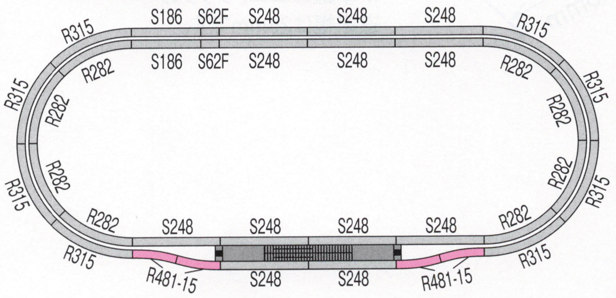
単純なエンドレスで列車を周回させるだけでは、すぐに物足りなくなってしまうでしょう。そこでここでは、エンドレスを複線にして、途中に島式ホームの駅を設定する方法をいくつか考えてみることにしましょう。①～④は複線間隔を33mmから66mmに変更して都会形や近郊形の島式ホームを設置する場合、⑤は複線間隔を33mmから49.5mmに変更して「ローカルホーム」を島式ホームとして設置する場合です。

※ここでは複線エンドレスの内側R282 ／外側R315として説明していますが、内側R315 ／外側R348のような、他の半径の曲線の組み合せでも同様です。

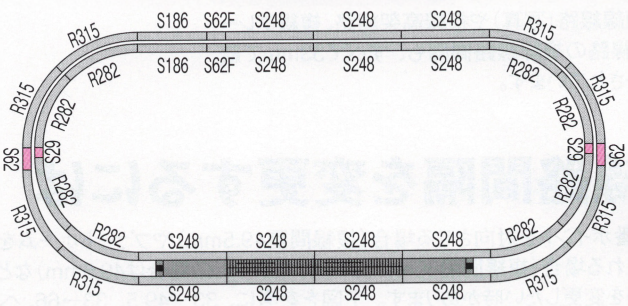
③直線線路64mm、端数線路・直線線路29mmを使用する



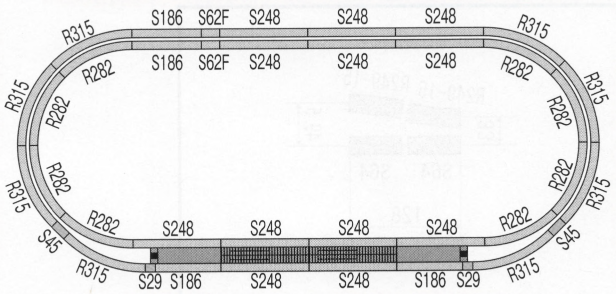
①曲線線路R481-15°を使用する



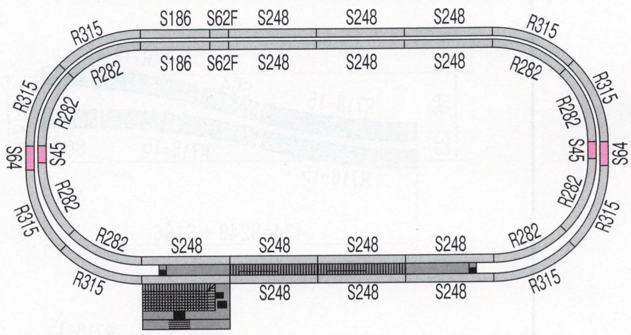
④端数線路・直線線路29mmを使用する



②端数線路・直線線路29mm、直線線路45mmを使用する

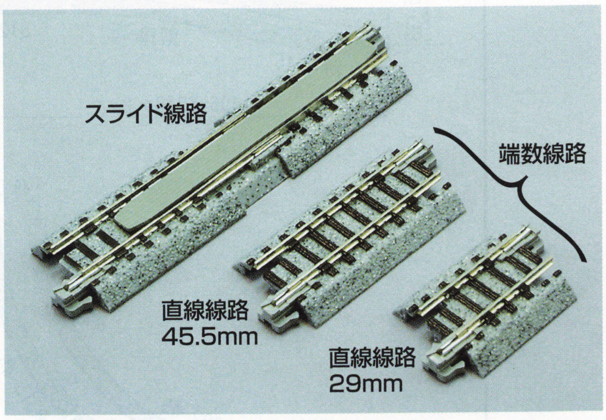


⑤端数線路・直線線路45mmを使い
ローカルホーム（複線間隔49.5mm）を組み込む



端数線路とスライド線路 寸法調整用の線路もあります

ユニトラックは線路の長さや曲線半径が規格に沿った寸法で作られていますが、好みのレイアウトプランを作ろうとすると、数センチの食い違いが生じて接続できない場合が出てきます。そんな時に「寸法調整用」として便利なのが「端数線路セット」や「スライド線路」です。前者はごく短い直線線路（S45×2本、S29×8本入）、後者は78 ～ 108mmの間で伸縮可能な線路です。これらを使えば、ほとんどの場合に線路接続が可能になります。

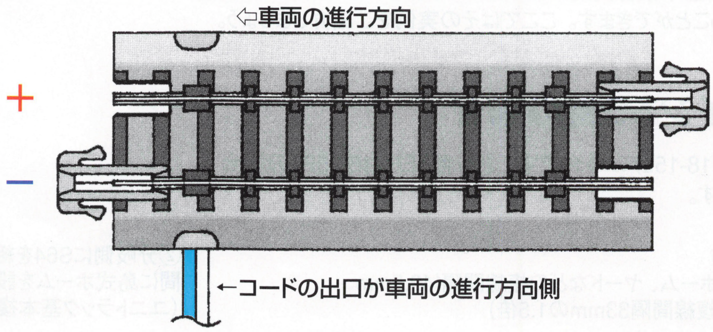


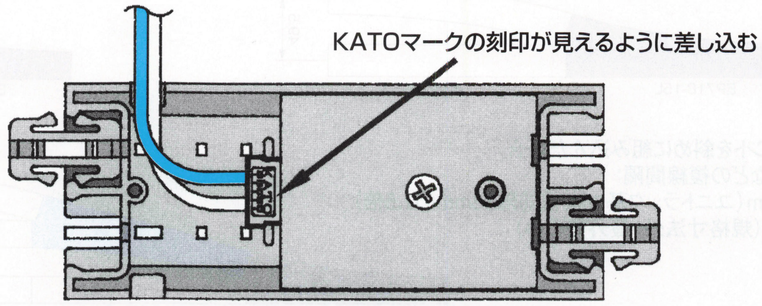
■「なじませつなぎ」について

ユニトラックでは、厳密な線路プラン図上では数センチ食い違っていても、道床やユニジョイナーの柔軟性により寸法誤差を吸収して接続可能となる場合も多く、これを「なじませつなぎ」と呼んでいます。当書の線路プラン図のいくつかでも使用されています。
ただし、接近したポイントやクロス線路などで閉ざされた短い区間など、「なじませつなぎ」ではつながらない場合もあります。

フィーダー線路の向きについて 正しい配線で進行方向を統一しよう

Nゲージでは「進行方向右側プラス前進」（車両の進行方向に向って右側の線路が＋極の時に前進する）という大原則があります。これを統一しないと車両の進行方向が定まらず、場合によっては走行不能におちいります。また、日本形の場合は複線の本線では左側通行の原則に従う必要もあります。
この2つの原則を守るために、まずフィーダー線路はコードの出口が線路の進行方向になるような向きに組み込みます（上図）。
また、フィーダー線路を裏返した時、青白コードからのプラグが、KATOの刻印が見える側で接続されているかどうかを確認してください（下図）。
この2点に気を付ければ、フィーダー線路を複数組み込んだレイアウトでも、進行方向のトラブルを回避することができます。

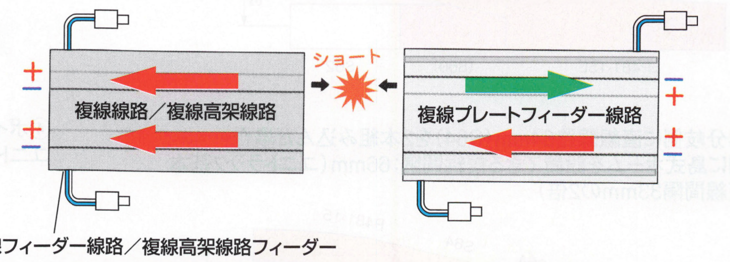




複線タイプ線路のフィーダーの向きについて 正しい配線で進行方向を統一しよう

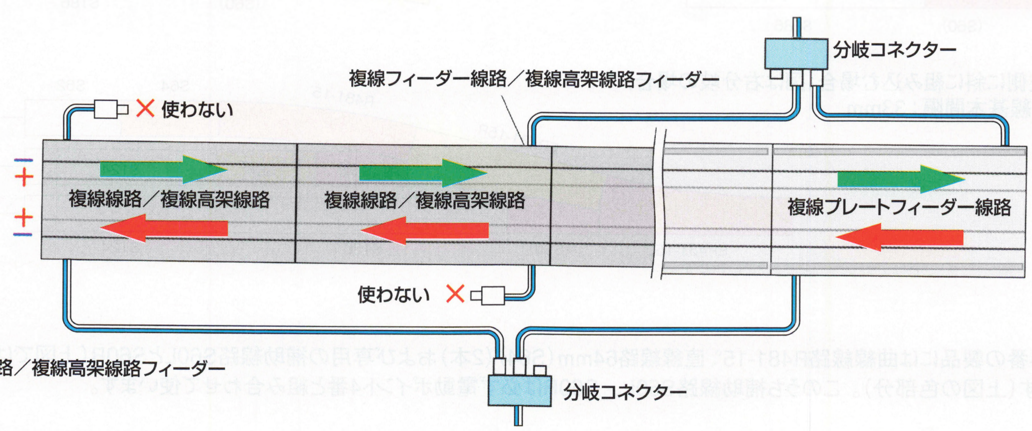
ユニトラックの複線タイプの線路には、複線線路・複線高架線路・複線プレート線路の3種類がありますが、このうち、複線線路／複線高架線路と、複線プレート線路とではフィーダー線路の向きが異なります。
双方を連結して全体で1か所のフィーダーから給電する場合は問題ないのですが、大形エンドレスなどで分岐コネクターから両方に給電する場合、通常の使用法だと図①のようにショートしてしまいます。
この場合、隣り合う2本の複線線路／複線高架線路のうち1本を逆向きに組み込み、図②のように複線フィーダー線路／複線高架線路フィーダーを取り付けます。

図①



※➡印は列車の進行方向を表します

図②



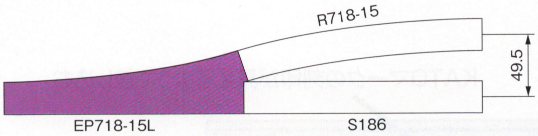
ポイントの組み方による線路間隔のバリエーション 用途に応じて線路間隔を選ぼう!

電動ポイント6番および4番は、各種直線線路・曲線線路との組み合わせ方で、ユニトラックの基本複線間隔である33mmを基本とした、さまざまな線路間隔を設定することができます。ここではその実例をご紹介しましょう。

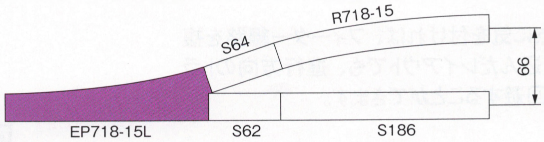
■電動ポイント6番の場合

図は左分岐(EP718-15L)の場合です。右分岐(EP718-15R)の場合は線対称になります。

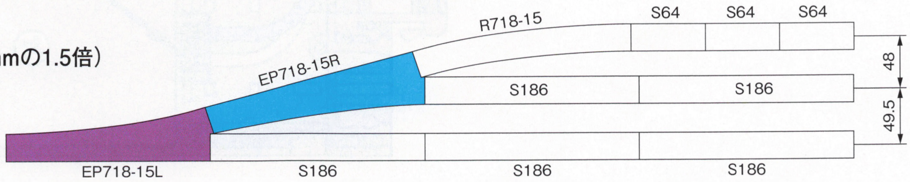
①基本的な組み方
電車庫、ローカルホーム、ヤードなどの複線間隔:49.5mm
(ユニトラック基本複線間隔33mmの1.5倍)



②分岐側にS64を組み込んだ場合
間に島式ホームを設置できる複線間隔:66mm
(ユニトラック基本複線間隔33mmの2倍)



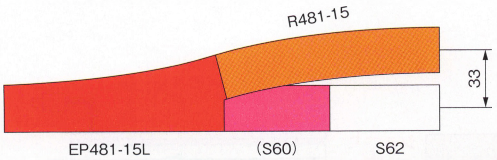
③ポイントを斜めに組み込んだ場合
ヤードなどの複線間隔:
49.5mm(ユニトラック基本複線間隔33mmの1.5倍)
48mm(規格寸法外・最外側のみ)



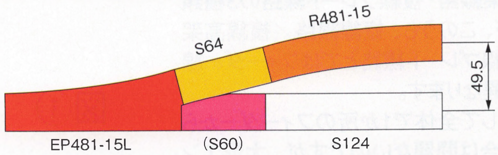
■電動ポイント4番の場合

電動ポイント6番よりも小形のポイントなので、ヤードなどをコンパクトにまとめることができます。

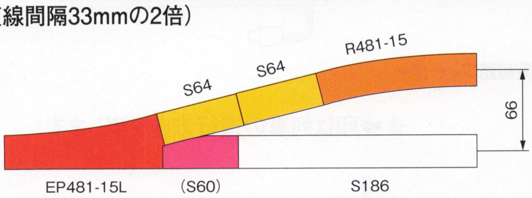
①基本的な組み方
ユニトラック基本複線間隔:33mm



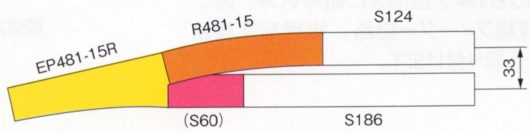
②分岐側に直線線路64mm(S64)を組み込んだ場合
電車庫、ローカルホーム、ヤードなどの複線間隔:49.5mm
(ユニトラック基本複線間隔33mmの1.5倍)



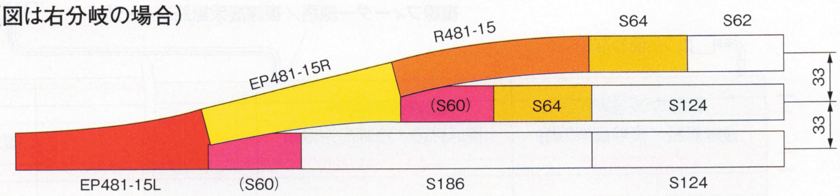
③分岐側に直線線路64mm(S64)を2本組み込んだ場合
間に島式ホームを設置できる複線間隔:66mm(ユニトラック基本複線間隔33mmの2倍)



④ポイントを15°斜めに組み込んだ場合
ユニトラック基本複線間隔:33mm



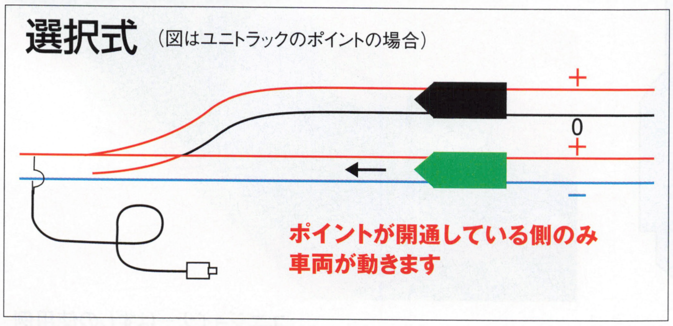
⑤ポイントを分岐側に斜に組み込む場合(図は右分岐の場合)
ユニトラックの複線基本間隔:33mm

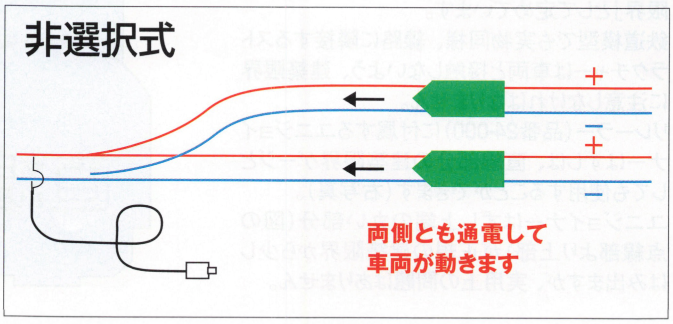


※電動ポイント4番の製品には曲線線路R481-15°、直線線路64mm(S64)(2本)および専用の補助線路S60LとS60R(上図ではカッコ付きで表記)が付属しています(上図の色部分)。このうち補助線路S60L、S60Rは必ず電動ポイント4番と組み合わせて使います。

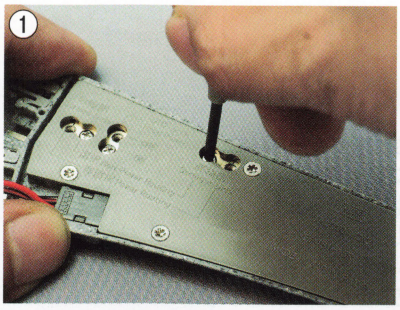
ポイントの「選択式」と「非選択式」 4番ポイントは通電方式を選べます

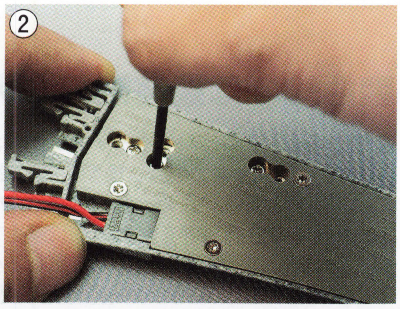
鉄道模型のポイントにおいて、ポイントの開通している側だけ通電する方式を「選択式」、開通している側にかかわらず双方に通電する方式を「非選択式」と呼びます。





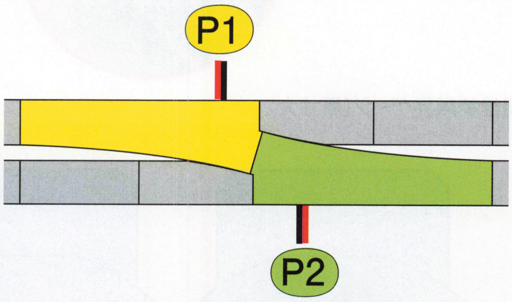
通常の待避線などでは、選択式の方がギャップを切らずに列車の運転ができるので便利ですが、ヤードなどの複雑な分岐を持つ線路配線では、非選択式の方が列車の入換え時に便利な場合も出てきます。
そこでユニトラックでは、電動ポイント6番では選択式になっていますが、電動ポイント4番は用途に応じて使い分けることができるようになっています(写真①)。
また、電動ポイント4番ではフログの設定を「オフ」にすることで、実物のスプリングポイントのような機能を持たせることもできます(写真②)。
※詳しくは電動ポイント4番の取扱説明書をご参照ください。

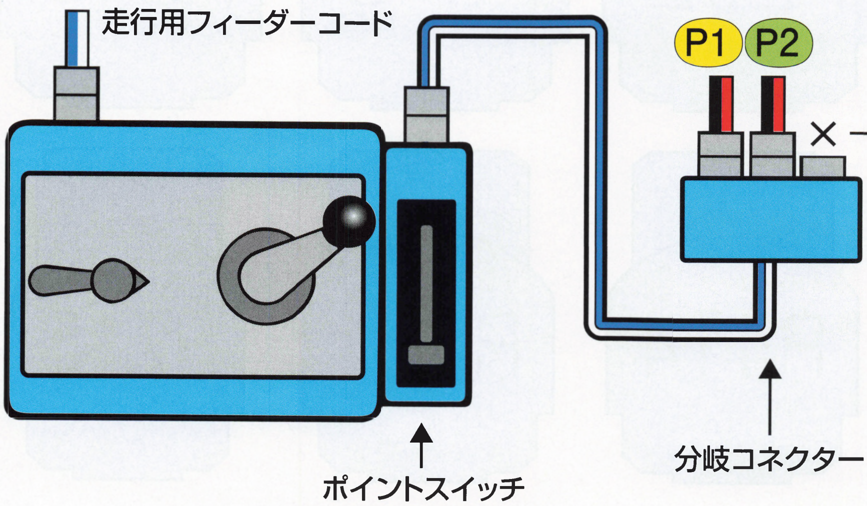




2台のポイントの同時切り換え 対向のポイントを常に同じ向きに!

右図のように、待避線や機まわし線などで対になっている2台のポイント(このような線路配置を「平行ポイント」とも言います)は、通常はいつも同じ方向に切り換えます。
この場合、分岐コネクター(品番24-827)を使えば1個のポイントスイッチで2台のポイントを同時に切り換えることができます。
この時、ポイントスイッチや電源の容量の関係で、3本以上のポイントの同時切り換えは不確実になりやすいので行わないでください。
なお分岐コネクターは、本来フィーダーコードによる走行電源の分岐・分配に使用されるので青・白コードの仕様となっていますが、この場合のようにポイントコード(赤・黒)の分岐に利用することも可能です。





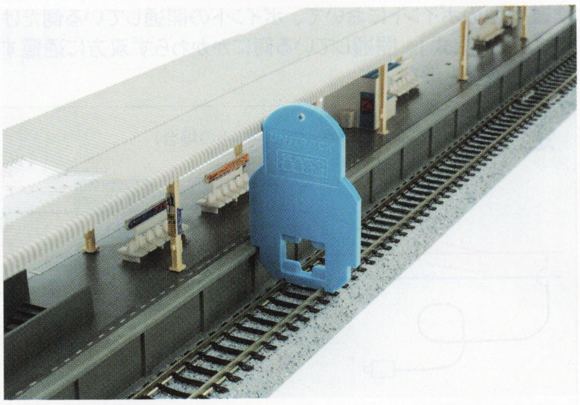
- 3本以上のポイントの同時切り換えは行わない。
- ポイントの同時切り換えに使っている分岐コネクターには絶対に走行用フィーダーコード(青・白)を接続しない。

建築限界について ストラクチャーとの接触に注意!

実物の鉄道では、車両と架線柱やホーム、トンネルなどの建築物が接触しないよう、建築物が線路上の空間に近づけられる限界を「建築限界」として定めています。
鉄道模型でも実物同様、線路に隣接するストラクチャーは車両と接触しないよう、建築限界に注意しなければなりません。
リレーラー(品番24-000)に付属するユニジョイナーはずしは、直線部分の建築限界ゲージとしても使用することができます(右写真)。
ユニジョイナーはずし上端の丸い部分(図の点線部より上部)が正規の建築限界から少しはみ出ますが、実用上の問題はありません。

直線の建築限界ゲージ(原寸大)

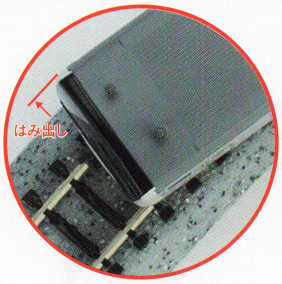


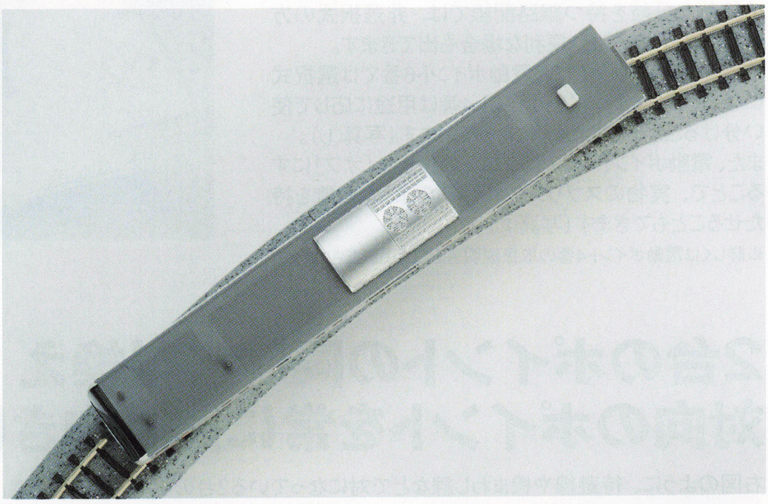


ユニジョイナーはずしの使用例

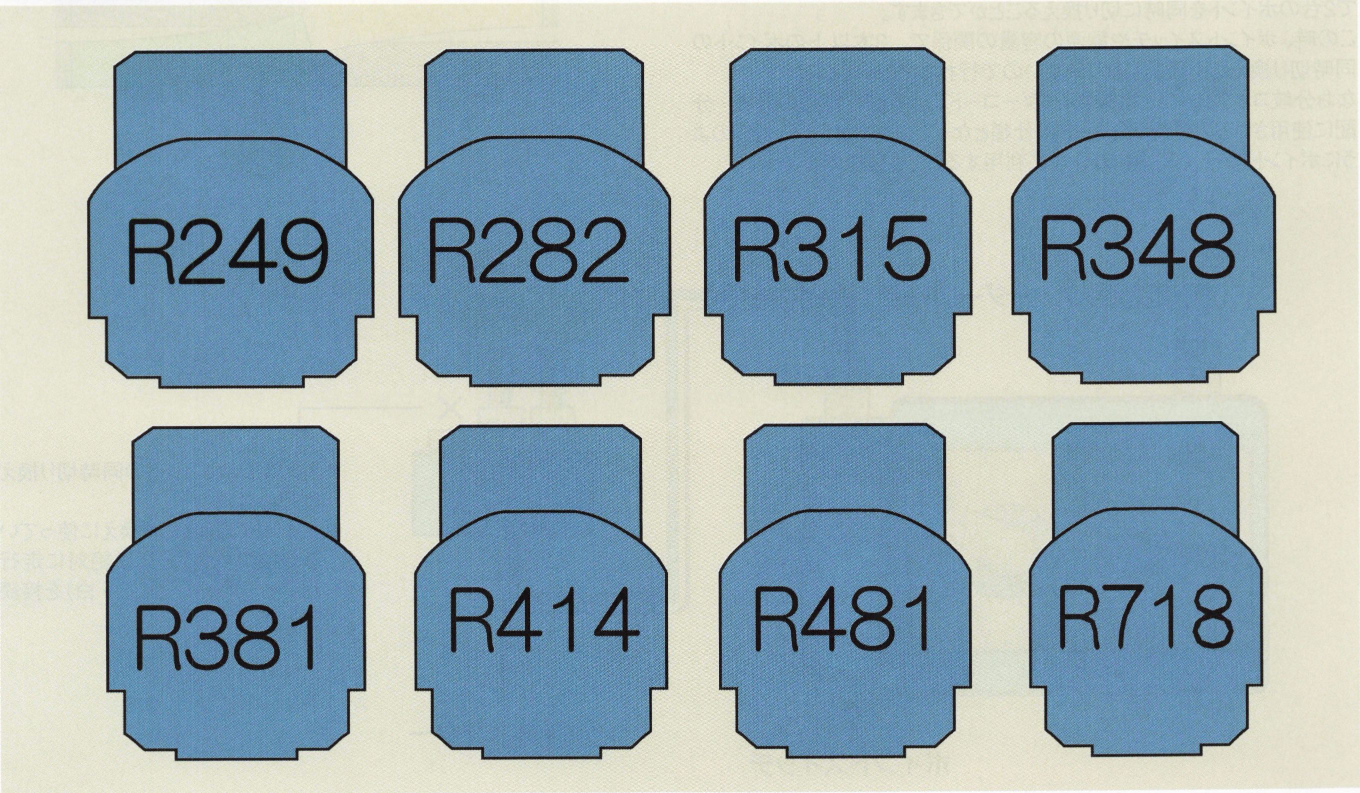
■曲線では建築限界が大きくなる

直線の場合、車両とストラクチャーの余裕は少なくても問題ありませんが、曲線の場合、模型では実物に比べてはるかに曲線半径が小さいため、車両の中央や端部がはみ出して、直線時の建築限界を左右方向に越えてしまいます。
そこで曲線では、建築限界の幅を広げる必要があります。
下の図は各々のユニトラック曲線線路に対応した建築限界ゲージです。コピーして厚紙などに貼り、切り抜いてご使用ください。





曲線用建築限界ゲージ(原寸大)

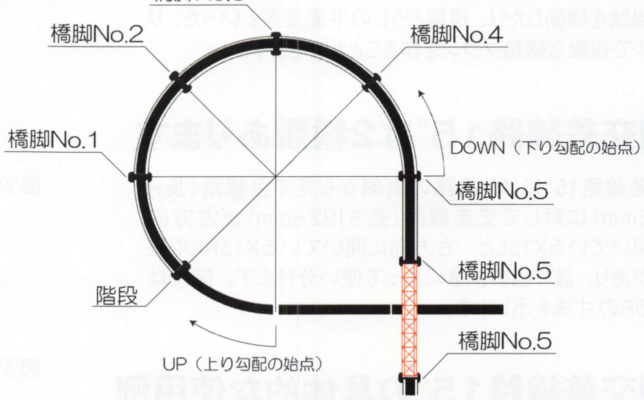


勾配と立体交差
高架線路で立体交差が作れます

■Nゲージにおける勾配

Nゲージの世界では、勾配を百分率で表します。これは、水平距離100mmに対して、高さが何mm増加（減少）したかを表します。例えば、3mm上がった（下がった）とすれば、「3%の勾配」と表現されます。
Nゲージの場合、車両の標準通過勾配4%程度が基本となります。走行させる車両の性能によっても異なりますので、お手持ちの車両で実際にテストすることをおすすめします。

図1



■立体交差

立体交差は、乗り越される線路の建築限界と高架橋の厚さ（ユニトラックの場合10mm）との関係で、高架の高さが決まります。
図1のように、R282の曲線線路と直線線路の組み合せで立体交差を作る場合、必要な高低差は図2のように約50mmとなります。これより曲線半径が大きくなるほど勾配部分の線路が長くなり、勾配は緩くなるわけです。

図2　立体交差の断面

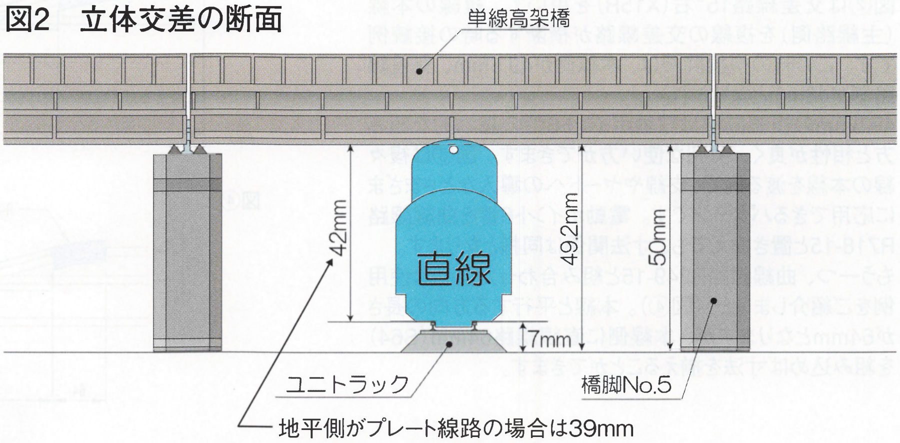
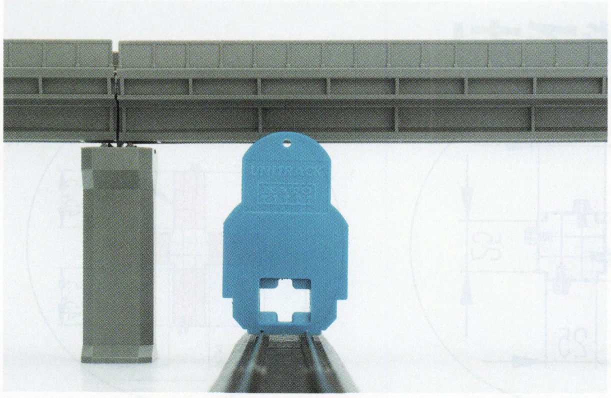
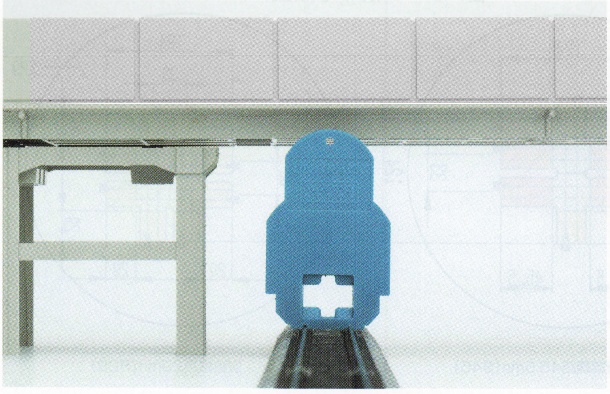


図2でもおわかりの通り、ユニトラックでは水平部分用の高架橋と高架橋脚No.5との組み合せでは地平部分の線路の建築限界をクリアしており、これは複線高架線路と複線高架橋脚との組み合せ（下写真）でも同様です。また、鉄橋部分での立体交差も可能です。







交差線路15°の使い方
平面交差で線路を横切ることができます

交差線路15°をうまく使うと、単線の線路どうしの平面交差以外にも、単線の線路が複線やヤードなどの3本以上の線路を横断したり、複線どうしの平面交差といった、リアルで複雑な線路プランを作ることができます。

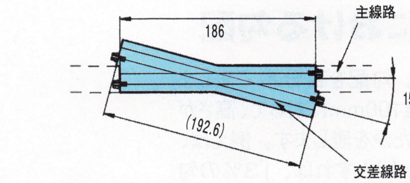
■交差線路15°は2種類あります

交差線路15°には、線路の表側から見て主線路（長さ186mm）に対して交差線路（長さ192.6mm）が左方向に開いているX15Lと、右方向に開いているX15Rの2種類があり、渡り線の向きによって使い分けます。図①はX15Rの寸法を示します。

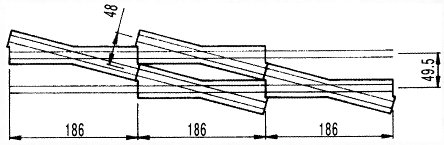
■交差線路15°の具体的な使用例

図②は交差線路15°右（X15R）を用いて、複線の本線（主線路側）を複線の交差線路が横断する時の接続例です。この時の複線間隔は、本線側が49.5mm、交差線路側が48mmとなります。
49.5mmの複線間隔は電動ポイント6番の基本的な組み方と相性が良く、便利な使い方ができます。図③は複々線の本線を渡る例で、支線やヤードへの導入などさまざまに応用できるパターンです。電動ポイント6番を曲線線路R718-15と置き換えても、寸法関係は同様となります。
もう一つ、曲線線路R249-15と組み合わせた便利な使用例をご紹介しましょう（図④）。本線と平行する方向の長さが64mmとなりますが、本線側に直線線路64mm（S64）を組み込めば寸法を揃えることができます。

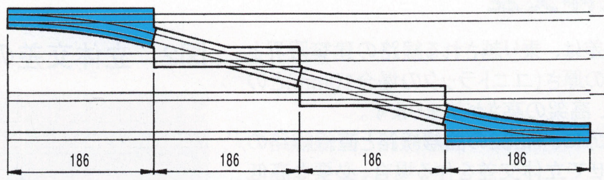
図①



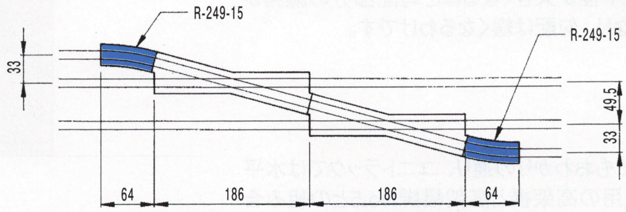
図②



図③



図④



交差線路90°の使い方
自由な発想の線路プランが可能です!

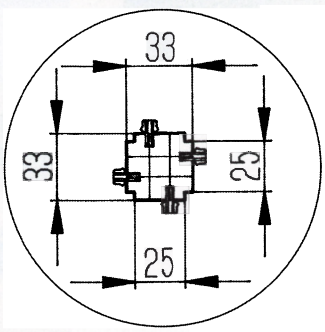
交差線路90°のような、線路どうしが直角に平面交差した実例というのは、日本では路面電車以外ではあまり多くありませんが、逆に模型ならではの自由な発想のユニークな線路プランを作ることができます。

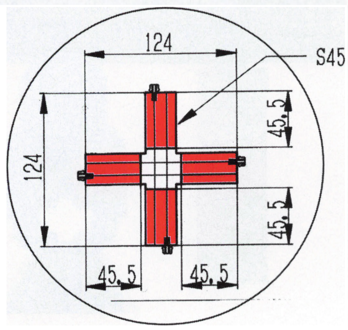
■交差線路90°の特長

交差線路90°（X90）は、レールが交わっている一部分をのぞき、前後のレールには中央の短い部分も含めて電気が流れる構造になっているので、ほとんどの車両が低速でもスムーズに通過できるのが特長です。

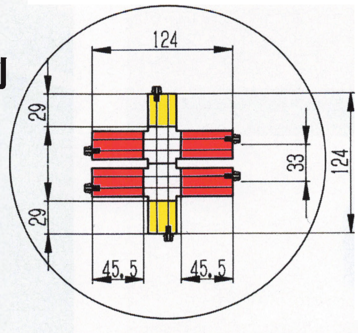
■交差線路90°を組み合わせた使用例

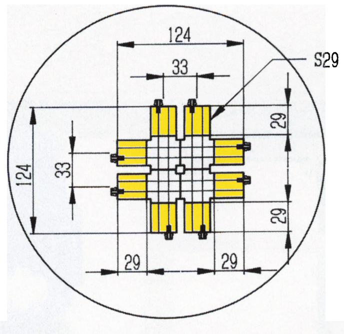
本体の長さはユニトラックの基本複線間隔と同じ33mmで、必要に応じて前後左右にいくつでも連結して使用可能です。また補助線路として直線線路45.5mm（S45）が4本付属しており、本体の周囲に連結すると全長は124mmとなります。
本体を4個使用して複線どうしを交差させた場合、直線線路29mm（S29・端数線路セットに含まれています）を周囲に合計8本連結することで、やはり全長124mmとなり、規格寸法に等しくなります。





各パターン別の寸法図



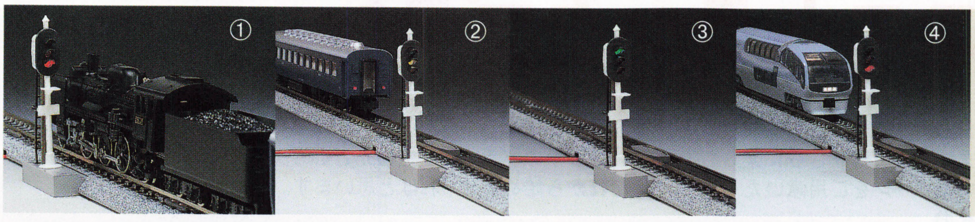


：直線線路45.5mm（S45）　：直線線路29mm（S29）

3灯式自動信号機
「光と色の変化」で運転をより楽しく!

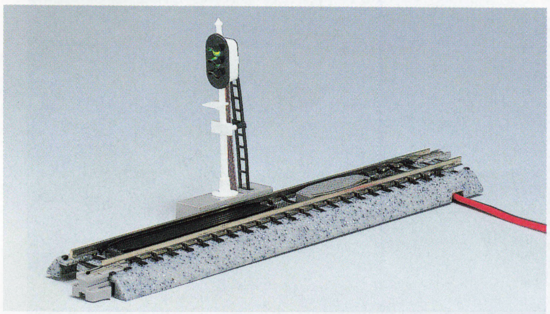
レイアウトに車両以外の動きを演出してくれる信号機は、運転をいっそう楽しく、奥深くしてくれるもの。KATOの「3灯式自動信号機」は、リアルな形態で線路のアクセサリーとして手軽に使えるばかりでなく、簡単な配線、確実な動作により、ビギナーからベテランまで「光と色の変化」を手軽にお楽しみいただけます。

■3灯式自動信号機の動作



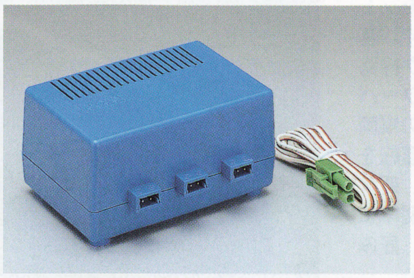
①先頭車の車輪がセンサーに触れると、緑から赤へと変化。
②最後尾が通過し終わると、約3秒後に赤から黄へ。
③さらに約3秒後、黄から緑へと変化。
④逆行時、信号機は常時赤が点灯。停止時(無通電)、常時緑が点灯。

■製品構成と仕様



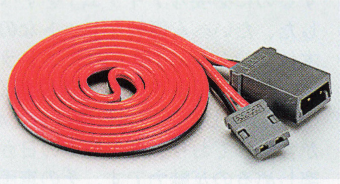
20-605 3灯式自動信号機〈S124SGL〉 ¥3,675税込

ユニトラックの直線線路S124と同じ長さの線路の左側面に、3灯式自動信号機を設置したものです。
車両が通過すると、緑→赤に変わり、数秒経過すると自動的に赤→黄→緑へと復帰します。信号機にはLED(発光ダイオード)を使用し、リアルな色合いとコンパクトサイズを実現。確実な動作のタッチセンサー(フランジ・タッチ)方式で、ナイトシーンでの使用も問題ありません。
また、1基ごとの単独動作タイプなので、電気配線は赤黒コード(全長85cm)1本を自動信号機電源に接続するだけで完了です。
※センサーは金属の車輪が通過した時に働く「フランジ・タッチ方式」で、プラスチック製車輪では作動しません。この場合は金属製車輪に交換してください。



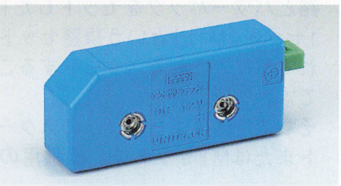
24-844 自動信号機電源 ¥1,890税込

自動信号機を正確に作動させるための低電圧電源で、パワーパックから信号機専用の電源(直流12V・定電圧0.3A)を取り出します。同時に信号機3台まで電気を供給できます。
パワーパックからの電源供給には、付属の茶白コード(全長85cm)の先端についた緑色のワンタッチコネクターを、パワーパックの側面に取り付けたアクセサリーアダプター(別売品・右記参照)の緑色のワンタッチコネクターに接続します。
本機とパワーパックの距離が遠い場合は、別売の「アクセサリーアダプター延長コード(茶・白)」(品番**24-826**、全長90cm)を使用します。



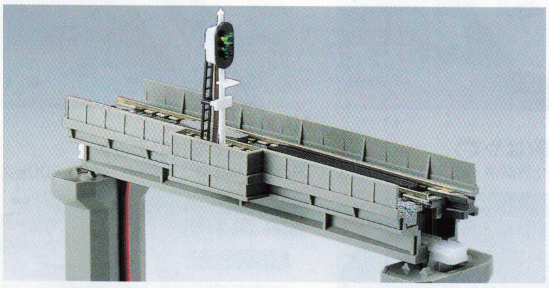
24-845 信号機延長コード ¥263税込

信号機と信号機電源の距離が離れている場合に、信号機本体の赤黒コードを延長するための製品(全長90cm)です。



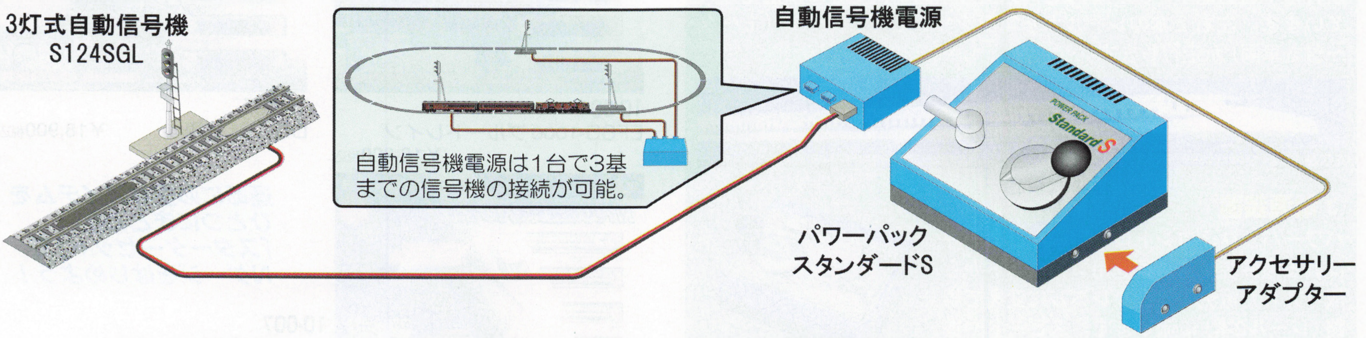
24-829 アクセサリーアダプター ¥630税込

パワーパック スタンダードSの電動ポイント用端子から自動信号機電源などのアクセサリー類に給電する場合に使います。



20-421 信号機用高架橋124mm〈S124SGLV〉 ¥189税込

自動信号機を高架部に設置する際に使用する専用の高架橋です。信号機の張り出しスペースや配線コードの取り出し口が付いています。
※写真は信号機用高架橋の使用例です。本製品に3灯式自動信号機や線路は付属していません。

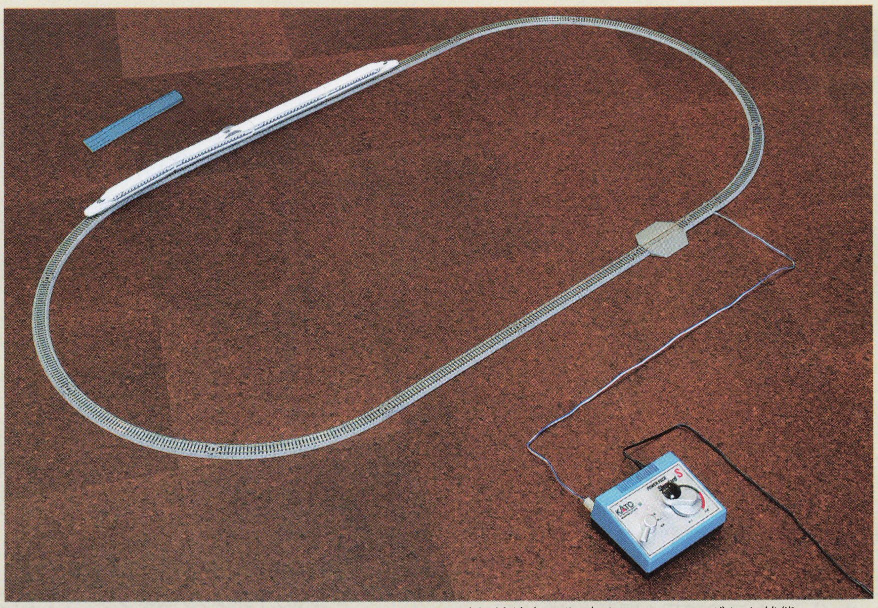


スターター編

よし！基本セットから始めてみるか!!

スターターセットやMセットから発展させるユニトラックプラン

もしあなたが、今までまったくNゲージ鉄道模型が未経験で、模型を始めるのにまず何からしたらいいのか…。と悩まれているならば、迷わず「スターターセット」をおすすめします。スターターセットは読んで字のごとく、「Nゲージ鉄道模型をスタートするのに必要なアイテム」をすべてセットした、たいへん便利なセットなのです。基本はエンドレス1周分のユニトラック線路と、線路に電気を送る電源装置（パワーパック）、そして入門用に選ばれた4両の車両が含まれており、買ったその日から運転を楽しめるのが魅力です。その車両は、新幹線からブルートレイン、D51蒸気機関車による客車編成などが用意されており、好みで選択することが可能となっています。
また、それ以外の車両を別に購入して始めたい、という方のためにスターターセットと同じエンドレス1周分のユニトラック線路とパワーパックをセットした「マスター1セット（M1）」という線路セットも用意されており、これでスタートすることも可能です。
そして今回はさらに、このスターターセットまたはM1セットに、拡張用の別売の線路セットを追加して、ユニトラックによる運転をさらに楽しむためのいくつかのプランをご用意いたしました。これから始めるという方、あるいは既にスターターセットで始めたという方も、参考にしていただければと思います。

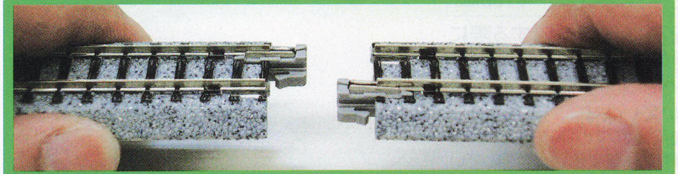


※写真は、Nゲージスターターセット・スペシャル N700系新幹線〈のぞみ〉をセッティングした状態。

Nゲージを始めるにはこの3アイテムが必要です！

①線路

プラスチック製の土台にレールが取り付けられた道床（どうしょう）付線路がKATOユニトラック。多少の凹凸のある床の上でも快適な運転が楽しめます。ポイントなども含まれた大きなセットもあります。



②車両

新幹線や通勤電車、SL列車などの人気の車両がたくさん模型化されています。左右２本のレールから電気を集電して、動力車（モーター付き車両）が走行します。



③電源装置

パワーパック、コントローラーなどとも呼ばれる電源装置は、家庭用コンセントから取り入れた電気を安全なレベルに変えて線路（レール2本）に流します。スピードや進行方向を自在にコントロールできます。



買ったその日に出発進行！ Nゲージスターターセット・スペシャル



10-002
E2系新幹線〈はやて〉
JR東日本商品化許諾済　¥18,900税込



10-003
500系新幹線〈のぞみ〉
JR西日本承認済　¥16,800税込



10-004
EF65-1000 ブルートレイン
¥16,800税込



10-005
D51 SL列車
¥18,900税込

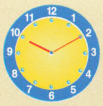


運転に必要なアイテムをひとつにまとめた「スターターセット」でNゲージをはじめよう！

10-007
N700系新幹線〈のぞみ〉
JR東海承認済　¥18,900税込

プラン1 行き違いや待避ができる「駅」を作ろう！

このプランにおすすめの部屋広さ **3畳**

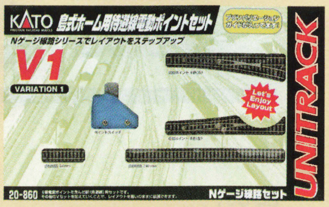

30分

¥ 17,903円



20-850
エンドレス基本セット マスター1(M1)
￥7,350税込

＋



20-860
V1 島式ホーム用電動ポイントセット
￥6,825税込

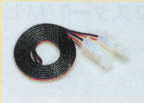
（＝



20-851
待避線付エンドレス基本セット
マスター2(M2)
￥14,175税込

※M1＋V1はM2セットと同じプランとなります。）

＋



24-841
ポイント延長コード(赤・黒)
￥263税込

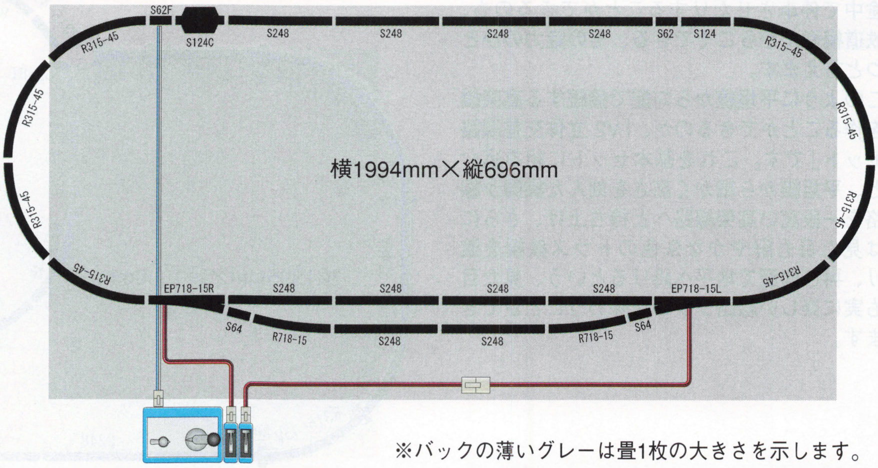
●線路合計　￥14,438

線路を敷いて、車両を走らせて鉄道を再現しようと思うと、やはり欲しくなってくるのが駅。さらに運転する楽しみを味わいたいならばポイントもどうしても欲しくなってくるものです。

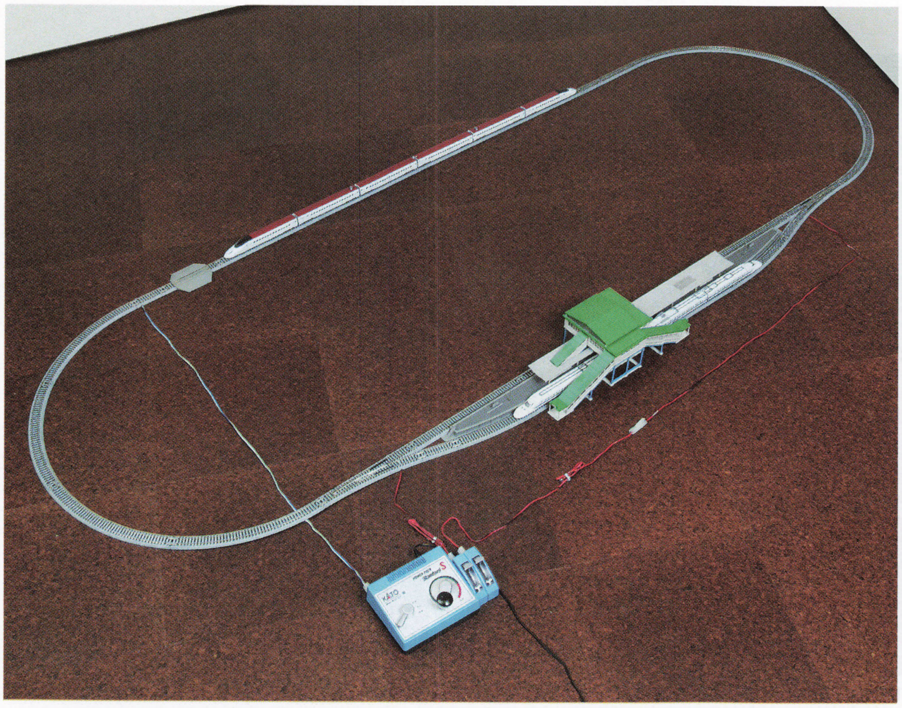
「V1 島式ホーム用電動ポイントセット」は、左右の電動ポイント2つを中心にしたセットで、基本セットの本線に加えてやることで、島式のプラットホーム（以下、島式ホーム）がぴったり収まる行き違い用の線路を作ることができるものです。ポイント操作の楽しみが存分に味わえ、運転の面白さを増やすことうけあいです。

さらに下の写真のように、ここにはやはり、ジャストフィットする島式ホームを加えたいもので、6両編成がゆったりと収まる新駅があなたの鉄道にも開業します。さらにホームの上に橋上駅舎を加えれば存在感が十分で、堂々たる街の中心ともなってくれます。使用ストラクチャーについては右下を参照してください。

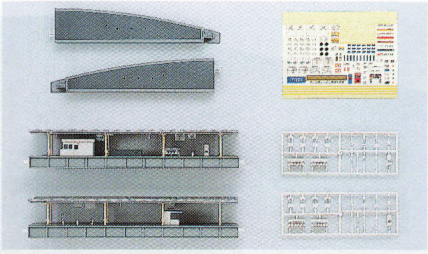
普通列車は2番線に待避。1番線を特急列車が通過いたします!



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。



●作例の使用ストラクチャー



20-806　島式ホームセット　￥1,890税込



23-200　橋上駅舎　￥1,575税込

●ストラクチャー合計　￥3,465

●総　計　￥17,903

プラン2 「立体交差」でロングランを楽しもう！

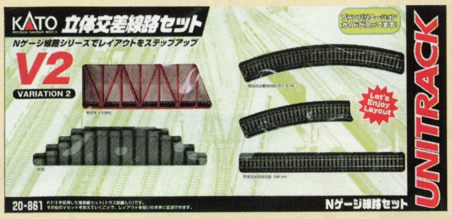
このプランにおすすめの部屋広さ **3畳**

30分

¥ 15,228円



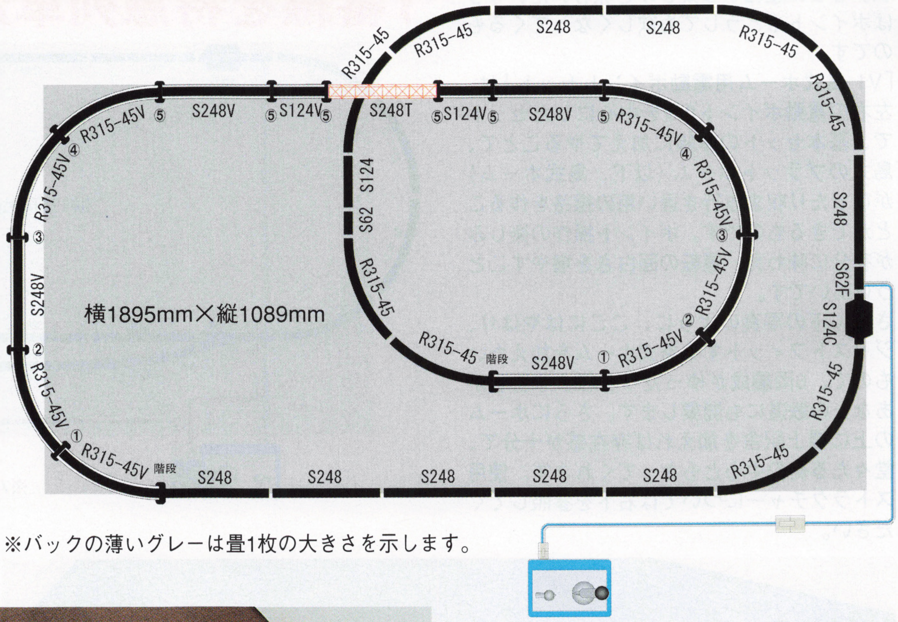
20-850
エンドレス基本セット マスター1（M1） ￥7,350税込



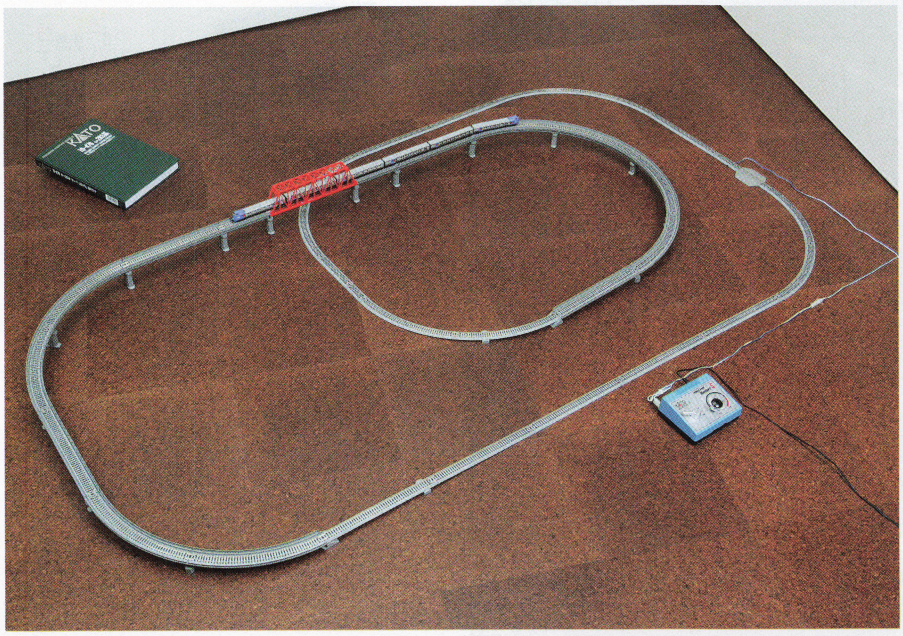
20-861
V2 立体交差線路セット ￥7,875税込

モーターを搭載して走る鉄道模型の魅力のひとつが、勾配をかけ登って高架線路を走り、また勾配を降りるというあの光景を、遠隔操作で自在にコントロールできることです。自力で勾配を登らせるのも、例えば下り勾配の途中で停車させたりすることができるのも、鉄道模型だからこそできる、その魅力のひとつと言えます。
このように平坦線から勾配で接続する高架橋を作ることができるのが、「V2 立体交差線路セット」です。これを基本セットに組み込むと、平坦線から細かく高さを刻んだ橋脚が線路を一段高い高架線路へと持ち上げ、さらには見た目も鮮やかな朱色のトラス鉄橋を渡り、再び勾配で地平へ降りるという、見た目も実に楽しい線路プランを味わうことができます。

勾配を登り、赤い鉄橋を通過する。これが立体交差の魅力！



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。





※写真の位置にパワーパックを配置する場合、延長コードDC用（青・白）（別売品・品番24-825）が1本必要です。

プラン3 「留置線」を作って、列車の入換えを楽しむ！



20-850
エンドレス基本セット マスター1（M1） ¥7,350税込

＋

●線路合計 ¥17,850



20-862
V3 車庫用引込線電動ポイントセット ¥10,500税込

このプランにおすすめの部屋広さ
3畳

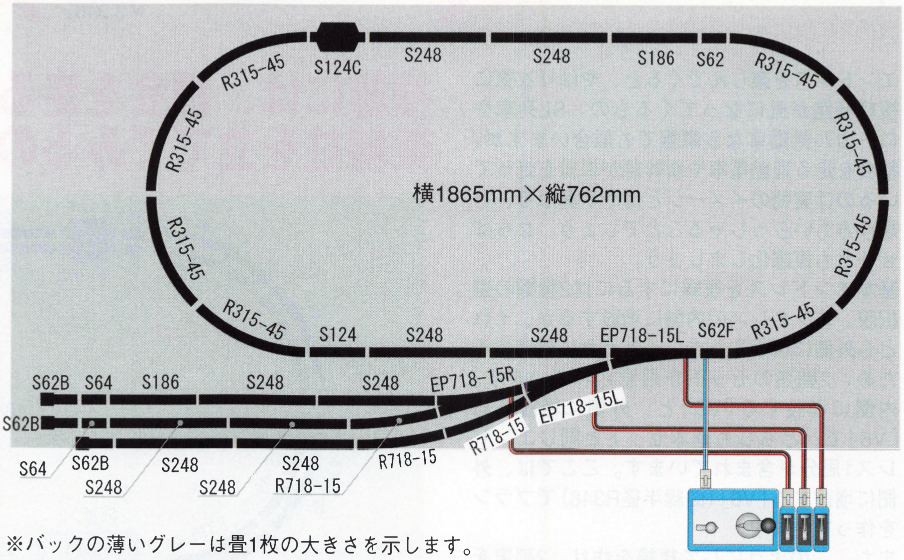


30分

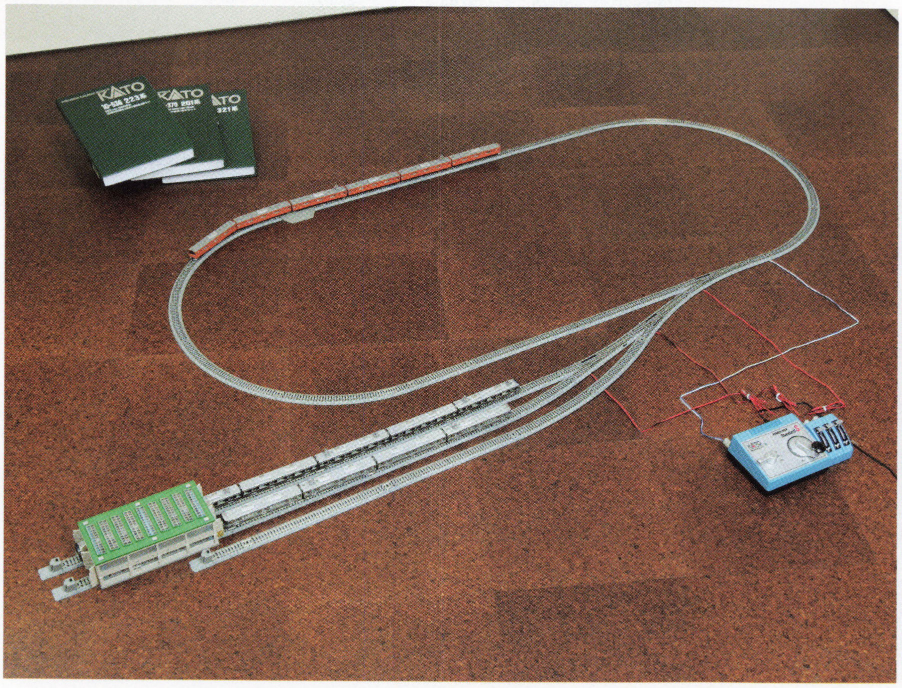
¥
19,005円

列車に乗っていて、ファンならば皆がワクワクする光景のひとつ、それが車庫。色とりどりの列車が並んでいる光景はとても心をときめかせてくれます。
「V3 車庫用引込線電動ポイントセット」は、電動ポイントを3本と、さらに線路の終端には欠かせない車止め線路を入れることで、たくさんの列車を止めておける留置線を作ることができるセットなのです。留置線があればもちろん、多くのお好みの列車を止めておいて順番に入れ換えて楽しむことも可能ですし、さらに前記のV1･V2セットなどと組み合わせれば、運転をさらに深く楽しむことも可能になってきます。
こうして作った留置線に似合うのが、箱形の電車庫。これがひとつあるだけで、ムードが一気に鉄道施設のイメージとなる、おすすめのアイテムです。

ポイントを切り換え、列車を順番に出庫させてゆく。もっと留置線を増やしてみようか…。



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。



●作例の使用ストラクチャー



23-200 電車庫(イージーキット) ¥1,155税込

●ストラクチャー合計 ¥1,155

●総 計 ¥19,005

プラン4 基本エンドレスを「複線化」する！

このプランにおすすめの部屋広さ **4.5畳**

30分

15,120円



20-865
エンドレス基本セット マスター1（M1）
￥7,350税込

＋



20-865
V6　外側複線用エンドレスセット
￥3,255税込

＋



22-012
パワーパック スタンダードS
￥4,725税込

（＋



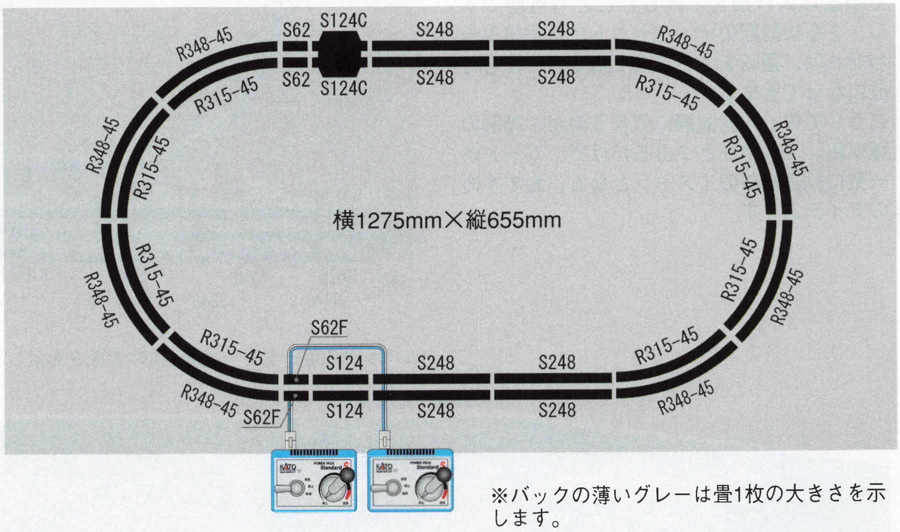
20-864
V5　内側複線用エンドレスセット
￥3,045税込 ）

※こちらでも複線化（基本プランの内側：曲線半径R282）ができます。

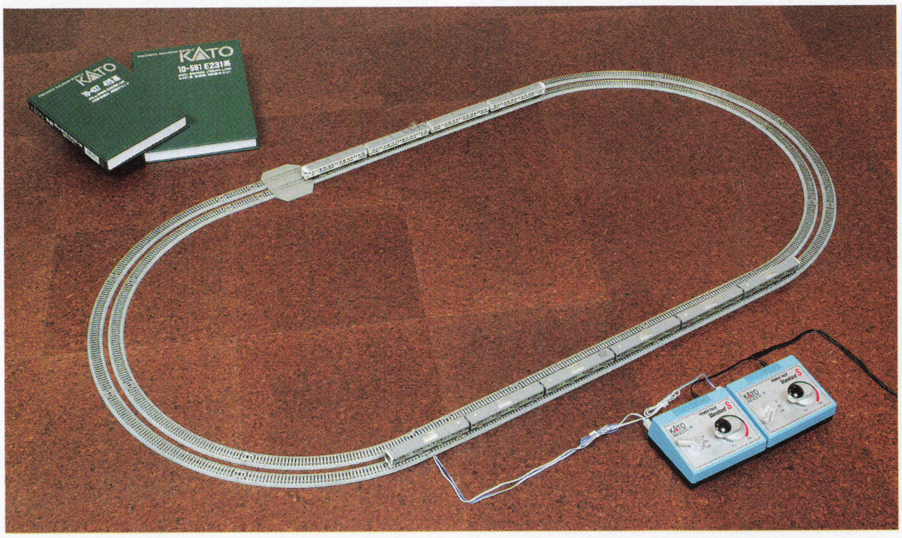
●線路・パワーパック合計　￥15,120
（V6セットの場合）

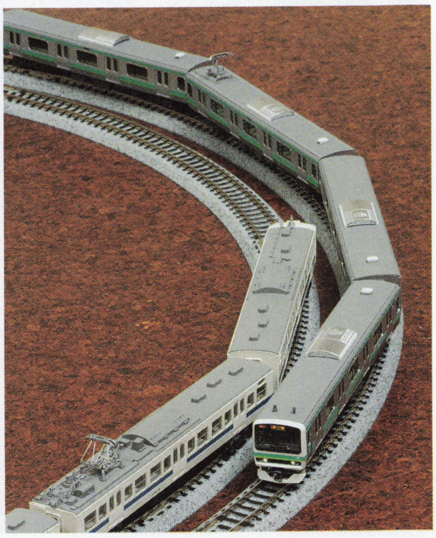
エンドレスを楽しんでくると、やはり次第に複線線路が気になってくるもの。SL列車やローカル気動車なら単線でも似合いますが、都会を走る通勤電車や新幹線が単線を走っているのは実物のイメージとはやや異なる、と思う方もいらっしゃることでしょう。ならばぜひとも複線化しましょう。
基本エンドレスを複線にするには2種類の選択肢。エンドレスの内側に増設するか、それとも外側に増設するか、それぞれに対応するため、2種類のセットが用意されています。内側に増設する「V5」と、外側に増設する「V6」で、どちらも基本セットと同じエンドレス1周分が含まれています。ここでは、外側に増設する「V6」（曲線半径R348）でプランを作っています。
また、このようにして複線を作り、2列車を同時に運転することになりますので、パワーパックをもう1台用意します。パワーパックを2台使用することで、すれ違いなどさらに趣きのある運転を楽しめます。

複線には、都会を走る通勤電車がよく似合う。架線柱を立ててみるのもよさそうだ。



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。





プラン5 複線エンドレスに「待避線」を付ける！

このプランにおすすめの部屋広さ
6畳

45分

34,286円



20-851
待避線付エンドレス基本セット マスター2(M2)　￥14,175税込

＋



20-860
V1 島式ホーム用電動ポイントセット　￥6,825税込

＋



20-865
V6 外側複線用エンドレスセット
￥3,255税込

＋



22-012
パワーパック スタンダードS
￥4,725税込

＋



×2

24-825
ポイント延長コード(青・白)
￥263税込

●線路・パワーパック・延長コード合計　￥30,506

※M2＝M1＋V1の内容と同一です。(このプランではM1＋V1×2＋V6＋パワーパック スタンダードSとなります)

最後にご紹介するのは、線路セットを組み合わせて作るちょっとぜいたくな複線プランです。とはいえ構成は単純なもので、複線エンドレスにそれぞれ待避線を設け、島式ホームを2本並べて2面4線の堂々とした特急停車駅を作るというものです。
基本とするのは、「M2（マスター2）セット」。これはこれまで紹介していた基本「M1」の拡大・発展製品で、内容は「M1＋V1」分の線路となっているセットです。
それに複線用セットの「V6」と、さらに「V1」を加えて構成したもので、単純ですがとても見た目に豪華な感じに仕上がります。
さらに、下の写真のように駅部分もしっかりとホームや駅舎を整備すれば、さらに優雅なモデルワールドを楽しめむことができます。

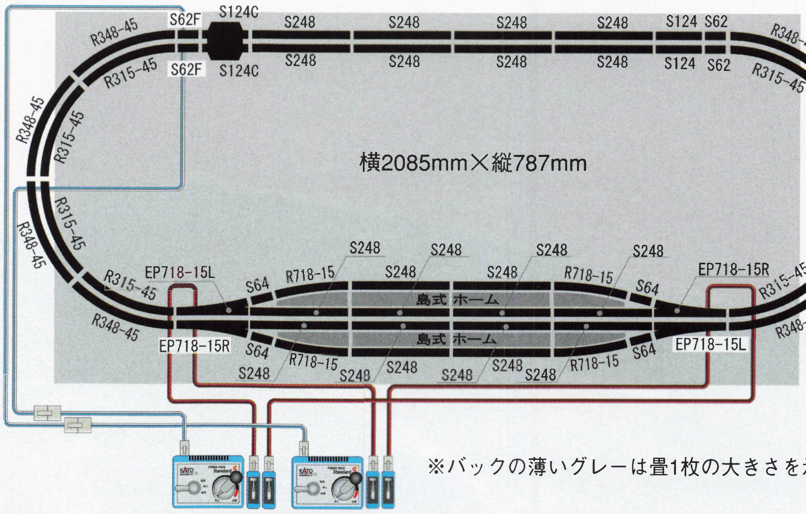
●作例の使用ストラクチャー

20-806　島式ホームセット……………2セット

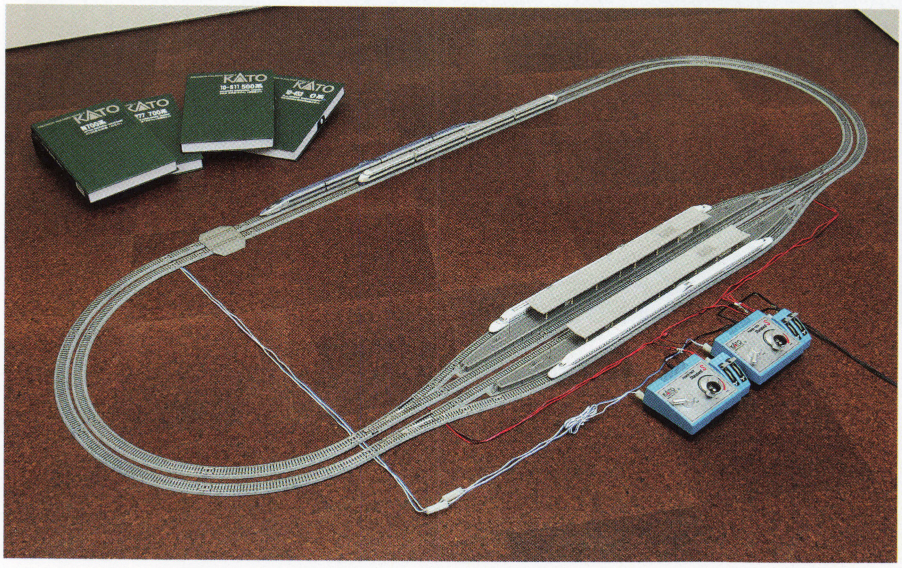
合　計　￥3,780

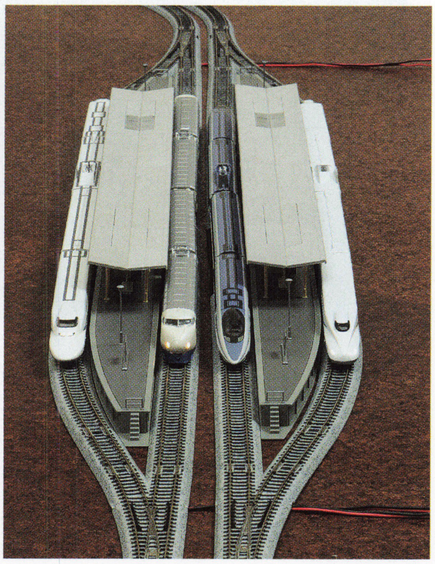
●総　計　￥34,286

4本の列車が並ぶ駅は圧巻。さらに留置線を組み合わせてみると、もっとすごいプランになりそう。



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。





スターター編（応用）

お部屋の広さで選ぶユニトラックプラン



さてここからは、実際の部屋の広さに合わせたプランを考えていきましょう。ユニトラックでフロアレイアウトを楽しむとき、一番大切なのがなんといっても線路プランを展開できる平坦な場所です。どうしても様々なものが多くなりがちな部屋で、その条件をクリアするのも難しくはありますが、なんとか片付けて楽しむスペースを作っておきましょう。

そうして作った広いスペース。どうせならば目一杯使って、雄大なプランを思いきり楽しんでみましょう。本章ではここまでの、基本セットから発展させてゆくプラン作りから一歩抜け出し、ロングランやポイント操作など、運転をおおいに楽しむためのプランを、ユニトラックで構成していきましょう。

プラン6　四畳半で、ヤードと待避線を楽しむ

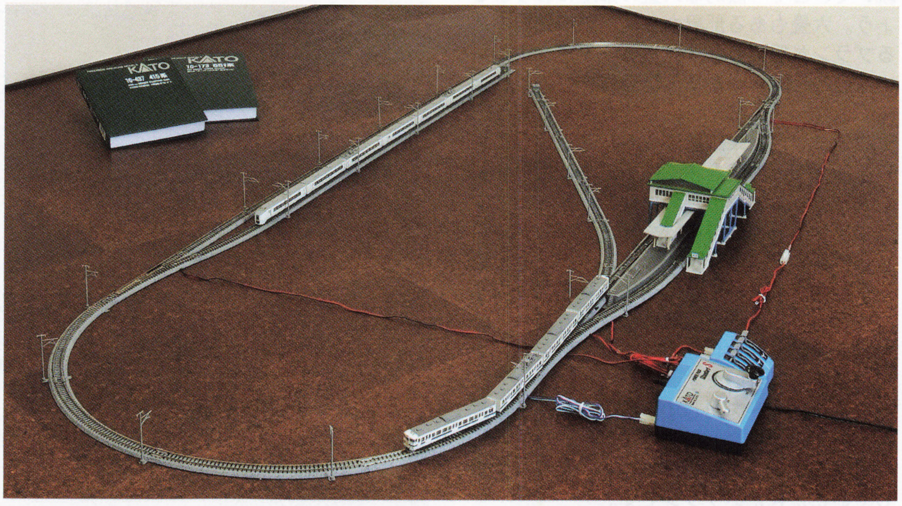
このプランにおすすめの部屋広さ **4.5畳**　1.0時間　27,479円



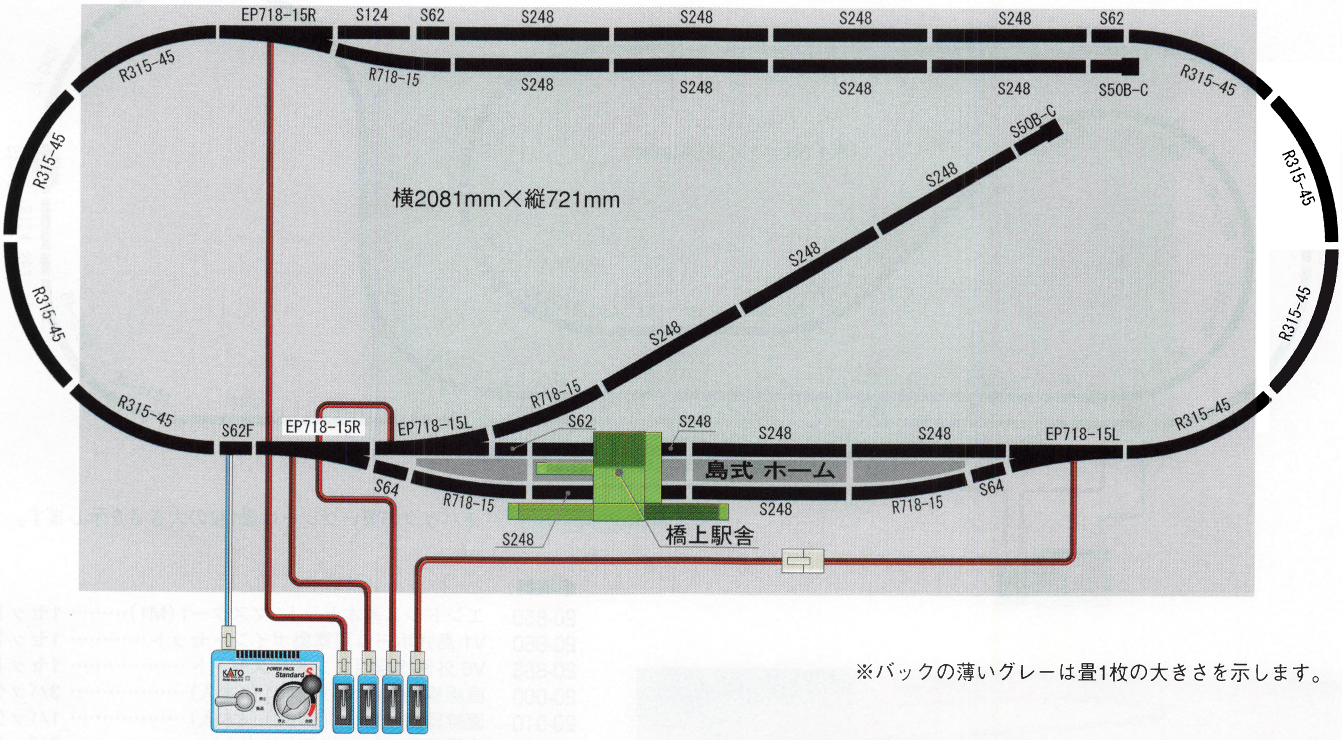
＋＋＋ 単品線路ほか

まずは、少し小さめな四畳半で楽しむプランを考えてみます。ここで最初に気をつけておきたいのが、いくら四畳半を大きく使えるように部屋を片付けたとしても、実際に線路を敷くスペースの他に、運転をする人が座って楽しめるスペースが別に必要であるということ。それが無ければ、誰も入れない部屋に車両が走っているだけ、ということになってしまいます。

そこで、この四畳半プランでは無理をせず、基本エンドレスに待避線付きの島式ホーム駅を設け、さらにエンドレスの内側に向けて留置線を2本配置してみます。スペースも無理がなく、そのうえ複数の列車を入れ換えて運転をおおいに楽しむことが可能です。広い部屋をお持ちでも、部屋の有効スペースはそんなに取れない、という方にもおすすめです。



引込線を使っての車両入れ換え、駅での列車待避が楽しめる！



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

■このページ以降の線路プランについて

●一部の線路に関しては、数本単位で販売しています。プランによっては実際に使用する本数とセットに含まれる本数および購入する本数に差が出る場合もあります。

●踏切線路などの特殊な線路を使用する場合は、プラン図中の当該区間の線路を置き換えてください。ただしフィーダー線路など、置き換えると不都合が生じる線路もありますのでご注意ください。

●線路

20-850	エンドレス基本セット マスター1(M1)	1セット
20-860	島式ホーム用電動ポイントセット	2セット
20-048	車止め線路C50mm(S50B-C)(2本入)	1パック
20-040	直線線路62mm(S62)(4本入)	1パック
	合　計	¥22,176

●ストラクチャー類、延長コード

20-806	島式ホームセット	1セット
23-200	橋上駅舎	1
24-841	ポイント延長コード	1
23-056	架線柱台セット	2
23-059	単線架線柱	2
	合　計	¥5,303
	総　計	¥27,479

プラン7 六畳で、ロングランを楽しむ

このプランにおすすめの部屋広さ **6畳**

2.0時間　29,253円

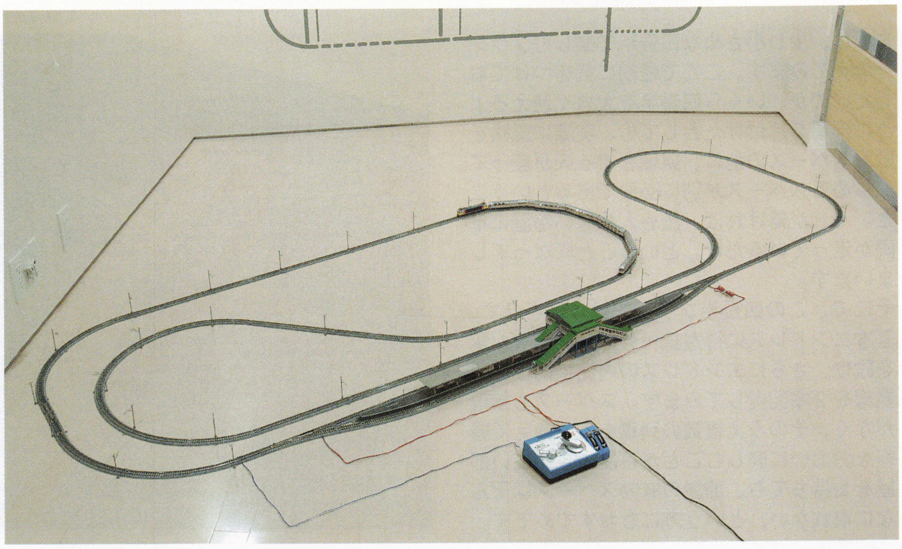


＋

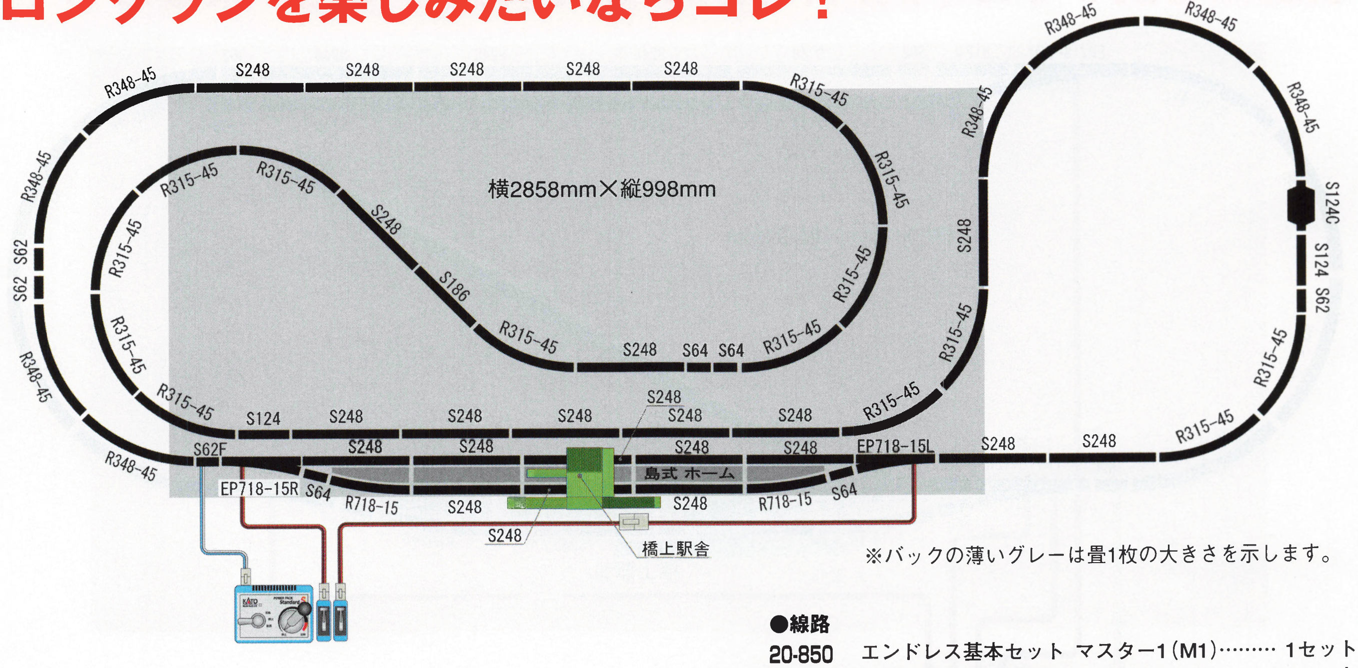

＋


＋ 単品線路ほか

続いて、ごく一般的な六畳の部屋に参りましょう。六畳もある部屋ならば、結構余裕のあるプランが組めるとは思われますが、実際はいろいろと障害物がある場合も多いので、全体のスペースは抑え目にしておきましょう。そこでまずは、単純なエンドレスにひとひねりを加えて、曲線を多く使って走行距離を長く取ってみたのが、このプラン。基本的なプラン自体は普通の待避線つきエンドレスで目新しいものではありませんが、右へ左へとカーブしながら走っていく列車を見るのは非常に楽しく、また走行距離も多く取れているので、普通のエンドレスよりも長編成の列車を走らせても似合います。
あまりスピードを出しすぎるような運転は控えたいものですが、単調なエンドレス走行に物足りなさを感じている方にも、ぜひ一度試していただきたいプランです。



ロングランを楽しみたいならコレ！



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。



●線路

20-850	エンドレス基本セット マスター1(M1)	1セット
20-860	V1 島式ホーム用電動ポイントセット	1セット
20-865	V6 外側複線用エンドレスセット	1セット
20-000	直線線路248mm(S248)(4本入)	3パック
20-010	直線線路186mm(S186)(4本入)	1パック
20-030	直線線路64mm(S64)(2本入)	2パック
20-120	曲線線路R315-45°(R315-45)(4本入)	2パック

合　計　¥22,428

●ストラクチャー類、延長コード

20-806	島式ホームセット	1セット
23-200	橋上駅舎	1
24-841	ポイント延長コード	1
23-056	架線柱台セット	3
23-059	単線架線柱	3
23-100	島式ホームA	1

合　計　¥6,825

総　計　¥29,253

プラン8　六畳で、立体交差を存分に楽しむ

このプランにおすすめの部屋広さ **6畳**　1.0時間　27,868円

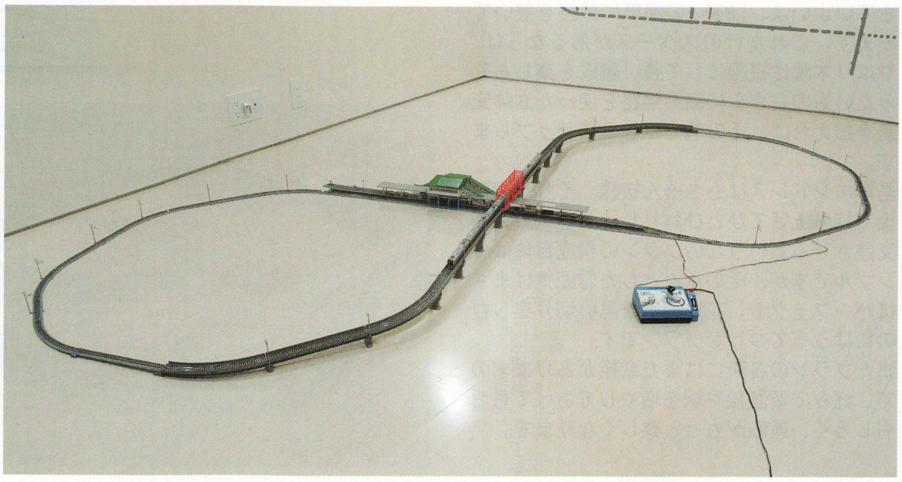


＋

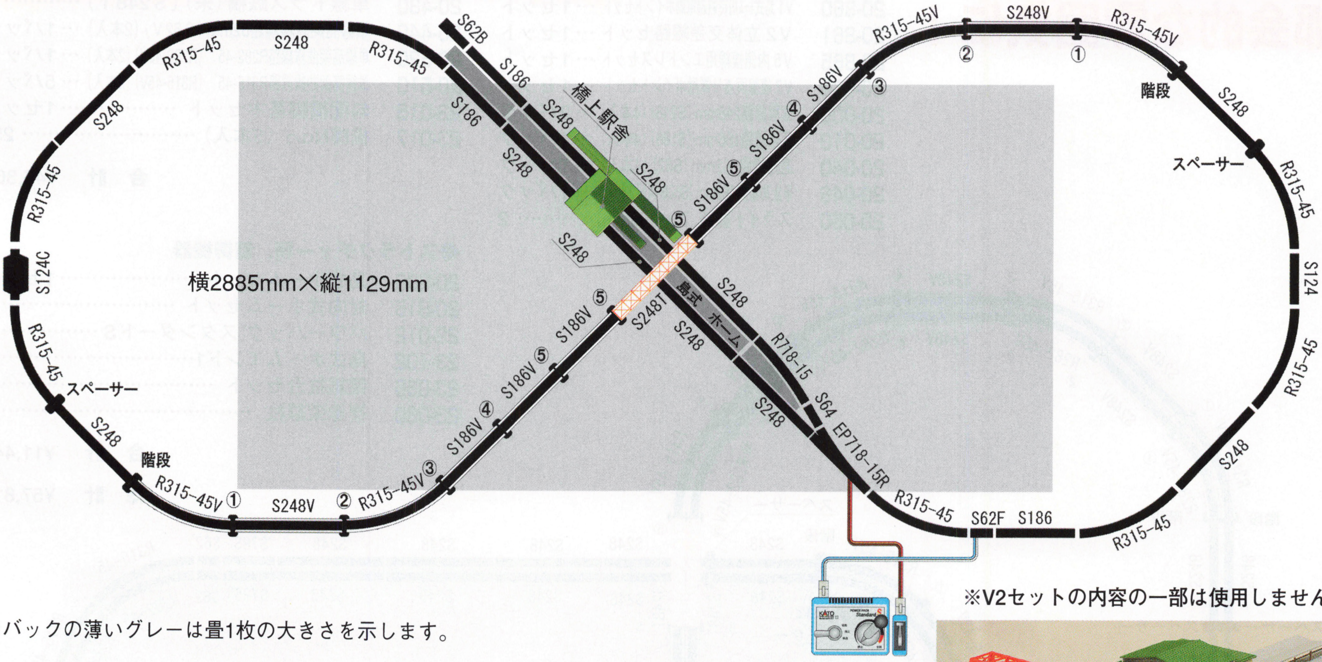


＋ 単品線路ほか

高架橋を使って線路を立体交差させれば、さらにロングランができるうえ、見た目もダイナミックになります。六畳プランのもうひとつは、立体交差を使った「8の字」プランを組んでみましょう。
一見すればわかる通り、8の字型に組んだ線路が、中心で90度に立体交差しているというもので、さらにその交差の下側にはホームが設けられているのが、このプランの魅力です。待避線に車両が止まっている駅の上のトラス鉄橋を、別の列車が駆け抜けていくシーンが非常に都会的な雰囲気を感じさせてくれるポイントとなっています。
運転自体はエンドレスの変形ですが、勾配や鉄橋など、いろいろな魅力を感じていただけることでしょう。

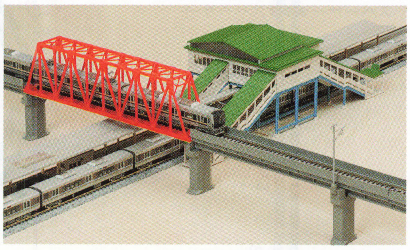


立体交差でダイナミックに



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

※V2セットの内容の一部は使用しません。



●線路

20-850	エンドレス基本セット マスター1（M1）	1セット
20-861	V2 立体交差線路セット	1セット
20-000	直線線路248mm（S248）（4本入）	1パック
20-010	直線線路186mm（S186）（4本入）	1パック
20-030	直線線路 64mm（S64）（2本入）	1パック
20-046	車止め線路A62mm（S62B-A）（2本入）	1パック
20-150	曲線線路R718ー15°（R718-15）（4本入）	1パック
20-203	電動ポイント6番（右）	1
20-410	単線高架直線線路186mm（2本入）	3パック
24-840	ポイントスイッチ	1
	合　計	¥23,142

●ストラクチャー類

20-806	島式ホームセット	1セット
23-200	橋上駅舎	1
23-056	架線柱台セット	1
23-059	単線架線柱	2
	合　計	¥4,726
	総　計	¥27,868

プラン9 8畳で、複線の高架&立体交差を楽しむ。

このプランにおすすめの部屋広さ **8畳**

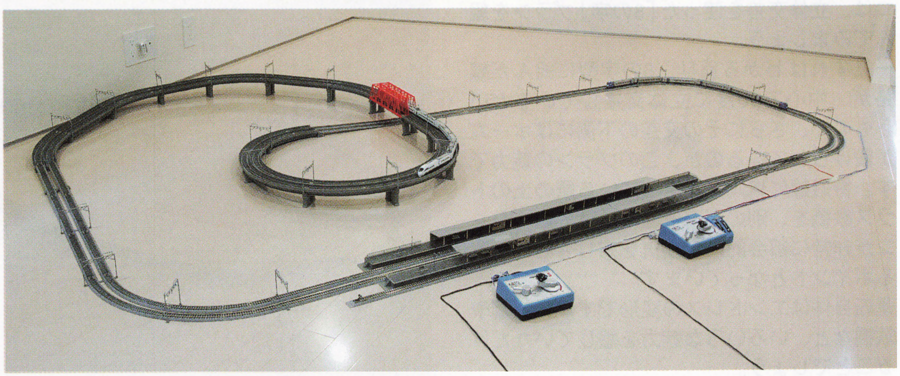
2.0時間　57,815円



さていよいよ、「8畳」の部屋に線路を敷いてみます。これだけのスペースがあるならば、やはり本線は複線にして長い編成を楽しんでみたいもの。さらに高架線路を使った立体交差を加えれば、その魅力はさらにアップします。

基本エンドレスはもちろん複線。それを高架橋で持ち上げてひとひねりし、トラス鉄橋で交差させるというこのプランの構成自体はシンプルですが、その堂々とした雰囲気はまさにパーフェクト。花形列車を思い切り楽しむのにはうってつけなプランです。

またプランの各所にはまだ余裕がありますので、好みで留置線や駅を増やしてあげてもおもしろく、運転がもっと楽しくなります。



複線&立体交差で都会的な雰囲気に！

●線路

20-850	エンドレス基本セットマスター1（M1）	…1セット
20-860	V1 島式ホーム用待避線電動ポイントセット	…1セット
20-861	V2 立体交差線路セット	…1セット
20-865	V5 内側複線用エンドレスセット	…1セット
20-866	V7 複線両渡り電動ポイントセット	…1セット
20-000	直線線路248mm（S248）（4本入）	…3パック
20-010	直線線路186mm（S186）（4本入）	…1パック
20-040	直線線路 62mm（S62）（4本入）	…1パック
20-046	車止め線路A62mm（S62B-A）（2本入）	…1パック
20-050	スライド線路 78～108mm	………… 2
20-400	単線高架直線線路248mm（S248V）（2本入）	…1パック
20-430	単線トラス鉄橋（朱）（S248T）	………… 1
20-440	単線高架直線線路62mm（S62V）（2本入）	…1パック
20-520	単線高架曲線線路R282-45°（R282-45V）（2本入）	…1パック
20-510	単線高架曲線線路R315-45°（R315-45V）（2本入）	…5パック
23-015	勾配橋脚基本セット	……………… 1セット
23-017	橋脚No.5（5本入）	……………… 2箱

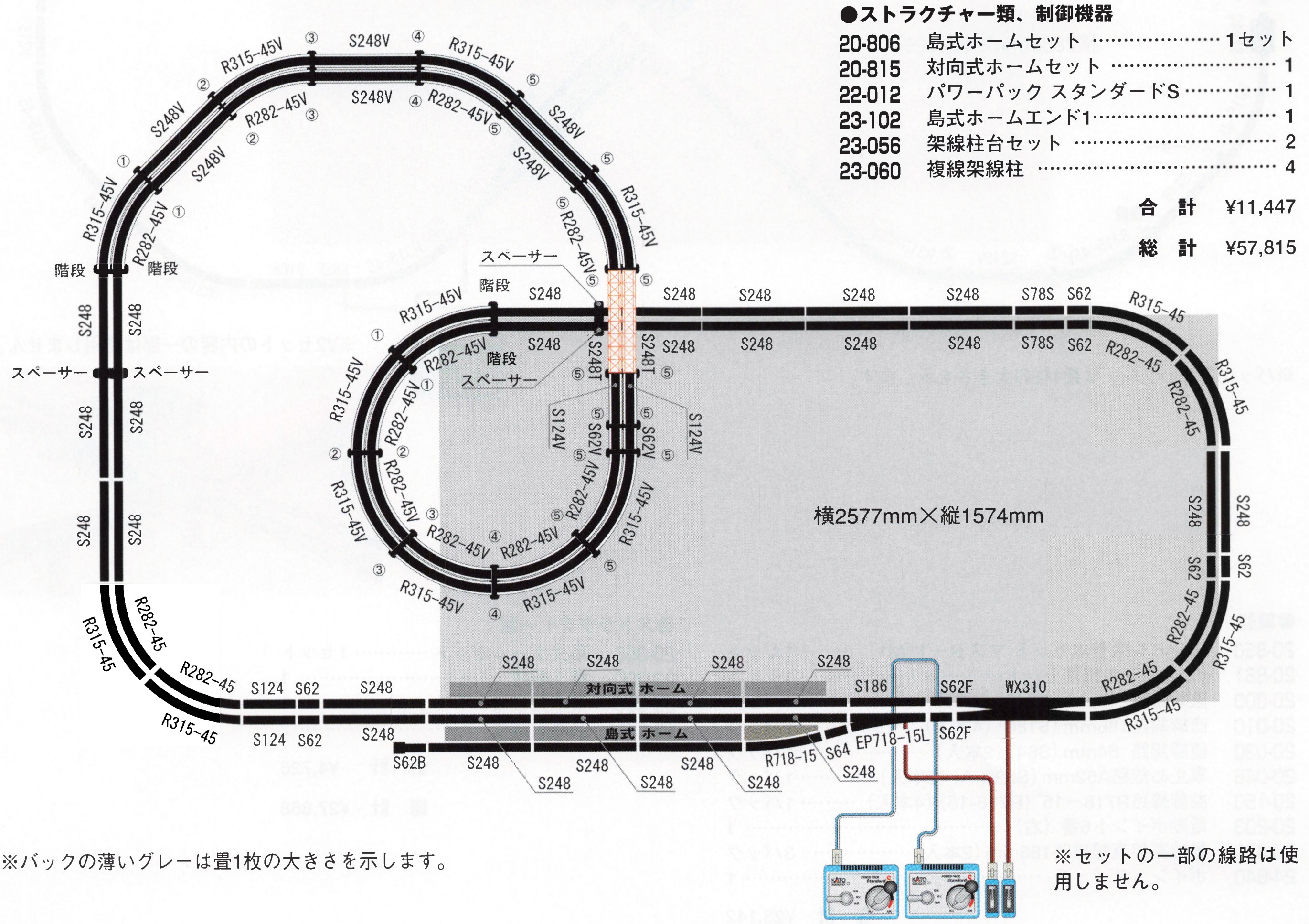
合　計　¥46,368

●ストラクチャー類、制御機器

20-806	島式ホームセット	……………… 1セット
20-815	対向式ホームセット	……………… 1
22-012	パワーパック スタンダードS	……………… 1
23-102	島式ホームエンド1	……………… 1
23-056	架線柱台セット	……………… 2
23-060	複線架線柱	……………… 4

合　計　¥11,447

総　計　¥57,815



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

※セットの一部の線路は使用しません。

プラン10 廊下で楽しむ、長編成の複線ロングラン

このプランにおすすめの部屋広さ
廊下

1.0時間　32,939円



＋

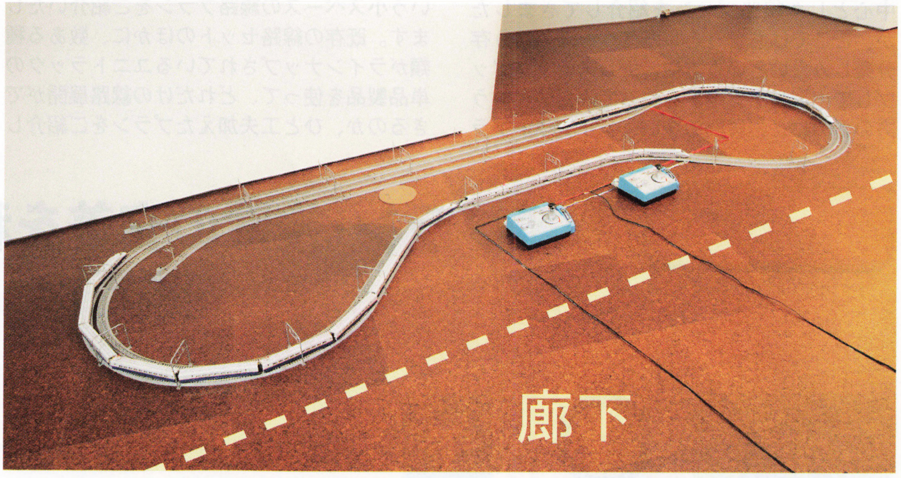


＋

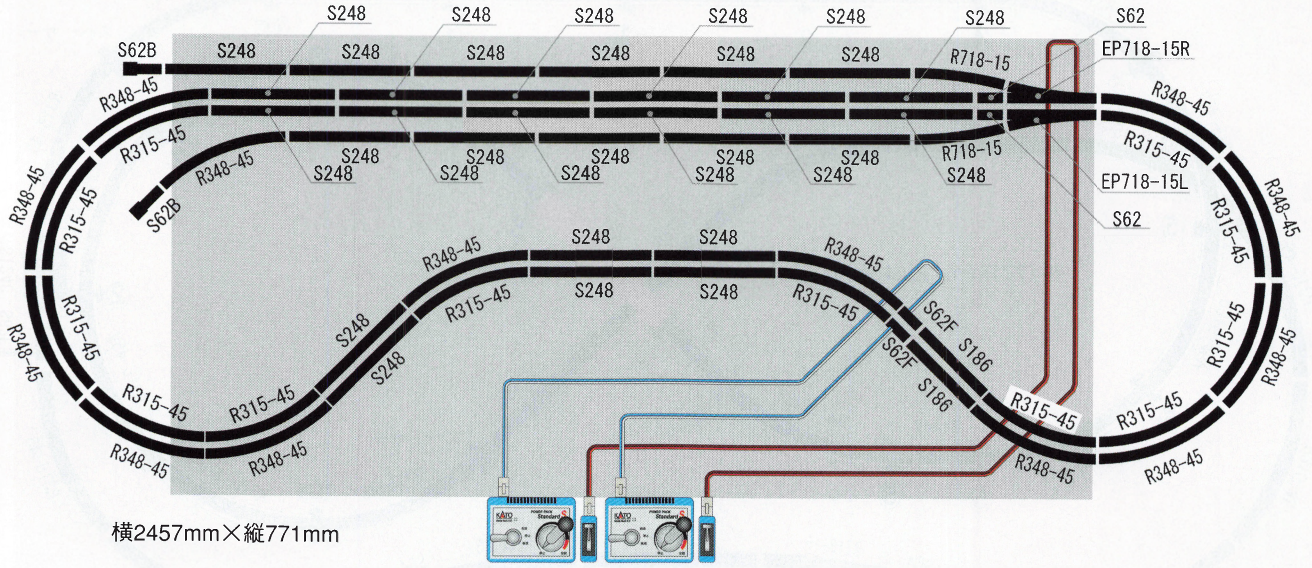


＋ 単品線路ほか

最後に、部屋と言うのには無理があるかも知れませんが、家の重要なスペースである廊下を使ったプランをご紹介しましょう。
廊下の魅力はなんといってもその長さ。普通の部屋ならなかなか収まらない、それこそ新幹線の16両フル編成でも、それが直線内に収まって走れる可能性があるのですから、なんとか活かしてみたいものです。
とはいえ、このプランでは、直線部分にゆるやかな曲線を加えて、見た目の雄大さも考慮しています。途中に直線を加えていけば、さらなるロングランを楽しむことができます。
ただし問題点としては、廊下ゆえに、ご家族やペットが上空を通過する可能性があるということ。楽しむ際には十分に気をつけましょう。

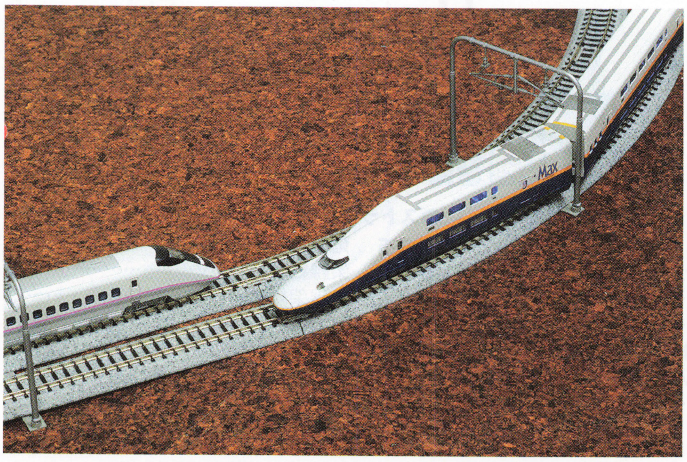


新幹線の長編成が直線に収まる！



横2457mm×縦771mm

※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。



●線路

20-850	エンドレス基本セット マスター1（M1）…	1セット
20-860	V1 島式ホーム用待避線電動ポイントセット…	1セット
20-865	V6 外側複線用エンドレスセット ……	1セット
20-000	直線線路248mm（S248）（4本入）………	4パック
20-010	直線線路186mm（S186）（4本入）………	1パック
20-046	車止め線路A62mm（S62B-A）（2本入）…	1パック
20-120	曲線線路R315-45°（R315-45）（4本入）…	1パック
20-132	曲線線路R348-45°（R348-45）（4本入）…	2パック

合　計　¥24,171

●制御機器、ストラクチャー類、延長コード

22-012	パワーパック スタンダードS……………………	1
23-056	架線柱台セット ………………………………	4
23-057	複線アーチ架線柱 ……………………………	3
23-059	単線架線柱 …………………………………	1
24-841	ポイント延長コード …………………………	1

合　計　¥8,768

総　計　¥32,939

コンパクトにまとめてみよう！

約1畳のレイアウトスペースで ユニトラックのプランをどこまで組めるか（その1）

これまで、スターターセットやM1セットを中心とした線路プランを紹介してきましたが、ここではちょっとしたスペースで思う存分楽しみたいという方や、少しステップアップして小形レイアウトを作ってみたいという方のために、ご質問の多い、レイアウトプラン自体の広さが約一畳分（部屋の広さ3畳）という小スペースの線路プランをご紹介いたします。既存の線路セットのほかに、数ある種類がラインナップされているユニトラックの単品製品を使って、どれだけの線路展開ができるのか、ひと工夫加えたプランをご紹介しましょう。

また、このプランは小スペースということもあり、セット内の一部の線路が余りますが、これは次回の線路拡張のために大切に保管しておいてください。

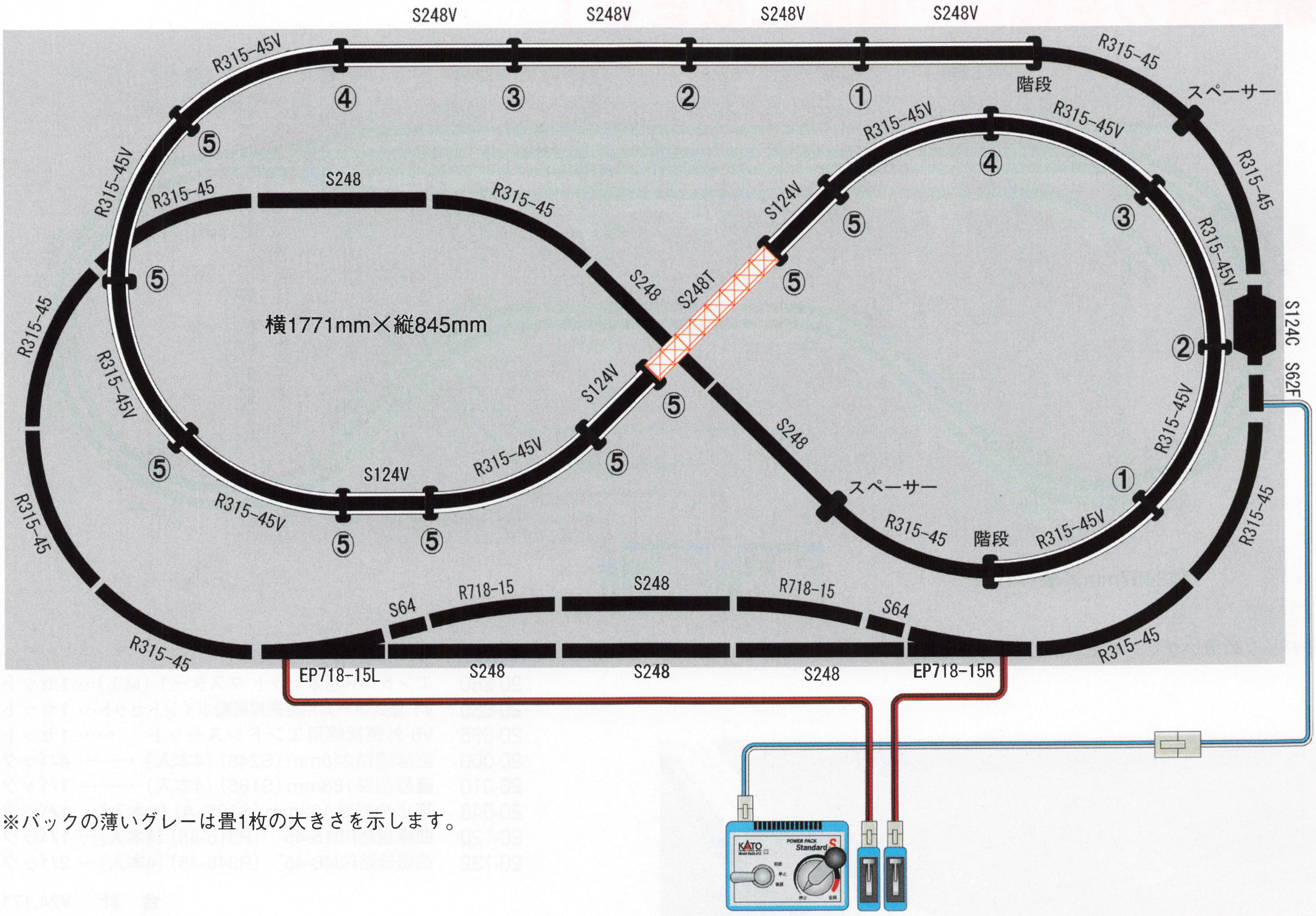
単線プラン　単線プラン・複数の交差を利用して楽しむ！

8の字形交差を使ったロングラン。トラス鉄橋も付いて変化のある運転が楽しめる！

このプランにおすすめの部屋広さ　3畳

45分

27,155円



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

●線路

20-850	エンドレス基本セット マスター1（M1）	1セット
20-860	V1 島式ホーム用待避線電動ポイントセット	1セット
20-861	V2 立体交差線路セット	1セット
20-120	曲線線路R315-45°（R315-45）（4本入）	1パック
20-420	単線高架直線線路124mm（S124V）（2本入）	1パック
20-520	単線高架曲線線路R315-45°（R315-45V）（2本入）	1パック
23-017	橋脚No. 5（5本入）	1箱

合　計　¥24,843

●ストラクチャー類、延長コード

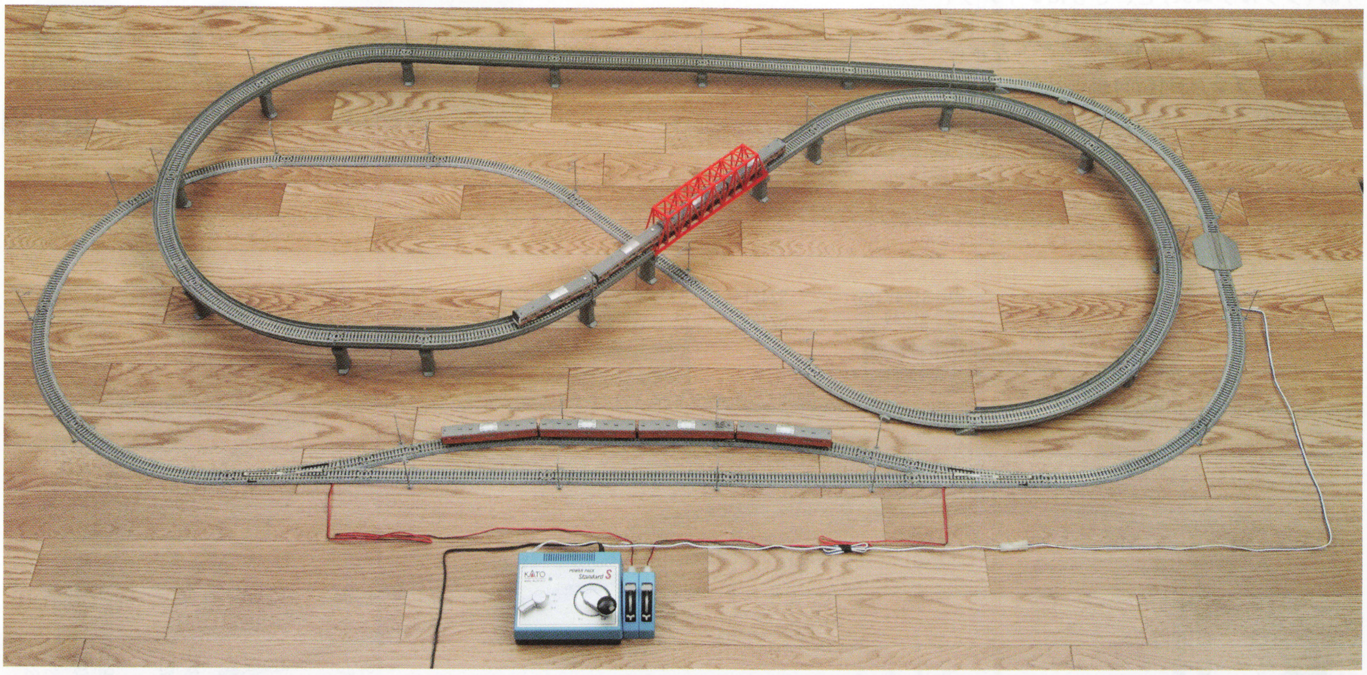
24-825	延長コードDC用	1
23-056	架線柱台セット	2
23-200	単線架線柱	3

合　計　¥2,312

総　計　¥27,155

1畳のスペースで単線の8の字形交差を！

ある程度スペースが限られていても、どうしても欲しいのが高架線路や鉄橋。勾配を上ったり下ったりする起伏のある運転は楽しいものです。
そこで考えてみたのがこのプランです。エンドレスを大きくたたんだ変形ドッグボーンによる疑似8の字形とすることで走行距離をより長くとるとともに、高架には欠かせない勾配や立体交差などを加えて変化をつけることにより、畳1枚に収まってしまうスペースとは思えないほどの充実感のある運転が楽しめます。
このほかにもホームや駅舎などのストラクチャーを加えると、より魅力のある運転が楽しめるでしょう。
このプランの基本を構成するのが「M1＋V1＋V2」で、ここに不足となる各線路を加えます（左ページ下段）。



高架線路を走る列車を、さらに魅力的に見せてくれるトラス鉄橋と、その下をアンダーパスする線路の妙が、このプランの大きな魅力。上下の線路は単線エンドレスでつながっていますので、実際には右の写真のような2列車の交差はできませんが、上に下にと走る列車の運転は実に変化に富んでいます。



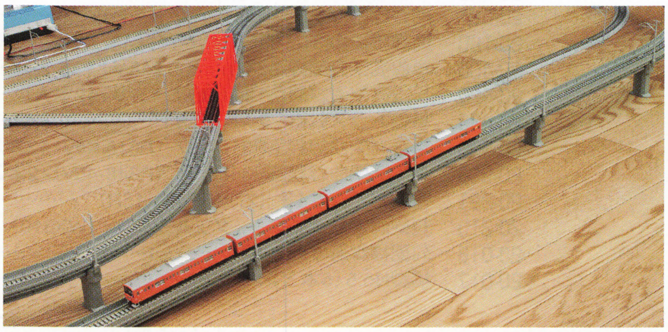
※写真は立体交差の説明のために、本線上に2列車を置いています。



待避線に別の列車を待たせておけば、気分次第で列車を交換して楽しむことも可能です。この待避線は、4両分の島式ホーム（島式ホームエンド2＋島式ホームB＋島式ホームエンド3）がちょうど収まるサイズですので、やはり駅を置いて街を再現してみたいものです。

●待避線に島式ホームを設置する場合の使用ストラクチャー

23-101	島式ホームB	1
23-103	島式ホームエンド2	1
23-104	島式ホームエンド3	1
	合　計	¥1,575
	左ページ右下との総計	¥28,730



複線プラン 約1畳のスペースでユニトラックのプランをどこまで組めるか（その2）

次に紹介するのが複線を使ったこのプラン。外周部は先に紹介した単線プランと似ていますが、すれ違い運転のみならず、車両の入れ換えなども楽しめるよう直線を多くとり、渡り線（ダブルクロス）と、さらにレイアウト中心部に2本、本線外周部に1本のヤードを設置しています。見た目もさることながら、レイアウトプラン自体が1畳よりわずかに広い程度の小スペースとは思えないほどの複線運転の魅力を存分に味わうことができます。さらにはヤードをもっと活用して電車庫や詰所などを置いたり、ホームを設置して終着駅に見立てた楽しみ方もできます。

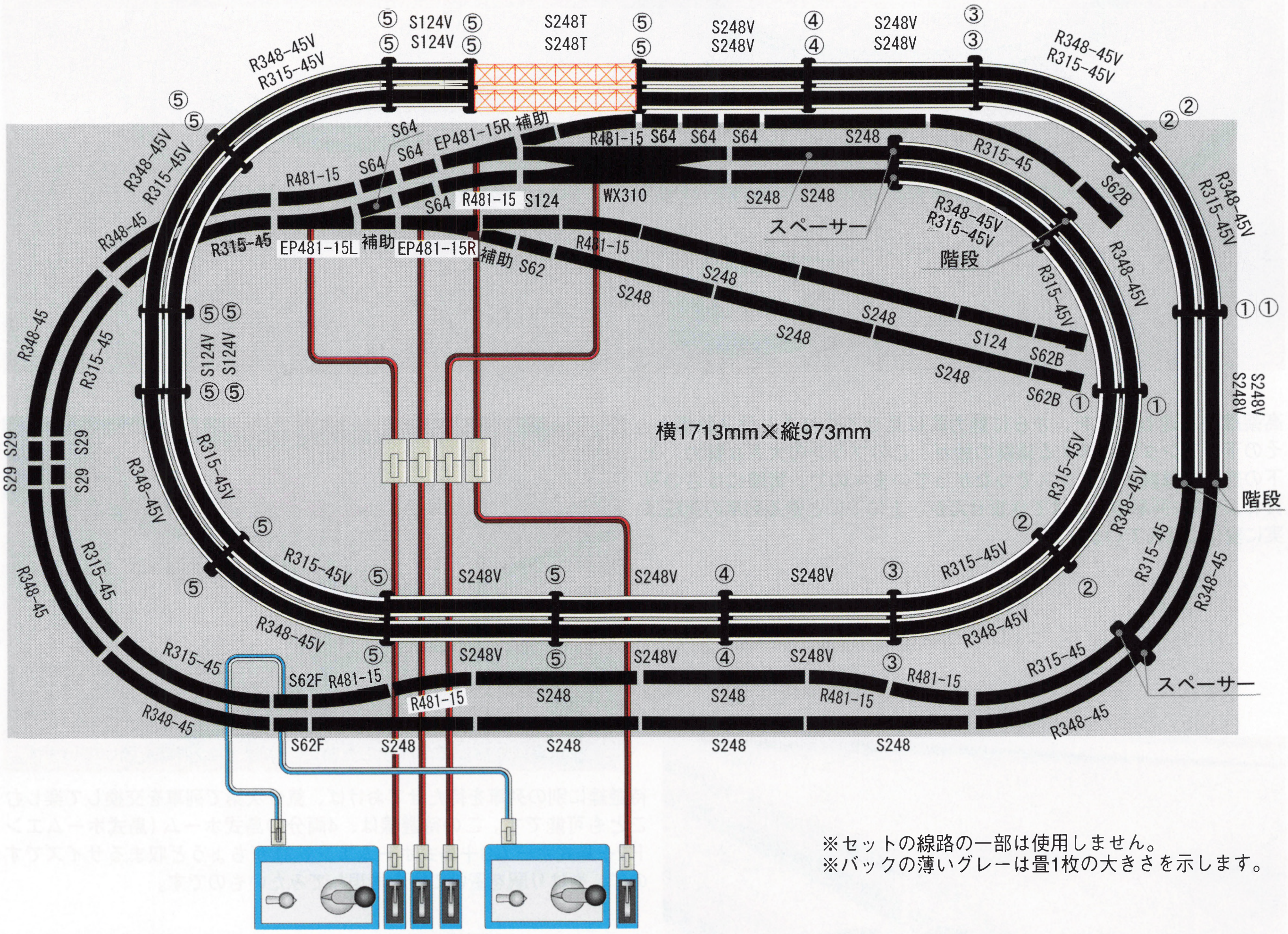
このプランを構成しているセットは「M1＋V2＋V4＋V6」になります。単線に比べて用意する単品線路が多くなっているので、間違いのないように気をつけてください。

このプランにおすすめの部屋広さ 3畳

2.0時間

63,561円

すれ違いだけでなく、ヤードや渡り線も付いて入換もできる、複線の魅力を満載！



※セットの線路の一部は使用しません。
※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

●線路

20-850	エンドレス基本セット マスター１（M１）	1セット
20-860	V１ 島式ﾎｰﾑ用待避線電動ポイントセット	1セット
20-861	V２ 立体交差線路セット	1セット
20-863	V４ 対向式ホーム用小形電動ポイントセット	1セット
20-865	V６ 外側複線用エンドレスセット	1セット
20-030	直線線路64mm（S64）（2本入）	3パック
20-048	車止め線路C50mm（S50B-C）（2本入）	2パック
20-091	端数線路セット	1セット
20-160	曲線線路R481-15°（R481-15）（4本入）	2パック
20-400	単線高架直線線路248mm（S248V）（2本入）	4パック
20-420	単線高架直線線路124mm（S124V）（2本入）	1パック
20-430	単線トラス鉄橋（朱）（S248T）	1
20-520	単線高架曲線線路R315-45°（R315-45V）（2本入）	1パック
20-530	単線高架曲線線路R348-45°（R348-45V）（2本入）	5パック
20-221	電動ポイント4番（右）（EP481-15R）	1
20-210	複線両渡りポイント（ダブルクロス）（WX310）	1
20-015	勾配橋脚基本セット	2セット
20-017	橋脚No.5（5本入）	3箱

合　計　¥53,214

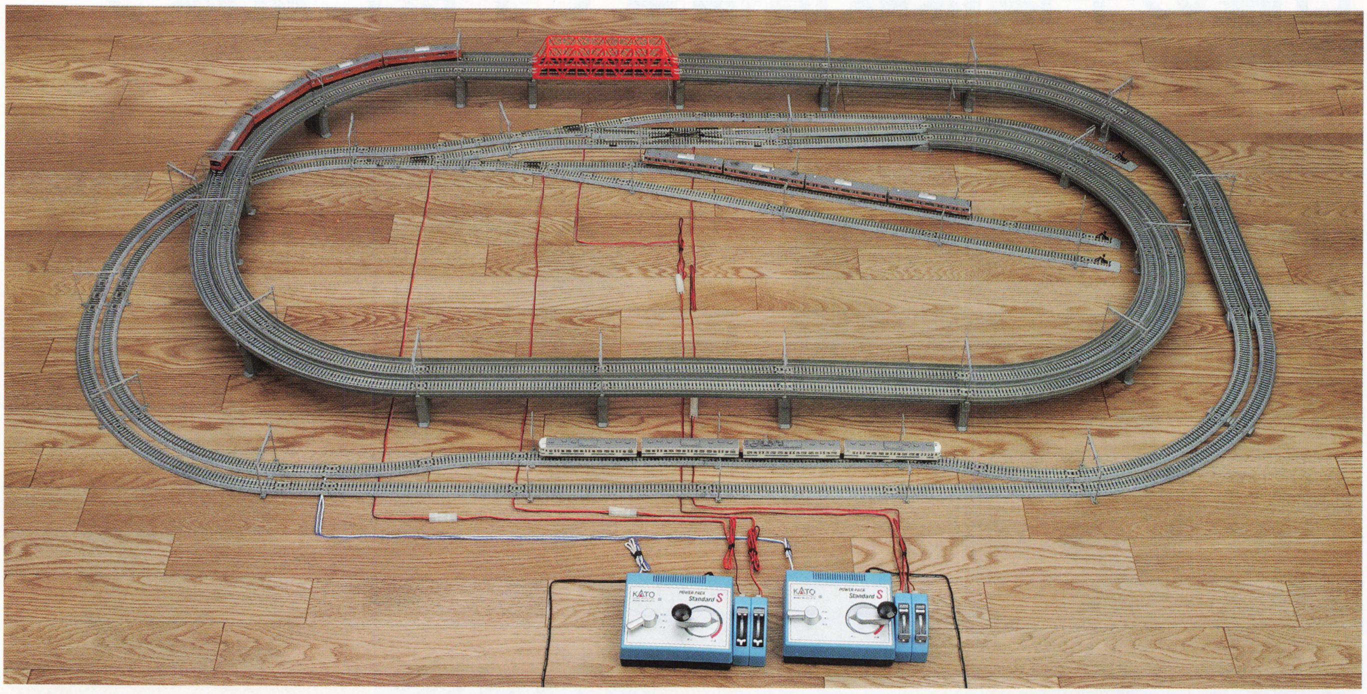
●制御機器、ストラクチャー類、延長コード

22-012	パワーパック スタンダードS	1
23-056	架線柱台セット	3
23-059	単線架線柱	2
23-060	複線架線柱	3
24-840	ポイントスイッチ	2
24-841	ポイント延長コード	4

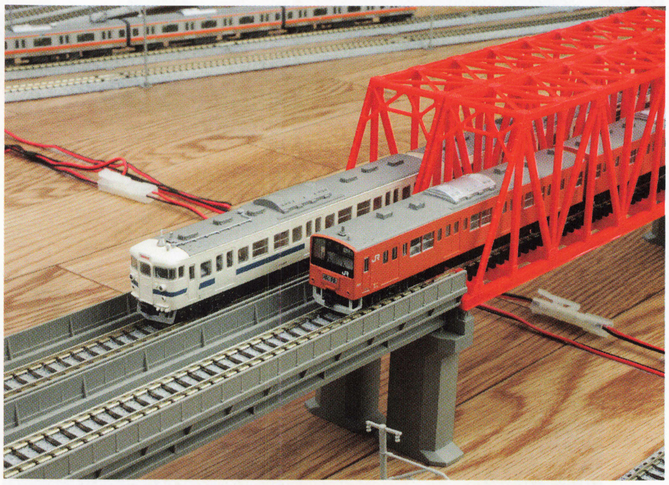
合　計　¥10,347

総　計　¥63,561

約1畳というスペースながら、ゆったりとした複線のカーブと留置線を実現したこのプラン、都会ムードの電車列車を走らすのにも最適です。
また、このプランの最大の特長としてエンドレスを2周分にまとめたシンプルな構成により、曲線線路を半径の小さいもの、または大きいものにそのまま交換できるので簡単にサイズを変えることができます。たとえば内線を曲線線路R282-45゜、外線を曲線線路R315-45゜にすれば完全に畳1枚分のスペースに納めることもできますし、逆に複線線路や複線高架線路のような半径の大きい曲線線路に交換して変化をつけて楽しむこともできます。
さらにスペースに余裕があれば、直線部分を足して、距離を長くとった拡張も容易に行える魅力的なプランです。



複線は、都会ムードを演出するのに最適な設定です。2列車同時運転可能なこのプランなら、ダイナミックなすれ違いも再現でき、見ていて楽しくなることうけあいです。





高架線路と地平線路の交差も、複線どうしならよりダイナミックな感じになります。1周の距離も余裕がありますので、もっと長編成にしてみるのも良いでしょう。

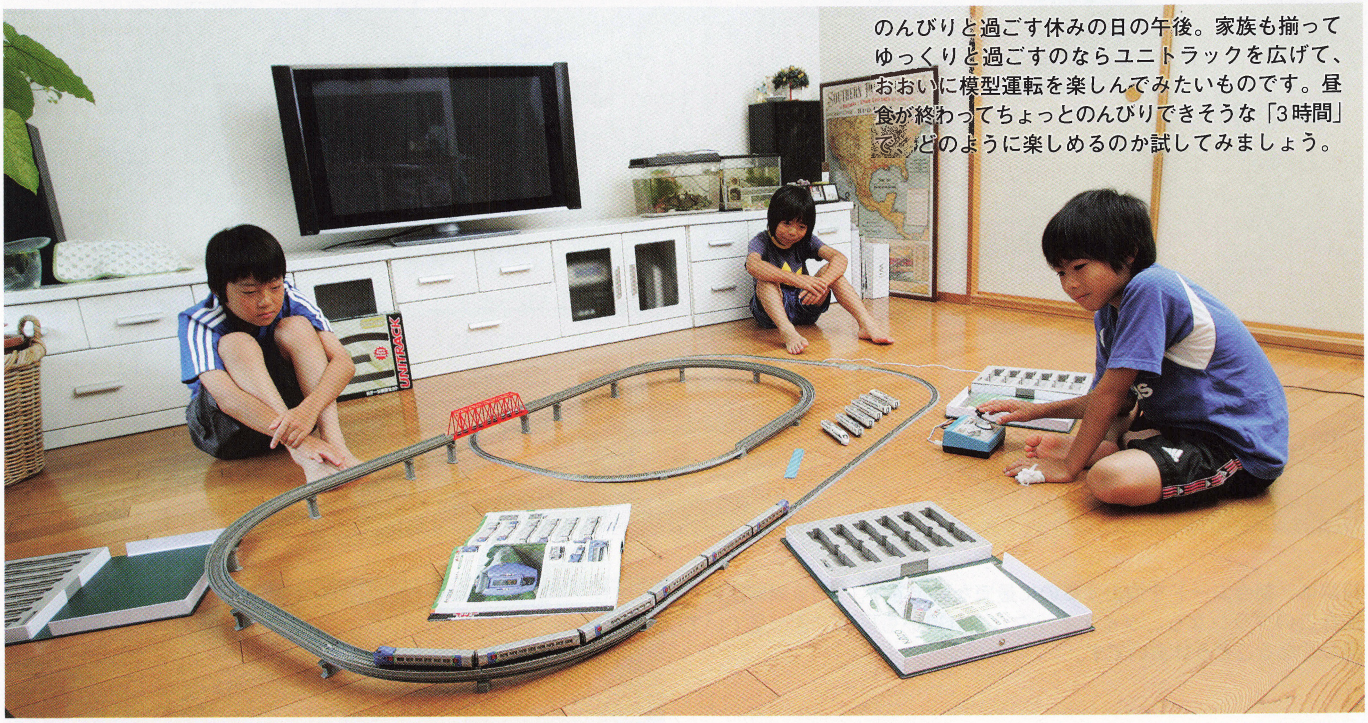
少し小ぶりな4番ポイントを使い、留置線も贅沢に3本設けてみました。さらに本線を渡る複線両渡りポイント（ダブルクロス）を加えることで、より複雑な運転にも対応しています。ポイントとパワーパックを思い思いに操作することで自由自在に線路を渡り歩く列車に、新しい魅力を感じられることでしょう。



実践編

日曜の午後は鉄道模型で子供と遊ぼう

3時間を目安にどう遊べるか?



のんびりと過ごす休みの日の午後。家族も揃ってゆっくりと過ごすのならユニトラックを広げて、おおいに模型運転を楽しんでみたいものです。昼食が終わってちょっとのんびりできそうな「3時間」で、どのように楽しめるのか試してみましょう。

部屋を片付ける



ユニトラックを並べるのには何より「部屋の広い場所」が必要です。フローリングでも畳でも、なるたけ平面のスペースを取れるように片付けてください。ご家庭によっては、この作業がもっとも手間がかかるかも知れません。

線路を取り出す



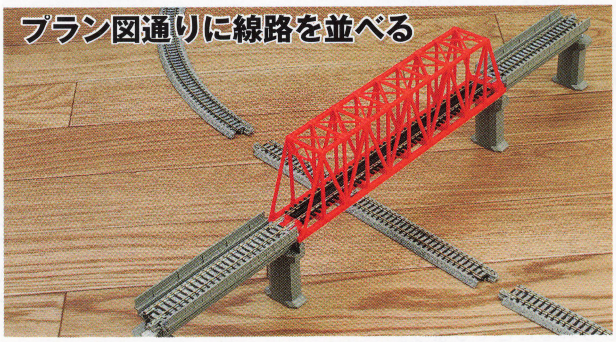
スターターセットやMセット、Vセットの箱から線路を取り出します。新品の時は良いのですが、何度も出し入れしているセットの場合、線路を接続するユニジョイナーが傷んでいたり、線路自体が不足してしまっていたりということも時々あります。その都度きちんと確認し、不足があれば模型店で追加購入しておくようにしましょう。

線路の下準備をする



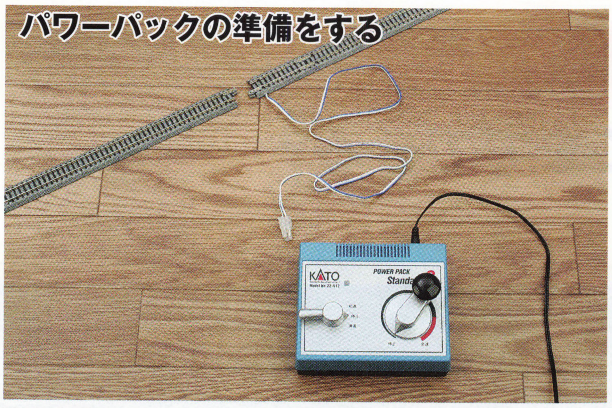
線路の中には、つなげる前に下準備をしておいたほうが良いものもあります（高架線路など）。こちらも部品を確認しながら正しく組み込んでください。正しく組まないと脱線の原因になります。

プラン図通りに線路を並べる



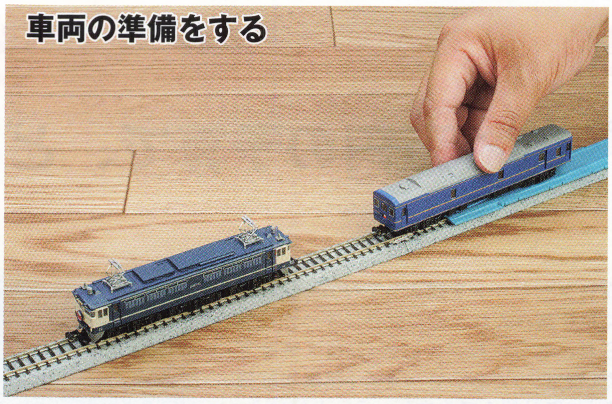
説明書のプラン図を参考にし、手持ちの線路と照らし合わせながら並べてゆきます。その日の気分によってプランを変えてみるのもいいですし、プラン図からちょっと発展させたオリジナルなプランを考えてみるのも面白いでしょう。

パワーパックの準備をする



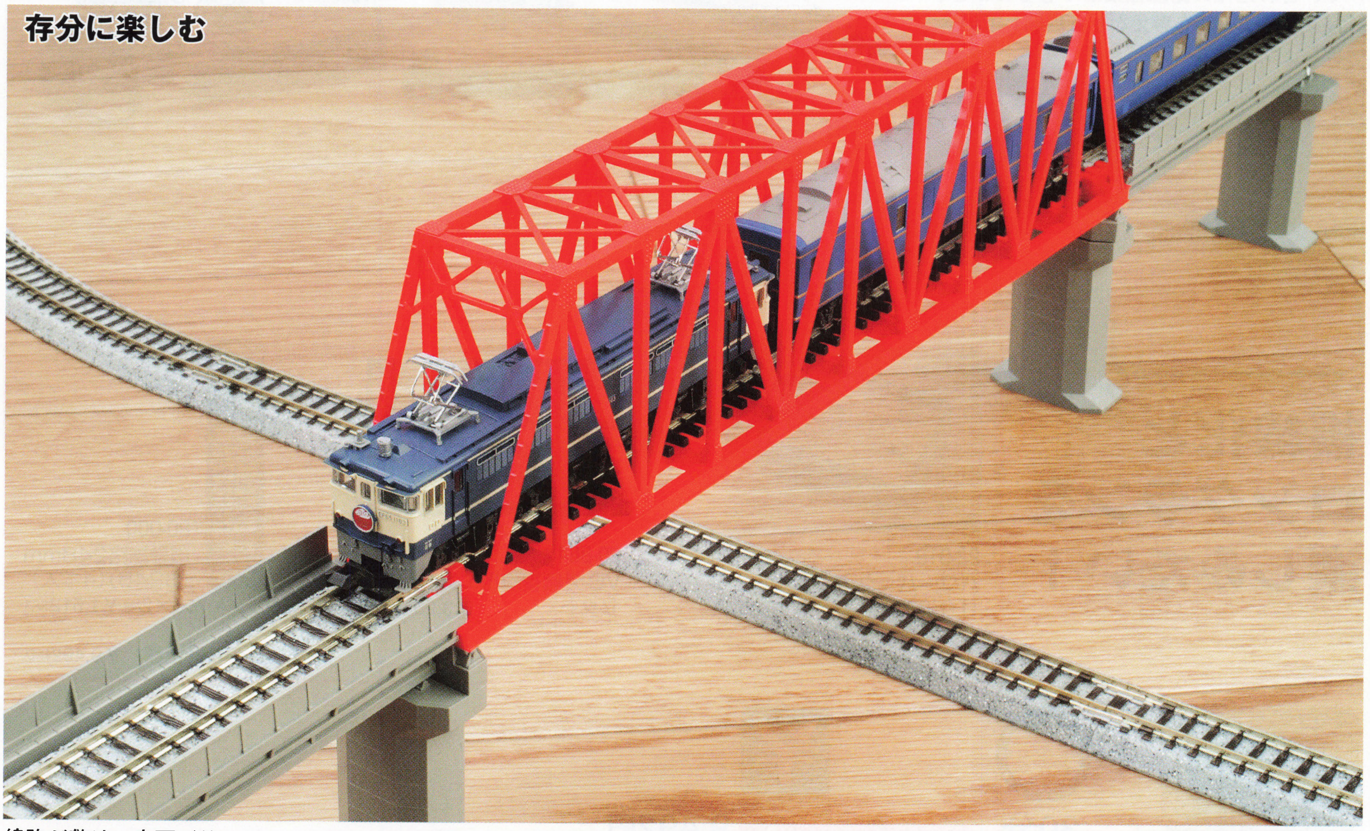
線路の接続が終わり、フィーダー線路の位置が決まったらパワーパックを接続します。この際、パワーパックの位置を、運転者が無理なく操作できるように設定することが大切です。またパワーパックに付属のアダプタコードも、電源まで届くように長さを調節するとよいでしょう。

車両の準備をする



いよいよ車両を並べます。もちろん走らせたい車両を並べればいいのですが、たいていの場合はそんなに多く並べられませんので(留置線があれば話は別ですが)、線路に載せたり降ろしたりがひんぱんになります。その都度ていねいに取り扱ってください。

存分に楽しむ



線路が敷け、車両が並んだら、お待ちかねの運転タイムです。パワーパックを操作すれば気持ちよく動き出す列車。スピードを上げたり、止めてみたり、時にはパワーパックから離れて走るにまかせて眺めているだけでも、楽しいものです。

車両と線路の片付けをする



さて、楽しい時間が終われば片付けです。まずは車両を片付けますが、特に最近の車両は細かいパーツなどが多いため、ケースに収納するときも注意しないと、引っかけて壊してしまったりすることがあります。そういう部分の多い車両の場合、特にていねいに収めてください。大事に扱えば扱うほど、車両はいつまでも元気に走り続けるのです。

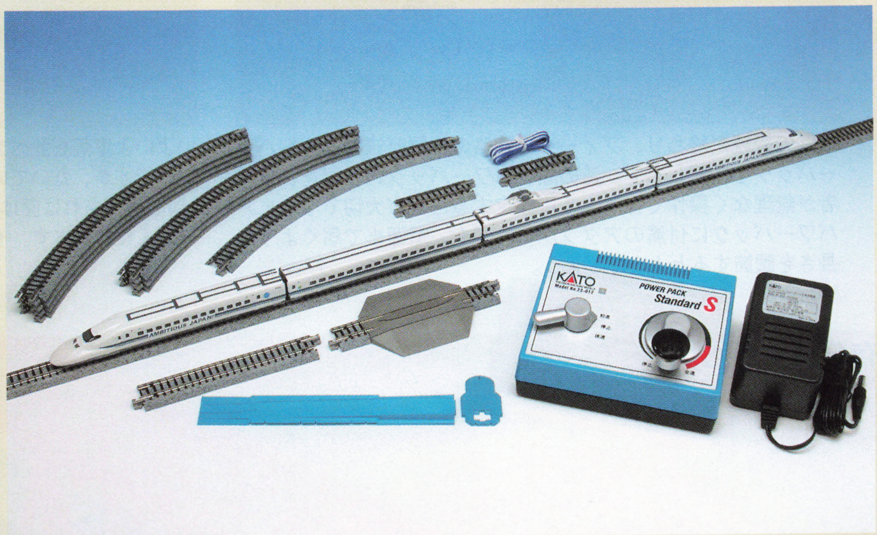
最後に線路やパワーパックを片付け。高架線路などの付属部品をていねいに分解し、セットケースのそれぞれ元にあった部分にきっちりと収めていきます。この時にしまい忘れなどをすると、次回に楽しむ際に困ってしまいますから、面倒でもきちんと確認しながらひとつひとつ大切に収めていきましょう。車両同様、そうすればするほど線路も長持ちし、いつまでも楽しむことができるでしょう。

今度はどんなプランで遊ぼうかな!?

スターターセットを拡張しよう!

プラス1万円の予算で、どこまでできる?

スターターセットを購入してNゲージの世界に足を踏み入れ、その世界にすっかり魅せられ、さらに線路の拡張・発展をさせてみたいと思ったら、さっそく「第二次拡張工事」に取り組んでみましょう。とはいえ、購入予算も多くなければどんどん買うわけにもなかなかいかないもの。そこでここでは、最初に購入した「スターターセット」や「エンドレス基本セットマスター1(M1)」を元に、約1万円という追加予算の範囲内で、どれだけの路線拡張ができるのかを、様々なパターンを考えながら展開していきましょう。



プラン1

複線化とロングランを楽しみたい!

スターターセットやマスター1(M1)に **追加購入する製品**



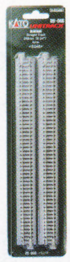
22-012
パワーパック スタンダードS
(1台追加)　¥4,725税込

+



20-864
V6 外側複線用エンドレスセット　¥3,255税込

+



20-000
直線線路248mm
(S248)(4本入)
¥756×2=¥1,512税込

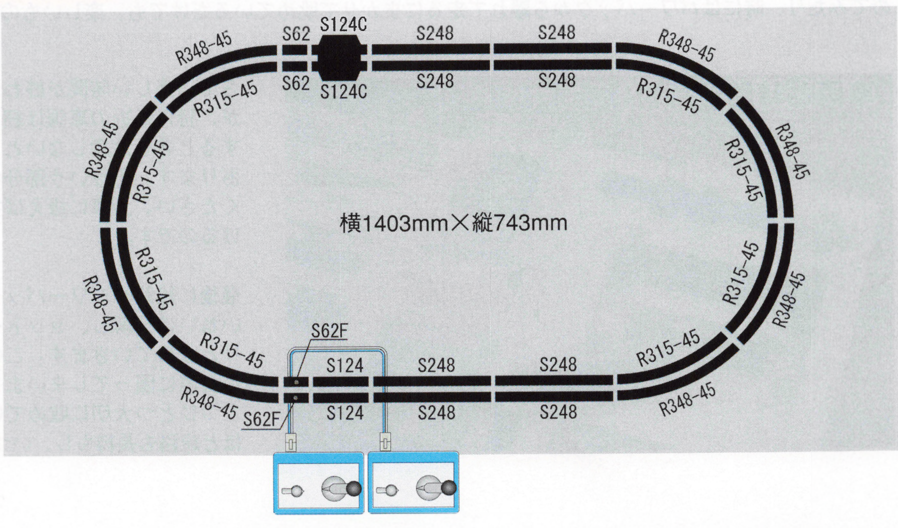
追加製品の合計金額　¥9,492税込

このプランにおすすめの部屋広さ **4.5畳**

30分

スターターセットやマスター1(M1)に **+9,492円**

「単線エンドレスの周回ばかりでは物足りない」と思うならば、ここはぜひとも複線化工事をしたいもの。ユニトラックには基本プランを手軽に複線化できるセットも用意されていますので、ここでは基本プランの外側に複線を増やせる「V6 外側複線用エンドレスセット」を使います。そして複線化による2列車運転のため、パワーパックもスタンダードSをもう1台用意。残りの金額は直線線路248mm(S248)に使ってロングランに備えます。こうして完成したのがこのプラン。線路延長が長くなったことで長編成の列車も余裕で走らせることができ、かつ2列車運転ですれ違いを楽しむことができる。これで一気に運転が楽しくなります。



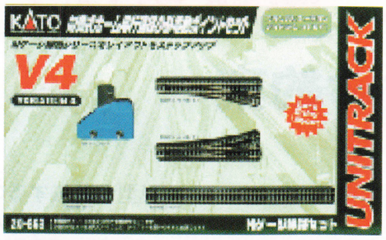
※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

すれ違い運転は楽しい

プラン2

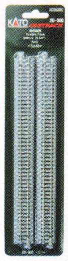
たくさんの引込線を楽しみたい！

スターターセットやマスター1（M1）に 追加購入する製品



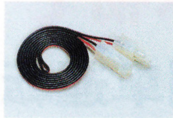
20-863
V4 対向式ホーム用小形電動ポイントセット
￥7,980税込

＋



20-000
直線線路248mm
（S248）（4本入）
￥756×2＝￥1,512税込

＋



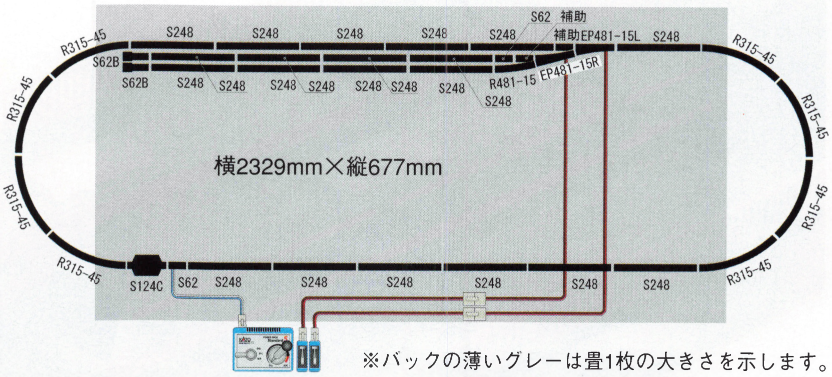
24-841
ポイント延長コード
（赤・黒）
￥263×2＝￥526税込

追加製品の合計金額
￥10,018税込

このプランにおすすめの部屋広さ **6畳**

30分

スターターセットやマスター1（M1）に
＋
10,018円



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

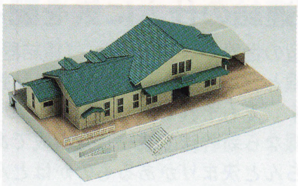
線路を追加したいと思う時、真っ先に考えるのがポイントを使った引込線でしょう。ここではそんな要求にぴったりな「V4 対向式ホーム用小形電動ポイントセット」をメインにした、引込線を作ったプランをご紹介。セットに入っているのは、通常の6番ポイントより少し小さい4番ポイントというもので、セットに入っている補助線路（道床部分を一部カットした、ポイントにつなげるための専用線路：S64）を組み合わせて、引込線や待避線を作れるセットです。そしてそれに直線線路248mm（S248）を組み合わせてできたのがこのプラン。小形ポイントとは言っても、ほとんどの車両は問題なく通過できますので、20m級車両の6両編成が余裕でおさまる留置線に、お好みの列車を並べて交換しながら楽しむことが可能となります。

列車を交換しながら走らせれば楽しさは倍増！

プラン3

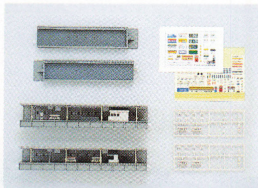
豪華な駅を楽しみたい！

スターターセットやマスター1（M1）に 追加購入する製品



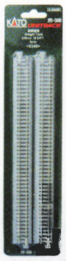
23-211
近郊形地上駅舎
￥5,198税込

＋



20-815
対向式ホームセット
￥1,890税込

＋



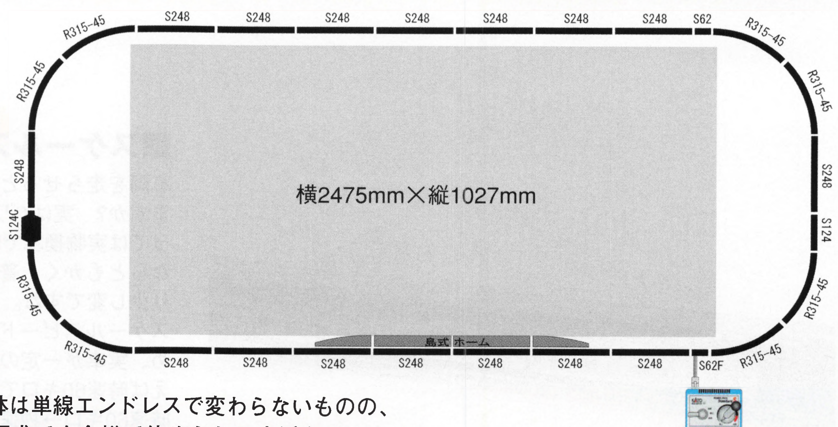
20-000
直線線路248mm
（S248）（4本入）
￥756×2＝￥1,512税込

追加製品の合計金額　￥8,600税込

このプランにおすすめの部屋広さ **6畳**

30分

スターターセットやマスター1（M1）に
＋
8,600円



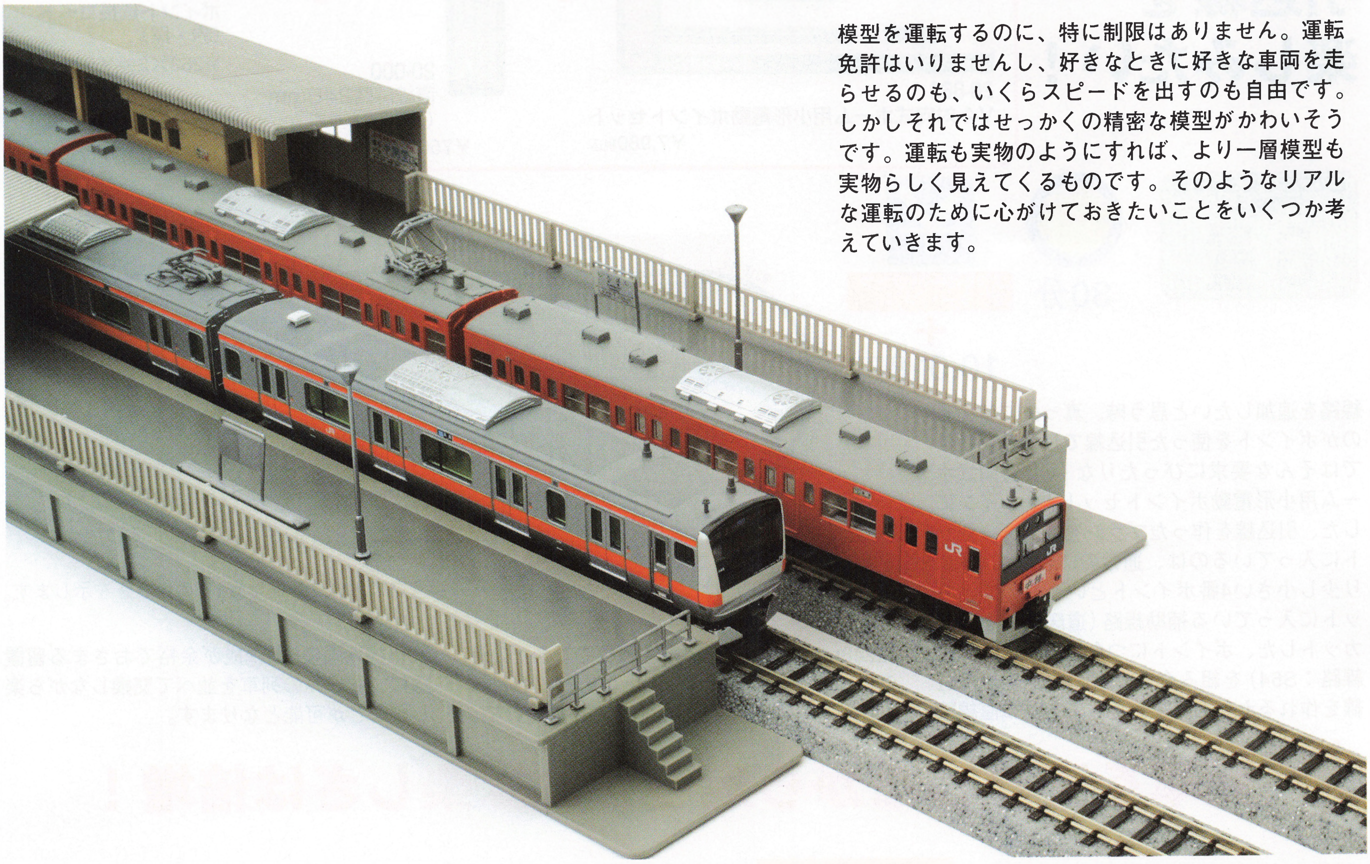
※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

線路を延長するのもいいけれど、線路に付帯する設備で雰囲気を盛りあげてみよう。そんな時に欲しいのはやっぱり駅。どうせならば立派な駅を作ってみたい、という時におすすめなのが、この「近郊形地上駅舎」。昭和の匂いを感じる三角屋根は、レイアウトの中心駅として堂々たる存在感を見せてくれます。これに対向式ホームセットを接続し、残りの予算で直線を追加したのがこのプラン。プラン自体は単線エンドレスで変わらないものの、長い編成でも余裕で停められる立派なホームは雰囲気満点。新しい運転の魅力が堪能できることでしょう。

駅があれば雰囲気が盛り上がる！

本物そっくりの模型、運転もリアルにしたい!

列車運転、守って楽しむお約束

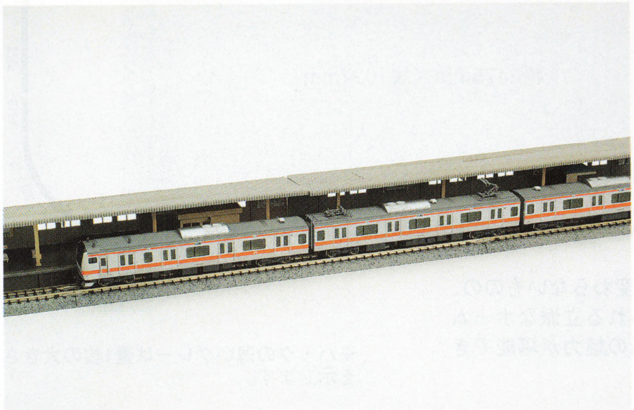


模型を運転するのに、特に制限はありません。運転免許はいりませんし、好きなときに好きな車両を走らせるのも、いくらスピードを出すのも自由です。しかしそれではせっかくの精密な模型がかわいそうです。運転も実物のようにすれば、より一層模型も実物らしく見えてくるものです。そのようなリアルな運転のために心がけておきたいことをいくつか考えていきます。



■連結の仕方に気を配ろう

模型の世界では、カプラー(連結器)さえ合っていれば連結は自由自在。新幹線と貨車、ブルートレインと私鉄電車が連結していても問題なく走るのです。でもそれではどうしても「リアル」にはなりません。また、たとえ新幹線なら新幹線で統一した編成であっても、実物の車両には連結に関してきちんと決まりがあるものがほとんどです。編成の向きや決まりは車両セットの説明書などに書いてありますので、連結をする時にきちんと気を使ってあげれば、よりいっそうレイアウトの中で車両たちが引き立って見えてきます。



■スケールスピードを心がけよう

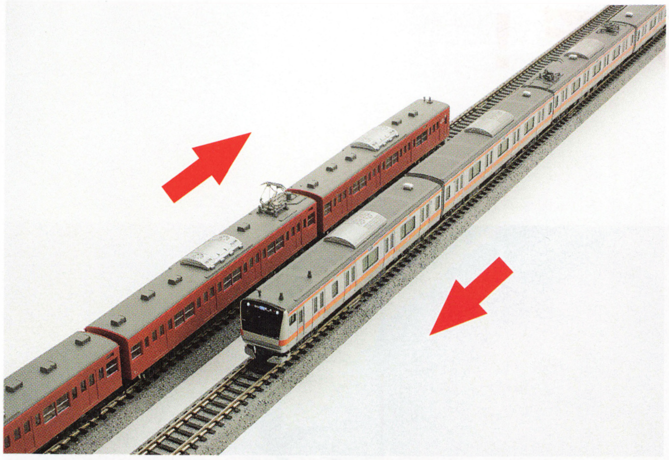
車両を走らせるとき、スピードを考えながらコントローラーを回していますか? 実はパワーパックのコントローラーをフルに回すと、車両によっては実物換算で時速300キロぐらい平気で出せてしまうのです。新幹線ならともかく、普通の車両がこんなにスピードを出して走るのは、やはり少し変ですね。

スケールスピードとは、実物の車両が走るスピードを模型で再現するため、実車が一定の時間で走る距離も150分の1にする、というもので、例えば時速60キロで走る場合は

時速60キロ→秒速約16メートル

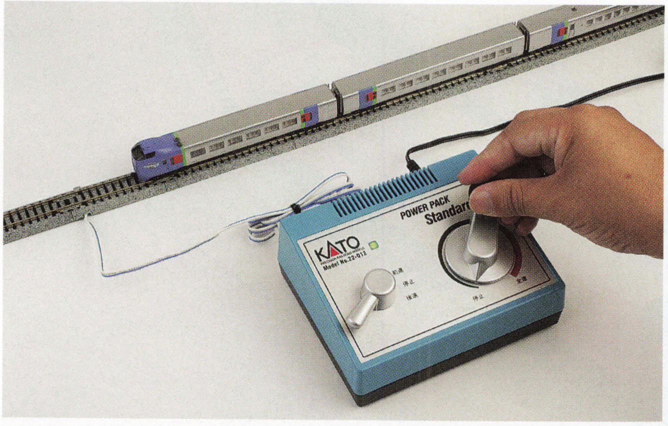
秒速16メートルを150分の1に→秒速約106ミリ

となり、直線線路248mm(S248)だとこの区間をおよそ2秒強ぐらいで走れば良いということになるのです。試しにそのくらいのスピードで走らせてみると、意外と今まで出していたスピードよりも遅い感じがすることでしょう。走らせる車両によって、いろいろなスケールスピードを割り出して、それに従って走らせるとよりおもしろくなります。



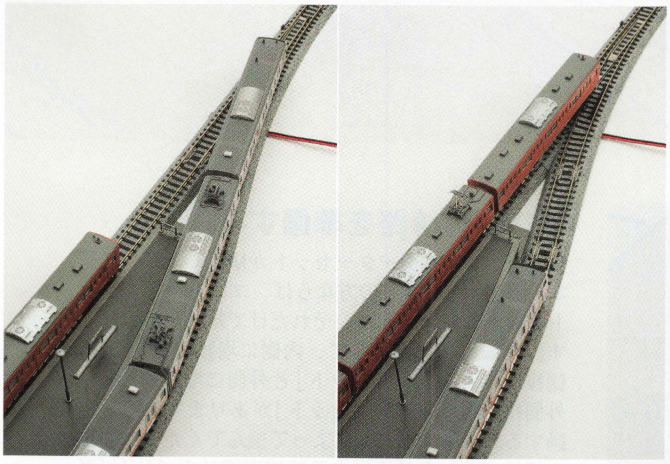
■運転の基本は左側通行です

複線の線路を敷き、すれ違い運転をしている時に左側通行を心がけていますか？　日本の交通は鉄道も自動車も左側通行と決まっていますから、きちんと守りましょう。単線の線路で交換駅がある場合も、進入して来る列車は左側のホームに入れるようにすると、なお良いでしょう（ただし一部の駅には例外もあり）。
もっとも複線プランでも、関西地区などにある複々線の片方を想定して「追い抜き合戦」をしたりする場合もありえますので、これは自分なりの楽しみ方をきちんと決めたうえでの約束、ということになります。



■急ブレーキはやっぱり危険です

一般的なパワーパックでは、コントローラーを「停止」にした時点、または逆転レバーを停止にした瞬間に車両は停止します。実物車両と違ってトップスピードからいきなり停止させることだって可能ですが、不安定なカーブの上でそんな急ブレーキをかければ脱線転覆の危険が高いですし、そんな運転を繰り返しているとモーターやギアに大きな負担がかかってしまいます。
たとえ模型の列車に乗客が乗っていなくても、停止の際はツマミをゆっくり回し、静かに目盛りを0に持っていくようにしましょう。スピードの出し方だけではなく止め方にも気を配るのが、実物的な運転への道です。



■交換は停止を確認してから

単線の交換駅。進入して来る列車と出発する列車が行き交う…　そんなシーンを再現しているとき、進入して来る列車がポイントを通過したら即座にポイントを切り換え、あわてるように列車を発車させていく、という運転をしていませんか？　このようなアクロバティックな運転は、実際には絶対やっていませんし、もしそんなことをして不注意で衝突でもさせたら、それこそたいへんです。
対向列車が進入して来るのをゆっくり待ち、停車を確認してからポイントを切り換え、しずしずと発車させる…　そのくらいの心の余裕を持って運転したいものです。



■1本の線路には1編成だけ

通常のパワーパック1台で操作制御できる列車は、1本の線路の上に乗った1編成のみです。例えば2台の動力車をエンドレス上に離して置いてみると、両方とも走り出しますが、次第にどちらかに追いつき、やがて追突状態になってしまいます。
同じように見える動力車ですが、実は車両ごとに微妙に性能が異なる場合があり、パワーパックのコントローラーの回した位置は同じでも、スピードも同じというわけにはなかなかいかないのです。編成中に複数の動力車がある場合など、例外もありますが、無理な運転は控えてください。

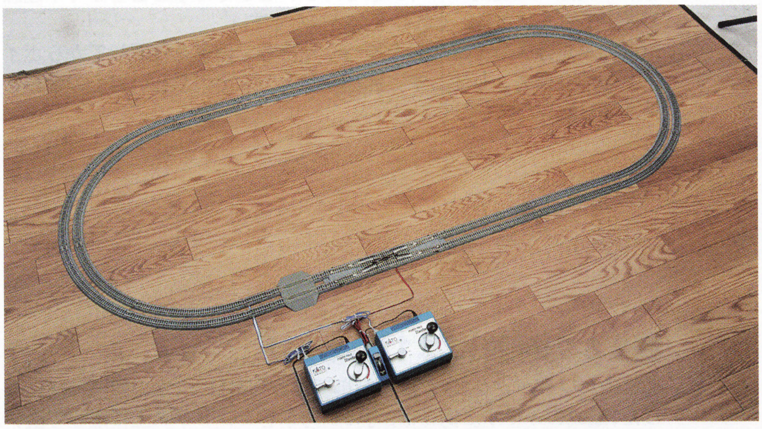
ルールを覚えて実物に迫る運転を！

すれ違い運転は楽しいぞ！

複数列車の運転方法

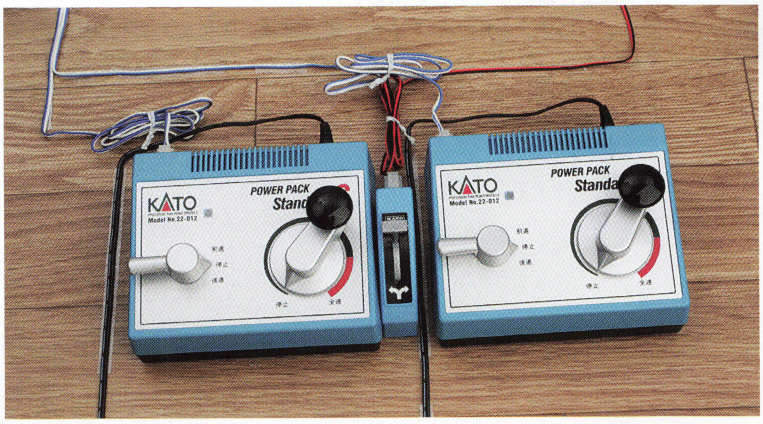
単線のエンドレス線路で1本の列車をのんびり走らせる運転も楽しいものですが、次第にものたりなくなるかも知れません。そのような時は思い切って複線化に着手して、2列車を同時に走らせてみませんか。それまでの運転とは違った新しい世界が見えてきます。





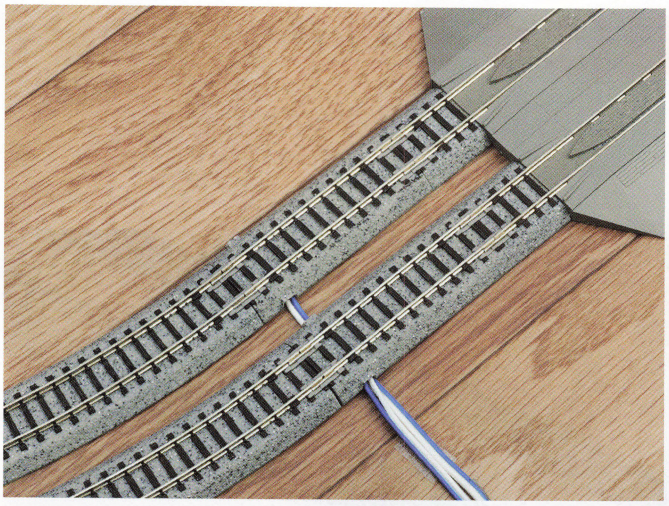
■複線の線路を準備する

基本プラン（スターターセットかM1 エンドレス基本セット）をお持ちの方ならば、ユニトラックセットをひとつ買い足せば、それだけで複線化が可能です。曲線の種類によって、内側に増設する「V5 内側複線用エンドレスセット」と外側に増設する「V6 外側複線用エンドレスセット」がありますので、通過する車両やスペースによって選んでください。また複線プランの魅力である複線両渡りポイント（ダブルクロス）を封入した「V7 複線両渡りポイントセット」もご用意いただけますと、より複線運転の魅力が増してきます。



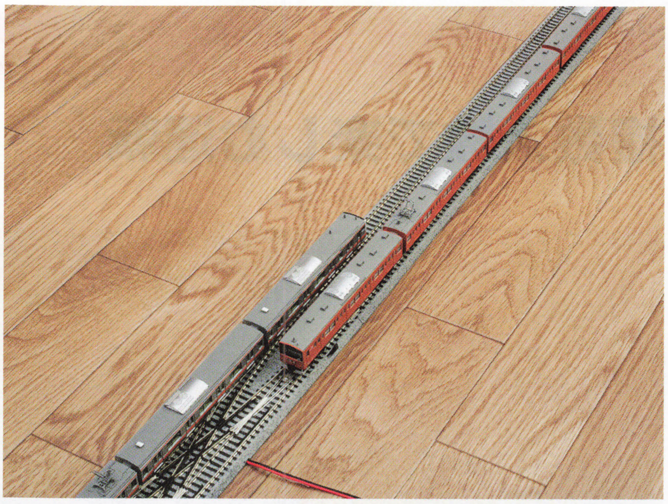
■パワーパックは2台用意

2列車を運転するとなれば、それぞれを別々に制御するためにパワーパックがもう1台必要になります。セットに入っているものと同じパワーパック スタンダードSを用意すれば、2台とも同じ感覚で扱えて、さらに複線両渡りポイントでの運転操作も簡単にできるメリットがあります。



■フィーダー線路のつなぎ方

複線の場合、51ページでも述べたように左側通行をすることが大切です。さらに複線両渡りポイントを設ける場合、パワーパックをまったく同じ条件で作動できるようにしたいので、複線ではフィーダー線路の向きを揃えて並べるようにしておきましょう。

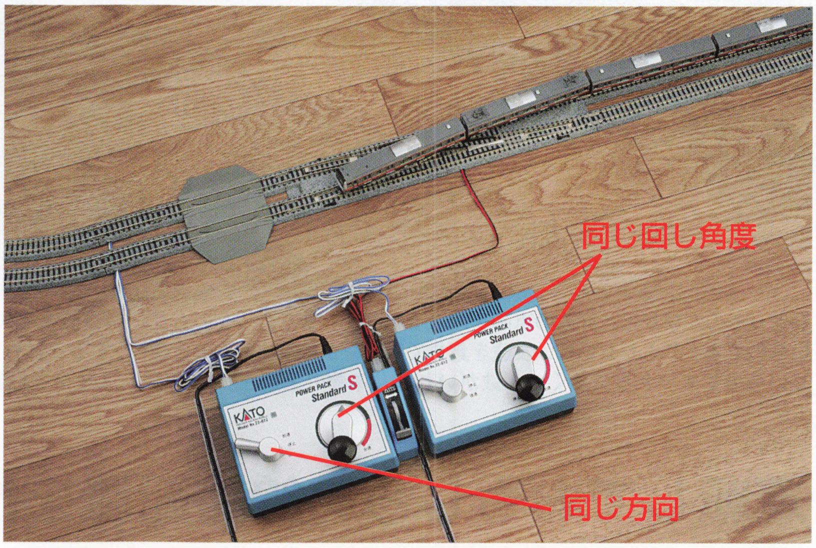


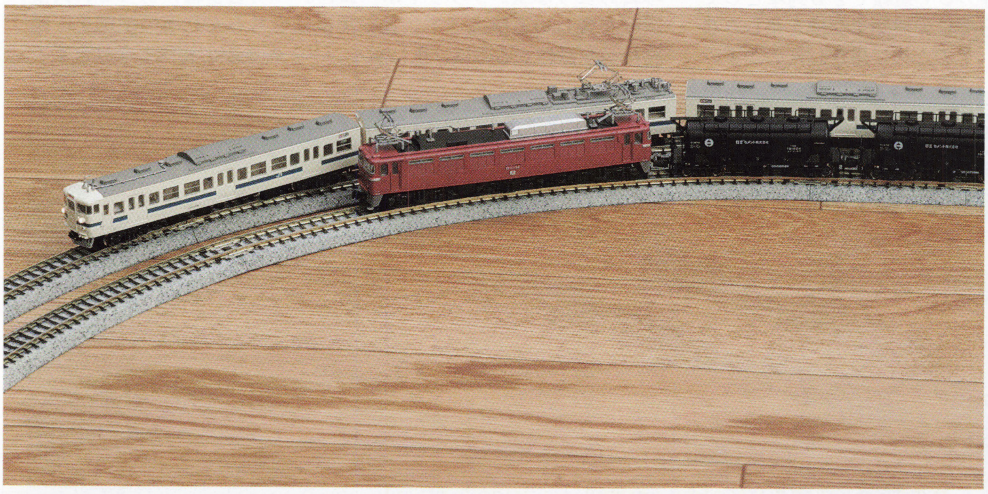
■思い思いに楽しもう

複線線路が用意できたら、好みの2列車を用意してパワーパックのコントローラーを回してみましょう。実車が同じ路線を走る車両同士ならば、気分はその路線に。JR車両と私鉄車両を並べれば乗り入れムード、さらには蒸気機関車の牽く列車と新幹線を並べた模型ならではの運転など、それまで単体で走らせていた場合とは違う、新たな運転の魅力が見えてきます。

■複線両渡りポイントを楽しむ

複線の魅力のひとつが、ポイントを駆使した渡り線。しかも見た目の機能美があふれる複線両渡りポイント（ダブルクロス）は、ぜひ実際に走らせてその魅力を体感してみてください。2台のパワーパックの逆転レバーを同じ方向にし、コントローラーの回し角度を同じにしてポイントを切り換え、静かに通過させてみましょう。身をくねらせながらしずしずと両渡りポイントを通過していく列車を見たら、病みつきになることうけあいです。





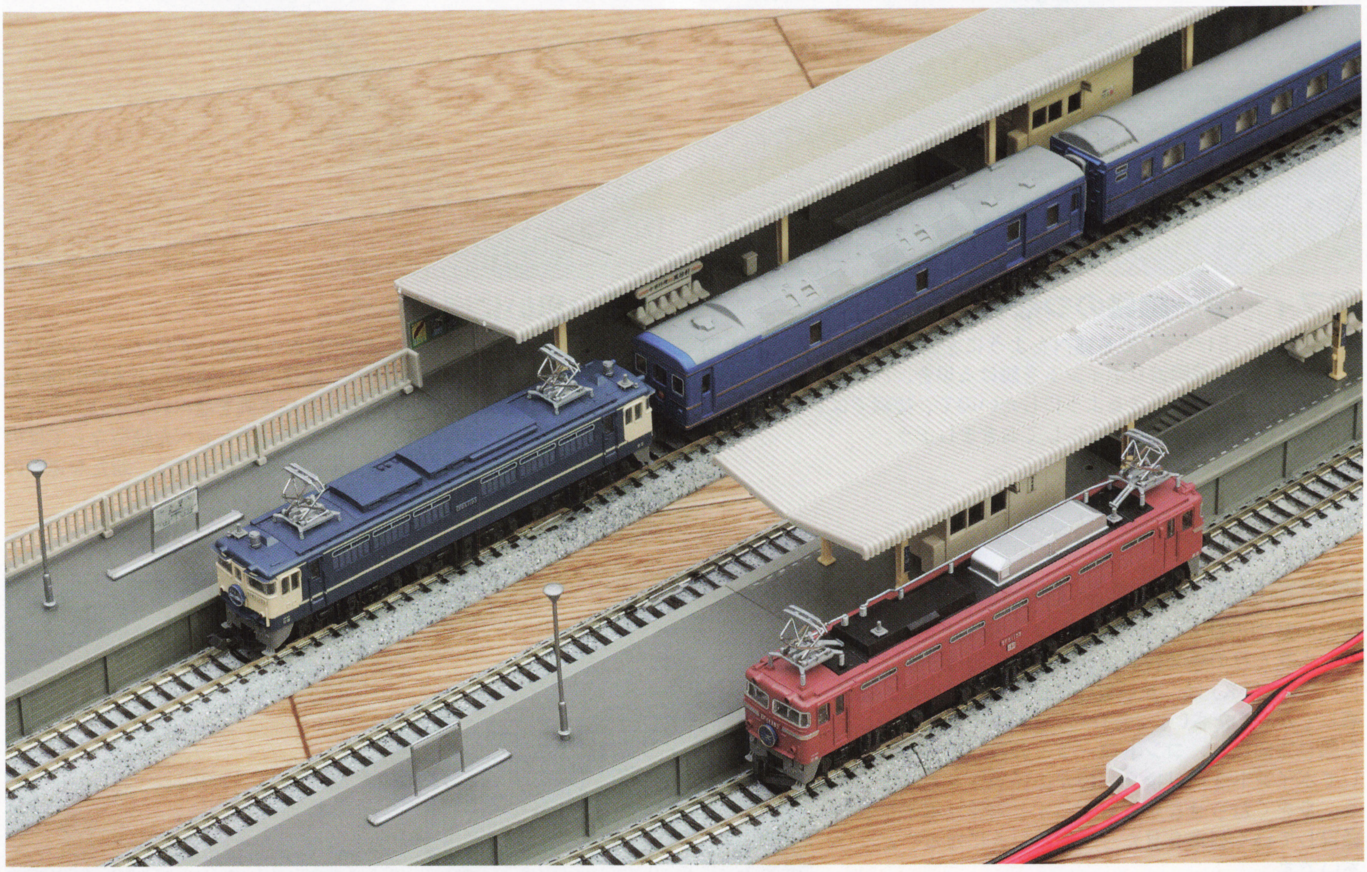
■すれ違うだけではなく、こんな楽しみも…

複線運転は必ずすれ違いをしなければいけない、というわけではありません。例えば内側の線に貨物列車、外側の線に通勤電車を走らせれば、走ったり止まったりを繰りかえす通勤電車の横を、駅に止まらずのんびり走る貨物列車が追い抜いたり追い越されたり、というシーンを再現できます。またさきほど述べた蒸機列車と新幹線の並走も、実際にD51と山形新幹線が並走したことがあるのです。楽しみ方も結構自由自在、思い思いの鉄道風景を楽しみましょう。

動かす列車が2本になれば、楽しさ2倍以上

運転士はボクだ、駅員はキミだ。

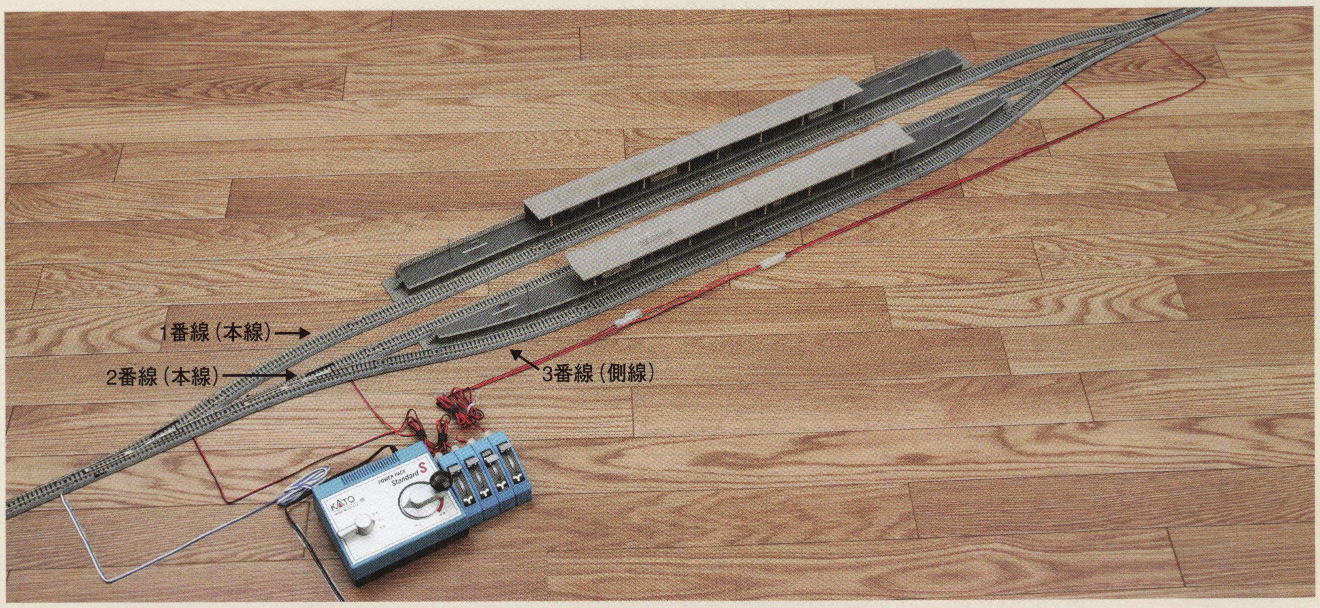
複数人数で楽しむ運転



ひとりでのんびりと、好みの車両をゆっくりと走らせて楽しむのも良いものです。でもたまには、友達を集めてにぎやかに運転するのも楽しいものです。さらに多くの人数がいれば、本物の鉄道さながらに「運転する人」「線路を扱う人」「駅で勤務する人」といった役割分担をすることもできるのです。ここではA君とB君のふたりで運転を楽しむとき、「運転」と「線路」のそれぞれを担当する遊び方を考えます。

運転しておもしろい線路配置を作る…番線の多い駅

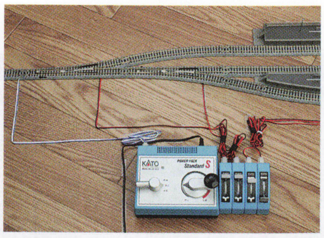
今回は「運転担当」と「線路担当」が協力して運転できる列車としてブルートレインを選び、客車列車ならではの機関車交換を楽しみながら運転してみることにしましょう。そのために用意したのが下の写真のような駅。プラットホームと1～3の各番線があって、入換運転を楽しめる構造です。運転担当はもちろん列車の制御を、線路担当が操作するのは、主にポイントと各番線の管理となります。



A君
- 運転担当
- 安全な運転



B君
- 線路担当
- ポイントの切り換え



■役割を決める

ひと口に「運転担当」「線路担当」と言っても、具体的にはどんなことをすれば良いのでしょうか。

A君担当の運転は、もちろんパワーパックを操作して、列車を正確にそして安全に運転するのが使命です。ですから安全な運転と列車ダイヤ(決めておくと楽しい)を守りながら、時には線路担当の助言を借りながらの運転を楽しみます。

一方、線路担当のB君は、駅の業務としてポイントの切り換え、車両の連結・解放、列車への運行の指示などを行います。ポイントを適正に切り換え、正しい指示を出す仕事は、こだわればこだわるほど楽しめる役割です。

■実際にやってみよう！

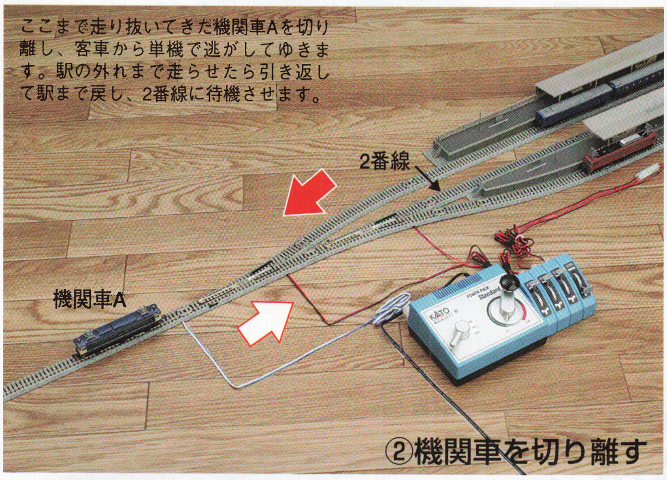
ブルートレインのリアルな機関車交換

それでは、実際にブルートレインを走らせ、駅に停車してから機関車を交換して発車するまでの流れを見ていきましょう。流れを見ながら、どの仕事をどのタイミングでどちらがやれば良いかを考えてみてください。



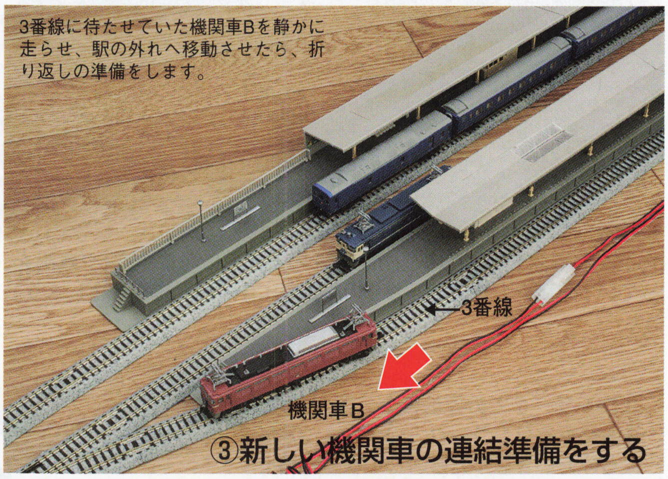
夜を駆けてきたブルートレインが、静かに機関車交換駅に入線します。長時間停車ということで本線(2番線)から外れた側線側(1番線)に入線させます。

①ブルートレイン入線



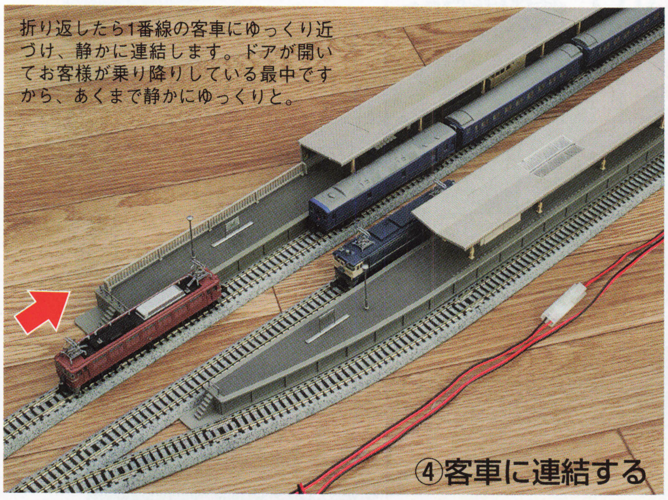
ここまで走り抜いてきた機関車Aを切り離し、客車から単機で逃がしてゆきます。駅の外れまで走らせたら引き返して駅まで戻し、2番線に待機させます。

②機関車を切り離す



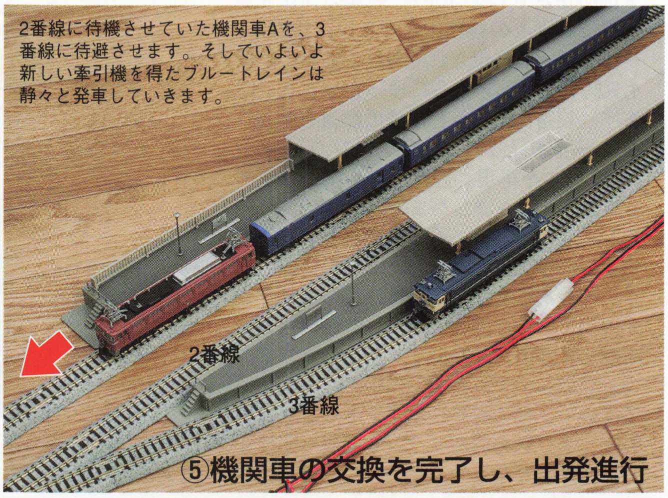
3番線に待たせていた機関車Bを静かに走らせ、駅の外れへ移動させたら、折り返しの準備をします。

③新しい機関車の連結準備をする



折り返したら1番線の客車にゆっくり近づけ、静かに連結します。ドアが開いてお客様が乗り降りしている最中ですから、あくまで静かにゆっくりと。

④客車に連結する



2番線に待機させていた機関車Aを、3番線に待避させます。そしていよいよ新しい牽引機を得たブルートレインは静々と発車していきます。

⑤機関車の交換を完了し、出発進行

その技は職人芸！役割を決める

リアルな線路で走らせたい！

カント付き複線線路を楽しむ



1965年に誕生して40年が過ぎ、どんどん細密になるNゲージ車両を、走行シーンでも引き立てるのが、カント付き線路です。車両ケースに眠っている車両たちを実車どおりの線路でイキイキと走らせましょう。

ユニトラックでの運転に十分慣れてきて、さらにもうワンランク上の余裕ある運転を楽しみたいと思ったら、この複線線路セットはいかがでしょうか？　通常のユニトラックでは別々の線路になっている複線が、一体となって再現されており、曲線の半径もR381／R414とさらにゆったりとしています。線路自体も、都市部の鉄道を中心に多く見ることができる、コンクリート（PC）枕木を再現。近代的な車両とマッチした走行風景が楽しめます。
そしてなんと言ってもこの線路セットの魅力は、曲線部に付けられた曲線内側への傾き、すなわち「カント※」。これにより走行する姿に新たな魅力が加わり、走行性自体も向上するのが特長です。もちろんユニトラックのシステムとしては従来製品と共通ですので、他の線路やポイントなどと接続して、より魅力的なプランを構成してゆくことも可能となるのです。

※用語集でも解説をしています。



20-870　V11 複線線路セット　￥8,820税込



■カント付き曲線線路の効果を見る

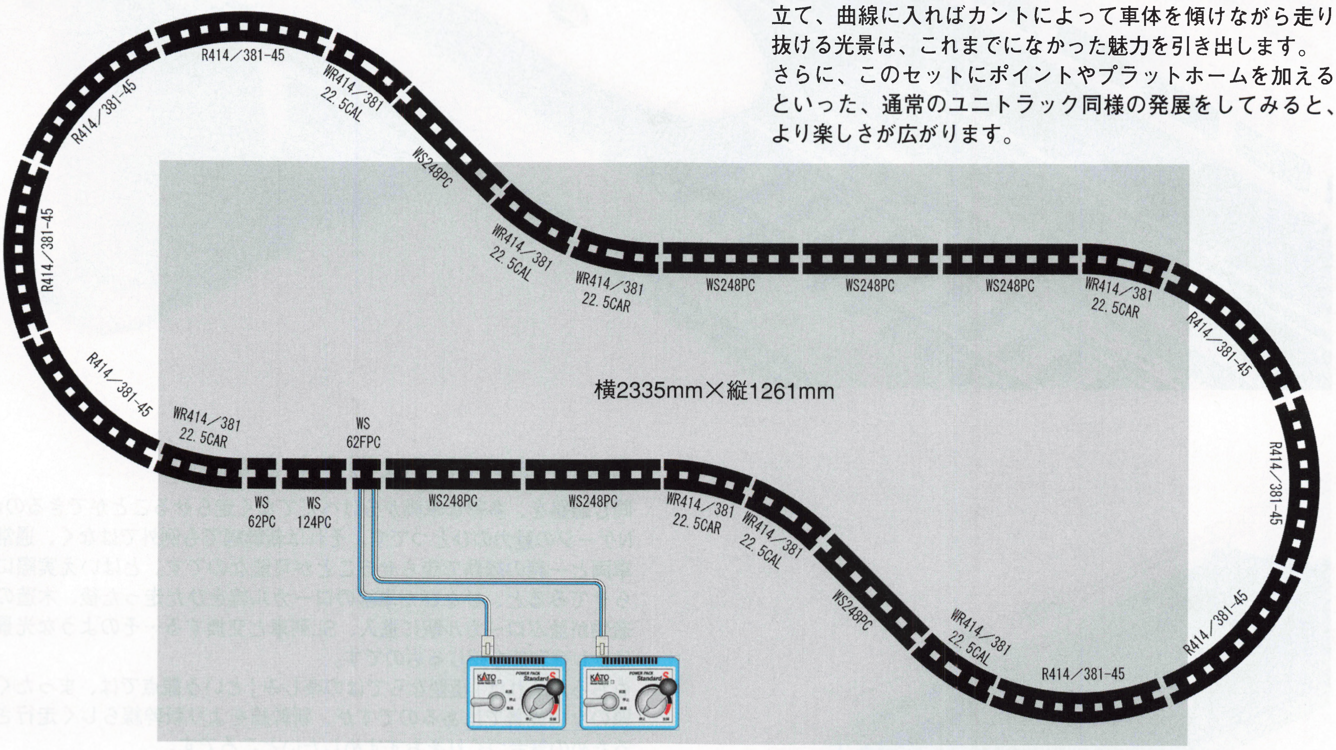
鉄道車両が曲線を通過する際、列車にかかる遠心力を緩和し、曲線を安定して走行できるように軌道に傾斜を与えるのがカント。線路断面を正面から見ると、斜めになった道床が独特な印象を感じるこの曲線は、ひとたび車両を載せてみれば、車体を傾けながら走って来る車両の表情が実にリアルで、模型とは思えないほどの迫力を感じさせてくれます。さらに複線で2本の列車がすれ違う光景などは迫力満点で、運転の醍醐味を感じさせてくれます。

■カント付き複線のプランを楽しむ

複線線路セットは、カント付き曲線を存分に楽しめるように、曲線区間を長く取ったドッグボーン形プランが組める内容となっています。カント付きの複線曲線線路は単線の曲線線路と同様1本が45度となっていますが、その半分の22.5度になった曲線の複線アプローチ線路が用意されており、それを曲線の始まり部分に接続することで、なめらかな進入が可能となっており、よりリアルになっています。

好みの列車を選んで走らせてみれば、近代的なコンクリート(PC)枕木の線路の上を走り抜ける情景が車両をより引き立て、曲線に入ればカントによって車体を傾けながら走り抜ける光景は、これまでになかった魅力を引き出します。

さらに、このセットにポイントやプラットホームを加えるといった、通常のユニトラック同様の発展をしてみると、より楽しさが広がります。



※パワーパック スタンダードSは別売です。

※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。



■複線すれ違い運転の、さらなる魅力

この複線カント付き曲線線路は、特に都会志向の電車を走らせるのに最高の舞台と言えます。近代的なコンクリート(PC)枕木で構成された線路は、都会を駆け抜ける通勤電車と絶妙なマッチを見せ、運転をより楽しくさせてくれます。R381/414とゆったり設定された曲線も、それまでの運転と違う一面を楽しませてくれることでしょう。

さらにこのカント付き曲線線路に似合うのが、振り子機構付きの車両たちです。E351系「スーパーあずさ」、885系「白いかもめ」、キハ283系「スーパーおおぞら」といった、実物さながらに曲線で車体が傾く振り子車両がカント付き線路を走ると、傾斜がより強調され、その魅力をさらに増幅してくれます。

憧れの傾斜角度を再現！

新幹線にぴったりの線路を選ぶ





■ローカル線では似合わない…?

同じ線路を、多彩な車両が分けへだてなく走らせることができるのが、Nゲージの魅力のひとつです。それは新幹線でも例外ではなく、通常の車両と一緒の線路で走らせることが可能なのです。とはいえ実際に走らせてみると、ひなびた単線のローカル線をひた走った後、木造の構造物が並ぶローカル駅に進入、SL列車と交換する…そのような光景には少し違和感を感じるものです。
もちろんそれは「模型ならではの楽しみ」という観点では、まったく問題のない光景ではあるのですが、新幹線をより新幹線らしく走行させるための舞台づくりをおすすめしたいところです。



■きつい曲線は曲がりにくい

ならば新幹線は高架で走らせてみようか、と高架線路で運転を楽しもうとする時、実はちょっと確認してほしいことがあります。
新幹線車両の説明書には「半径R315以上の曲線線路または高架曲線線路をご使用ください」という説明を載せています。車体が長い新幹線車両では、きつい曲線を曲がれないというのも理由のひとつですが、特に単線高架線路の場合、曲線で車体が線路両側に立ち上がっている側壁に接触してしまうことがあり、高速で走っている場合などに脱線の危険性があります。線路を広げるスペースの都合で小半径の曲線を使っている場合など、十分に通過可能かどうかを確認しておきましょう。

新幹線こそ「カント付き」！

複線高架線路セットの魅力

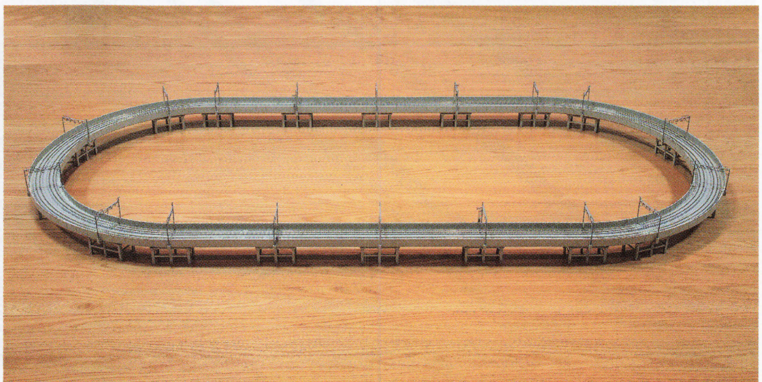


高架線路上を疾走する新幹線の魅力のとりこになったならば、さらにその運転を極めてみたいもの。そこでご紹介したいのが、このV13複線高架線路セットです。先に紹介したV11複線線路セット同様に複線の高架線路が一体となっているのが特長で、さらには新幹線にぴったりなコンクリート製スラブ軌道を再現し、今までになかった新幹線の新たな魅力を表現します。

さらにV11複線線路セットと同様、曲線部にはカントが備わっており、スムーズかつ魅力的な運転をおおいに楽しむことも可能になります。もちろん従来の高架線路との接続も容易ですので、ニーズに合わせた発展ももちろん可能。V11複線線路セットやV12複線線路立体交差セットと組み合わせれば楽しみ方は無限に広がります。



20-872　V13　複線高架線路セット　￥15,330税込

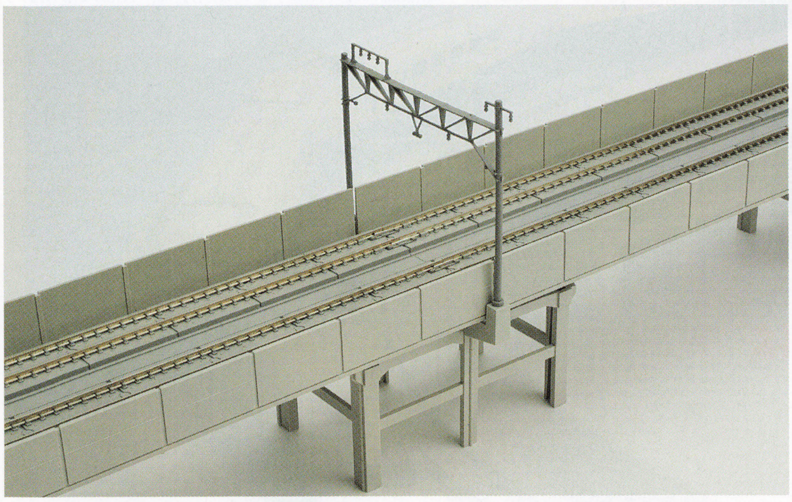


※複線ワイド架線柱は別売です。



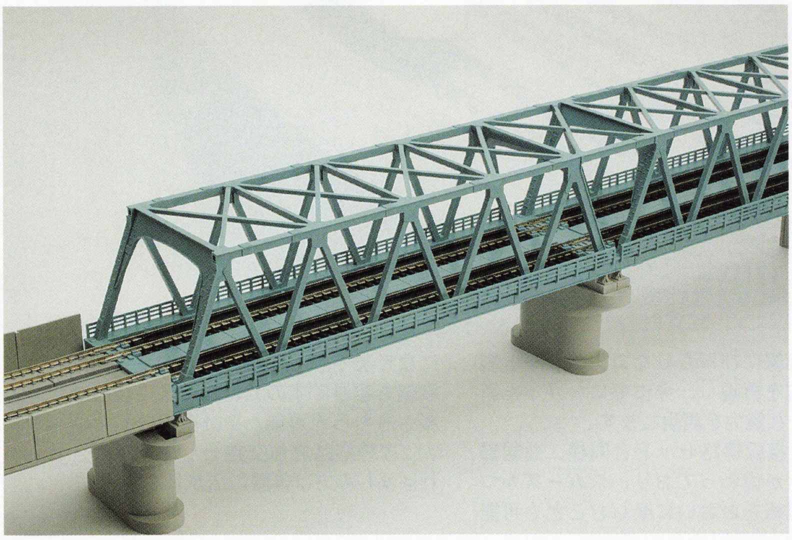
■カント付き曲線でリアルなすれ違い

複線線路セット（56ページ）でも紹介した、曲線線路の魅力であるカント。新幹線のそれは高速運転により在来線よりもさらに遠心力が強いこともあって、極めて重要かつ目立つ存在です。新幹線をそこに置いてみれば、まさに日本の鉄道界を代表する堂々たるスタイルが再現されます。たとえ走らせなくても、その姿勢を見るだけで臨場感は満点で、いつまでも見飽きることがありません。



■リアルな線路形状

道床・側壁・軌道などを一体にした構造は、新幹線に抜群のマッチングを見せる、まさに現代の鉄道を象徴する仕上がり。さらにそれを支える橋脚は、巧みに組み合わされたコンクリート柱が繊細で美しい「ラーメン構造」を的確に再現。華奢に見えながらも大柄な線路をどっしりと支える構造は、今までになかった迫力を感じさせてくれます。



■連続トラスの魅力

線路や川などを渡らせる際にやっぱり欲しいのがトラス鉄橋。複線高架線路にももちろん、それに似合った複線トラス鉄橋が用意されています。複線を一体に包みこむ雄大なトラス構造も魅力ですが、さらにこの鉄橋は付属の接続トラスによって、複数の鉄橋を一体にしてしまうことができます。つまりは新幹線ではおなじみの「連続トラス」が再現できるわけで、これによりまさに新幹線らしい、雄大な鉄橋通過シーンが再現可能です。

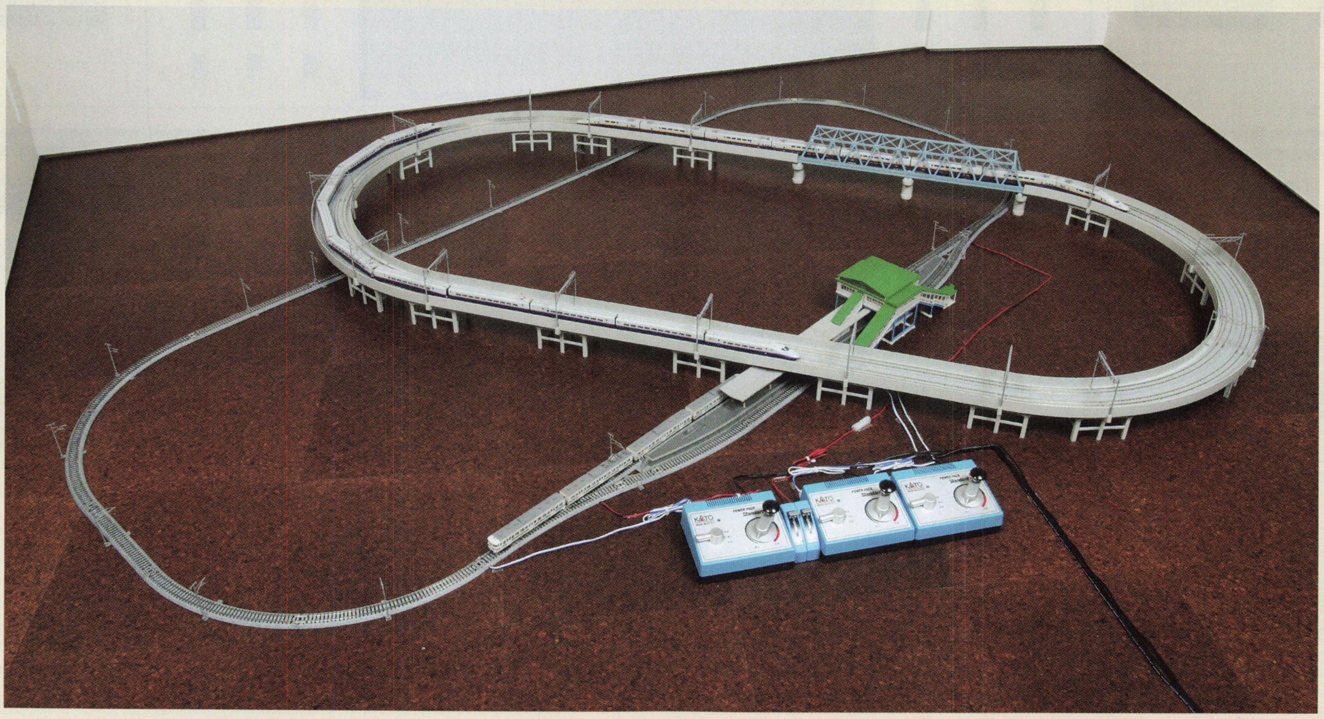


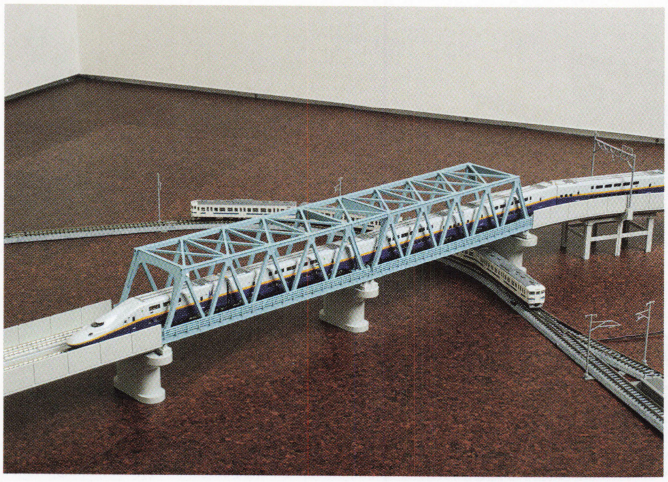
■「日本」を走る新幹線

複線高架線路の上をひた走る新幹線は、まさしく日本が生んだ最高の財産であり、世界に誇れる鉄道システムです。高速で長い直線をひた走り、カント付き曲線を身を傾けながら通過。さらに堂々と続く連続トラスをくぐり抜けてゆくという「憧れの新幹線」を再現できるのが、この複線高架線路。新幹線をこよなく愛するあなたなら、ぜひふさわしい舞台を彼らに与えてください。

新幹線は「別線」で楽しもう！

新幹線と在来線が一緒の線路を走るのは、やっぱりおもしろくないなと思うなら、ここはやはり別線化をしてみたいものです。そしてせっかくならば新幹線を高架に、在来線を地平にして立体交差も楽しんでみようではありませんか。
実際の新幹線でもよく見かけるこの光景。新幹線が風のように疾走する堂々たる高架の横に、普通列車や貨物列車がのんびりと走る在来線が並走したり交差したりといった光景をユニトラックで再現してみるのも、おもしろいでしょう。
まず新幹線用の高架はなるべく直線を長く、そして曲線もできるだけゆったりした大半径の物をチョイスすると、スピードも安心して出すことができ、より新幹線らしいリアルな魅力が生まれてきます。やはりここにはV13複線高架線路セットがベストマッチです。地平の線路と接続する必要も無いでしょうから、勾配をつける必要はありません。在来線のほうは特に制約はありませんが、新幹線高架と平行に走る区間やアンダーパスで交差する部分などを効果的に盛り込めば、おもしろい情景が生まれてくれることでしょう。ちなみに、線路が別になるわけですから当然パワーパックは複数を用意しておきます。
実際の運転となれば、新幹線は高架線路上をハイスピードで走らせておき、在来線はのんびりマイペースで走らせる、といった感じになります。在来線の運転士になった気分で、横を過ぎてゆく新幹線に思いをはせたりパンタグラフからスパークで生じる火花すら想像できるような光景を楽しめるでしょう。





複線高架線路を高速で走る新幹線の下を、在来線の線路がくぐり、列車がのんびりと走る。全国あらゆる所で見られる光景で、並行する在来線との交差はもちろん、運転本数や施設に格段の違いがあるようなローカル線まで、様々な出会いがくり広げられています。



並行して走る在来線の駅は地平で、一段高い高架上を新幹線が走ります。新幹線と在来線が接する駅から併走し、そのまま在来線の隣駅に入ったというイメージです。高速の新幹線と駅に停車する在来線の対比が、雰囲気を盛り上げてくれます。

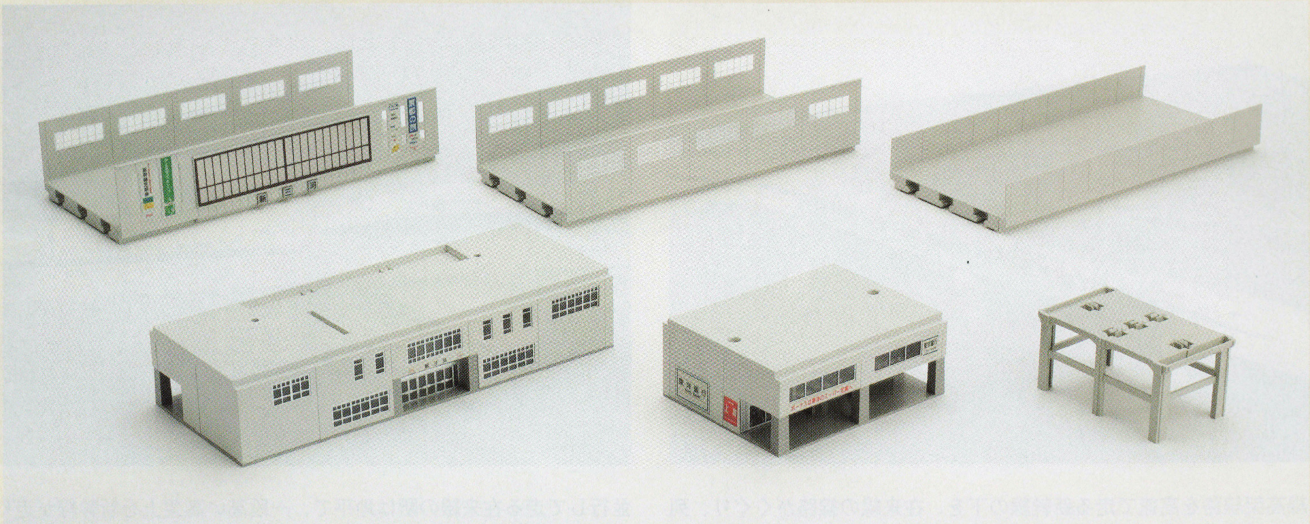
時速300km/h　スラブの疾風

新幹線には「高架駅」が似合います！

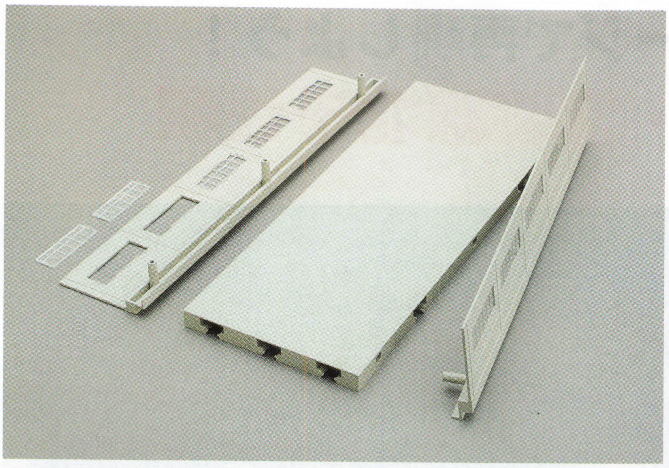
高架駅システムを楽しむ



23-125　高架駅セット（イージーキット）　¥9.345税込

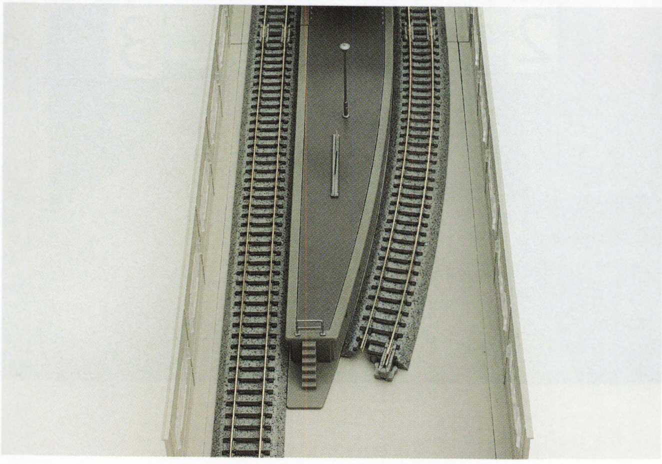


近年は佐久平や品川など、地平部に設けられる新幹線の駅も増えてきましたが、やはり新幹線の駅といえば、街の玄関ともなるほどの堂々たる高架駅がイメージされることでしょう。とはいえその規模の大きさに、今までなかなか再現することは難しかった高架駅舎を、手軽に再現できるようにしたのがこの高架駅セットです。
背の高い、明かり取り窓が並ぶ側壁に囲まれた高架上のプラットホームに、高架下のスペースを有効に活用した近代的な駅舎の雰囲気は、まさに新幹線にぴったり。セット全体で1.5メートルあまりにおよぶ堂々たる外観は、部屋の中においても存在感抜群。現代の鉄道風景を再現するにふさわしい逸品です。



■組立簡単、イージーキット

セットは、中心部に入る駅舎部と、高架下に各種店舗が入った店舗部、そして高架だけのプレート部で構成されています。この高架駅は「イージーキット」とされており、本体部分や窓サッシなど、基本的な部分はすべて塗装済みとなっているので、そのまま組み立てるだけで十分にリアルな仕上がりになります。また組立自体もはめ込みを基本とし、接着剤不要で仕上がるので、誰でも簡単に完成できるようになっています。



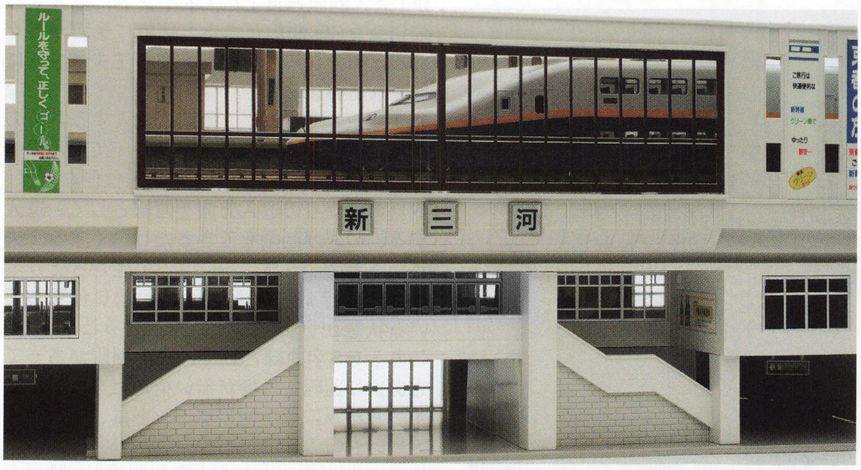
■線路・プラットホームは別売で用意

このセットには線路とプラットホーム本体は付属していませんので、こちらを別に購入する必要があります。高架駅にマッチする島式ホームは、通常の島式ホームセットと現代スタイルの近郊形島式ホームセットが用意されておりますので、お好みでお選びください。設置の際はホームの階段の位置をきちんと駅舎の中心に設置すると、駅舎とホームの一体感が出て、より実感的なイメージになります。



■堂々たるレイアウトの主役に

組立や設置には少々の手間が必要で、設置スペースも必要ですが、ひとたび運転を開始してみれば、部屋はもう堂々たるNゲージワールドに。とりわけ高架駅の存在感はNゲージのストラクチャー群の中でもトップクラスのもので、その魅力はぜひとも体感していただきたいものです。6両分ではもの足りないという場合は、さらに単品の高架駅プレートなどで延長することで、より拡張した高架駅をお楽しみいただけます。



■新幹線の魅力、ここにも

そしてやはりこの高架駅に似合うのが新幹線。側壁の明かり取り窓からちらりと見える車体など、実際に新幹線をいろいろな形で体験している人ならば、たまらない魅力を感じていただけるでしょう。さらに新幹線らしい拡張をしたいという方は、セットをもうひとつ用意して並列に配置した、プラットホームを2面4線とした堂々たる中心駅を作ってみるというプランをおすすめします。

新幹線にはやっぱり高架駅！

いつも使っている駅をNゲージで再現しよう！

駅の線路配置徹底解剖・常磐線北千住駅

思い思いの線路プランを考えて、好きなように線路を並べて運転ができるのが、Nゲージの最大の魅力のひとつ。でもそんな運転の中に、実物を参考にしたリアルな線路配置を加えてみると、運転がよりいっそう楽しくなることうけあいです。そこでこの項では、実際の駅を観察してその構造を知り、模型にどう生かしていくかを考えていきたいと思います。
今回ターゲットとしたのは、JR東日本・常磐線の北千住駅。東京の東の一大拠点である北千住駅は、近代的な駅設備構造を持ちつつも配線に伝統性を持っており、路線の運転上も重要な役割を持つ存在となっています。そんな北千住駅を観察して、実際にユニトラックで再現してみようというのが、今回の目的です。



■北千住駅を調べてみよう

常磐線の北千住駅は地平ホームで、駅舎はホームから階段を上っていく橋上駅舎となっています。ただしこの橋上駅舎は、デパートがテナントに入った駅ビルと一体となっており、さすがにこれをそのまま手軽に再現しようとするのは難しいところです。
1番線には、取手方面への列車が発着します。この常磐線は、関東5方面へ伸びる通勤路線のうち、近郊形電車と通勤形電車が常時一緒の線路を走る唯一の路線で、今でこそ両車は似たイメージのE531系とE231系となっていますが、少し前には415系や103系などが走り、賑やかだったものです。
さらには「スーパーひたち」を始めとした特急形電車や、各種機関車に牽かれた貨物列車なども日常的に行き交っており、ホームに立っているだけで実に様々な列車を観察することができるのです。
そしてこの北千住駅の特徴でもあるのが、2面3線の2·3番線ホーム。このような線路配置をよく「国鉄形」などと呼称することがあり、全国各地の特に旧国鉄駅などではありふれた物でもあるのです。
特に2番線は、特急列車の待避線として使われることが多く、待避する普通列車を2番線に入れ、しばらく待っている間に外側の本線（1・3番線）を特急列車が通過していく…。こういった運転が日常的に見られるのも、北千住駅の魅力のひとつです。
この追い抜きは上下線両方で行われており、つまりこの2番線には上下両方の線から入線が可能で、もちろんそのまま出て行くことが可能なポイント配置（右ページ図）となっているのです。



駅を降りて上野方向にある踏切に向かい、プラン作成の重要な課題であるポイントの観察を行ってみましょう。
実物のポイントで、最も気が使われているのが「進入制限速度」で、ポイントに進入する際に急なS字曲線があると運転に影響が多くなるため、なるたけ緩和をする工夫が各所になされています。
北千住駅の場合は、2番線へ進入するためのポイントがカギとなりますが、この2番線へ進入する方向、つまりこの北千住側ならば、下り本線からの進入方向を直線として、進入する際の速度制限をできるだけ緩くする工夫がなされています。一方、2番線から上り本線へ出て行く方向は、元々2番線に停車している状態から出発して通過となることから、こちらをS字曲線として、速度制限があってもあまり運転に影響が無い構造となっています。ちなみに取手側のポイントは、構造は大差無いものの、2番線から伸びる線路の先に、暴走を抑止するための「安全側線」が設けられており、上り本線からの入線も速度制限をしながらS字曲線を通過することとなっています。

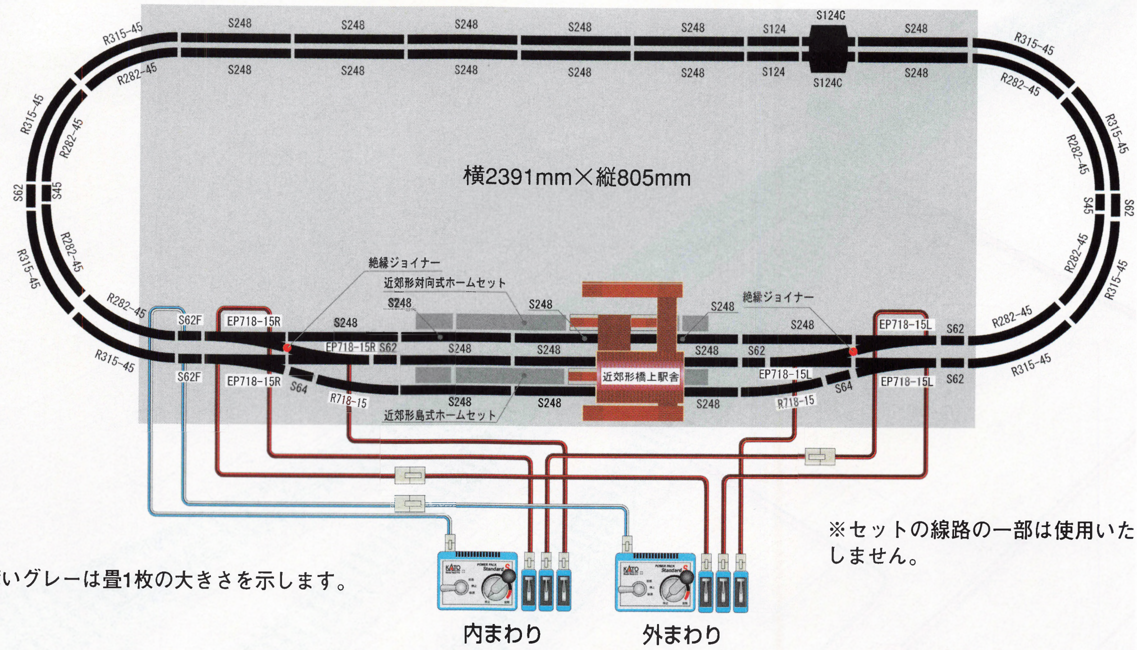
■「配線図」を作る

それでは取材した結果を元にして、ユニトラックで再現するためのプランを考えていきましょう。
まずはポイント部分を構成していきますが、都合ポイントは6本必要となります。本来は取手寄りの安全側線を再現するためにもう1本欲しいところですが、機能上は模型の運転には必要無いのと、設置することでスペースが間延びしてしまうので、安全側線は省略と致します。さらに開通方向も、複線レイアウトに組み込むことを考えると多少のアレンジを加えないと、複線間隔などの調整が難しくなりますので、難しくない構造に描き変えることとしました。普通に扱うならば、進入速度などに特に問題は無いでしょう。
ホームは島式・対向式を各一本ずつ。ここには近年発売になった近郊形ホームを使い、それを近郊形橋上駅舎とその延長セットで結ぶと、大規模な駅の雰囲気が再現できることうけあいです。

このプランにおすすめの部屋広さ
3畳

1.0時間

53,007円



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

※セットの線路の一部は使用いたしません。

●線路

20-851	待避線付エンドレス基本セット マスター2(M2)	1セット
20-860	V1 島式ホーム用待避線電動ポイントセット	1セット
20-864	V5 内側複線用エンドレスセット	1セット
20-000	直線線路248mm(S248)(4本入)	1パック
20-040	直線線路62mm(S62)(4本入)	1パック
20-091	端数線路セット	1セット
20-202	電動ポイント6番(左)(EP718-15L)	1
20-203	電動ポイント6番(右)(EP718-15R)	1
24-840	ポイントスイッチ	2
	合　計	¥32,004

●ストラクチャー類、延長コード

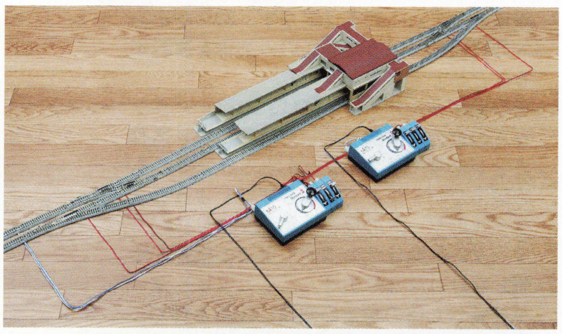
23-120	近郊形島式ホームセット	1セット
23-121	近郊形対向式ホームセット	1セット
23-122	近郊形橋上駅舎	1
23-123	近郊形橋上駅舎拡張セット	1セット
23-056	架線柱台セット	3セット
23-059	単線架線柱	1
23-060	複線架線柱	2
22-012	パワーパック スタンダードS	1
24-816	絶縁ジョイナー	1袋
24-825	延長コードDC用	1
24-841	ポイント延長コード	2
	合　計	¥21,003
	総　計	¥53,007

<運転上の注意>
●2番線は外まわり(3番線側)のパワーパックでコントロールします。2番線への走行用電流の入／切はポイントの切換方向で行います。
●内まわり(1番線側)から2番線へ進入する場合は、内まわりと外まわりのパワーパックの進行方向・コントローラーの角度を合わせて徐行で列車を動かしてください。
●1番線と2番線を結ぶポイントの接続部に入れる両絶縁ギャップは、内まわりと外まわりの2台のパワーパックの間でショートを起こさせないために絶対必要です。

■ユニトラックで北千住駅を再現する

描いてみたプラン図に従ってユニトラックを準備して並べてゆけば、2面3線の堂々たる駅が完成しました。全体的に見れば、ポイント部分を簡略化したとはいえ非常に模型的には大規模な物で、それでも6～8両編成程度の収容力となるのですから、いかに実際の駅がスケールの大きなものなのかということがうかがえるものです。
駅の両端をエンドレスの線路でつないだら、いよいよ走らせてみましょう。今回はもちろん常磐線の駅をモチーフにしましたので、走らせる列車もそんな常磐線を走っている車両からチョイスしてみましたが、先述の通りかなり一般的な国鉄駅でもありますから、いろいろな車両を走らせるのもまた似合うでしょう。他には、1･2番線を本線として3番線を退避用にしている駅もあるのです。
本線を走っていた普通列車が、普段なら1番線で発着するところをポイントを切り換えて2番線に進入する。ポイントは本線側に切り換えて、停止した普通列車の脇を、特急列車が轟音を立てて通過する。その通過を確認し、再びポイントが換わり信号が青になったら、普通列車は発車してゆく…。そんな情景もうまく再現できることでしょう。

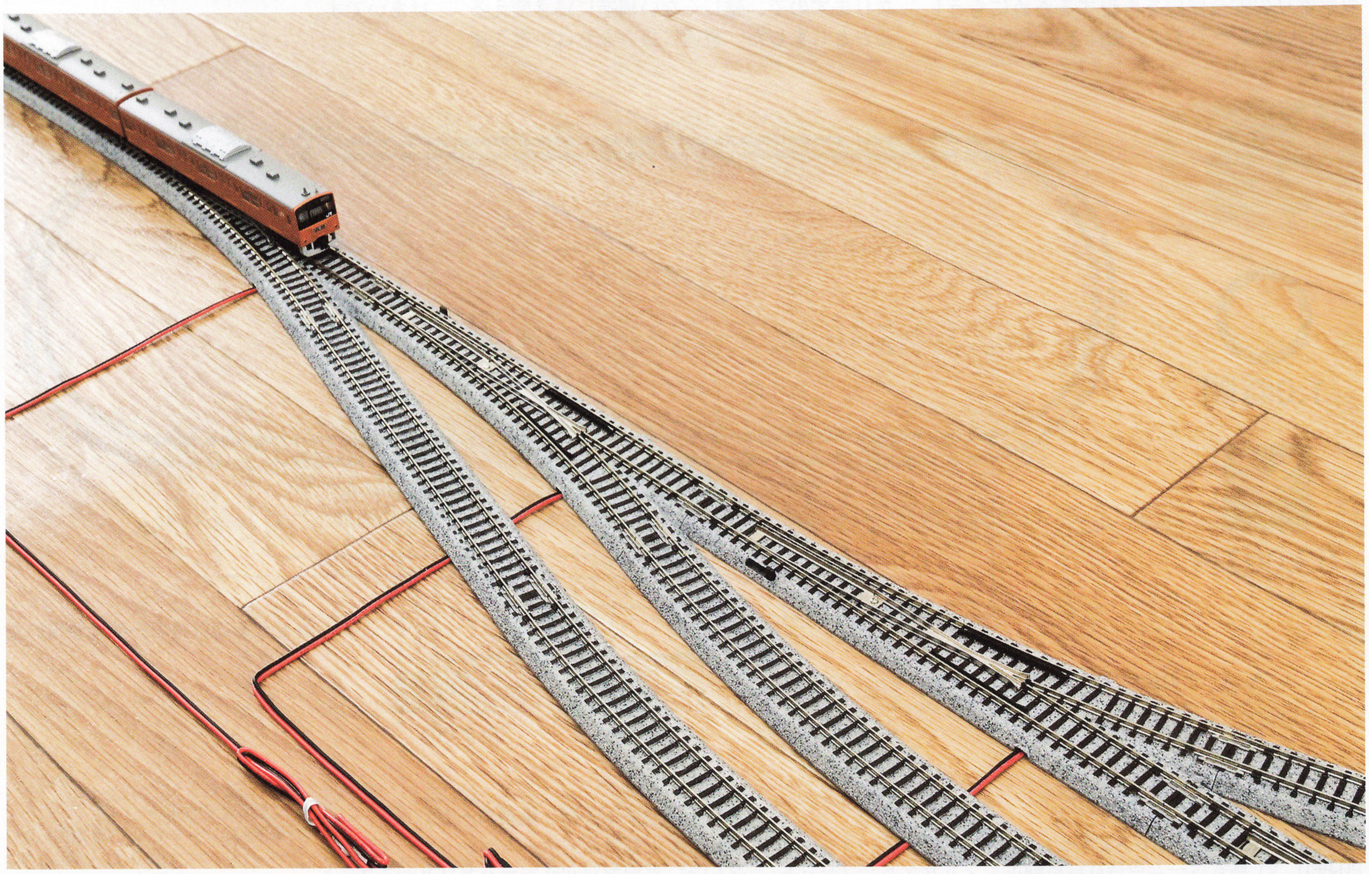




実際の駅の列車の出入りを再現する

好きな列車を並べて順番に走らせたい…

ヤードの作り方

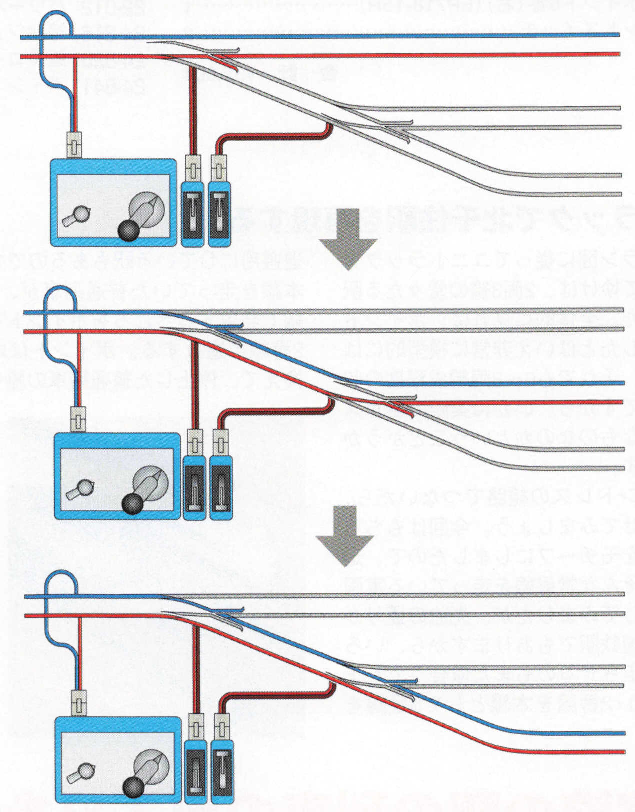


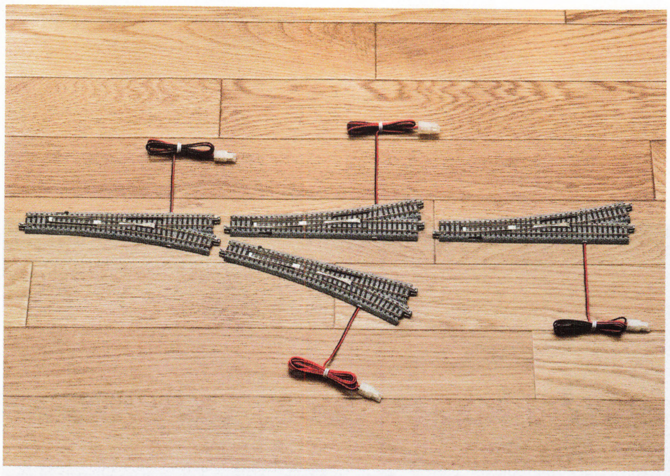
鉄道線路の大きな魅力のひとつが、ポイントを使った複雑な配線です。走ってくる列車が、遠隔操作のポイントの切り換えで自在に進路を選び、思い通りに進行していく…そんな風景を再現できるのもまた、鉄道模型の大きな楽しみです。

ヤードとはそのような魅力を放つポイントが数多くひしめき、たくさんの留置線を備えて列車を管理する場所。それをユニトラックで再現可能です。

その前にここで改めて、ユニトラックのポイントのシステムについて確認しておきましょう。ポイントは「選択式」という電気システムを採用しており、ポイントが切り換わった方向にのみ、走行用のプラス／マイナスの電流を流すようになっています。これにより、ポイントが開通していない線路に乗っている列車は動かず、常にポイントの開通している方向にのみ列車を運転することができます。

その機能を生かすためには、パワーパックからの走行用電源を正しく線路に送り込むことが必要です。1本の本線からいくつもの線路がポイントで分岐していくようなスタイルのヤードの場合、電源を送り込むフィーダー線路はその根元である本線部に設置しなければなりません。もしフィーダーが分岐した後の特定の線路に設置されていると、その線路にポイントが開通するときは大丈夫ですが、他の向きに切り換わったときにはその線路に電流が流れず、車両は走行しません。この約束はヤードだけに限らず、通常のエンドレス配置などにも共通しているので、ポイントの配置とフィーダーの配置は一体で考えることになります。





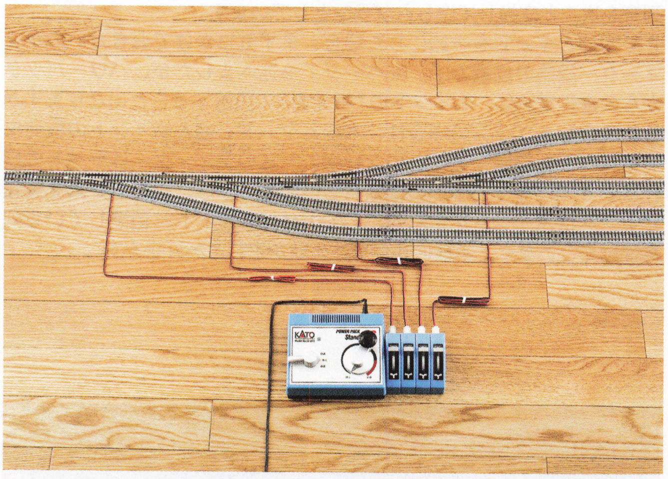
■ポイントを並べる

さてこれから、実際にポイントを並べてヤードを作ってみましょう。まずは作りたいヤードをイメージし、ヤードの本数によってポイントの数を決めます。次にポイントを組み合わせますが、ここで気をつけたいのが、ポイントにはカーブの向きによって「右」「左」の違いがあるということ。例えば「右」の分岐方向（曲線になっている側）にもう1本「右」をつなげると、分岐した側の線路は最初の直線から離れてしまいます。
最終的にヤードを直線が並んだ形にしたいのであれば、そのような配置は避けたいものです。そのためには「右」のカーブには「左」をつなげて調整するなど、実際にポイントをあれこれ並べて試してみれば、わかりやすいでしょう。



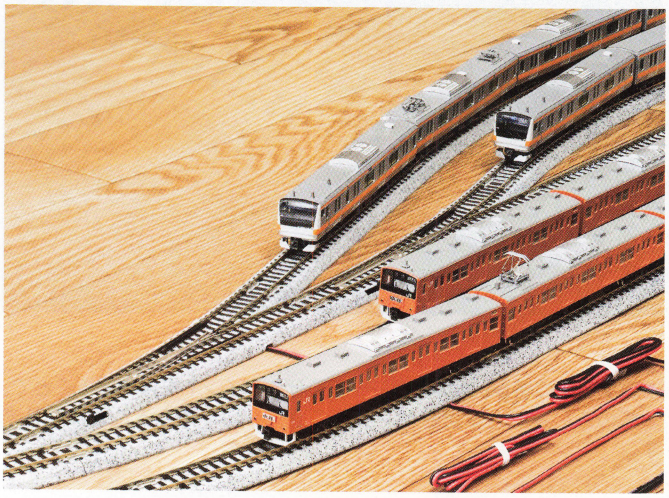
■直線をつなげる

ポイントと曲線線路（6番ポイントの場合は曲線R718-15°）をつなげて分岐部分が完成したら、その先に直線線路をつなげます。ヤードでの線路の長さ（有効長と言います）は特に制限はないので、スペースや走らせる車両に応じた長さの直線線路を入れることになります。
長い分には問題はありませんが、逆に短い直線に長い編成を入れて分岐部ギリギリになってしまうという状態（左写真）はできれば避けたいものです。実車でもそうですが、こういう留置をして隣りの線との間隔が詰まると、接触事故の危険性があるので、「模型だから」と安心しないで、なるべく余裕を持たせておきたいものです。
また、線路の終端には車止め線路を設置しましょう。よりヤードらしくなり、見た目も楽しくなります。



■ポイントの配線をする

線路は敷きましたが、それだけでは列車は走らせられません。ポイントを遠隔操作するための配線を行います。ポイントから伸びているポイントコード（赤・黒）をポイントスイッチに接続するだけで完了です。
ポイントの位置によってはポイントコード（赤／黒）の長さが足りなくて届かない場合がありますが、別売のポイント延長コード（品番24-841）によって長く延長できますので、プランによって適宜ご使用ください。
またポイントスイッチは、パワーパックの右横に付いている端子にポイントスイッチを直接はめこむことで、ワンタッチで接続することができます。
パワーパックの位置は、できればポイントが直接よく見える場所とし、開通方向が正しいかチェックできるようにしておきましょう。

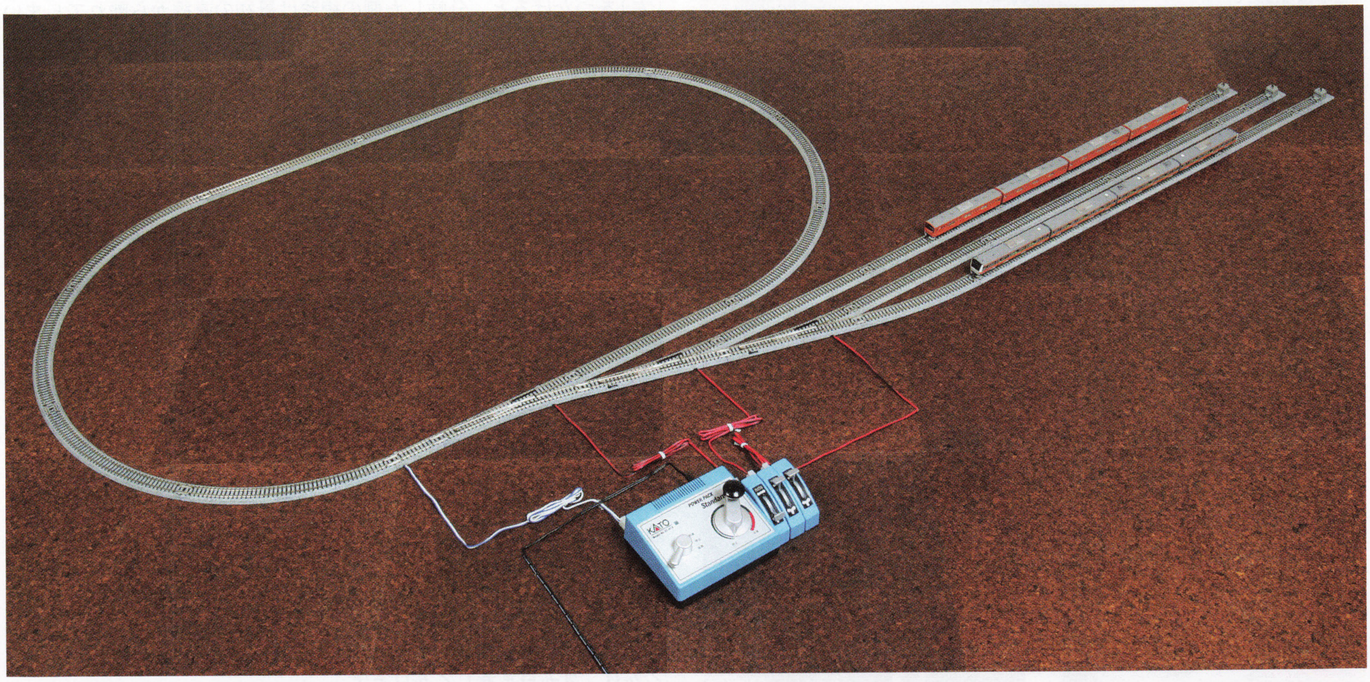


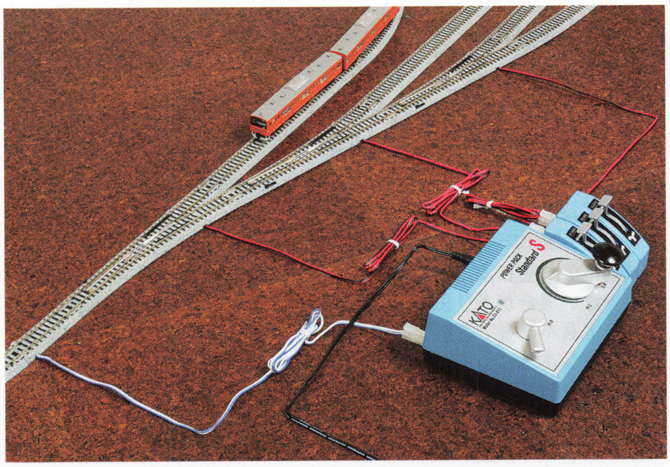
■ヤード完成

このようにして、手元のパワーパックひとつで運転とポイント操作が自由自在なヤードが完成しました。思い思いの車両を並べると、鉄道好きならばたまらないパラダイスとなります。列車を並べて車両基地ムードとするのはもちろん、貨車を並べて貨物ヤードとして入換を楽しんだりもできるでしょう。ポイントが多ければより複雑な運転も可能ですが、あまり複雑になると操作が混乱してしまう場合もありますので、ポイントとポイントスイッチに番号を振るなどして工夫してみましょう。

ヤードから本線に列車を出そう!

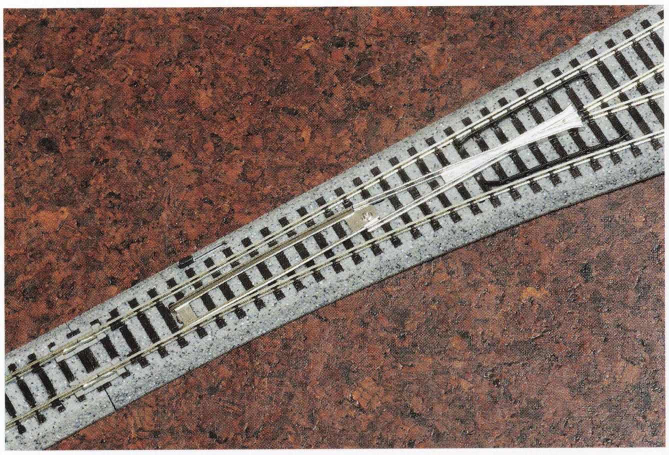
ヤード活用・実践編

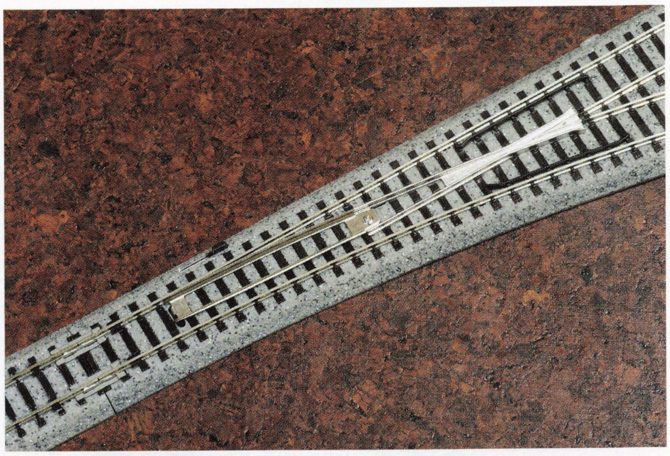




■本線と一体で考えるフィーダーの位置

前項で作ったヤードを、実際にエンドレスに組み込んで運転を楽しんでみましょう。今回、本線は単純なエンドレスとし、ヤードを使って列車を次々と交換して楽しむプランとしています。
さて本線とヤードを一緒にした場合、まず気にかけておきたいのがフィーダー線路の位置です。66ページでも述べましたが、パワーパックからの走行電流は、ポイントの「根元側」に設置することになりますから、こうしたプランの場合は、本線とヤードを結ぶポイントの根元にフィーダーを設置することになります。このフィーダーはヤードの操作ばかりではなく、本線の運転にも使いますから、エンドレスを運転するときはポイントを本線側にしておけば、ヤードに留置している列車は動くことなく、本線の列車だけを動かすことが可能です。

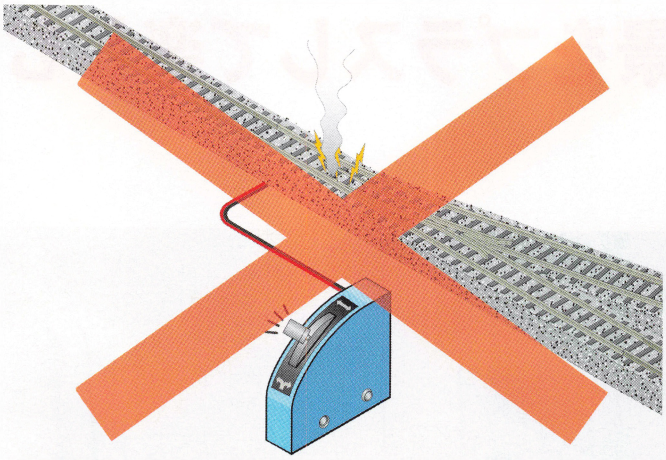




■改めて、選択式ポイントを考える

何度も述べていることですが、ユニトラックのポイントは「選択式」と呼ばれる、ポイントの開通方向にだけ走行用の電流が流れる仕組みとなっており、ポイントを切り換えるだけで運転が自由にできるようになっています。

このプランの場合、本線とヤードを分けるポイントを操作することで、本線のみの運転と本線～ヤード間の運転を切り換えることになります。

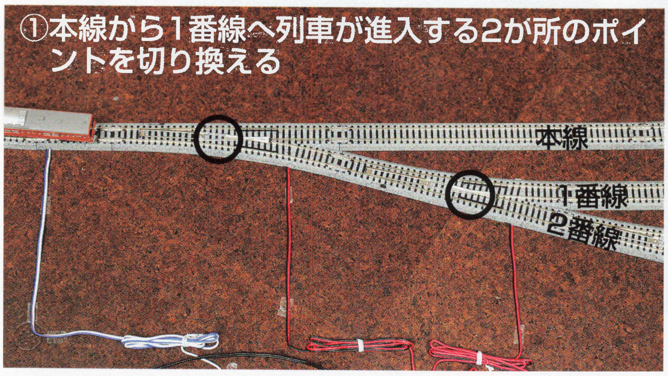


■電動ポイントはここに注意!

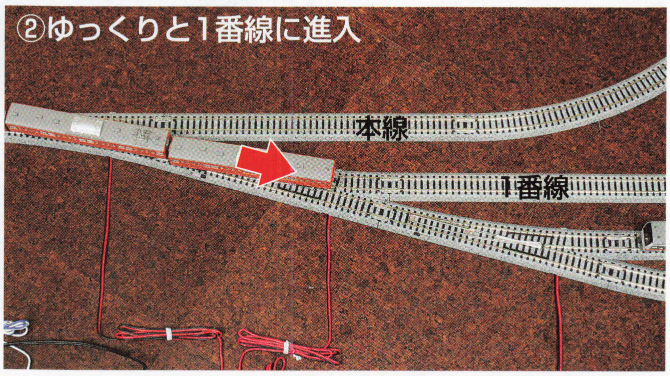
手元のポイントスイッチを操作するだけで、遠くの電動ポイントの切り換えをできるのが、ユニトラックの大きな魅力のひとつです。このポイントスイッチは、レバーを上下にパチパチと倒すだけで簡単に操作可能なのですが、ひとつだけ注意したい点があります。
ポイントの切り換えは、ポイント内部の電気接点に「一瞬だけ」電流を流すことでポイントの先端レールが瞬時に動く仕組みであり、実はこの操作用の電流が連続してポイントマシンに流れ込むと、マシンが過熱して故障する危険があるのです。
上下の動作幅いっぱいに切り換えるべきスイッチのレバーが「中間位置」になると、「連続して電流が流れる」状態となり、ポイントマシンの過熱を生じます。ですからポイント切り換えの際は、レバーをきちんと上下いっぱいに切り換えることを心がけてください。

■ポイントひとつで、思い思いの運転を

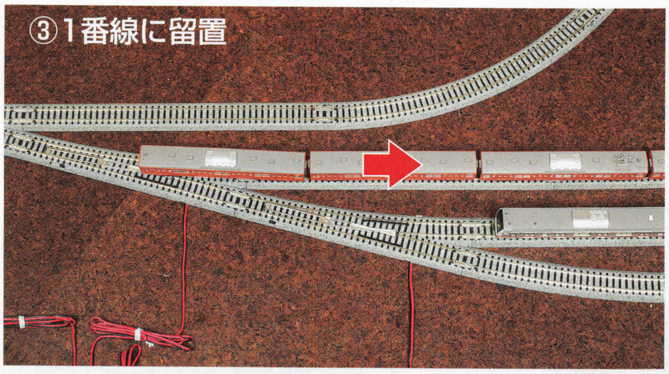
さてポイントの操作にも慣れたら、いよいよヤードを使った運転をしてみましょう。まずは本線を走っている列車をヤードに入れるところからです。本線とヤードを分けるポイントの手前で列車を一旦停止させてから、ポイントをヤード側へ切り換えます。さらにヤードのポイントを、空いている番線へと切り換え、ゆっくりと進入させます。留置線内ですからあまりスピードは出さずに慎重に。ゆっくりゆっくりと進めて、ほどよい位置に来たらコントローラーを0にして停止。この番線へ開通していたポイントを切り換えます（これでこの番線には電流が流れなくなり、留置した列車が動き出すことはありません）。
次に動かしたい列車が留置してある番線にポイントを切り換え、ゆっくりコントローラーを回せば、思い通りに列車が動いてくれます。ゆっくりと本線に列車が出たら、ポイントを本線側に切り換えて出発準備完了です。ちなみにこの本線のポイントを切り換えない状態でも、本線のエンドレスにはちゃんと電流が流れているので走行可能ですが、一周して再びポイントに戻ると、切り換わっていないままのポイントに進入することとなり、脱線したり止まってしまったりしますので、本線に列車が出たらすぐにきちんと切り換えておきましょう。



①本線から1番線へ列車が進入する2か所のポイントを切り換える



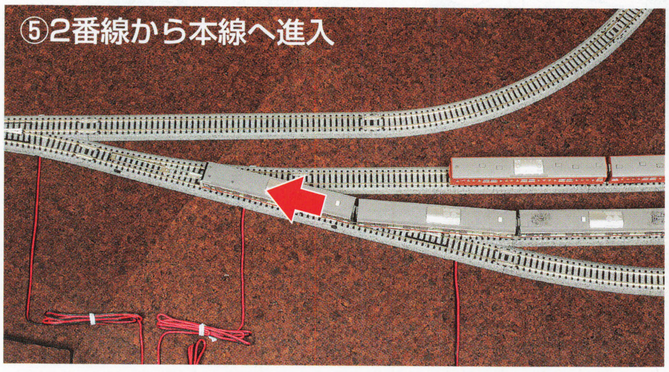
②ゆっくりと1番線に進入



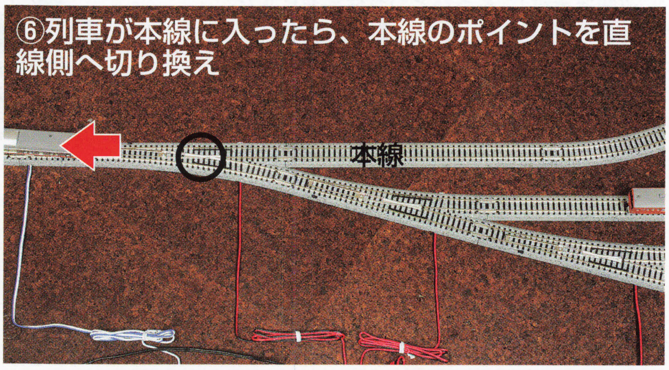
③1番線に留置



④ 1番線を直線側へ、2番線のポイントを曲線側へ切り換え、確認して2番線から出発



⑤2番線から本線へ進入



⑥列車が本線に入ったら、本線のポイントを直線側へ切り換え

フロアレイアウトに情景をプラスして楽しむ

ストラクチャー活用術

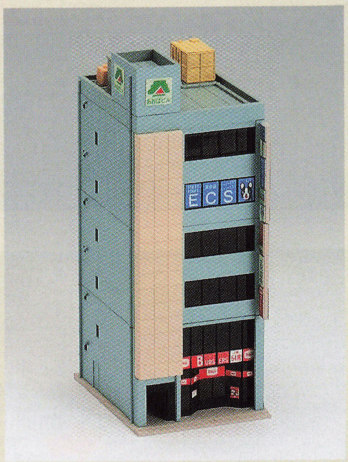


建物を配置すると列車が建物の陰に入り、列車がところどころ見えなくなる。これってリアルですよね。

ユニトラックによる運転に慣れ、線路や車両もかなり充実してきた。とはいえ、まだ固定式レイアウトで風景を作ったりするのは荷が重い。という方は、線路の周りに建物だけでも置いてみませんか?
固定式レイアウトのように線路と一体に考えなくても、雰囲気を盛り上げるために線路のそばに建物を置くだけでも、その効果は大いにあります。
さてひと口に建物と言っても、鉄道模型の場合の建物(鉄道模型ではストラクチャーと称します)は大きく2種類に分けられます。ひとつがホーム・駅舎・車庫などの「鉄道関連施設」。もうひとつが住宅やビルなどの「一般建築物」です。まず鉄道施設は、やはり鉄道模型として重要なアイテムと言えますが、一般の建物との大きな違いとして、システムとしての線路との規格性を持たせていることがあげられます。プラットホームの幅や高架橋の高さなどがユニトラック線路に合わせた規格になっており、線路の周囲に配置しても安心して車両を走らせることが可能になっています。
一方の「一般建築物」である各種の建物はサイズも様々。鉄道とは全く無縁に展開されており、配置も自由自在です。当社が発売する各種のストラクチャーは、ジオタウン規格(後述)にのっとって設計されており、大きさに一定の基準はあるものの、基本的には使い方は自由。配置も自由に決めることができます。



23-200　橋上駅舎　¥1,575税込
※島式ホームセットは別売です。

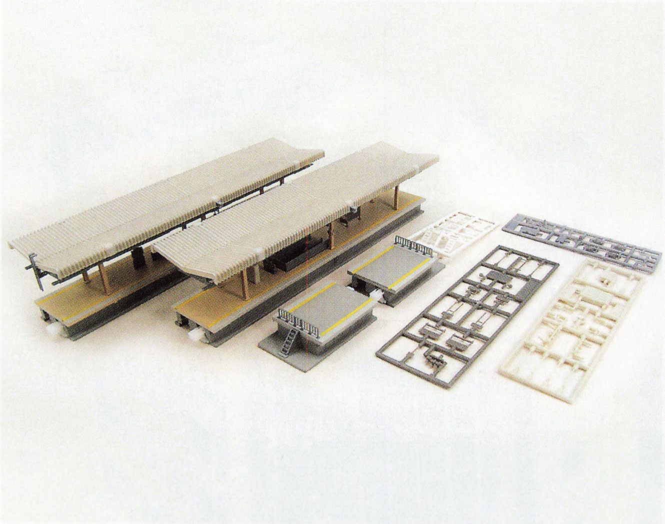


23-432A　ビジネスビル1(グレー)　¥2,520税込

※掲載製品の仕様・価格などは予告なく変更されることがあります。

■駅関連設備

ストラクチャーのうち、ここではまず鉄道関連施設について紹介しましょう。駅関連の設備は、線路に直接付帯した駅を構成するためのストラクチャー群を指します。
まずは線路に直接配置するプラットホーム。両側に線路を配する島式ホームと片側のみの対向式ホームの2種があり、線路配置によって使い分けられます。
そしてやはりメインとなるのが駅舎。高架橋を登った線路上に駅舎を設けた橋上駅舎が、見た目のインパクトが抜群で、レイアウトでも特に目立った存在となってくれます。さらには地平面で堂々たる存在感を見せる近郊形地上駅舎や、改札口と小規模な出札口（切符売場）がメインの地上駅舎など、スペースやプランによってお好みのものをいろいろとチョイスすることが可能です。
いずれもユニトラック規格に合わせており、線路との調和も完璧。運転がより楽しくなるでしょう。



23-120　近郊形島式ホームセット　￥2,625税込



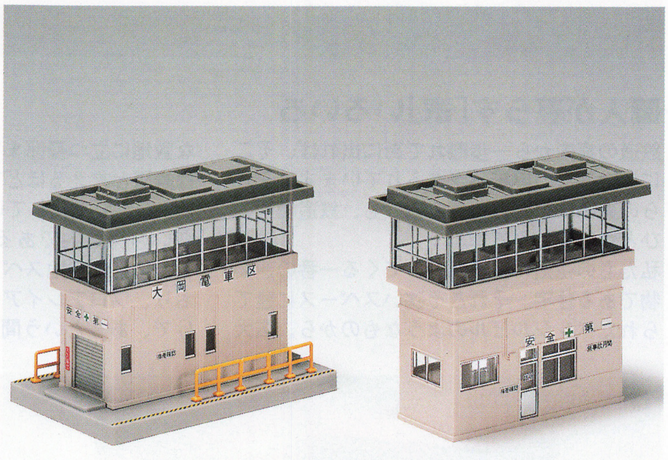
23-122　近郊形橋上駅舎　￥4,830税込

■車庫関連設備

こちらは、車庫（鉄道的には機関車を入れる機関庫と電車などを入れる電車庫があります。ここでは電車庫をとり上げます）を中心とした鉄道の業務用設備、とりわけ車庫に関連した設備が色々と揃っています。
メインにしたいのが電車庫。すっぽりと2線を覆う箱形の建物には、明り取りの窓が数多く開けられており、いかにも「鉄道設備」といったイメージが雰囲気を盛り上げてくれます。複数を用意して長くつなげれば、長編成向きの電車庫とすることも可能で、好みやスペースと相談して増設･延長をしたいものです。
そして電車庫の周囲にある業務用の設備として、詰所と信号所（駅事務所とセット）を用意。これらの設備を配置するときは、実物の電車庫や留置線をよく観察して、効果的な場所に設置することで、より雰囲気が盛りあがります。



23-300　電車庫（イージーキット）　￥1,155税込



信号所　駅事務所

23-315　駅事務所／信号所（イージーキット）　￥945税込

そして街の建築物もいろいろ

自分だけの街を作ろう!



■人が暮らす「家」いろいろ

鉄道の構内から一歩離れて街に出れば、そこには数多くの建築物があふれています。それらの建物にこだわってみるのも、鉄道模型のひとつの楽しみです。
私たちの生活に直接関わってくる一番の建築物である住宅。それこそ狭いスペースに建てられたペンシルビルのようなものから、広大な敷地に立つ豪邸まで、そのバリエーションは無限と言えるほどです。
KATOが製品化しているのは近年の郊外に数多い建売住宅である近代的な住宅やアパート。住宅は宅地スペースと一体で再現されており、フロアレイアウトの脇にポンと置くだけで、あっという間にその空間を「人が暮らす場所」にしてくれます。
また、街道沿いなどの古い街並などにぴったりなのが、「出桁作り」「切妻作り」などの木造の商店や町家たち。茶色の木の質感が雰囲気満点なこれら木造家屋は、蒸機列車の似合うローカル風景にベストマッチ。好みに合わせて情景を変えて楽しめます。



23-405B　二世帯住宅(ブラウン)　¥1,890税込



23-481　切妻作りの町屋2　¥1,838税込

※掲載製品の仕様・価格などは予告なく変更されることがあります。

■人が集まる街の建築物いろいろ

あらゆる人々が行き交う街には、実に様々な建築物が軒を連ねています。
その中でも主役クラスといえるのが、いろいろなデザインに彩られたビル。高さや幅、色も実に様々なビル群は、華やかな街の中心的存在となるでしょう。オフィスビルやショッピングビルなど、様々なビルたちが用意されています。
近郊の駅や私鉄の駅前、街の中心から外れたあたりに似合うのがタウンショップ。平屋で軒を連ねる風景は、ちょっと小規模な飲食店やコンビニといった風情。アイデア次第でいろいろな利用法が考えられるでしょう。
そして郊外店舗の主役といえばなんといってもファミリーレストラン。広い駐車場の敷地と一体で再現されたそのスタイルはリアルそのもの。また、1階が駐車場になった2階建のファミリーレストランも用意されています。そのこだわりを、ぜひ手に取って実感してみてください。



23-433A　ショッピングビル1（ブルー）　￥2,730税込



23-407　ファミリーレストランB（デニーズ）　￥2,625税込

■あらゆる建築物を取りそろえ

ここで紹介した他にも、まだまだ多くの種類のストラクチャー（建築物）があります。
特に、町の中心で堂々たる威厳を見せる公共建築物「銀行」「警察署」「郵便局」などはいずれもレトロ調のデザインで、古い街並はもちろん近代的な街にも意外とマッチする雰囲気を持っています。
そして、Nゲージの世界をさらに広げられるアイテムと言えるのがバス営業所。車庫に待合所、給油スポットまでが一体の敷地に用意されたこの製品を線路の脇に置けば、もうそれだけでフロアレイアウトにバス路線が開業です。



23-461　バス営業所　￥4,095税込



23-458　地方銀行　￥3.413税込

付属のシールを貼ると、さらにリアルに！

フロアレイアウトをよりリアルに…
そんなあなたにジオタウン！



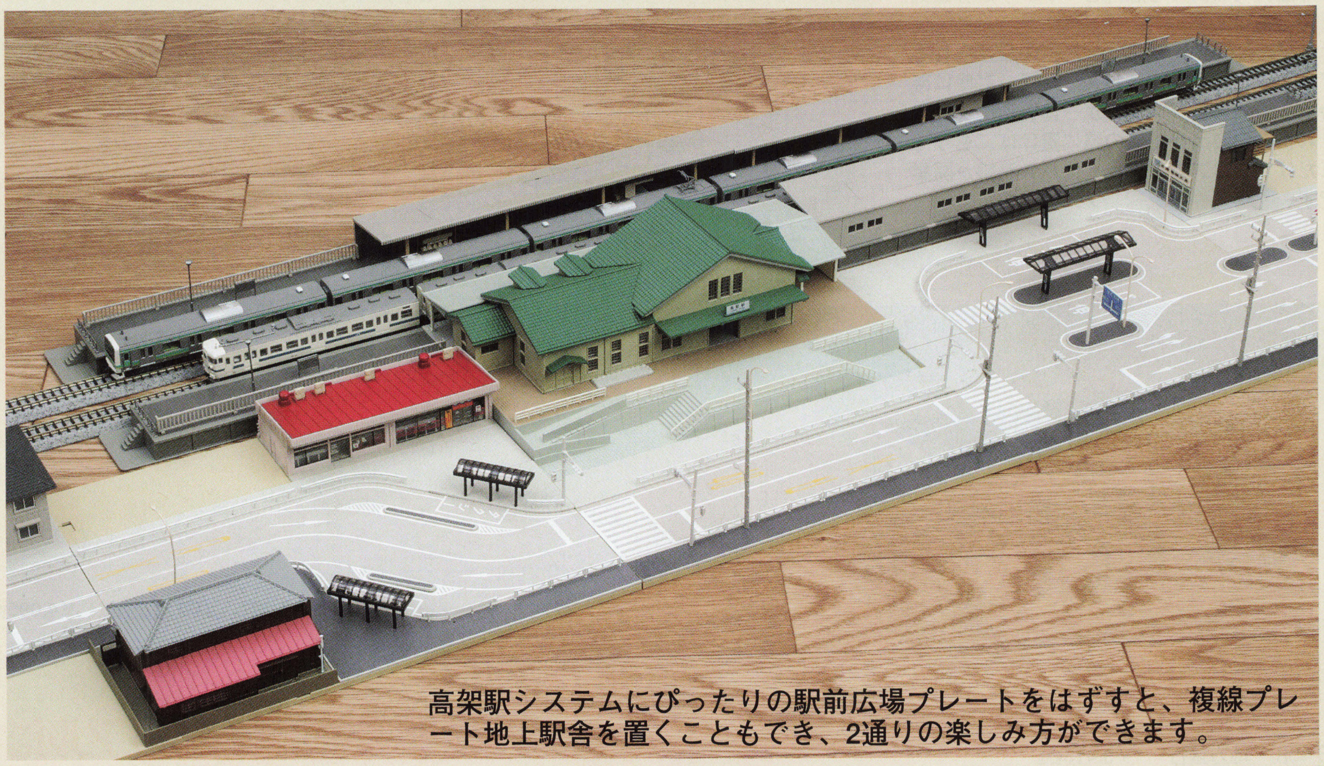
23-411　駅前道路セット　￥5,250税込

上の写真は駅前道路セットをレイアウトに組み込んだセッティング例です。

フロアレイアウトにストラクチャーを加えて街を作り、雰囲気を盛り上げる方法を知ったら、さらにもっと本格的な街を作ってみたくなるものです。そこでおすすめなのが、Nゲージレイアウト・トータルシステム「ジオタウン」です。

ジオタウンは、これまで固定式レイアウトでしか再現できなかった道路や地面を手軽に再現できます。道路を主役にした地面プレートを中心に、その上に思い思いのストラクチャーやアクセサリーを簡単に組み合わせて、線路周辺の街をどんどん広げていこうという画期的なフロアレイアウトシステムです。

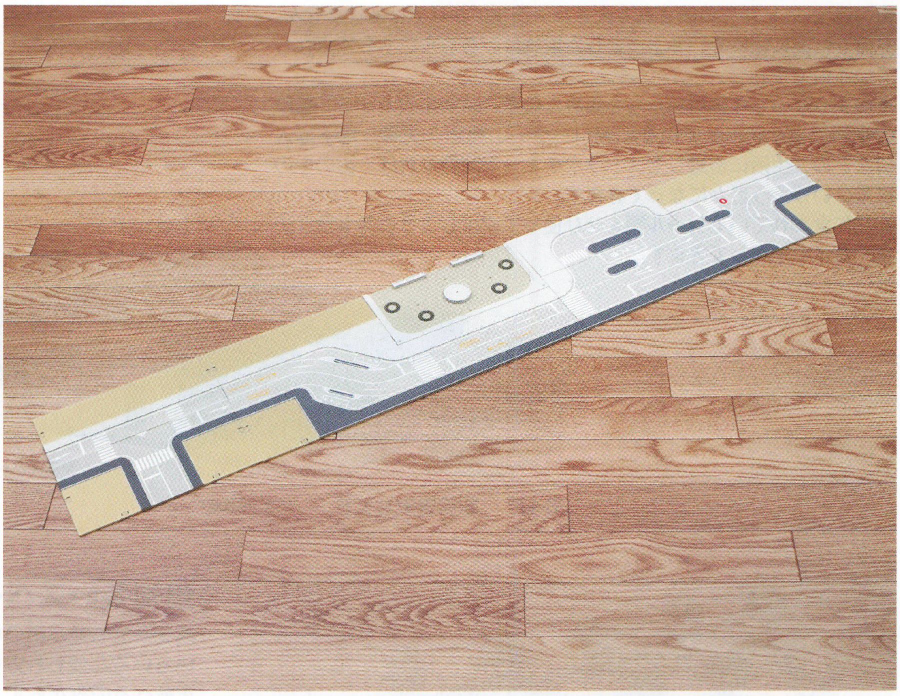
先に紹介したストラクチャー群も、その多くがこのジオタウン規格で設計されており、道路プレートの空き地部分に自由に設置することができます。さらに、ここに電柱や街灯などの道路アクセサリーを加え、道路に自動車や人形を配置すれば、組立式レイアウトとは思えない密度の高い街が完成します。ぜひ一度この魅惑のシステムを体験してください。

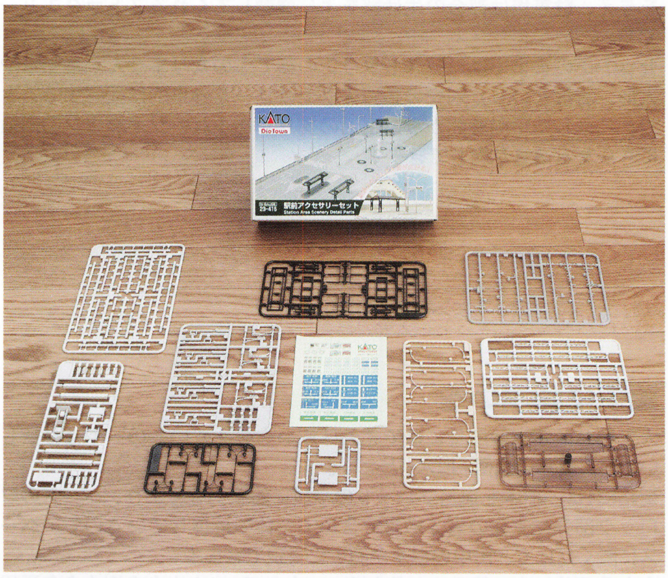


高架駅システムにぴったりの駅前広場プレートをはずすと、複線プレート地上駅舎を置くこともでき、2通りの楽しみ方ができます。

■まずは駅前から始めよう！

鉄道がメインとなる世界であるならば、やはり町の玄関となるのは駅。ジオタウンの旅もまずはそこから始めましょう。そのスタートにふさわしいセットが駅前道路セット。駅前という風景をシステマティックに再現した各種アイテムを盛り込んだこのセットは、単体でも堂々とした駅前風景を演出してくれます。
駅前広場には、中心に立つ時計塔や、シンボルツリーを配置するサークルスペースなどが備わり、石畳が一面に敷かれた広場からは、人々の語らう声までもが聞こえてくるような雰囲気をかもし出しています。
その隣りにはバス停やタクシー乗り場が道路の脇を彩り、道路自体もその標記とともに複雑に入り組んでおり、見ているだけでその世界に吸い込まれていくような感覚を覚えます。

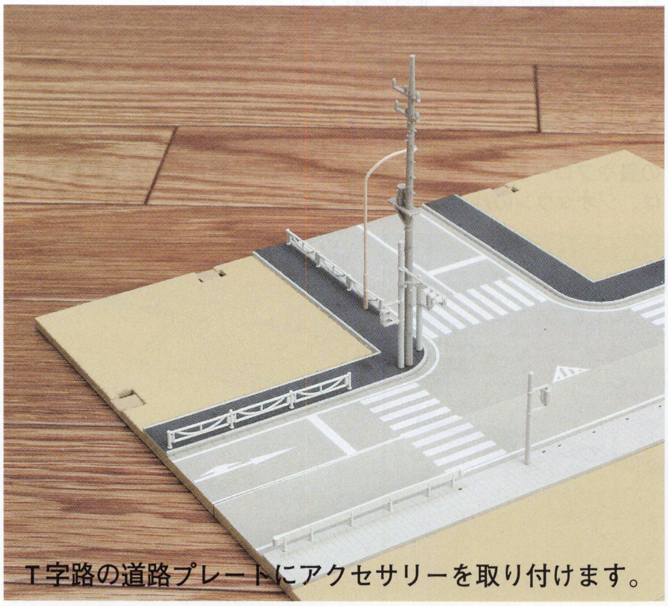




23-416　駅前アクセサリーセット　￥2,625税込

■アクセサリーで道路を彩ってゆく

この駅前道路セットに彩りを与えてくれるのが、別売の駅前アクセサリーセット。バス停・ガードレール・街路灯・電柱など、道路を彩る数多くのアイテムをひとつにアソートしたこのセットは、道路に開いた穴にそれらのアクセサリーを次々と設置していくもので、道路に表情が加わり、実にリアルな情景に変わっていきます。
例えば、電柱と街路灯の高さに注目してください。いままでの模型では、同じ高さで表現されがちだった電柱・街灯類も、ジオタウンでは実物のイメージどおりの高さで設計されています。これがジオタウンのリアルさなのです。目線を下げるとリアルなNゲージワールドが広がります。



T字路の道路プレートにアクセサリーを取り付けます。



バス停を設置していきます。

■駅前に似合う小さな建築物たち

街の建物は、ビルに代表される大きな建築物ばかりではありません。見渡せば実に様々で、ちょっとした建物は、あちらこちらに点在しているのです。
そのような小さな建築物たちを集めたのが、駅前施設セット。普段の生活でよく利用しているATMコーナー、売店、交番、地下道入口などの、生活に密着したストラクチャーを配置すれば、街の中の風景はいっそう豊かになってきます。
製品に含まれているシール類をぜひ使ってみましょう。ストラクチャーがイキイキしてきます。



※写真のストラクチャーには付属のパーツ・シールを取り付けてあります。

23-417 駅前施設セット ￥3,255税込

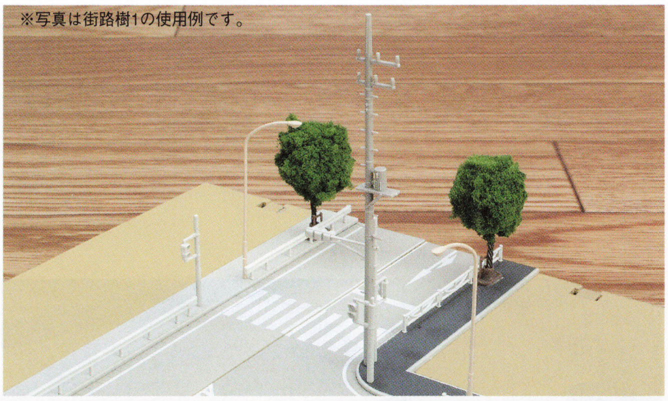


※人形・自動車・樹木は製品に含まれません。

23-418 公園・駐車場セット ￥2,205税込

■細長いスペースを生かす

建物が立ち並ぶ街の中でも、ところどころ空間があって、その地面もいろいろな使われ方をしています。ジオタウンの道路の脇には、建物を並べるのみならず、余裕のある空間も欲しいところです。
公園・駐車場セットは、その空間を生む施設で、公園は町の中に癒しを与え、駐車場は都会の生活感をより強調してくれるストラクチャーです。
セットそのままではゴーストタウンの様でものたりません。自動車や人形、看板といった別売の各種アクセサリーを効果的に配置することで、こうした平面空間からも生活の香りがあふれ、ジオタウンの街並にさらなる活気が満ちてきます。



※写真は街路樹1の使用例です。

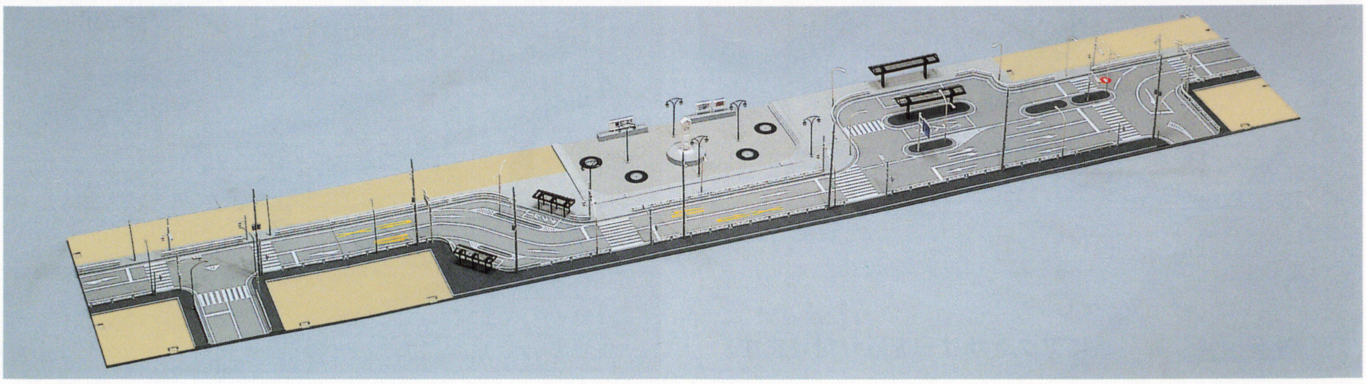
23-076 街路樹1（8本入） ￥1,029税込

■街には潤いを

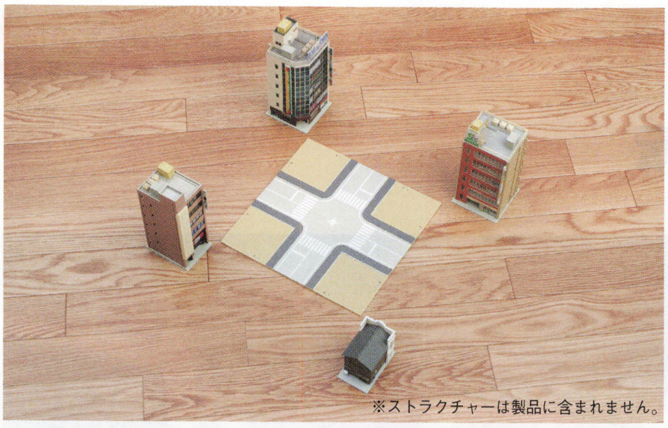
人工物が並ぶ街並風景にはできれば潤いを与えたいもの。やはり欲しいのが、自然の象徴「樹木」となります。
街路樹1は、樹木を道路プレートの歩道に設置できるよう、ベースのブロック部分や支えの当て木まで含めて一体で再現しているので、ベースに置くだけで、街中の樹木が簡単に再現できます。
またその他にも一般のストラクチャーとして、1本立ちの樹木を各種用意しており、こちらは駅前広場のサークルスペースなどでシンボルツリーとして目立つ存在にすると良いでしょう。

■完成 !!

こうしてストラクチャーやアクセサリーを並べていくだけで、フロアレイアウトにも「いつか見た、あの街の駅前」が姿を現します。普通の畳やフローリングだった部屋が、一気に「街」へと変わる姿を見れば、ジオタウンの魅力にすっかり魅せられてしまうことでしょう。



 ※掲載製品の仕様・価格などは予告なく変更されることがあります。

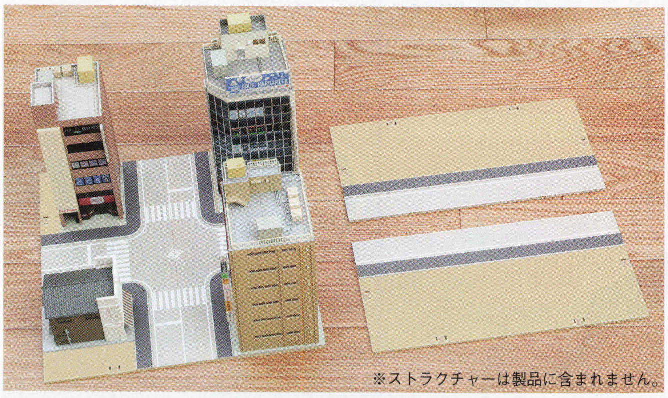


※ストラクチャーは製品に含まれません。

23-413　交差点　¥1,575税込

■さらなる発展のために

駅前セットで十分にジオタウンの楽しみを味わったならば、次はいよいよ街の拡張に取りかかってみましょう。
追加用として用意されている道路プレートは、道路の形によって4種類が用意されています。とりわけ交差点やT字路は、四方から集まった道路が交差するプレートで、これに電柱や信号機、角店やビルなどを並べれば、そこは多くの人が集う、まさに交差点となるのです。



※ストラクチャーは製品に含まれません。

23-415　直線道路　¥1,365税込

■プレートをつなげて、どんどん拡張

交差点ばかりではなく、普通の道路もつなげればつなげるほど、街は拡がっていきます。道路を増やせば、上に置く建物も増やしていきたくなるし、アクセサリーも充実させたいものです。もちろん無計画に拡張を進めていくのではなく、しっかりとした「都市計画」に基づいて拡張しましょう。

■無限に広がるジオタウンワールド

広がってゆくジオタウンワールドは、まさに街そのものとなってゆきます。様々な建物が建ち並び、動脈として張りめぐらされた道路には、樹木の緑や電柱、信号機などが賑やかに林立。その道路には人や車が行き交い、思い思いの生活を楽しむ。まさにここはひとつの街であり、それを構成するあなたはジオタウンワールドの市長です。この楽しみを、ぜひ実感してください。

線路が敷けて車両が並んだら、お待ちかねの運転タイムです。パワーパックを操作すれば気持ちよく動き出す列車。スピードを上げてみたり止めてみたりして、ストラクチャー越しに列車が見え隠れします。時には定速走行のまま街を流れる姿を眺めているだけでも、楽しいものです。



駅前から街がどんどん広がる、あなたのレイアウトにもぜひ情景を

実際の鉄道風景をユニトラックで再現しよう!

上野駅地平ホームと推進運転



ここからは「ユニトラック実践編」のしめくくりとして、実物の印象深い鉄道風景を見ながら、それをユニトラックで再現することを考えてみましょう。
まず皆さんをご案内するのが、ここ上野駅。昔も今も「北の玄関口」としてその地位を保っている上野駅には、その象徴ともいえる行き止まり形の頭端式（クシ形とも言う）ホームが健在で、始発の長距離列車などが頭を並べる姿はまさに旅の出発点としての風格を十分に感じさせてくれます。
その頭端式ホームには、ダイヤ改正のたびに少なくなりつつある客車寝台特急が今でも健在で、朝と夕方には「カシオペア」「北斗星」「あけぼの」「北陸」といった各方面への花形列車たちがその元気な姿を見せてくれます。上野～東京間の連絡線建設が決まり、将来的には再びその運行形態に大きな変化が訪れるであろう上野駅の「今」を、ぜひ記憶にとどめておいてほしいものです。
上野駅は、東北・上越・長野の各新幹線が開業した現在でも、東北本線（宇都宮線）・高崎線・常磐線といった北へ向かう路線の始発駅として確固たる存在で、特急も常磐線の「スーパーひたち」「フレッシュひたち」が頻発していたり、「水上」「草津」といった185系による行楽地へと向かう特急も賑やかなところを見せてくれています。多くの中距離普通列車や特急列車、そして上野駅を通り抜ける山手線・京浜東北線の電車は高架のホームに発着しますが、上野駅を始発とする特急の多くや一部の普通列車は地平ホームを発着し、正面改札から見えるその姿は、旅情を十分にかき立ててくれる存在となっています。
ファンの視点では、上野駅の寝台列車の最大の特徴は、その回送列車で行われる推進運転に他なりません。機関車の前後付け替えができない頭端式ホームに客車を入線させるため



に、ひと駅先の尾久にある客車区から、あらかじめ機関車を付けておき、客車を先頭にして低速(45km/h以下)で上野駅へ回送します。あるいは上野駅の頭端式ホームに到着した列車が、そのままバックして低速で尾久へ回送されます。単純な駅構内の入換ぐらいなら多く見られる光景ですが、他にも数多くの列車が走る東北本線のおよそ4キロ余りの区間を、ゆっくりと走っていく姿は、独特な魅力を放っています。それをモデルで再現してみようというのが、今回の試みです。

推進運転とは文字通り、客車を「推し進める」運転のことであり、日本ではあまりなじみがありませんが、機関車牽引列車が主流の諸外国では、客車に機関車を遠隔操作するための運転台を設けて、機関車を交換せずとも通常の運転を可能とした列車も多く見られます。

一方、上野～尾久間の推進運転は、客車の先頭に運転台は設けられておらず、列車の制御はあくまで後ろの機関車で行われます(可搬式の非常ブレーキ弁が客車に持ち込まれます)。先頭に立つ客車には前方を監視するための推進機関士が乗り込み、ハンドルを握る運転士と無線によるやり取りをしながら安全確認をするという方法が採られています。この運転の際、貫通路のある24系などでは貫通路を開けて前方確認が行われますが、非貫通のE26系「カシオペア」の場合はそれができないため、スイート室内からの前方監視をします。スロネフE26の展望窓にワイパーが装備されているのは、実はこのためです。さらにスロネフには尾灯の他に前照灯が装備されており、推進運転に備えています。

また推進運転では、速いスピードを出すと重い機関車が軽い客車を突き上げる危険性があるなど不安定になるため、低速での走行が義務となっています。





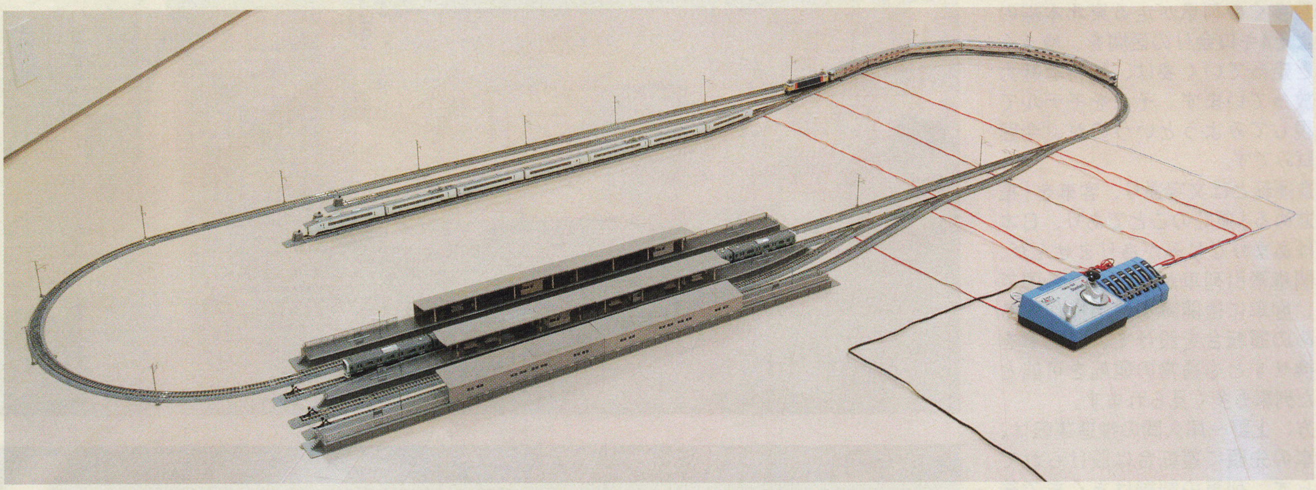


ユニトラックで上野駅タイプのプランを組もう

このプランにおすすめの部屋広さ **3畳**

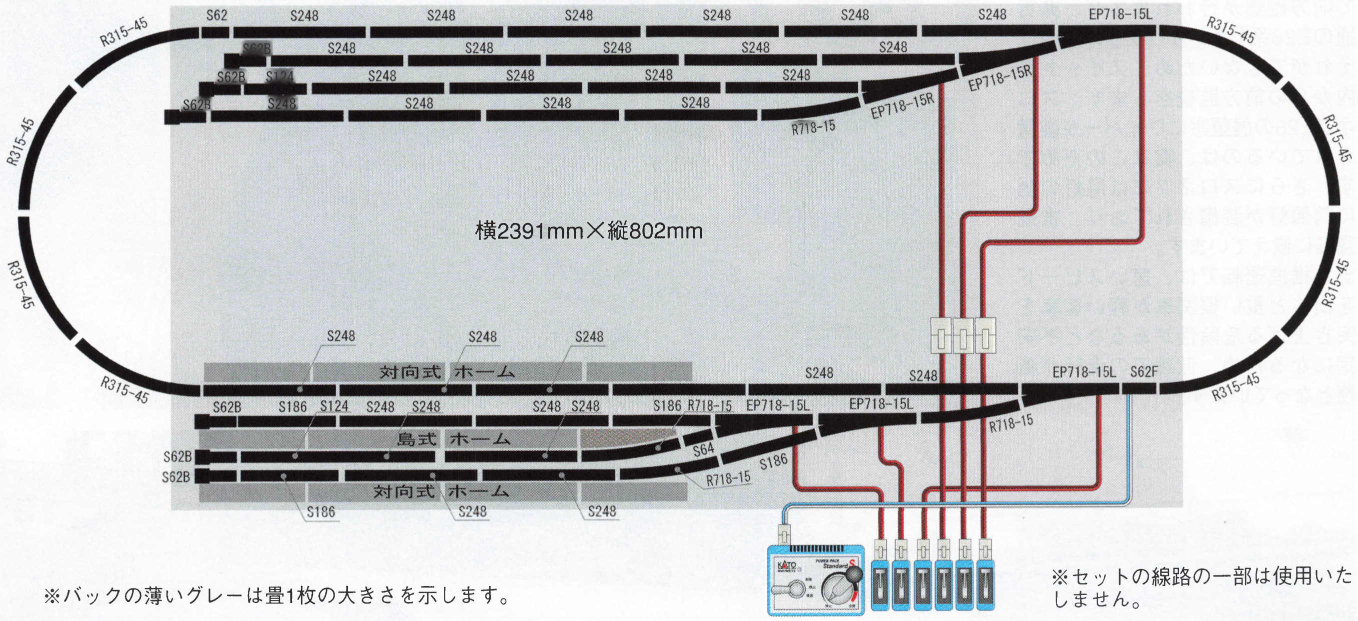
1.5時間

39,671円



ユニトラックで上野駅のような推進運転を楽しんでみましょう。プランを組む際のキーポイントとなるのが、
（1）頭端式ホーム
（2）客車区
のふたつとなりますので、これに重点を置いたプランを作成してみました。

まずは「上野駅」になるホーム。ちょっと見た目を豪華にしようと、3本の引込線を設け、そこにホームを配しました。並んだエンドレスの本線にもホームを設け、見た目のにぎやかさを演出しています。
一方の「尾久客車区」であるヤードは、今回はシンプルに留置線2本を設けたのみですが、さらにここから別にポイントを出し、細かな引込線を設けた「機関区」を作ってみるのもおもしろいでしょう。
本線自体は単純なエンドレスにしてありますが、さらに運転を楽しむために増強してゆくのも楽しいでしょう。



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

※セットの線路の一部は使用いたしません。

●線路

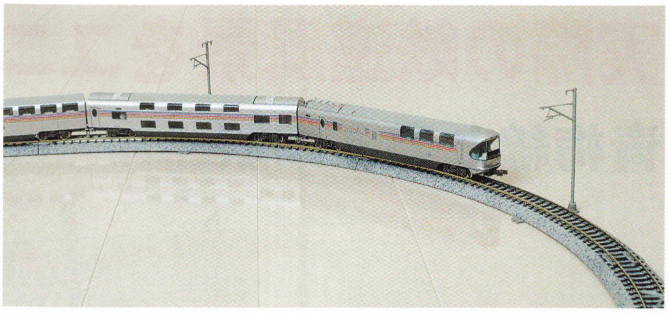
20-850	エンドレス基本セット マスター1（M1）	1セット
20-862	V3 車庫用引込線電動ポイントセット	2セット
20-000	直線線路248mm（S248）	4パック
20-020	直線線路124mm（S124）	1パック
	合　計	¥32,004

●ストラクチャー類、延長コード

20-815	対向式ホームセット	2セット
23-100	島式ホームA	1
23-101	島式ホームB	1
23-102	島式ホームエンド1	1
23-104	島式ホームエンド3	1
23-056	架線柱台セット	1
23-059	単線架線柱	1
24-841	ポイント延長コード	3
	合　計	¥7,667
	総　計	¥39,671

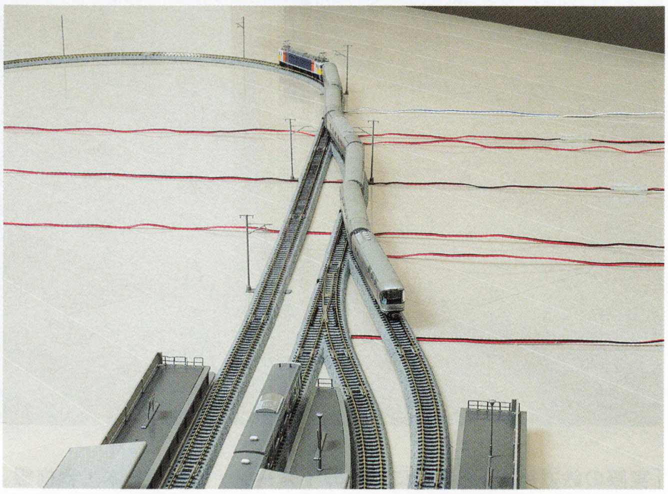
それでは、実際にこのプランで運転を楽しんでみましょう。
夕方の客車区に待機していた寝台特急カシオペアは、編成の最後尾に客車にあわせた「カシオペア」塗装のEF81が連結され、展望車カハフE26を先頭にゆっくりと推進運転ですべり出して行きます。





客車区を出発したカシオペアは、本線をゆっくりと進みます。
推進運転の場合には速度制限（45km/h以下）があり、高速での運転はできません。他の車両が通常速度で走り抜ける本線を、まるで大名行列のごとく静々と行く姿は、花形役者の風格十分といえるでしょう。
せっかくですので、しばらくは本線をこのままゆっくりと周回させてから、始発駅へと向かうことにしましょう。

いよいよ始発駅・上野が見えてきました。
頭端式ホームの方向に開いたポイントに従い、低速で走ってきたカシオペアは、その速度をさらに落として慎重に慎重にホームへ進入して行きます。ゆっくりと進む姿は、これからの旅路への思いをかき立てさせてくれる、巧みな演出のひとつと言えるでしょう。



無事にホームに停車し、お客様が乗り終えたならば、いよいよ北海道への長い旅路のスタートとなります。今度はもちろんEF81が先頭に立ち、ゆっくりとホームを離れたあとは、そのハイパワーを生かした高速運転で、夜の本線を一路北へと向かうのです。
日本では残念ながら次第に姿を消しつつある客車列車。寝台客車の室内整備や折り返しのたびに機関車を付け替えるといった手間を多く要するのもその理由のひとつですが、模型の世界ではその手間さえもまた楽しみとなります。こうした遊び方ができるのも、鉄道模型の大きな魅力なのです。



実際の鉄道風景をユニトラックで再現しよう!

青梅線と奥多摩駅



「実際の鉄道路線」を題材に、そのイメージをユニトラックで再現してみましょう。
様々な路線がある中で今回選んだのは、東京の奥座敷ともいわれる奥多摩地域へ伸びるJR東日本・青梅線。今でこそ走る車両は新鋭のE233系に統一されましたが、かつてはオレンジ色の103・201系といったバラエティ豊かな通勤形電車が走っていました。さらには支線である五日市線との関係などから運転形態も様々という、たいへん興味深い路線です。
特に立川から東青梅までは全線複線で、編成も4両から最大10両編成の電車が行き交って、たいへんにぎやかな区間になっています。
さらに、青梅から先へと下れば、多摩川源流の渓谷沿いを上流へと線路は続き、そこはもう東京都とはとても思えないほどの豊かな森林地帯に様変わりして、手軽な観光地への行楽列車としての側面も青梅線は見せてくれます。
現在は全電車がステンレス車体のE233系となりましたが、オレンジに塗られた電車が走っていた時代は、その鮮やかな塗色がひときわ山の緑に映え、極めて絵になる存在でもありました。



この青梅線をさらに楽しいものにしてくれたのが、かつて数多く運転されていた貨物列車の存在。終点の奥多摩駅からの石灰石輸送のため、専用のホッパー車が連なった専用の貨物列車が仕立てられ、青梅線から南武線を経て、川崎方面までの輸送が行われていました。牽引する機関車も、古くはED16、そしてEF64に交代、さらに同じくEF64の1000番台も加わるなどバラエティ豊富でした。これらの機関車が牽引する貨物列車が、103系などの通勤形電車とともに走り抜ける姿は、この路線の最大の魅力でした。

元々この路線は、青梅電気鉄道の手により立川～御嶽間が敷設され、戦時中に国鉄路線となった買収路線でした。買収後、奥多摩で産出される石灰石を運搬する目的として御嶽～氷川（現在の奥多摩駅）間が延長され、石灰石の運搬路線としての重要な責務を担う路線となりました。氷川駅には大規模な石灰石の積み出し施設が備えられ、奥多摩観光の拠点となるとともに、貨物列車の重要なターミナルとして機能しました。

さらにこの先に、東京の水がめとなる奥多摩ダムが建設された際、専用の工事用路線が延長され、資材運搬用の貨物列車が頻繁に走行していました。現在、その線路は廃線となっていますが、今でも深い草むらの中にそのままの状態で残っています。





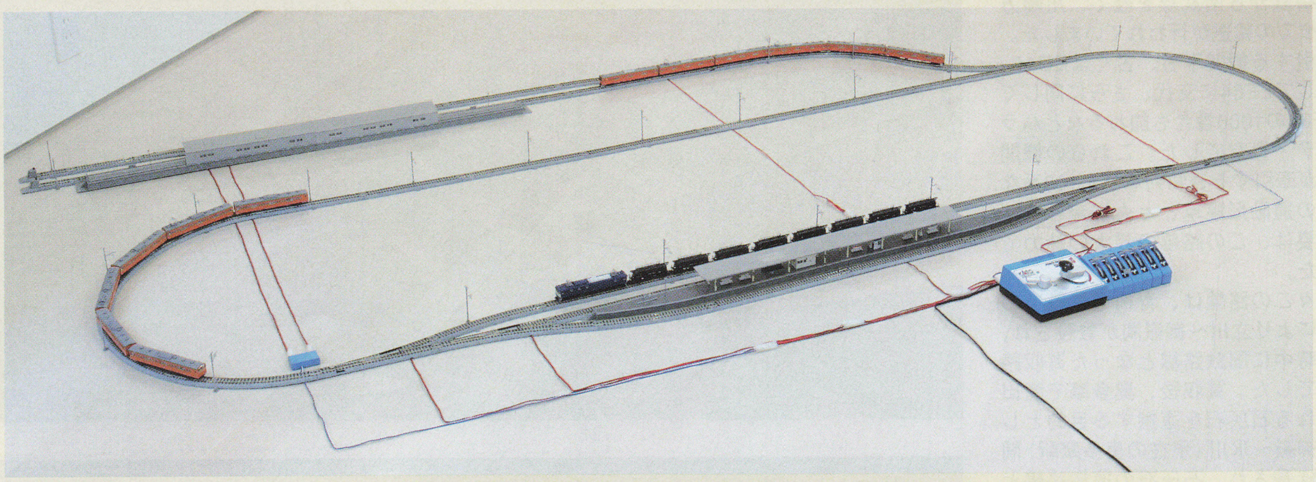


平成10年（1998）に貨物列車が廃止となり、現在青梅線で貨物列車を見ることはできなくなりました。しかし、鉄道ファンの間で青梅線を語るときには貨物列車は絶対に外せない存在であり、その功績をいつまでも残していくことができるのは、鉄道模型の大きな役割であり、魅力でもあります。そんな青梅線もモデルの世界ではいつまでもその勇姿をお楽しみいただけます。さあ青梅線をユニトラックで再現してみましょう。

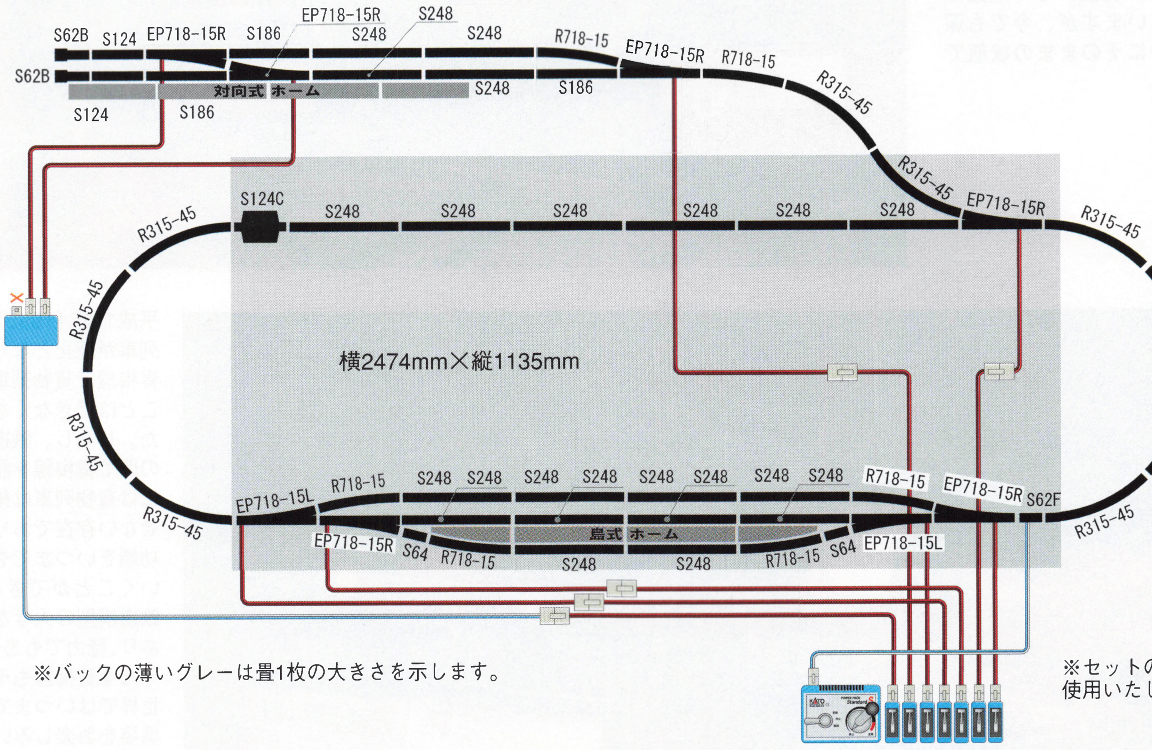
ユニトラックのプランで青梅線を組む

このプランにおすすめの部屋広さ **8畳**

1.0時間　42,687円



青梅線をユニトラックで再現するとしても、さすがに全線を1本の線路で再現するというのは無理な話ですから、ポイントとしてこの2点を挙げてみました。
（1）列車が交換できる駅
（2）終点・奥多摩駅
起点の立川からしばらくは複線が敷かれている青梅線も、東京への直通列車の終点であり、列車本数が減る青梅からは（正確には東青梅以西）、線路は単線となり、列車は各交換駅で交換を行いながらの道程となります。交換駅にも特色があり、通常の交換ができるホームのある番線の他に、貨物列車を待避させるためホームがない番線が用意されている駅もあります。
一方、終点の奥多摩駅にはホームとは別に貨物列車専用の側線を設けてあり、さらにそこで機関車の付け替えができるよう「機まわし線」のポイントが設置されています。走らせる車両はもちろん、青梅線を彩った各種車両たち。オレンジの101・103・201・E233系、およびEF64が牽引するセメント専用タンク車（ホッパー車の代用）が連なった貨物列車など。それでは、青梅線の魅力を運転で再現してみることにしましょう。



※バックの薄いグレーは畳1枚の大きさを示します。

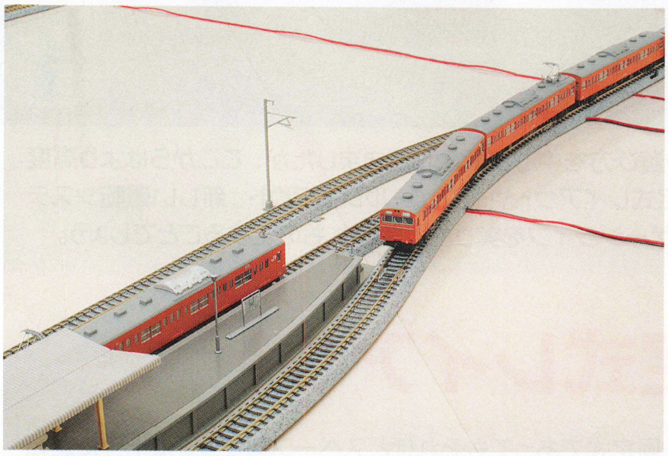
※セットの線路の一部は使用いたしません。

●線路

20-850	エンドレス基本セット マスター1（M1）	1セット
20-860	V1 島式ホーム用電動ポイントセット	2セット
20-000	直線線路248mm（S248）（4本入）	1パック
20-010	直線線路186mm（S186）（4本入）	1パック
20-020	直線線路124mm（S124）（4本入）	1パック
20-046	車止め線路A62mm（S62B-A）（2本入）	1パック
20-120	曲線線路R315-45°（R315-45）（4本入）	1パック
20-150	曲線線路R718-15°（R718-15）（4本入）	1パック
20-203	電動ポイント6番（右）	4
	合　計	¥33,495

●ストラクチャー類、延長コード

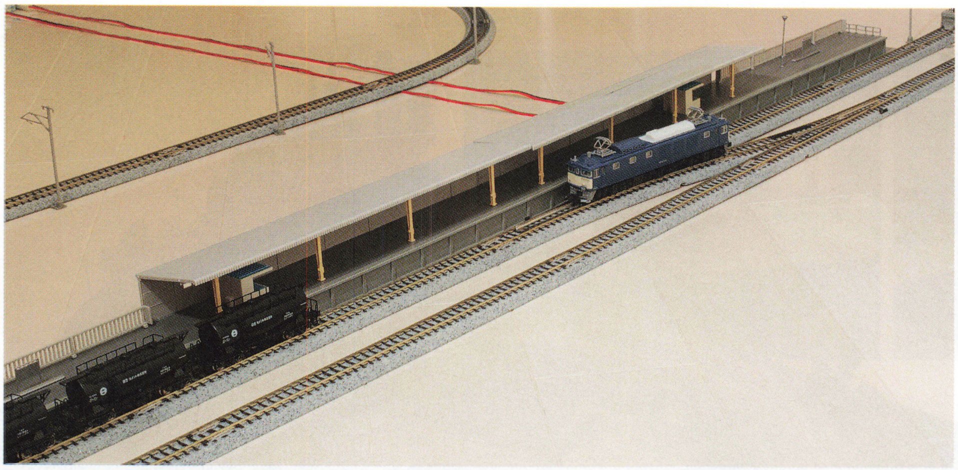
20-806	島式ホームセット	1セット
20-815	対向式ホームセット	1セット
23-200	橋上駅舎	1セット
23-056	架線柱台セット	2
23-059	単線架線柱	2
24-841	ポイント延長コード	7
24-827	分岐コネクター	1
	合　計	¥9,192
	総　計	¥42,687



山奥の駅で交換する通勤形電車のイメージ。
行楽シーズンには観光客も多い青梅線ですが、クロスシートの電車が入線したことは少なく、もっぱら通勤用のロングシート電車がその運行を担ってきました。その昔は、茶色の73系旧形国電などが走っていた路線に、オレンジ色の103系が投入されて近代化されたのは30年ほど前の話。さらに103系から201系、201系からE233系へと変わってゆきましたが、山奥を走るのんびりした情景は変わりません。



普通列車の合間に、EF64が牽く貨物列車が現われます。
ホームのある番線で交換をする場合もありますが、ダイヤ上どうしても普通列車を優先させる場合は、貨物列車を側線に入れて普通列車を待避させ、線路が空いたところでゆっくりと出発することになります。



貨物列車はゆっくりと進み、終点の奥多摩に到着。
川崎からはるばる回送されてきた貨車に、石灰石が積み込まれます。
この間にEF64は切り離され、切り換えられたポイントをたどって単機で貨車編成の先頭へと回送されます。そして先頭に再びEF64が連結され、積み込み作業が終わった貨物列車は、再び川崎への旅路に出発します。



多種多様の車両が用意され、実物の枠を越えたさまざまな運転ができるのも、鉄道模型の魅力ではありますが、こうして特定の路線を決めた運転をするために、車両コレクションにも特定の約束を決めてみるというのも趣味の深みを感じさせるものです。例えば自分の利用する路線や駅を走る車両を重点的に集めたり、思い入れのある路線のムードを再現するため、設備もリアルなものを求めるなど、鉄道模型の楽しみは実に多種多様。あなたの思い入れ次第でいろいろなことが可能になります。

路線や駅を決めて再現するなど楽しみは多種多様

発展編

本書ではここまで、ユニトラックを使ったフロアレイアウトの遊び方を中心に解説してきましたが、ここからはより高度な鉄道模型の楽しみ方として、リアルな情景が魅力的な固定式レイアウトやモジュールレイアウト、新しい運転システムのDCCについてご紹介いたします。いずれもあなたのNゲージライフを実りある豊かなものとすることでしょう。

リアルな情景が魅力! 固定式レイアウト

ベースとなる木製のレイアウトパネルに線路を貼り付けて、その周りにストラクチャー（建物）やシーナリー（情景）を作り、Nゲージサイズの鉄道周辺風景を再現した、ジオラマ形式のレイアウト…これを「固定式レイアウト」と呼びます。リアルな情景の中を車両が走行する様子は、フロアレイアウトよりも格段に増した魅力を持つと言えるでしょう。

固定式であってもそれほどスペースをとらずに十分に運転を楽しめることから、Nゲージは鉄道模型の中でも「レイアウトのゲージ」とも呼ばれ、世界的な人気を集めています。日本でも、600×900mmから900×1800mmの固定式レイアウトが標準的なサイズとして多くのファンに楽しまれています。

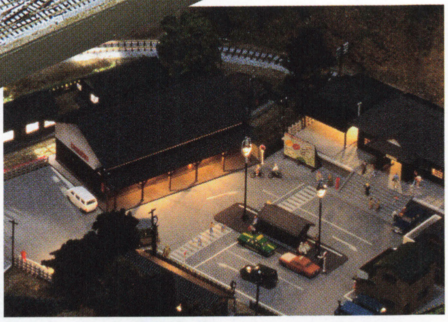






600×900mmの小形固定式レイアウトの作例。ストラクチャーには照明を組み込んで夜景も楽しめる。





小さなスペースに魅力を凝集! 小形固定式レイアウト

日本の畳の標準サイズのちょうど1/3の大きさとなる600×900mmサイズのレイアウトパネルを使って製作するのが、「小形固定式レイアウト」と呼ばれるものです。
ビギナーの方にとっては手頃なサイズで費用もあまりかからず気軽にチャレンジできるのが魅力です。中級以上の方には、走行できる列車（両数）や線路プランの制約を逆手にとり、小さなスペースに実際の鉄道の要素をいかにアレンジして取り込むか、という楽しみ方もあります。

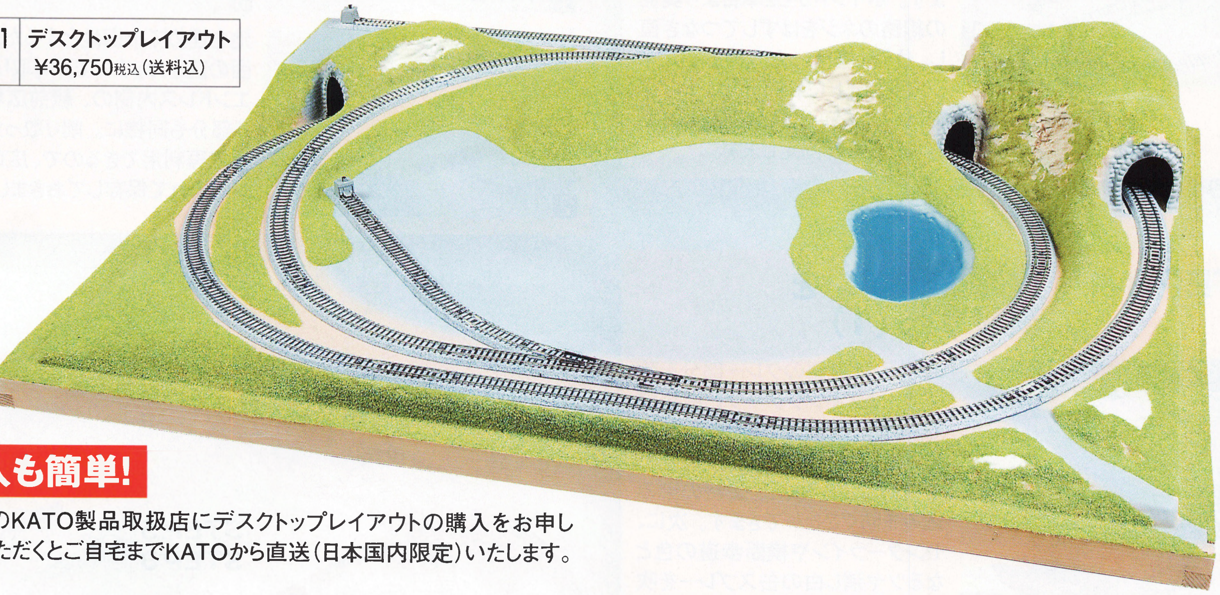
また、隣にもう一台連結したり、外側をユニトラックで延長させて、より大きな「フロアレイアウト」の一部とするような拡張をしてみるのもおもしろいでしょう。応接間やダイニングルームの片隅に設置することで、高級インテリアとしての利用価値もあります。
次ページからは、KATO「デスクトップレイアウト」を使用した、小形固定式レイアウトの製作工程をご紹介いたしましょう。

2日で完成! 鉄道のオーナーになろう!
デスクトップレイアウト

KATOのデスクトップレイアウト(品番24-001)は、どなたでも手軽に固定式レイアウトの製作が楽しめる小形半完成レイアウトです。面倒なパネル加工はもとより、地形製作やユニトラックの敷設も不要。640×940mmのコンパクトサイズながら、トンネル内で立体交差にした変形8の字形エンドレスと引込線2本で、ストラクチャーやシーナリーの追加工作により、お好みのシチュエーションで運転をお楽しみいただけます。

ここでは、このデスクトップレイアウトを追加工作するにあたってのテクニックをご紹介いたしましょう。作例では基本部分にも多少のアレンジを施したプランですが、より製品状態に近いオーソドックスなプランであれば、あなたも休日の2日間で固定式レイアウトのオーナーになれるかもしれません。

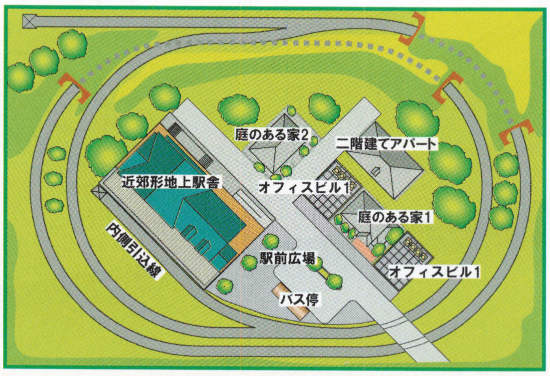
24-001	デスクトップレイアウト ¥36,750税込(送料込)



購入も簡単!

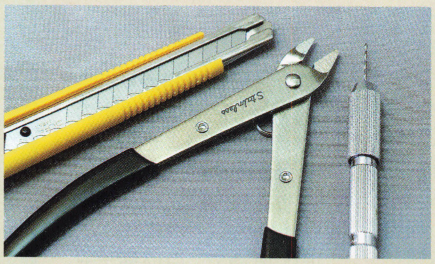
お近くのKATO製品取扱店にデスクトップレイアウトの購入をお申し込みいただくとご自宅までKATOから直送(日本国内限定)いたします。

■今回の製作プラン



❶内側の引込線を駅に設定します。駅舎は長さ1両分のホームを持つ近郊形地上駅舎(品番23-211)を使用。
❷手前右側からの道路を駅前までまっすぐ延長し、駅前からこれと直交して延びる道路も作ることにしました。駅前は市街地とし、小さなスペースを有効活用するために「駅前広場」を設定。
❸今回のプランで製品に大きく手を加えるのは、駅舎配置の関係で内側引込線の曲線線路を1本減らすことと、右奥の池を埋めて住宅と公園スペースに充てることです。
このプランニングの段階で使用するストラクチャーを実際にあてがい、道幅や歩道・駅横広場などの寸法を割り出しておくと良いでしょう。ちなみに今回、道路幅は約40mmに設定しています。

■必要な工具類



切断用のカッター(左)は事務用の、ニッパー(中央)は100円ショップで売られているようなプラスチック用のもので十分です。右は細いドリル刃(φ0.3 ～ 2mm程度)をくわえて手で穴あけするためのピンバイスという工具で、模型専門店や大きなDIY店で手に入ります。



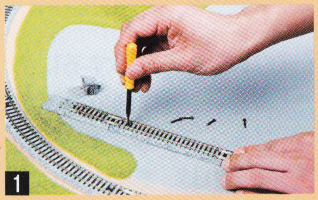
今回は塗料としてプラモデル用の缶スプレーを、道路のセンターラインを表現するために細幅のマスキングテープを使用します。

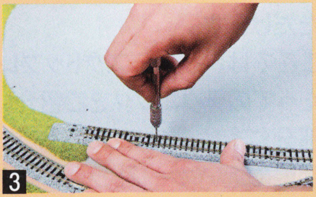


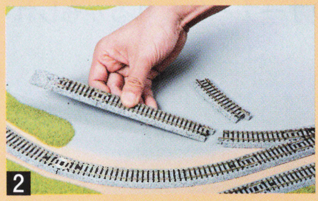
接着剤はゴム系、木工用、瞬間を場合に応じて使い分けます。また、ストラクチャーなどの固定用に両面テープがあると良いでしょう。

デスクトップレイアウトの製作工程

STEP1　線路の配置変更

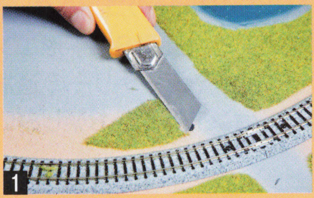

1


3


2

まず、駅舎を入れるスペースを作るため、引込線の曲線線路を1本少なくして線路配置を変更します。ポイントから2本目より奥側の線路のネジをはずしてつなぎ直し、位置が変わった直線線路のネジ穴をガイドに1.5mmピンバイスでベースに穴あけし、先程はずしたネジで再び固定します。

STEP2　芝の一部撤去

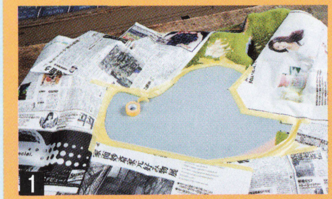

1

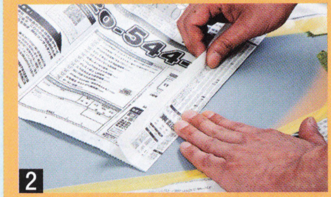

3


2

池を埋めて市街地とするため、周囲の芝をカッターで削り取ります。エンドレス内側の、駅前広場になる部分も同様に。削り取った芝は後で再利用できるので、広口のビンに入れて保存しておきましょう。

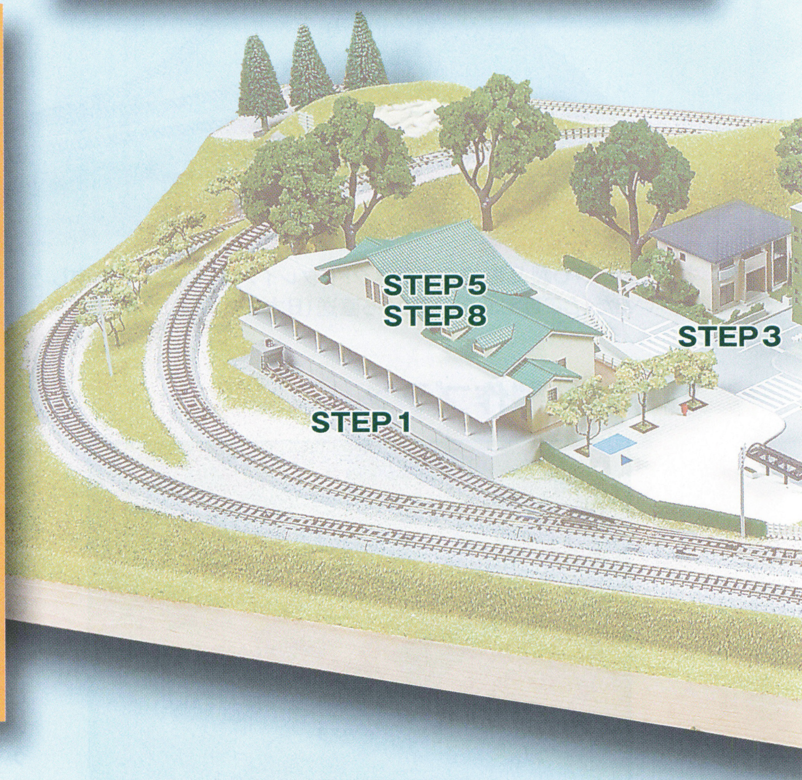
STEP3-1　道路のラインを表現する（1）


1

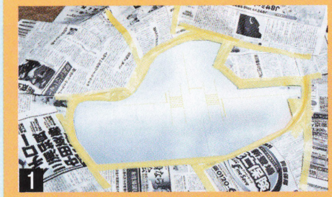

2

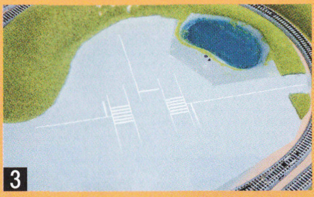

3

エンドレス内側のグレー部分を除いて、マスキングテープと古新聞で全体を覆います。この際、新聞紙はテープで押さえる端部を折って二重にしておくと、塗料の染み込みを防ぐことができます。次に、センターラインや横断歩道の色となるツヤ消し白の缶スプレーを吹き付けます。塗料が完全に乾くまで少々時間があるので、その間に次のステップを進めておきましょう。

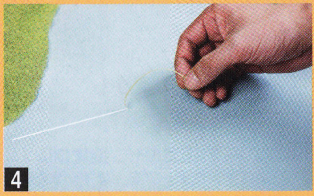


STEP3-2　道路のラインを表現する（2）


1


3


2


4

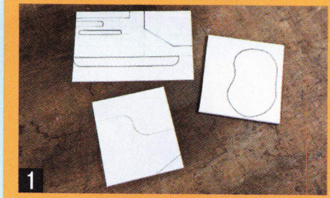
STEP3-1でベースに塗装したツヤ消し白が乾いたら、覆っていた新聞紙をいったん剥がします。つぎに道路のセンターラインや横断歩道となる部分にあわせマスキングテープを切り出して貼り付け最初と同様に再度、周囲も新聞紙で覆います。そして道路となる部分にグレーの缶スプレーを吹き付け、乾いたらできあがりです。

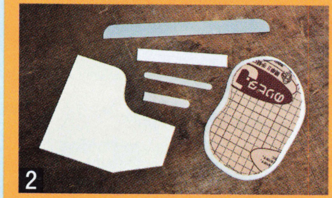
●道路センターラインのテープ幅
センターライン　1～1.5mm
停止線・横断歩道　3mm

ひとことポイント

この工程は大掛かりで時間や手間もかかりますので、簡単に済ませたい場合はSTEP3も含めてすべて省略し、道路ラインのマスキングテープを貼るのと同じ要領で、白い細テープをベースに直接貼っても良いでしょう。

STEP4　歩道および池埋めパーツの切り出し


1

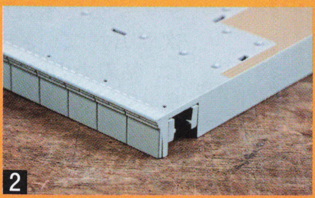

2

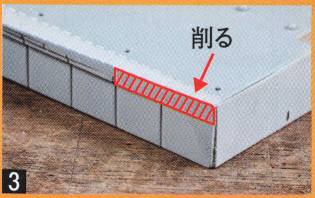

3

ベースより一段高くなっている歩道や駅前広場、それに池を埋めるためのパーツを作ります。歩道は1mm厚のプラ板で、駅前広場は格子状の溝がモールドされている板材、池を埋めるのには薄手のスチレンボードを使いました。いずれもカッターを使って切り出しますが、池を埋めるパーツは写真3のように断面を池の斜面に合うように斜めにカットしておくと、後でピッタリとはめることができます。

STEP5　近郊形地上駅舎の加工


1


2

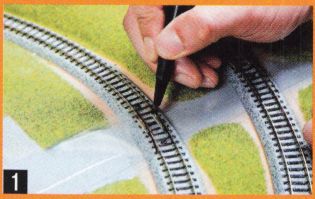


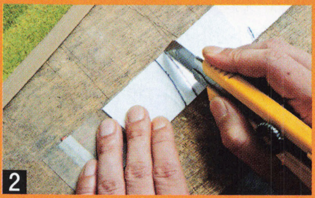
3

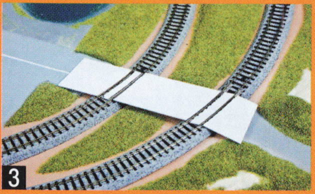
近郊形地上駅舎を写真のように分解します(はめ込みによって組み立てられているので、簡単に分解できます)。ベース部分の両端にあるホームを接続する穴を1mm厚のプラ板で塞ぎ、曲線線路にかかるホーム部分は、車両が接触しないよう縁を削っておきます。最後に加工部分を残してマスキングし、周囲と近似色の缶スプレーで塗装しておきます。



STEP6　踏切の作り方


1

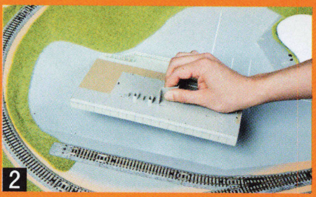

2


3

今回使用した近郊形地上駅舎の不用になったパッケージ窓部分の透明塩ビ板を切り出し、踏切部分に当てて線路の形を油性のサインペンで写し取ります。これを1mm厚のプラ板に重ね、プラ板ごとカッターで切り出すと簡単に作ることができます。線路間の側面部分は適当な大きさに切り出し、実際に当てがいながら現物合わせで調整すると良いでしょう。また、線路内の部分は、幅が7mmになるようヤスリで調整すると枕木にピッタリとはまります。完全に接着する前に両面テープで仮止めし、車両が支障なく通過するか試運転して確かめてください。高さも方向も、レール面より突出しないようにご注意ください。

STEP7　ストラクチャーベース部分の取り付け


1

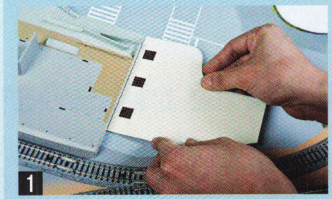

2

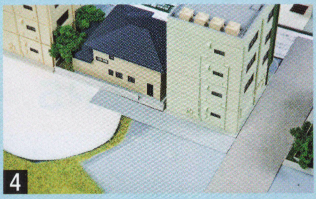
池を埋めれば造成工事はほぼ完了、いよいよストラクチャーの取り付けに入ります。この工程ではゴム系接着剤を使いますが、その性質上接着面に塗布して半乾きの状態になってからでないとしっかり固定できないので注意してください。これも接着前に仮置きして、車両が接触しないかを確認してください。

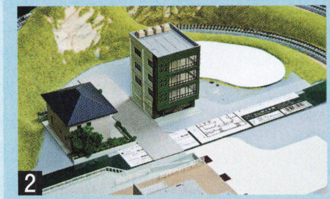
※カッターなどの刃物や工具を使う際は十分に注意してケガをしないようにしてください。切りにくい場合などは無理に力を入れず、少しずつ切り進めるなどしましょう。
※塗装をする際は風通しの良い場所や換気を十分に行ってください。また、周囲の壁や床などを誤って色を付けたりしないようにしましょう。

デスクトップレイアウトの製作工程

STEP8　ストラクチャーや歩道などの取り付け



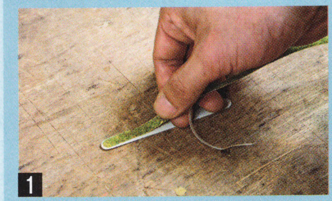






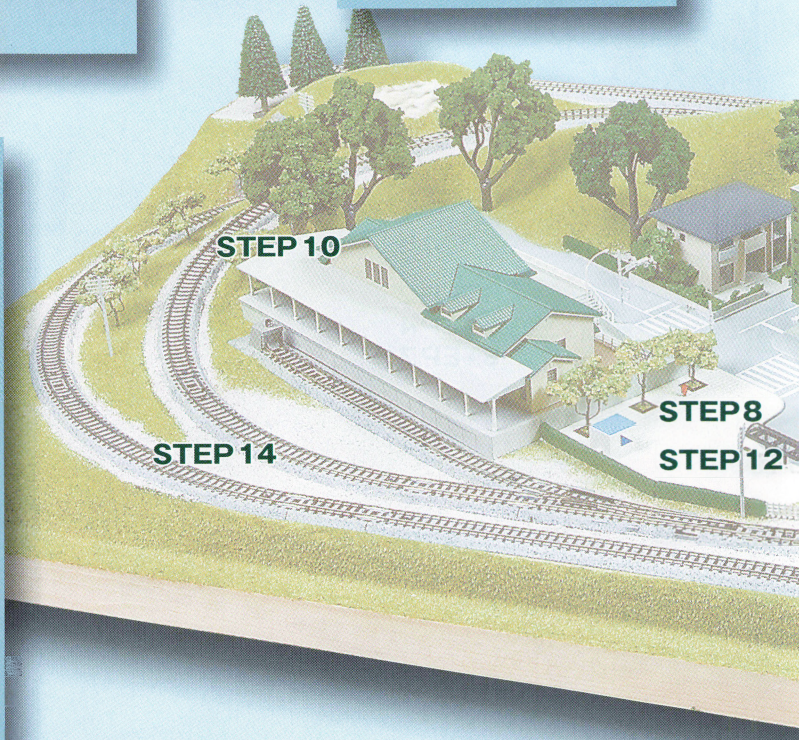
駅舎の面を基準にして、駅前広場のベース部分（あらかじめ全体をアイボリー、植樹部分をブラウンに塗装）や歩道、ストラクチャー、公園へのアプローチを順次取り付けていきます。固定方法は、粘着力の強い両面テープで良いでしょう。また、写真**2****3**のように、近郊形地上駅舎などの不用になったパッケージを道路の幅（約40mm）に切り出して取り付けのガイドとして活用しています。

STEP9　植え込みを作る

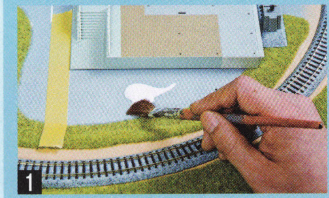


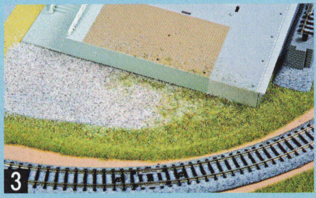


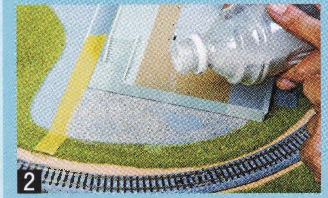
駅前広場のロータリー部分の植え込みは、グレーに塗装したベース（STEP4で製作）よりひとまわり小さくカットしたカラーマット（グリーン）を貼り付けます。



STEP10　駅横にバラストを撒く

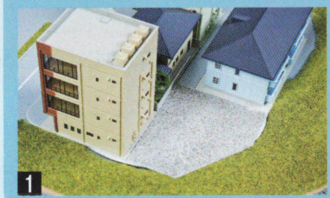


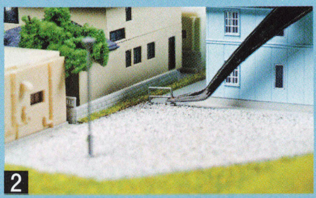


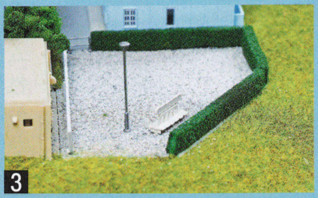


駅舎の横部分（駅前広場の反対側）は空きスペースになるので、バラストを撒いて地面を隠します。まず、水で1：3に希釈した木工用ボンドを筆で一面に塗り、バラストをペットボトルに入れ、これを軽く叩きながらまんべんなく振りかけていきます。STEP2で削り取った芝を境界部分に軽く撒いてやると、つながりが自然に見えて実感的に仕上がります。

STEP11　公園を作る





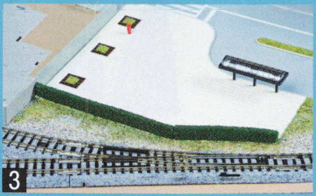


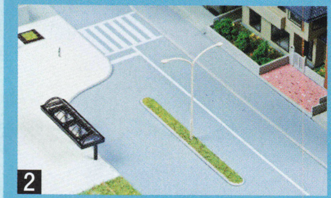
池を埋めた跡に公園を作ります。プラ板を切り出したベースにバラストを撒いてから取り付け、生け垣や、島式ホームセットから流用したベンチや街路灯などを設置します。

※各パーツの取付穴は、各製品の説明書を参照してください。

STEP12　駅前広場の作り込み

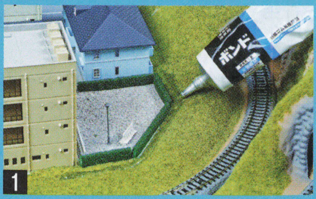

1

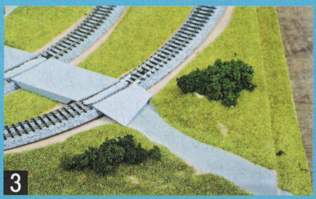

3

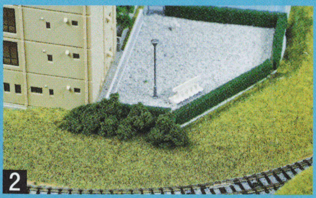

2

駅前広場のタクシー乗り場や、ロータリー植え込み部分の街路灯（いずれもジオタウンのストラクチャーから）を、ピンバイスで開口して取り付けます。裏手には公園同様、生け垣を設置します。

STEP13　草むらを作る

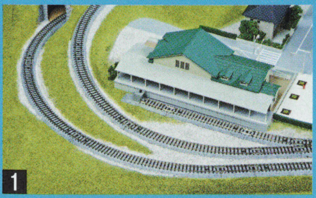

1


3


2

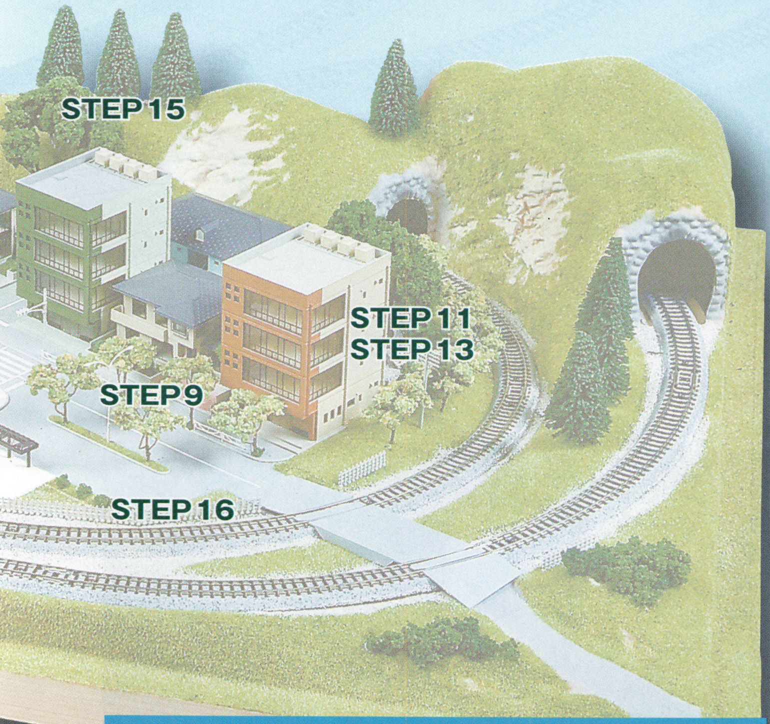
フォーリッジ・クラスターを使って、公園の裏手などに雑草をイメージした草むらを植えることにより、細密感が増します。接着はゴム系接着剤を使って行ないます。

STEP14　線路際にバラストを撒く

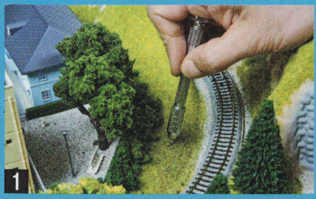

1

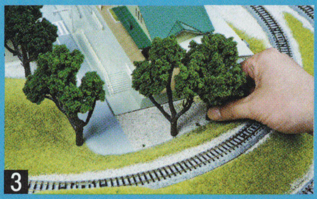

2

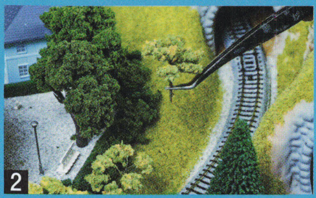
線路際や線路と線路の間にバラストを撒きます。手法はSTEP10と同様に。接着されずに残ったバラストやパウダーは、写真2のように掃除機で除去しておきましょう。

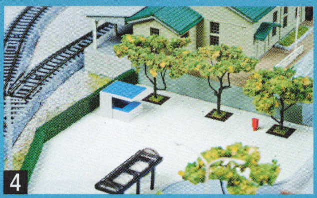


STEP15　樹木を植える


1

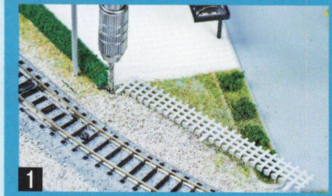

3


2

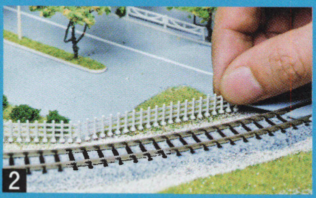

4

いよいよ完成が近づいてきました。駅前広場や草地などに、お好みで各種樹木を植えていきましょう。取り付け穴はピンバイスで開けますが、大きな樹木の場合、丸ヤスリや太径ドリルで穴を拡げる必要があります。

STEP16　線路柵とガードレールの取り付け


1


3


2

最後に線路柵と歩道のガードレールを取り付けます。なお、今回のような取り付け脚が3か所以上あるものは両端を残して真中をカットし、2か所だけで位置決め・取り付けを行うと、簡単にまっすぐ設置することができます。

デスクトップレイアウトの完成!

いよいよデスクトップレイアウトの完成となりました。ちょっとした日曜大工的な作業で、写真のようなオリジナリティのあるレイアウトを製作できることがおわかりいただけたでしょうか?
今回の工程では省略しましたが、この後、ストラクチャーに付属のシールを貼ったり、各所に人形や車などのアクセサリーを配置することで、よりリアルで活気のある雰囲気に仕上げていくことができます。
あなたも今度の休日、レイアウト作りにトライしてみませんか?















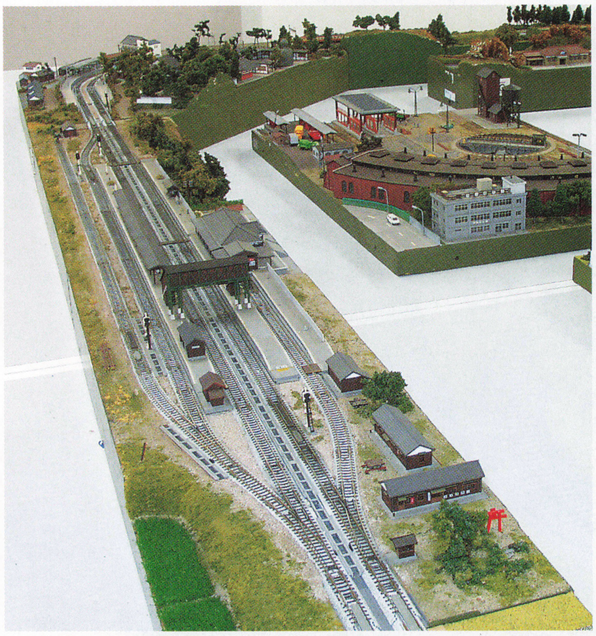
■使用製品リスト（デスクトップレイアウト本体を除く）

品番	品名	価格（税込）	数量	小計
23-132	ローカルホームアクセサリー	¥840	1	¥840
23-211	近郊形地上駅舎	¥5,198	1	¥5,198
23-223	コンクリート防護柵	¥525	1	¥525
23-402A	二階建アパート（ブルー）	¥1,890	1	¥1,890
23-403A	庭のある家１　（ベージュ）	¥1,890	1	¥1,890
23-404A	庭のある家２　（ブラウン）	¥1,890	1	¥1,890
23-416	駅前アクセサリーセット	¥2,625	1	¥2,625
23-431A	オフィスビル１（レンガ）	¥2,310	1	¥2,310
23-431B	オフィスビル１（グリーン）	¥2,310	1	¥2,310
24-039	バラスト　ユニトラックタイプ	¥630	1	¥630
24-072	針葉樹 I（10本入）	¥1,260	1	¥1,260
24-075	広葉樹（6本入）	¥1,029	3	¥3,087
24-309	樹木キット針葉樹（中）（24本入）	¥2,415	1	¥2,415
			合計金額	¥26,870

※価格は諸般の事情により予告なく変更されることがあります。

思いのままに拡張できる! モジュールレイアウト

一定の規格にもとづいて作られた連結用固定式レイアウトをつなげて運転を楽しむ、これがモジュールレイアウトです。
一つずつモジュールを完成させ、棚などに収納すれば、固定式レイアウトの製作におけるスペースや時間の問題もクリアできますし、仲間どうしで作ったモジュールを持ち寄って自由に連結させ、皆で運転を楽しむことも可能な、無限の可能性を持ったレイアウトシステムと言えるでしょう。





▲コーナーモジュールの作例。

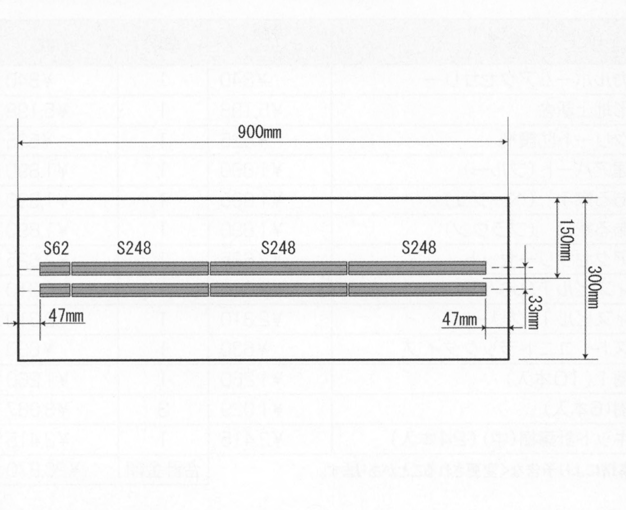
◀直線部分を長くとれるのも、モジュールレイアウトならではの特長です。

モジュールレイアウトの特長

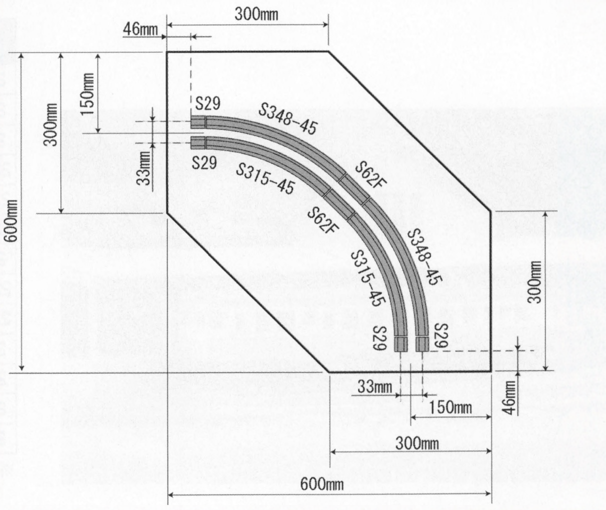
KATOでは、手軽にモジュールレイアウトを楽しんでいただくための規格を制定し、各種モジュールパネルの販売を行っています。モジュールレイアウトシステムには、以下のような特長があります。

❶コンパクトなサイズでも線路配置や情景製作に変化がつけられるように、幅(奥行き)を300mmとしてあります。また、センター合わせ方式の複線線路配置で、180°反転しての使用も可能です。
❷モジュールレイアウトどうしの連結は、パネルに付属の蝶ボルト・爪付きナットで簡単確実に行え、強度も十分です。
❸モジュール間の線路どうしの連結はユニトラックのスライド線路(品番20-050)で簡単に行なえます。また、各モジュールにフィーダーが取り付け可能です。
❹モジュールパネルには、ベテランモデラー向けの「標準形」(高さ100mm)と、ビギナーが手軽に取り組める「普及形」(高さ40mm)があります。
❺標準形パネルは3種類の長さの「直線モジュール」(600mm、900mm、1200mm)と「コーナーモジュール」との組み合せで、さまざまな形、大きさの連結パターンを実現。また、高低差のある地形のための掘り込み表現が可能です。
❻普及形パネルはフロアレイアウトとの連結も可能です。

300mm × 900mm × 100mm(または40mm)



コーナー600mm × 600mm × 100mm(または40mm)



モジュールレイアウト「最初の一歩」に最適!

モジュールベース

KATOでは、これからモジュールレイアウトを作ってみたいというビギナーの方にも簡単に取り組んでいただける「モジュールベース」をご用意しました。樹脂一体成型の基本地形に、草地の表現、地面と川、道路部分の塗装までを行なったモジュールレイアウトのベースです。線路の位置決め用に溝を設けてあり、ユニトラックを簡単に設置することが可能です(ユニトラック線路は別売)。
線路を敷き、ストラクチャーや樹木、人形などをお好みで配置すれば、右上作例写真のようなオリジナリティあふれるモジュールレイアウトを完成させることができます。



モジュールベース製作例
ストラクチャーや樹木、人形などを配置し、モジュールベースを完成させた作例



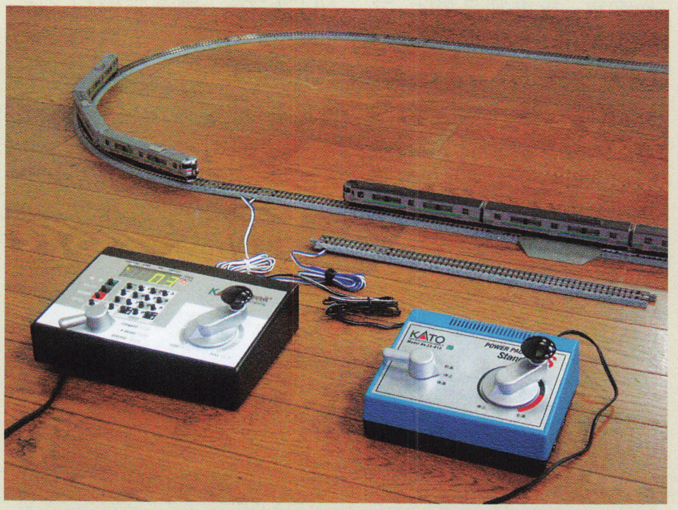
24-061	モジュールベース900A	¥12,600 税込

●サイズ: 300×900mm・高さ約170mm

※輸入部材を含んでおりますので、予告なく仕様や価格が変更される場合があります。
※写真は工場出荷状態。色や形状などが写真と異なる場合もあります。

新しい制御方式

複数の列車を自由に走らせる! ～ DCC ～



DCC = Digital Command Control (デジタル・コマンド・コントロール)は実物同様に、同一線路上を複数の列車が自由に走行できるように考えられたシステムです。 線路にフィーダー線からデジタル信号を含んだ電流を流し、車両やポイントなどを自在に制御することができます。
DCCの基本的な規格はNMRA準拠ですので、KATO製のユニトラック線路や車両はもとより、他社製の線路や車両でもDCCをお楽しみいただけます。

※詳しくはKATOカスタムショップホームページ(www.katomodels.com/hobby/customshop)をご覧ください。

資料編

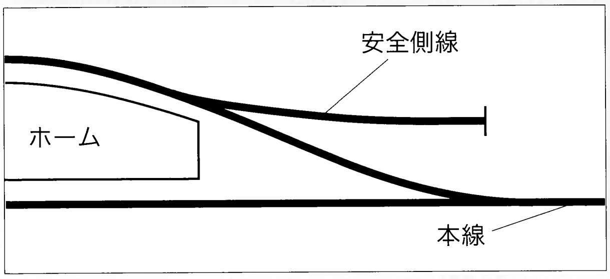
これだけは覚えておきたい! 用語集

Nゲージの世界では、普段の生活ではあまり使わないような専門用語や、通常とは若干異なった意味で使われる語句が少なくありません。そこで、本書に登場するものを中心にして、辞書形式の用語集を設けてみました。あなたがより一層、Nゲージへの理解を深めるための一助となれば幸いです。

【あ行】

■アプローチ線路(あぷろーちせんろ)
ユニトラックの複線線路・複線高架線路で、カントの付いた曲線線路とカントの付いていない直線線路とをつなげるための線路で、角度22.5°の曲線線路となっている。

■安全側線(あんぜんそくせん)
列車が駅構内をオーバーランして他の列車と衝突するのを防ぐために設けられた側線。列車がホームに停止するまでポイントは常に安全側線側に開いており、万が一オーバーランした時に安全側線側に進入して脱線、停止させることにより本線上での衝突事故を未然に回避する。

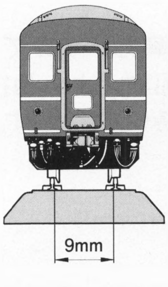


安全側線の一例

■イージーキット(easy kit)
KATOのストラクチャー製品のうち、塗装や接着をしなくても組み立てられるキット形式のもの。

■駅舎(えきしゃ)
鉄道駅における、切符の出札や集改札などの旅客業務設備を中心とした設備、建造物。駅本屋(えきほんや)とも呼ぶ。その構造により、地平ホーム(地上にあるホーム)につながる「地平駅舎(製品名では「地上駅舎」)」、地平ホームの上部に設けられた「橋上駅舎」、高架線の下に設けられた「高架駅舎」などに分類される。

■Nゲージ(N-gauge)
左右線路の内側の幅(これを"ゲージ"という。軌間)が9mmで縮尺が1/148〜1/160である鉄道模型の規格。9を表す英語のNine、独語のNeunの頭文字をとってNゲージと呼ばれる。



種類	日本形		外国形		
	在来線	新幹線	ヨーロッパ形	アメリカ形	イギリス形
Nゲージ(9ミリ)	1/150	1/160	1/160	1/160	1/148
HOゲージ(16.5ミリ)	1/80	1/87	1/87	1/87	1/76

■エンドレス(endless)
鉄道模型の線路プランにおいて、円形を基本とした、列車を周回させる形態のもので、最も一般的に用いられるもの。

■お座敷運転(おざしきうんてん)
フロアレイアウトとほぼ同義だがより古い言い回しで、ユニトラックのような道床付き組み立て線路を部屋の床に敷いて、比較的簡便に鉄道模型の運転を楽しむこと。旧来の日本家屋では畳敷きの日本間が一般的だったのでこのように呼ばれた。

【か行】

■架線(かせん)
電化区間において、電車や電気機関車の上空に張られてパンタグラフへ電力を供給するための電線。銅製のトロリー線が一般的だが、地下鉄や長大トンネル区間では、レールに似た形状の剛体架線が用いられる場合もある。

■架線柱(かせんちゅう)
架線を吊るための建築物。木製もしくは鋼鉄製、コンクリート製の垂直方向の柱部分と、主に鋼鉄製の架線を直接支持するビーム部分から構成されるものが一般的だが、近年では柱、ビームともに鋼管を使用したものも増えてきている(KATOの複線アーチ架線柱がこれに相当)。駅のホーム部分では、大形の屋根柱が架線柱を兼ねている場合もあり、KATOの近郊形ホームはこのタイプ。

■KATO(かとー)
鉄道模型のトップブランド。昭和40年(1965)に日本で初めてNゲージ製品を発売したパイオニア的存在でもある。日本形のみならず外国形製品も多く手がけており、高い技術力で欧米の鉄道模型ファンにも広く認知されている。設計・製造部門は株式会社関水金属、企画・営業部門は株式会社カトーに分かれている。ちなみに社名「関水金属」は、創業時の所在地「東京都文京区関口水道町」に由来する。

■カプラー(coupler)
鉄道模型における、車両間の連結装置のこと。Nゲージにおいては、かつて世界統一規格のアーノルドカプラー(arnord coupler)が標準とされていたが、現在ではKATOカプラーのような、製品ごとによりリアルな各社独自のカプラーが採用されていることも多い。ただし、異メーカー・異車種間で連結する機会の多い機関車や客車、貨車製品では、アーノルドカプラー標準装備もしくは交換可能であるのが一般的。

■カント(cant)
曲線において、遠心力の影響を低減して通過速度や乗り心地を向上させるために、外側を高くして傾斜をつけたもの。道路における「バンク」と同義。ユニトラックの複線線路と複線高架線路では、Nゲージの組み立て式線路として、世界で初めてカントを再現している。



■軌道(きどう)
レールや枕木、道床といった、車両が走行するための線路設備の総称。バラスト軌道やスラブ軌道など、構造の違いによって幾つかの種類がある。

■近郊形電車(きんこうがたでんしゃ)
主に大都市圏から100km前後の、中距離輸送を行う目的で製造された車両。旧国鉄時代は片側3扉、座席は一部ボックスシートの形態が標準であったが、JR化後に登場した車両についてはこの限りではない。

■勾配(こうばい)
坂道における線路の傾き。鉄道模型では一般的に、度数ではなく百分率で表す(例えば1m進む間に4cm上下した場合、4%の勾配となる)。実物の鉄道では千分率(‰=パーミル)で表される(前述の例をとれば40‰)。

■跨線橋(こせんきょう)
線路を跨いで駅舎とホーム、または異なるホームどうしを連絡するための橋。近年では線路の高架化や駅舎の橋上化により、徐々に減少する傾向にある。

■コンクリート枕木(こんくりーとまくらぎ)
材質を旧来の木製から、強度が高く寿命が長いコンクリート製とした、近年の鉄道で多用される枕木。内部にピアノ線を入れることによって応力を増したPC(Prestressed Concrete)枕木と呼ばれる物が主流。ユニトラックの複線線路は、近代的な車両にマッチするコンクリート(PC)枕木を再現している。

【さ行】

■シーナリー(scenery)
固定式レイアウトやジオラマにおける、ストラクチャーを含めた情景表現のこと。

■ジオタウン(DioTown)
情景用のプレートにストラクチャーやレイアウト用品などを組み合わせて、フロアレイアウトにおいても簡単にリアルな街並みを再現できるトータルシステム。プレートサイズをユニトラック直線線路の基本単位と同じ248mmとしており、相性も抜群。

■車両基地(しゃりょうきち)
深夜帯などの運行しない列車の留置や、車両の整備点検などを行う鉄道施設。
鉄道会社や所属する車両の違いによって、「機関区」「電車区」「気動車区」「車両センター」「検車区」など、さまざまな呼称が存在する。

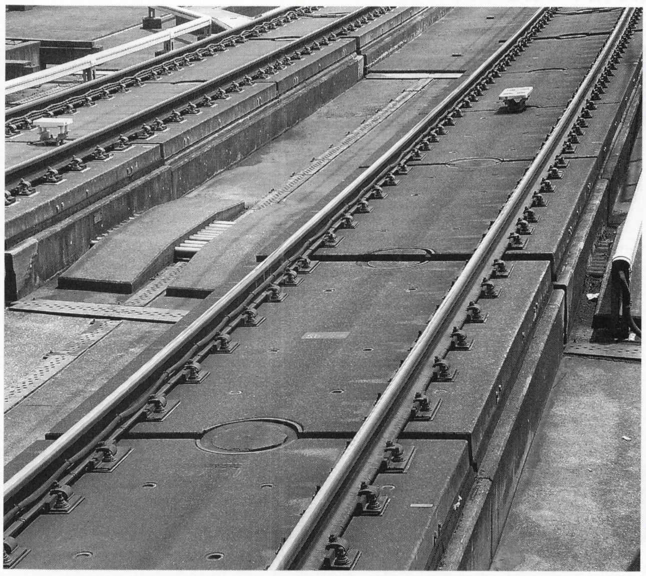


■推進運転(すいしんうんてん)
客車列車などで機関車が連結されている方向とは逆になって操縦すること。日本では、頭端式(行き止まり)ホームのため機関車の付け替えができない上野駅と、車両基地である尾久車両センターとの間の、<北斗星><カシオペア>など客車列車の推進回送運転(本来最後尾である客車を先頭とし、その前頭部に運転士が乗り込み前方確認しながら機関車の遠隔操縦をおこなう)が有名。通常の運転に比べて速度は制限されている。

■ストラクチャー(structure)
建築物の模型のこと。主として駅舎やプラットホームなどの鉄道関連施設と、民家や商店などの一般建築物に分けられる。

■スプリングポイント(spring point)
通常は本線側に固定され、分岐側からは車両がポイントを押し広げて進入、通過後はバネの作用によって元に戻る方式。ユニトラックの電動ポイント4番ではフログの機能を「オフ」にすることで、スプリングポイントのような機能を持たせることが可能。

■スラブ軌道(すらぶきどう)
鉄道の道床において、従来の枕木とバラストに代わり、路盤上に敷かれたコンクリート板(スラブ)の上に線路を設置したもの。山陽・東北・上越新幹線などで採用されている。ユニトラックの複線高架線路では、このスラブ軌道を再現している。



■制限速度(せいげんそくど)
曲線や勾配など、直線平坦区間に比べて悪条件の区間に許容される速度。車両の性能や乗り心地なども加味して決定される。

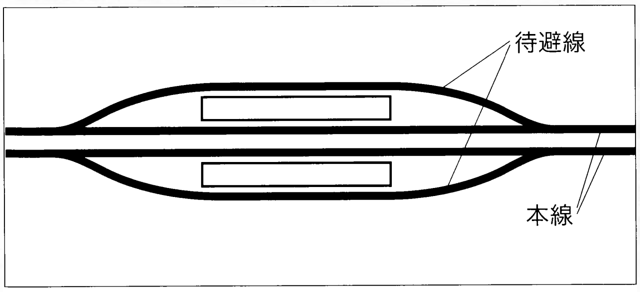
■選択式ポイント(せんたくしきぽいんと)
鉄道模型のポイントにおいて、ポイントの開通している側だけに通電する方式。対して、開通している側にかかわらず双方に通電する方式を「非選択式ポイント」と呼ぶ。ユニトラックでは、電動ポイント6番は選択式、電動ポイント4番は用途に応じて選択式と非選択式を使い分けられるようになっている。

【た行】

■ターミナル(たーみなる)
鉄道路線の始点・終端となる駅。日本では都市部の始発駅を指すことが多く、また東京駅や大阪駅のような、線路形態上ではなく列車運行上の起点となる駅もターミナルと呼ばれる。

■待避線（たいひせん）

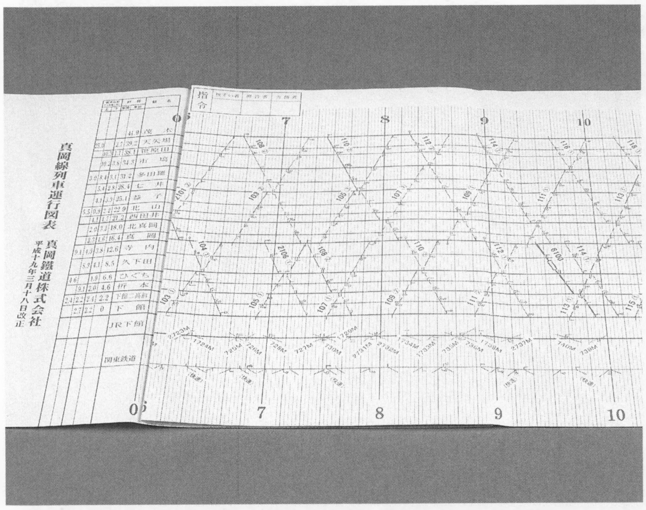
駅において、より上位の列車に追い越されるために待避するための副本線。本線からはホームの前後でポイントにより分岐する。



待避線

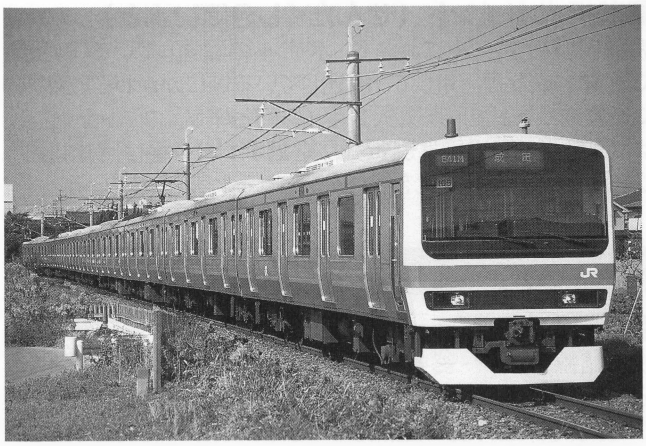
■ダイヤグラム（diagram）

列車の運行計画図表。一般的には「ダイヤ」と略して使われる。縦軸に距離、横軸に時間をとり、縦軸上に駅名を記した図上に斜線で列車の位置を表記することにより、路線全体の運行計画を一目でわかるようにしたもの。「ダイヤ改正」「ダイヤどおり」などのように、列車の運行計画そのものや運行状態を指すこともある。



■通勤形電車（つうきんがたでんしゃ）

大都市圏周辺の、通勤通学輸送に適した性能と設備を持った電車。片側の扉数は一般的な20m級であれば4か所、座席はすべて横向きのロングシートというのが標準的な形態。



■ツヤ消し塗装（つやけしとそう）

車両やストラクチャーの模型を塗装する時に、リアルな質感を得るために光沢をおさえた塗装をすること。「マット塗装」とも言う。光沢を半分程度残す場合は半ツヤ（半光沢）と言い、Nゲージの車両では一般に半ツヤが標準とされる。塗装の方法としては、市販の模型用塗料に専用のツヤ消し剤（フラットベース）を適宜混ぜて光沢を調整するが、缶スプレー塗料も含めて、あらかじめつや消し、もしくは半光沢に調整されているものもある。また、仕上げ段階で缶スプレーのクリアー塗料（ツヤ消し、または半光沢）を吹く方法もある。

■道床（どうしょう）

線路設備において、枕木やバラストなどのレールを支える基礎部分のこと。ユニトラックのような組み立て式線路は道床部分を含んだ形態から「道床付き線路」と呼ばれることもある。

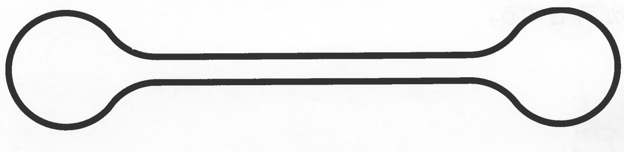
■特急形電車（とっきゅうがたでんしゃ）

JRや大手私鉄の優等列車に使用される電車。高速運転に適した車両性能や魅力的な外観、リクライニングシートなど、快適な室内設備を持つのが特徴。



■ドッグボーン（dogbone）

エンドレスの周回線路のうち、直線部分がくびれた形状のもの。犬がくわえる骨の形に似ていることからこう呼ばれる。ユニトラックのV11複線線路セットがこの線形。単線のドッグボーン形プランでくびれた区間を複線に見たてる線路プランも多い。



【は行】

■バラスト（ballast）

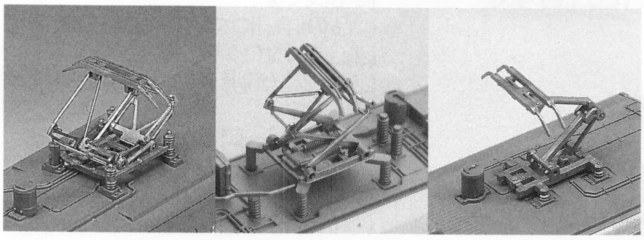
線路の下に敷かれる砕石や砂利のこと。一般にレールや枕木の位置がずれないようにする役割を持つが、近年は強度保持ばかりではなく消音の目的で敷かれている場合もある。

■パワーパック（power pack）

鉄道模型の車両を走行させるための制御装置。家庭用電源の交流（AC）100Vを直流（DC）最大12Vに変換して線路に流し、また電圧や極性を変えることによって車両の速度や走行方向を制御する。電動ポイントや自動信号機などのアクセサリー類に給電する役割も持つ。

■パンタグラフ（pantagraph）

電車の屋根上に設けられた集電装置。その形状によって「菱形」「下枠交差形」「シングルアーム形」に分類される。



菱形　　下枠交差形　　シングルアーム形

■非常ブレーキ弁（ひじょうぶれーきべん）

車掌が列車の運行に支障する不測の事態を発見した時などに、非常ブレーキをかけるための装置。

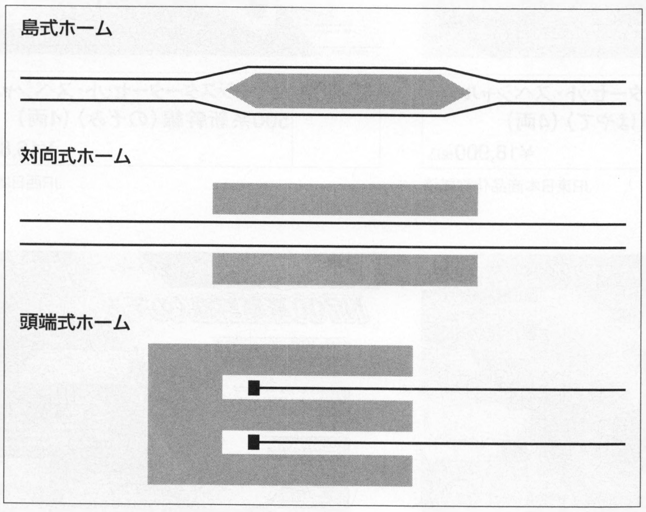
■フィーダー（feeder）

パワーパックから線路に電気を供給するための配線。

■プラットホーム（platform）

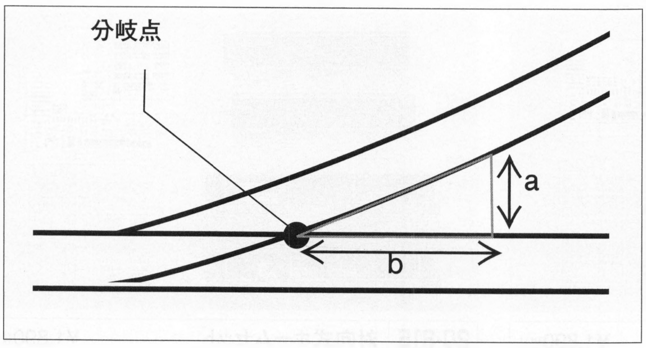
旅客が鉄道の駅において乗降するための台状の設備。ホーム。線路との位置関係から「島式ホーム」「対向式ホーム」「頭端式ホーム」に大別される。「頭端式ホーム」は「櫛（くし）形ホーム」とも呼ばれる。

また、乗降面の高さにより「客車用」「電車用」「共用」「新幹線用」、用途により「旅客用」「貨物用」などの分類もある。



■ポイントの番数（ぽいんとのばんすう）

ポイント（分岐器）の直線側と分岐側の開き具合は番数（#n）で表される。例えば実際の鉄道で、図中の寸法（a）が1mのとき、寸法（b）が6mであった場合、このポイントは6番（#6）と呼ばれる。ユニトラックのポイントには4番と6番の2種類が用意されている。



■ホッパー車（ほっぱーしゃ）

石炭や石灰、小麦といった粒状あるいは粉状の積荷を下部が漏斗状の荷台に積み、終着駅で下部の取り出し口を開放することによって荷下ろしをするタイプの貨車。



【ま行】

■マスキング（masking）

模型で色の塗り分け工程の際に、2色目の塗料がかからないように境界線から1色目の側を覆う作業。この作業に用いるテープをマスキングテープといい、通常のテープよりはがしやすいのが特徴。

【や行】

■ヤード（yard）

貨物列車を目的地別に組み替えて仕立てる操車場や、車両基地の留置線を指す。鉄道模型においては後者の意味で使われることが多く、イベントや運転会での大きなレイアウトでは、長編成の様々な列車が待機する大きなヤードを見かけることも多くある。

■ユニトラック

世界最高品質の鉄道模型用組み立て式線路システム。堅牢な構造と扱いやすさ、規格化された分かりやすく豊富な製品構成が特長。Nゲージ用のほかHOゲージ（縮尺1/80・1/87、軌間〔ゲージ〕が16.5mmの鉄道模型）用もあり、いずれも国内のみならず海外でも高い評価と信頼を得ている。

【ら行】

■レイアウト（layout）

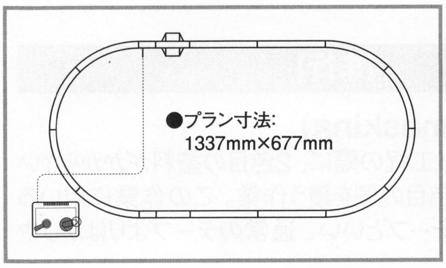
鉄道模型の列車を走行させるために線路を敷き、ストラクチャーや情景を配した設備のこと。英語の「配置」を意味する「layout」が語源。木製などのベース上に一式を作り付けた「固定式レイアウト」、統一された規格による各部分をつなげる「モジュール（集合式）レイアウト」、床面に線路やストラクチャーを配置する「フロアレイアウト」などに大別される。一般的には「ジオラマ（情景模型）」に含まれるが、鉄道模型の世界では、鉄道を中心とした情景を部分的に再現した、走行を考慮しない鑑賞目的のものを特に「ジオラマ」と呼んで区別する。

Price List 価格表

KATO ユニトラック &ストラクチャーカタログ

- ●2008年9月現在のKATOのユニトラックに関係する線路・パワーパック・ストラクチャー・レイアウト用品の製品価格表です。
- ●製品の詳細についてはKATO鉄道模型総合カタログをご覧ください。
- ●表示価格は消費税（5%）込の標準価格です。
- ●(〜両)は「〜両セット」を表します。
- ●ストラクチャーの写真内の数字は、各ストラクチャーの奥行×間口の寸法（単位mm）を表します。

スターターセット・スペシャル



※スターターセットの車両以外の内容（線路・パワーパックなど）は同一で、エンドレス基本セット・マスター１（M1）の内容とも同じです。



10-002	Nゲージスターターセット・スペシャル E2系新幹線〈はやて〉(4両) ¥18,900税込

JR東日本商品化許諾済



10-003	Nゲージスターターセット・スペシャル 500系新幹線〈のぞみ〉(4両) ¥16,800税込

JR西日本承認済



10-004	Nゲージスターターセット・スペシャル EF65-1000ブルートレイン(4両) ¥16,800税込



10-005	Nゲージスターターセット・スペシャル D51 SL列車(4両) ¥18,900税込

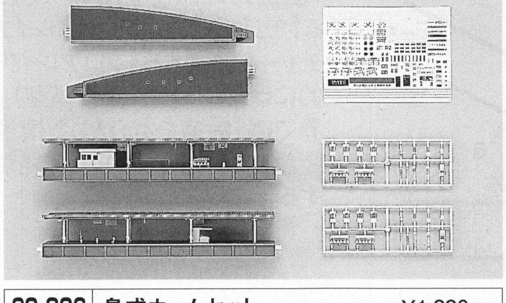


10-007	Nゲージスターターセット・スペシャル N700系新幹線〈のぞみ〉(4両) ¥18,900税込

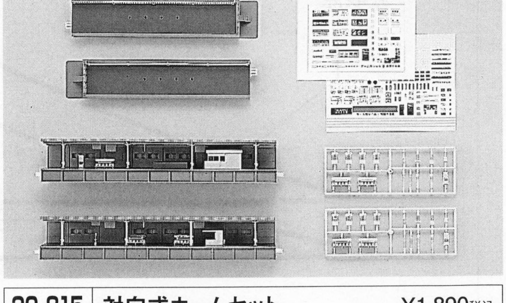
JR東海承認済

ホームセット

20m級車両が6両編成で停車できる有効長を持つプラットホームのセットです。
島式ホームと対向式ホームの2種類があります。



20-806	島式ホームセット	¥1,890税込

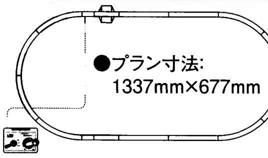


20-815	対向式ホームセット	¥1,890税込

M（マスター）線路セット

エンドレス基本セット マスター１（M1）

※M1セット内容
=スターターセットの内容と同じ



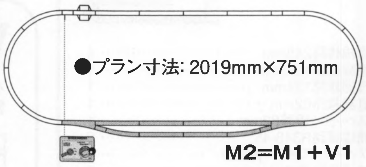


M1 ●20-850 ￥7,350税込

直線線路248mm	4
直線線路124mm	1
踏切線路124mm	1
直線線路62mm	1
フィーダー線路62mm	1
曲線線路R315-15°	8
リレーラー（ユニジョイナーはずし付）	1
フィーダーコード（青・白）	1
パワーパック スタンダードS	1

待避線付エンドレス基本セット マスター２（M2）

※M2セット内容
=M1+V1の内容と同じ



M2=M1+V1

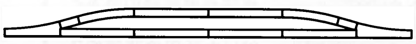


M2 ●20-851 ￥14,175税込

直線線路 248mm	10
直線線路 124mm	1
踏切線路 124mm	1
直線線路 64mm	2
直線線路 62mm	1
フィーダー線路 62mm	1
曲線線路 R315-15°	8
曲線線路 R718-15°	2
電動ポイント６番（左）	1
電動ポイント６番（右）	1
ポイントスイッチ	2
リレーラー（ユニジョイナーはずし付）	1
フィーダーコード（青・白）	1
パワーパック スタンダードS	1

V（バリエーション）線路セット

V1 島式ホーム用 電動ポイントセット



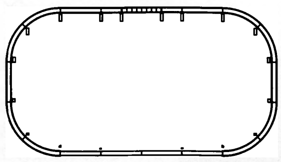
6番電動ポイントにより島式ホーム/待避線を持つ駅を設置するためのセット。



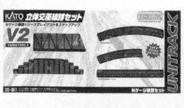
直線線路248mm	6
直線線路64mm	2
曲線線路R718-15°	2
電動ポイント6番（左）	1
電動ポイント6番（右）	1
ポイントスイッチ	2

●20-860 ￥6,825税込

V2 立体交差 線路セット



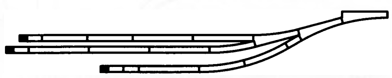
余裕のR315曲線高架橋を採用。単線トラス鉄橋を含んだ立体交差のセット。



直線線路248mm	4
単線高架直線線路248mm	4
単線高架直線線路124mm	2
単線高架曲線線路R315-45°	8
単線トラス鉄橋（朱）	1
勾配橋脚基本セット	1
橋脚 No.5	4

●20-861 ￥7,875税込

V3 車庫用引込線 電動ポイントセット



本線から分岐したヤードや留置線などを想定。電車庫の設置にも最適なセット。



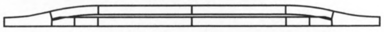
直線線路248mm	6
直線線路186mm	2
直線線路64mm	2
車止め線路A62mm	3
曲線線路R718-15°	3
電動ポイント6番（左）	2
電動ポイント6番（右）	1
ポイントスイッチ	3

●20-862 ￥10,500税込

V4 対向式ホーム用 小形電動ポイントセット



単線の行き違い（交換）駅や信号所の設置などに
最適な4番小形電動ポイントのセット



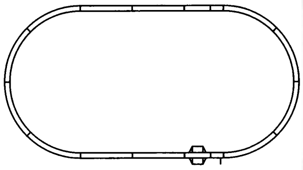
直線線路248mm	4
直線線路62mm	2
曲線線路R481-15°	2
電動ポイント4番（左）	1
電動ポイント4番（右）	1
4番ポイント用補助線路60mm（左）	2
4番ポイント用補助線路60mm（右）	2
ポイントスイッチ	2

●20-863 ¥7,980税込

V5 内側複線用エンドレスセット



基本エンドレス（M1）の内側に
複線を増設するセット



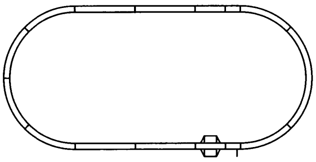
直線線路248mm	4
直線線路124mm	1
踏切線路124mm	1
直線線路62mm	1
フィーダー線路62mm	1
曲線線路R282-45°	8
フィーダーコード（青・白）	1
踏切線路用スロープ	2
踏切線路複線化用渡り板	1
リレーラー（ユニジョイナーはずし付）	1

●20-864 ¥3,045税込

V6 外側複線用エンドレスセット



基本エンドレス（M1）の外側に
複線を増設するセット



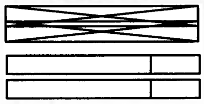
直線線路248mm	4
直線線路124mm	1
直線線路124mm	1
直線線路62mm	1
フィーダー線路62mm	1
曲線線路R348-45°	8
フィーダーコード（青・白）	1
踏切線路用スロープ	2
踏切線路複線化用渡り板	1
リレーラー（ユニジョイナーはずし付）	1

●20-865 ¥3,255税込

V7 複線両渡り電動ポイントセット



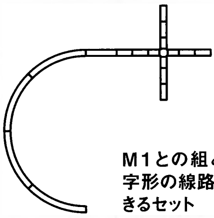
本線から分岐したヤードや留置線などを想定。
電車庫の設置にも最適なセット。



直線線路248mm	2
直線線路62mm	2
複線両渡りポイント	1
ポイントスイッチ	1

●20-866 ¥6,720税込

V8 平面交差90° クロスセット



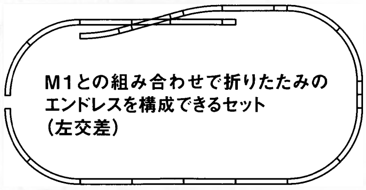
M1との組み合わせで8の
字形の線路プランを構成で
きるセット



直線線路124mm	1
直線線路64mm	8
直線線路45.5mm	4
曲線線路R315-45°	4
交差線路90°	1

●20-867 ¥3,150税込

V9 平面交差15° 左クロスセット



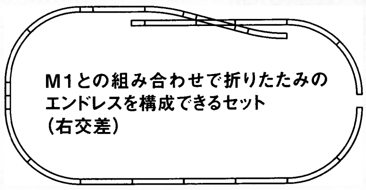
M1との組み合わせで折りたたみの
エンドレスを構成できるセット
（左交差）



直線線路248mm	7
直線線路64mm	5
直線線路62mm	1
曲線線路R348-45°	8
曲線線路R718-15°	2
交差線路15°（左）	1

●20-868 ¥4,725税込

V10 平面交差15° 右クロスセット



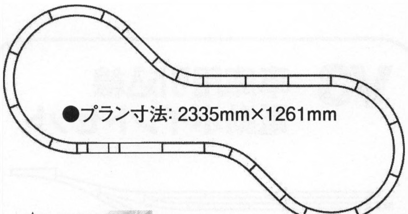
M1との組み合わせで折りたたみの
エンドレスを構成できるセット
（右交差）



直線線路248mm	7
直線線路64mm	5
直線線路62mm	1
曲線線路R348-45°	8
曲線線路R718-15°	2
交差線路15°（右）	1

●20-869 ¥4,725税込

V11 複線線路セット



●プラン寸法: 2335mm×1261mm

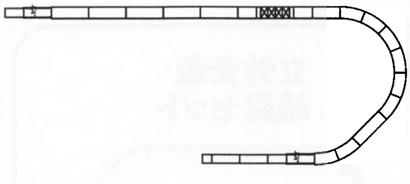


複線線路の基本となるセットです。カントが付いた曲線部やコンクリート（PC）枕木を表現した線路も特長です。

複線直線線路 248mm	7
複線直線線路 124mm	1
複線直線線路 62mm	1
複線フィーダー線路	1
複線曲線線路 R414/381mm-45°	8
複線アプローチ線路R414/381-22.5°（左）	4
複線アプローチ線路R414/381-22.5°（右）	4
リレーラー（ユニジョイナーはずし付）	1

●20-870 ¥8,820税込

V12 複線線路 立体交差セット



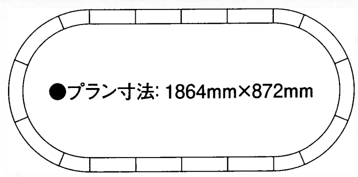


複線線路で立体交差を作るためのセットです。V11/V13セットや単線ユニトラックなどとの組み合わせで、さまざまな複線立体交差を作ることができます。

複線直線線路 186mm	2
複線直線線路 124mm	2
複線直線線路 62mm	1
複線高架直線線路（PC） 248mm	6
複線高架直線線路（PC） 186mm	1
複線高架直線線路（PC） 124mm	2
複線高架曲線線路（PC） R414/381mm-22.5°	4
複線高架アプローチ線路（PC） R414/381-22.5°（左）	2
複線高架アプローチ線路（PC） R414/381-22.5°（右）	2
複線トラス鉄橋	1
複線高架橋脚	3
複線橋脚No.5	2
複線勾配橋脚 [A1]	2
複線勾配橋脚 [A2]	2
複線勾配橋脚 [A3]	2
複線勾配橋脚 [A4]	2
複線PC勾配線路直線 186mm	2
ワイド架線柱台	11

●20-871 ¥18,060税込

V13 複線高架線路セット



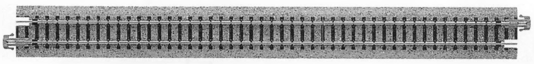
●プラン寸法: 1864mm×872mm



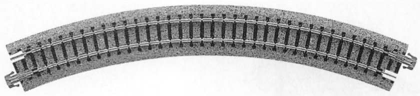
複線高架線路の基本となるセットです。カントが付いた高架曲線部やスラブ軌道を表現した線路も特長です。

複線高架直線線路（スラブ軌道）248mm	8
複線高架曲線線路（スラブ軌道）R414/381mm-45°	6
複線高架アプローチ線路（スラブ軌道） R414/381-22.5°（左）	2
複線高架アプローチ線路（スラブ軌道） R414/381-22.5°（右）	2
複線高架線路フィーダーコード	2
複線高架橋脚	18
ワイド架線柱台	18
リレーラー（ユニジョイナーはずし付）	1

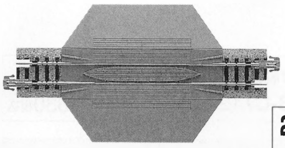
●20-872 ¥15,330税込



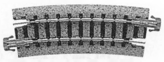
20-000 直線線路248mm〈S248〉(4本入) ¥756税込



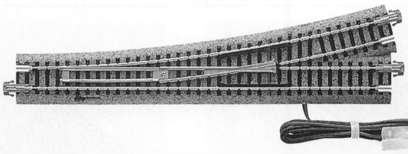
20-100 曲線線路 R249-45°〈R249-45〉(4本入) ¥672税込



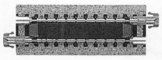
20-021 踏切線路124mm〈S124C〉単・複線兼用 ¥210税込



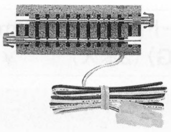
20-101 曲線線路 R249-15°〈R249-15〉(4本入) ¥588税込



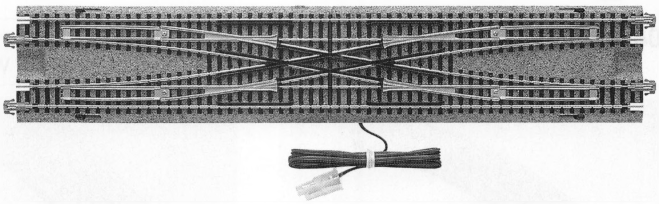
20-202 電動ポイント6番(左)〈EP718-15L〉 ¥2,100税込



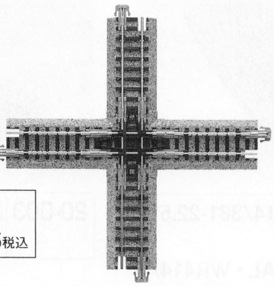
20-032 アンカプラー線路64mm〈S64U〉 ¥441税込



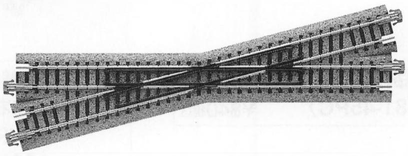
20-041 フィーダー線路62mm〈S62F〉 ¥378税込



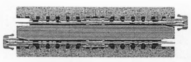
20-210 複線両渡りポイント(ダブルクロス)〈WX310〉 ¥5,880税込



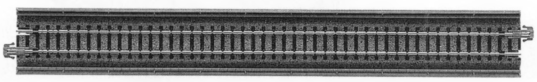
20-320 交差線路90°〈X90 〉(補助線路付) ¥1,365税込



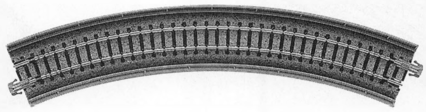
20-300 交差線路15°(左)〈X15L〉 ¥840税込



20-050 スライド線路78～108mm〈S78S〉 ¥630税込



20-400 単線高架直線線路248mm〈S248V〉(2本入) ¥819税込

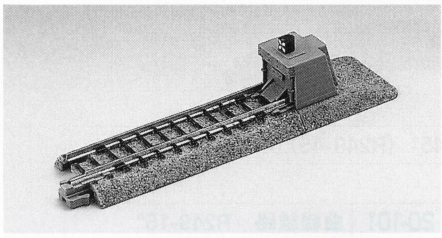


20-505 単線高架曲線線路R249-45°〈R249-45V〉(2本入) ¥735税込

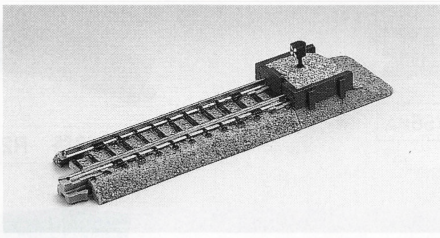
品番	品名	価格(税込)	備考
20-000～ ユニトラック線路			
ユニトラック 単線線路			
20-000	直線線路 248mm(4本入)	¥756	
20-010	直線線路 186mm(4本入)	¥672	
20-020	直線線路 124mm(4本入)	¥630	
20-021	踏切線路 124mm 単・複線兼用(1本入)	¥210	
20-030	直線線路 64mm(2本入)	¥273	
20-032	アンカプラー線路 64mm(1本入)	¥441	
20-040	直線線路 62mm(4本入)	¥546	
20-041	フィーダー線路 62mm(1本入)	¥378	
20-045	ジョイント線路 62mm(2本入)	¥210	
20-046	車止め線路A 62mm(2本入)	¥609	
20-047	車止め線路B 62mm(2本入)	¥609	
20-048	車止め線路C 50mm(2本入)	¥630	
20-050	スライド線路 78～108mm(1本入)	¥630	
20-091	端数線路セット	¥1,197	
20-100	曲線線路 R249－45°(4本入)	¥672	
20-101	曲線線路 R249－15°(4本入)	¥588	
20-110	曲線線路 R282－45°(4本入)	¥756	

品番	品名	価格(税込)	備考
20-111	曲線線路 R282－15°(4本入)	¥588	
20-120	曲線線路 R315－45°(4本入)	¥756	
20-121	曲線線路 R315－15°(4本入)	¥588	
20-130	曲線線路 R348－30°(4本入)	¥672	
20-132	曲線線路 R348－45°(4本入)	¥840	
20-140	曲線線路 R381－30°(4本入)	¥672	
20-150	曲線線路 R718－15°(4本入)	¥672	
20-160	曲線線路 R481－15°(4本入)	¥630	
20-170	曲線線路 R216－45°(4本入)	¥672	
20-171	曲線線路 R216－15°(4本入)	¥588	
20-202	電動ポイント6番(左)	¥2,100	
20-203	電動ポイント6番(右)	¥2,100	
20-210	複線両渡りポイント(ダブルクロス)	¥5,880	
20-220	電動ポイント4番(左)	¥2,940	補助線路付き
20-221	電動ポイント4番(右)	¥2,940	補助線路付き
20-300	交差線路15°(左)	¥840	
20-301	交差線路15°(右)	¥840	
20-320	交差線路90°	¥1,365	補助線路付き
ユニトラック 単線高架線路			
20-400	単線高架直線線路 248mm(2本入)	¥819	
20-410	単線高架直線線路 186mm(2本入)	¥735	

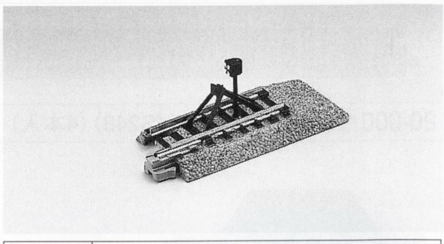
※上の写真は代表的な製品を抜粋して掲載しています。



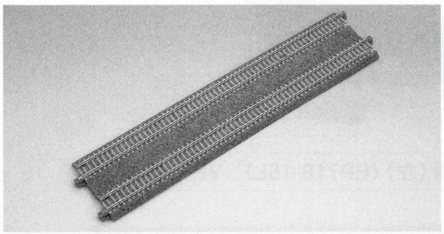
20-046	車止め線路A62mm〈S62B-A〉(2本入) ¥609税込



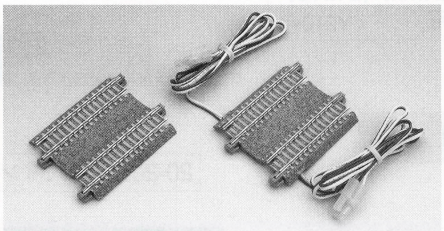
20-047	車止め線路B62mm〈S62B-B〉(2本入) ¥609税込



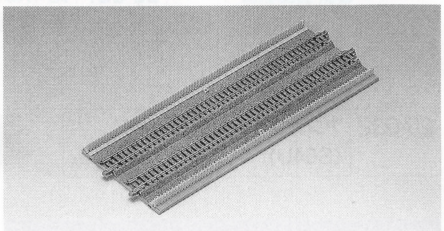
20-048	車止め線路C50mm〈S50B-C〉(2本入) ¥630税込



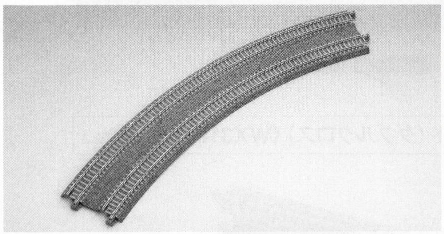
20-004	複線直線線路248mm (2本入)〈WS248PC〉 ¥735税込



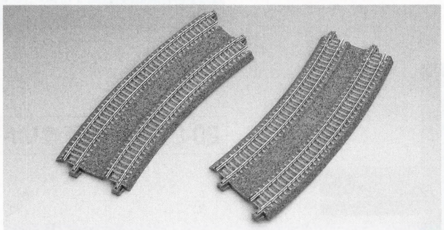
20-043	複線フィーダー線路セット (各1本入)〈WS62PC・WS62FPC〉 ¥987税込



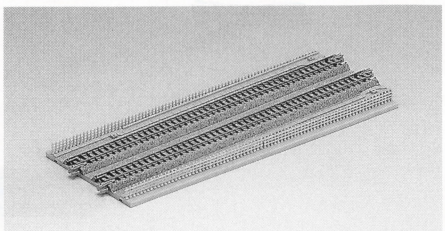
20-001	複線プレート直線線路248mm〈WS248G〉(2本入) ¥1,785税込



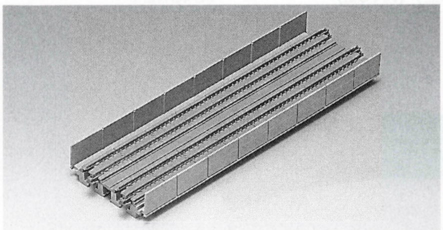
20-181	複線曲線線路R414/381-45°(2本入)〈WR414/381-45PC〉 ¥840税込



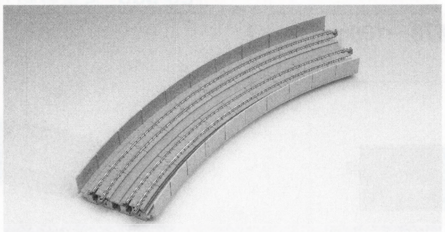
20-182	複線アプローチ線路R414/381-22.5°(左右各1本入)〈WR414/381-22.5PCAL・WR414/381-22.5PCAR〉 ¥525税込



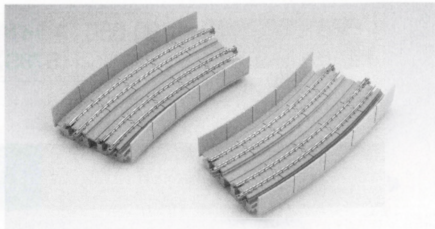
20-003	複線勾配直線線路248mm〈WS248INC〉 ¥1,680税込



20-401	複線高架直線線路248mm〈WS248V〉(2本入) ¥1,365税込



20-544	複線高架曲線線路R414/R381-45°〈WR414/381-45V〉(2本入) ¥1,470税込

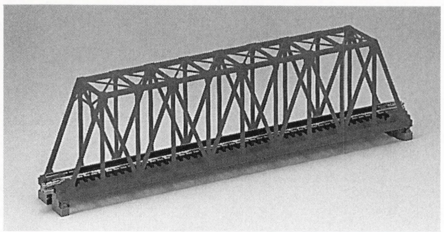


20-545	複線高架アプローチ線路R414/R381〈WR414/381-22.5V〉(左・右各1本入) ¥683税込

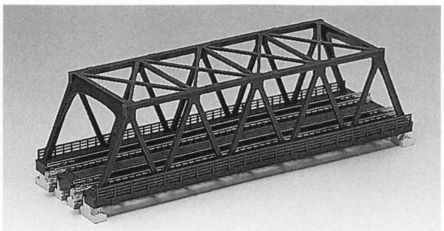
品番	品名	価格(税込)	備考
20-420	単線高架直線線路　124mm(2本入)	¥651	
20-440	単線高架直線線路　62mm(2本入)	¥483	
20-505	単線高架曲線線路 R249-45°(2本入)	¥735	
20-510	単線高架曲線線路 R282-45°(2本入)	¥819	
20-520	単線高架曲線線路 R315-45°(2本入)	¥861	
20-530	単線高架曲線線路 R348-45°(2本入)	¥861	
20-531	単線高架曲線線路 R348-30°(2本入)	¥735	
20-540	単線高架曲線線路 R381-30°(2本入)	¥735	
ユニトラック　複線線路			
20-004	複線直線線路　248mm(2本入)	¥735	
20-012	複線直線線路　186mm(2本入)	¥651	
20-023	複線直線線路　124mm(2本入)	¥609	
20-042	複線直線線路　62mm(2本入)	¥504	
20-043	複線フィーダー線路セット	¥987	
20-181	複線曲線線路 R414/381-45°(2本入)	¥840	

品番	品名	価格(税込)	備考
20-182	複線アプローチ線路 R414/381-22.5°(左右各1本入)	¥525	
ユニトラック　複線プレート線路			
20-001	複線プレート直線線路248mm(2本入)	¥1,785	
20-002	複線プレートフィーダー線路248mm(1本入)	¥1,628	
20-003	複線勾配直線線路248mm(1本入)	¥1,680	
20-011	複線プレート直線線路186mm(2本入)	¥1,680	
20-022	複線プレート直線線路124mm(2本入)	¥1,575	
20-112	複線プレート曲線線路 R315/282-45°(2本入)	¥1,785	
ユニトラック　複線高架線路			
20-401	複線高架直線線路　248mm(2本入)	¥1,365	
20-411	複線高架直線線路　186mm(2本入)	¥1,260	
20-422	複線高架直線線路　124mm(2本入)	¥1,155	
20-544	複線高架曲線線路 R414/381-45°カント付(2本入)	¥1,470	
20-545	複線高架アプローチ線路 R414/381-22.5°(左右各1本入)	¥683	

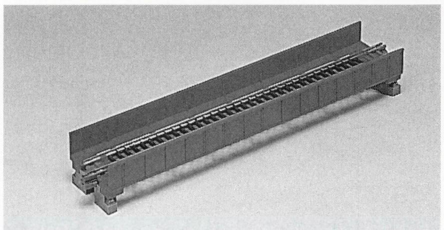
※上の写真は代表的な製品を抜粋して掲載しています。



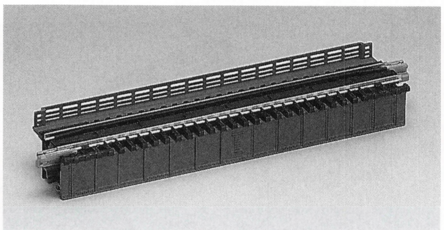
20-430 単線トラス鉄橋（朱）〈S248T〉 ¥1,050税込



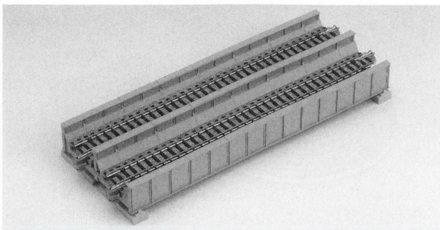
20-435 複線トラス鉄橋（緑）〈WS248T〉 ¥1,890税込



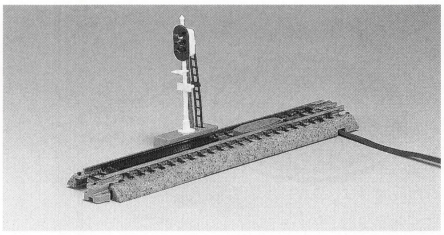
20-450 単線プレートガーダー鉄橋（朱）〈S186T〉 ¥735税込



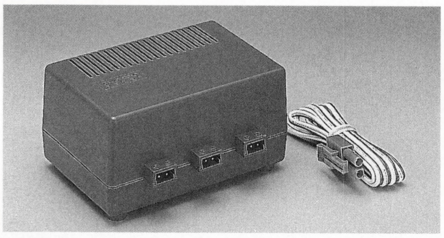
20-460 単線デッキガーダー鉄橋（朱）〈S124T〉 ¥840税込



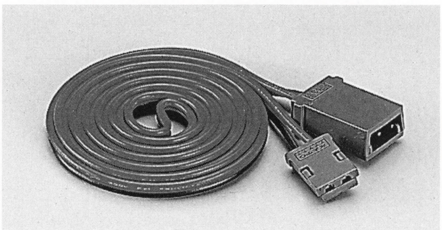
20-455 複線プレートガーダー鉄橋（ライトブルー）〈WS186T〉 ¥1,680税込



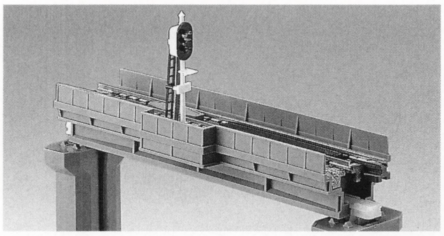
20-605 3灯式自動信号機〈S124 SGL〉 ¥3,675税込



24-844 自動信号機電源 ¥1,890税込

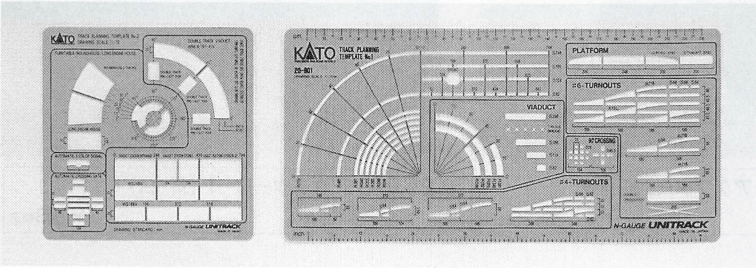


24-845 信号機延長コード（赤・黒）90cm ¥263税込

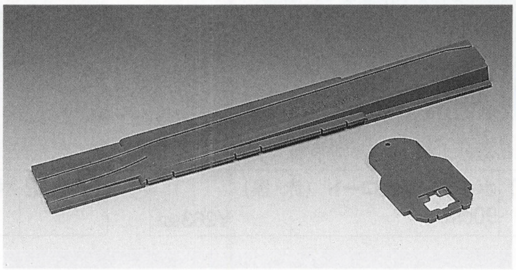


20-421 信号機用高架橋124mm〈S124 SGLV〉 ¥189税込

※写真は、信号機用高架橋の使用例です（3灯式自動信号機、橋脚は別売）。



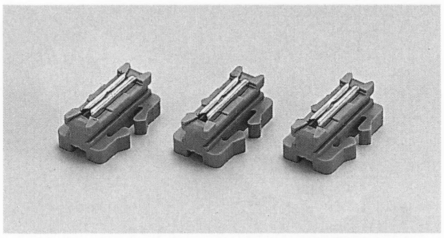
20-901 レイアウトプラン用テンプレート（2枚組） ¥2,100税込



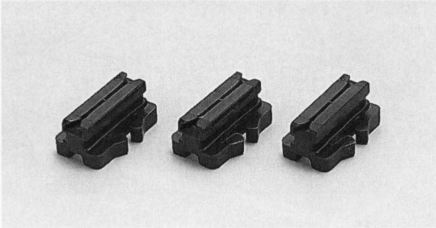
24-000 リレーラー（Nゲージ用）ユニジョイナーはずし付 ¥105税込

品番	品名	価格（税込）	備考
ユニトラック　トラス鉄橋			
20-430	単線トラス鉄橋　（朱）	¥1,050	
20-431	単線トラス鉄橋　（緑）	¥1,050	
20-432	単線トラス鉄橋　（灰）	¥1,050	
20-435	複線トラス鉄橋　（緑）	¥1,890	
20-436	複線トラス鉄橋　（ライトブルー）	¥1,890	
ユニトラック　ガーダー鉄橋			
20-450	単線プレートガーダー鉄橋　（朱）	¥735	
20-451	単線プレートガーダー鉄橋　（緑）	¥735	
20-452	単線プレートガーダー鉄橋　（灰）	¥735	

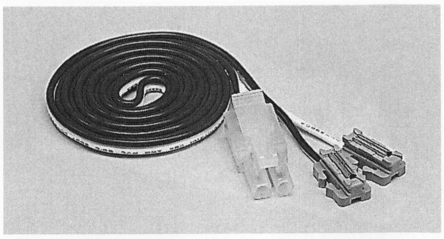
品番	品名	価格（税込）	備考
20-455	複線プレートガーダー鉄橋（ライトブルー）	¥1,680	
20-456	複線プレートガーダー鉄橋（ライトグリーン）	¥1,680	
20-457	複線プレートガーダー鉄橋（グレー）	¥1,680	
20-460	単線デッキガーダー鉄橋　（朱）	¥840	
20-461	単線デッキガーダー鉄橋　（緑）	¥840	
20-462	単線デッキガーダー鉄橋　（灰）	¥840	
ユニトラック　自動制御機器			
20-605	3灯式自動信号機	¥3,675	



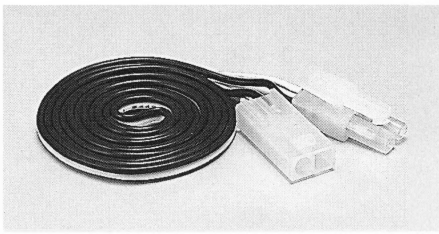
24-815	ユニジョイナー （20個入） ¥420税込



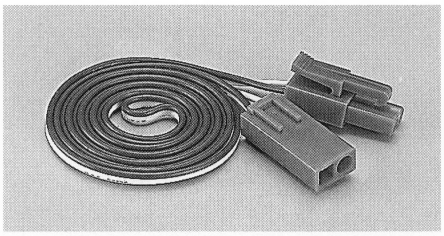
24-816	絶縁ジョイナー （20個入） ¥420税込



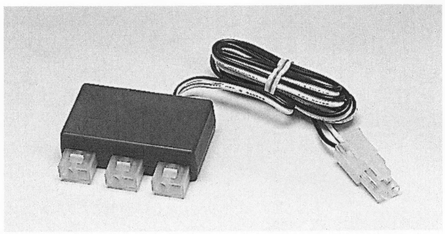
24-818	ターミナルユニジョイナー（青・白） 90cm ¥368税込



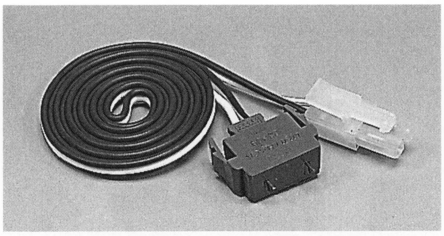
24-825	延長コードDC用（青・白） 90cm ¥263税込



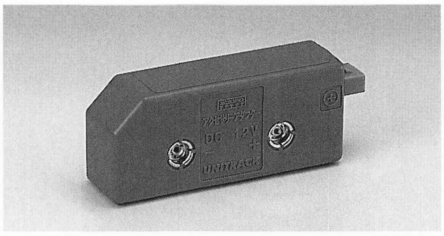
24-826	アクセサリーアダプター 延長コード（茶・白） 90cm ¥263税込



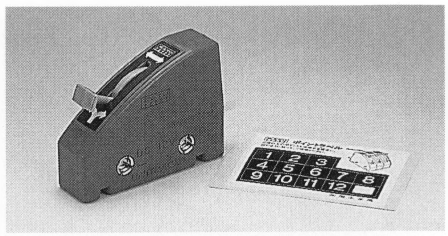
24-827	分岐コネクター（青・白） 90cm ¥420税込



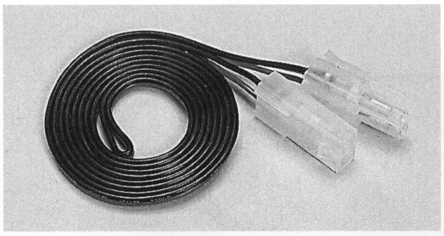
24-828	複線高架線路フィーダー （2本入） 90cm ¥693税込



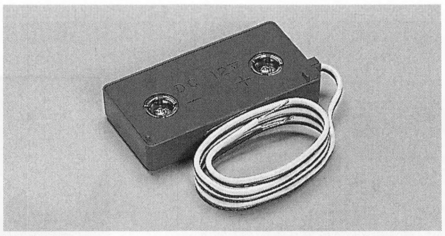
24-829	アクセサリーアダプター ¥630税込



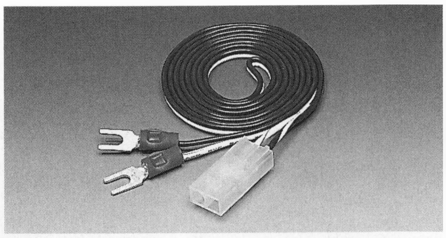
24-840	ポイントスイッチ ¥630税込



24-841	ポイント延長コード（赤・黒） 90cm ¥263税込



24-842	ポイントアダプター（茶・白） ¥525税込

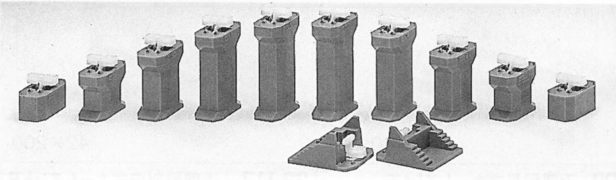


24-843	アダプターコード（青・白） 90cm ¥263税込

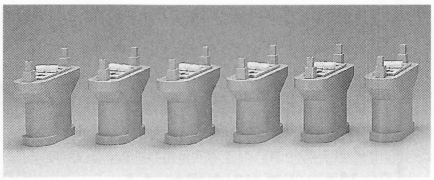
品番	品名	価格（税込）	備考
20-421	信号機用高架橋124mm（線路なし）	¥189	
24-844	自動信号機電源	¥1,890	
24-845	信号機延長コード（90cm）	¥263	
ユニトラック　付属機器			
20-901	テンプレート	¥2,100	
24-000	リレーラー（Nゲージ用）	¥105	
24-815	ユニジョイナー（20個入）	¥420	
24-816	絶縁ジョイナー（20個入）	¥420	
24-817	Sジョイナー（20個入）	¥420	
24-818	ターミナルユニジョイナー（90cm）	¥368	

品番	品名	価格（税込）	備考
24-825	延長コードDC用（90cm）	¥263	
24-826	アクセサリーアダプター 延長コード（90cm）	¥263	
24-827	分岐コネクター（90cm）	¥420	
24-828	複線高架線路フィーダー（2本入）	¥693	
24-829	アクセサリーアダプター	¥630	
24-840	ポイントスイッチ	¥630	
24-841	ポイント延長コード	¥263	
24-842	ポイントアダプター	¥525	
24-843	アダプターコード	¥263	

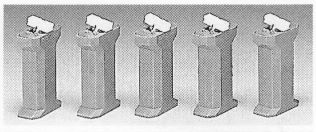
※上の写真は代表的な製品を抜粋して掲載しています。



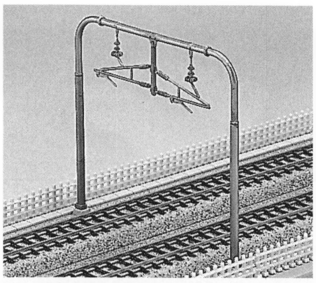
23-015 勾配橋脚基本セット(Sジョイナー付) ¥840税込



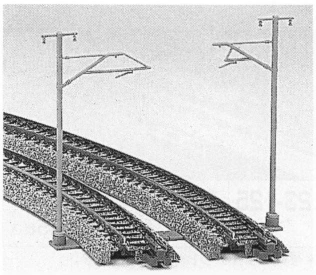
23-019 複線橋脚No.5 (6本入) ¥1,260税込



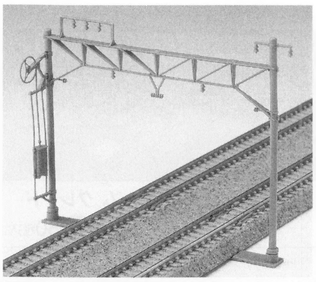
23-017 橋脚No.5 50mm (Sジョイナー・補助ジョイナー付) (5本入) ¥525税込



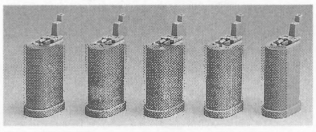
23-057 複線アーチ架線柱 (10本入) ¥683税込



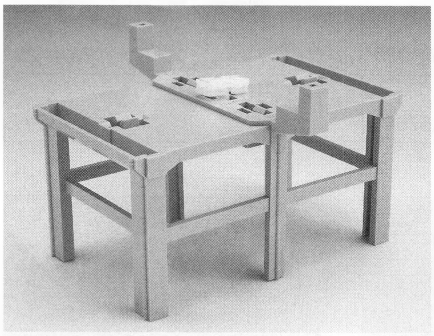
23-059 単線架線柱 (16本入) ¥473税込



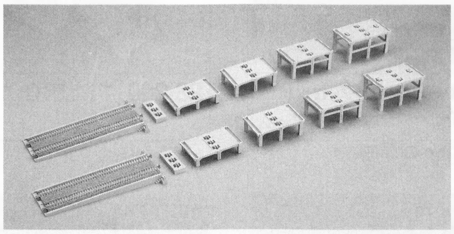
23-061 複線ワイド架線柱 (10本入) ¥840税込



23-047 単線鉄橋用 橋脚No.5 50mm (専用架線柱台、Sジョイナー付) (5本入) ¥945税込



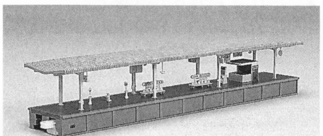
23-020 複線高架橋脚(6本入) ¥1,260税込



23-048 複線勾配橋脚基本セット (勾配上り/下り) ¥3,675税込

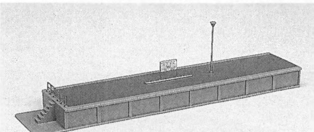


22-012 パワーパック スタンダード S (日本国内100V専用) ¥4,725税込



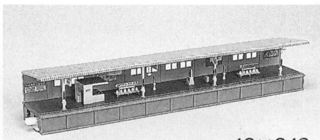
42×248

23-100 島式ホームA ¥735税込



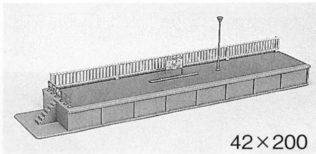
42×200

23-102 島式ホームエンド1 ¥420税込



42×248

23-110 対向式ホームA ¥735税込



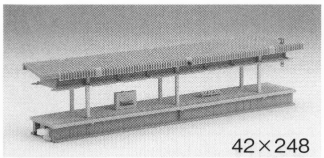
42×200

23-112 対向式ホームエンド1 ¥420税込

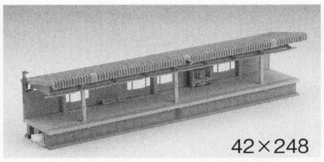
品番	品名	価格(税込)	備考
22-000～ パワーパック			
22-012	パワーパック スタンダード S	¥4,725	日本国内100V専用
23-000～ ストラクチャー(建築物)			
橋 脚			
23-015	勾配橋脚基本セット	¥840	勾配上り/下り
23-016	勾配橋脚補助セット	¥735	勾配上り/下り
23-017	橋脚No.5(補助ジョイナー付・5本入)	¥525	
23-018	複線高架橋脚(6本入)	¥1,260	
23-019	複線橋脚No.5(6本入)	¥1,260	
23-020	複線高架橋脚(ワイド架線柱台付)(6本入)	¥1,260	
23-047	単線鉄橋用橋脚No.5	¥945	
23-048	複線勾配橋脚基本セット	¥3,675	勾配上り/下り
23-049	複線勾配橋脚補助セット	¥2,100	勾配上り/下り
架 線 柱			
23-056	架線柱台セット	¥315	
23-057	複線アーチ架線柱	¥683	
23-059	単線架線柱(16本入)	¥473	
23-060	複線架線柱(8本入)	¥473	
23-061	複線ワイド架線柱(10本入)	¥840	専用架線柱台(地上用)付

品番	品名	価格(税込)	備考
ホ ー ム			
23-100	島式ホームA	¥735	
23-101	島式ホームB	¥735	
23-102	島式ホームエンド1	¥420	
23-103	島式ホームエンド2	¥420	
23-104	島式ホームエンド3	¥420	
23-105	島式ホームエンド4(1組入)	¥945	
23-106	島式ホームD	¥420	
23-110	対向式ホームA	¥735	
23-111	対向式ホームB	¥735	
23-112	対向式ホームエンド1	¥420	
23-113	対向式ホームエンド2	¥420	
ホーム(近郊形)			
23-107	近郊形島式ホームA	¥1,050	
23-108	近郊形島式ホームB	¥1,050	
23-109	近郊形島式ホームエンドB(2本入)	¥1,050	
23-114	近郊形対向式ホームA	¥1,050	
23-115	近郊形対向式ホームBL	¥1,050	
23-116	近郊形対向式ホームBR	¥1,050	

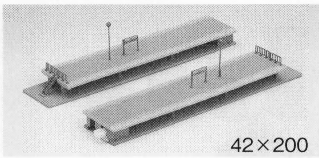
※価格は諸般の事情により予告なく変更されることがあります。



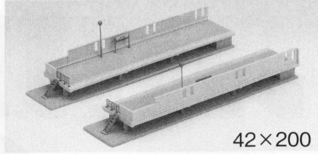
23-107 近郊形島式ホームA ¥1,050税込



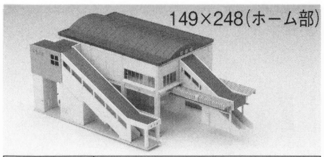
23-114 近郊形対向式ホームA ¥1,050税込



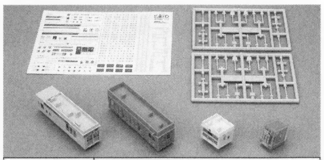
23-109 近郊形島式ホームエンドB (2本入り) ¥1,050税込



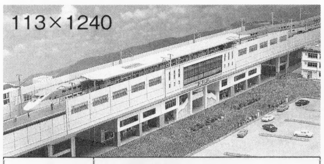
23-117 近郊形対向式ホームエンドB (L・R各1入) ¥1,050税込



23-122 近郊形橋上駅舎 ¥4,830税込

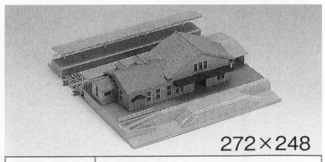


23-118 近郊形ホーム グレードアップセット ¥1,050税込

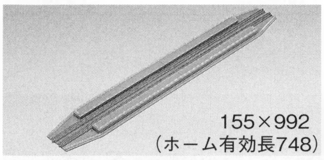


23-125 高架駅セット (イージーキット) ¥9,345税込

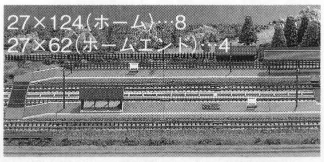
＊写真はレイアウトへの使用例です。



23-126 複線プレート地上駅舎 ¥7,665税込

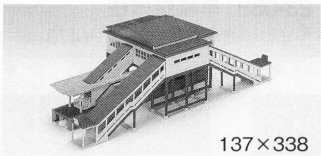


23-127 複線プレート対向式ホームセット ¥8,715税込

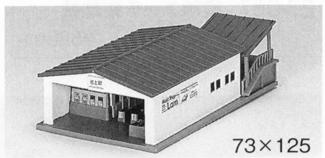


23-130 ローカルホームセット (イージーキット) ¥6,825税込

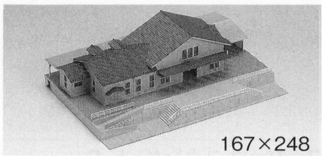
＊写真はレイアウトへの使用例です。



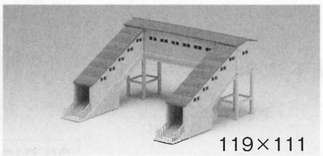
23-200 橋上駅舎 ¥1,575税込



23-210 地上駅舎 ¥735税込



23-211 近郊形地上駅舎 ¥5,198税込

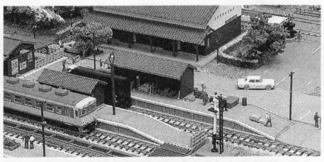


23-234 近郊形跨線橋 ¥2,415税込



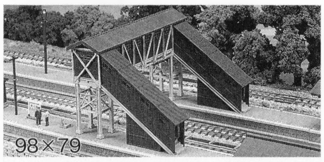
23-220 ローカル駅舎セット (イージーキット) ¥5,040税込

＊写真はレイアウトへの使用例です。



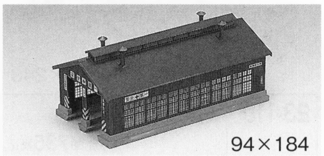
23-221 ローカル貨物ホームセット (イージーキット) ¥3,098税込

＊写真はレイアウトへの使用例です。
42×278(本体)　94×140(農業倉庫)

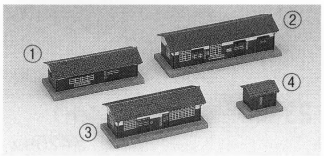


23-224 跨線橋(イージーキット) ¥1,785税込

＊写真はレイアウトへの使用例です。

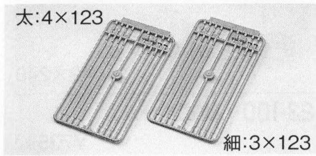


23-225 木造機関庫 (イージーキット) ¥2,205税込



23-226 構内建物セット (イージーキット) ¥2,310税込

①35×85　②40×101　③35×85　④24×34

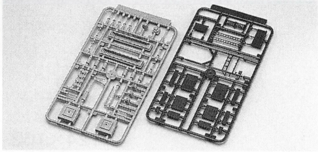


23-227 側溝 ¥578税込

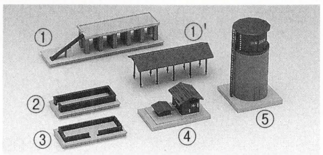
品番	品名	価格(税込)	備考
23-117	近郊形対向式ホームエンドB (LR各1本入)	¥1,050	
近郊形ホームの内容は下記の通りです。 ・ホームA＝階段なし　・ホームB＝階段付き　長さ:各248mm ・対向式ホームBは、階段(エスカレーター付)の向きでL・Rを設定。長さ:248mm ・エンドB＝ホームの先が小さくならないタイプ。既製品の「23-102　ホームエンド1」に相当。ホーム下は支柱のみで空間がある形状です。長さ:200mm(ホーム有効長は180mm)			
23-118	近郊形ホームグレードアップセット	¥1,050	
23-120	近郊形島式ホームセット	¥2,625	
23-121	近郊形対向式ホームセット	¥2,625	
鉄道関連施設／一般建築物(完成品→A　イージーキット→B　接着剤必要キット→C)			
23-122	近郊形橋上駅舎(A)	¥4,830	
23-123	近郊形橋上駅舎拡張セット(A)	¥2,625	
23-125	高架駅セット(B)	¥9,345	
23-126	複線プレート地上駅舎(A)	¥7,665	
23-127	複線プレート対向式ホームセット(A)	¥8,715	
23-128	複線プレート対向式ホーム(A)	¥3,045	
23-130	ローカルホームセット(B)	¥6,825	
23-131	ローカルホーム延長セット(B)	¥1,785	
23-132	ローカルホームアクセサリー(B)	¥840	

品番	品名	価格(税込)	備考
23-200	橋上駅舎(A)	¥1,575	
23-210	地上駅舎(A)	¥735	
23-211	近郊形地上駅舎(A)	¥5,198	
23-212	複線プレート地上駅アクセサリー(A)	¥945	
23-213	ガードレール(A)	¥1,050	
23-214	信号・方向板(A)	¥1,155	
23-215	電柱・街路灯(A)	¥1,155	
23-216	バス停(A)	¥840	
23-220	ローカル駅舎セット(B)	¥5,040	
23-221	ローカル貨物ホームセット(B)	¥3,098	
23-223	コンクリート防護柵(B)	¥525	
23-224	跨線橋(B)	¥1,785	
23-225	木造機関庫(B)	¥2,205	
23-226	構内建物セット(B)	¥2,310	
23-227	側溝(C)	¥578	
23-228	スポート・変圧柱(C)	¥683	
23-229	給炭・給水セット(A)	¥2,940	
23-230	高架駅舎(B)	¥3,990	
23-231	高架駅店舗(B)	¥3,780	

※上の写真は代表的な製品を抜粋して掲載しています。

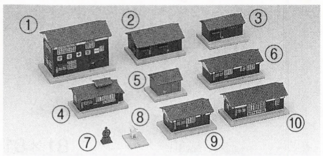


23-228	スポート・変圧柱 ¥683税込



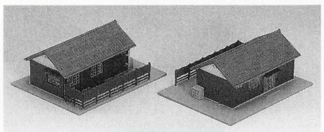
23-229	給炭・給水セット（完成品） ¥2,940税込

①〜⑤寸法右下欄



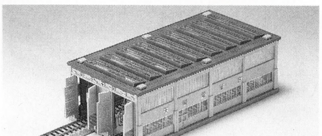
23-233	機関区施設セット（完成品） ¥3,885税込

①〜⑩寸法右下欄



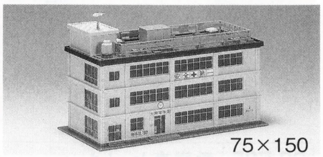
62×70（2棟とも）

23-235	鉄道官舎（完成品・2棟入） ¥2,100税込



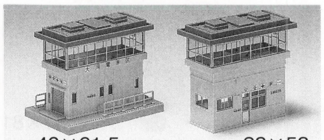
96×186

23-300	電車庫（イージーキット） ¥1,155税込



75×150

23-310	詰所（イージーキット） ¥2,100税込

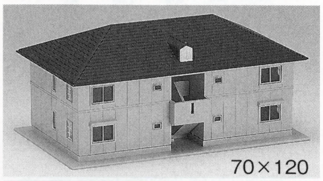


40×61.5　28×58

23-315	駅事務所／信号所（イージーキット） ¥945税込

●23-229　給炭・給水セット
①30×123　①'32×79
②30×62　③30×62
④30×60　⑤47×47

●23-233　機関区施設セット
①48×84　②45×66　③41×54
④36×62　⑤33×42　⑥36×74
⑦9×12　⑧28×22　⑨36×59
⑩36×74



70×120

23-402A	二階建てアパート（ブルー） ¥1,890税込



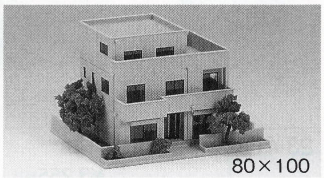
80×100

23-403A	庭のある家1（ベージュ） ¥1,890税込



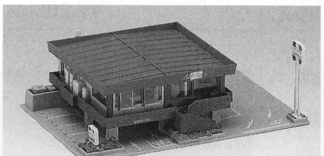
80×110

23-404A	庭のある家2（ブラウン） ¥1,890税込



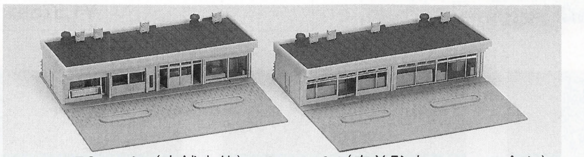
80×100

23-405A	二世帯住宅（グレー） ¥1,890税込



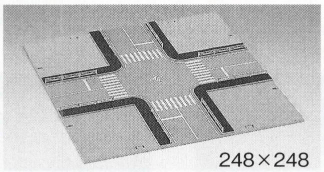
124×186

23-406	ファミリーレストランA ¥2,625税込



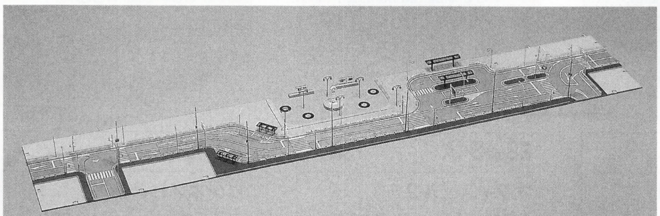
53×124（店舗本体）　81×124（店前駐車スペース含む）

23-408B	タウンショップ1（ブルー） ¥2,730税込



248×248

23-413	交差点 ¥1,575税込

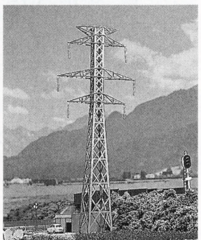


220×1240（5枚連結時）

23-411	駅前道路セット ¥5,250税込

※左写真は別売の「駅前アクセサリーセット」を取り付けた状態です。

23-401
高圧鉄塔キット（接着・塗装式組立キット）（3基入） ¥1,680税込



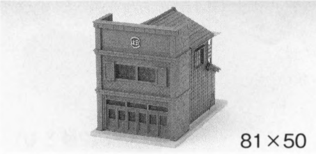
35×35×188（高さ）

＊写真はレイアウトへの使用例です。

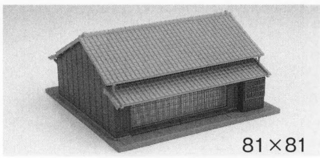
品番	品名	価格（税込）	備考
23-232	高架駅延長プレート(B)	¥2,415	
23-233	機関区施設セット(A)	¥3,885	
23-234	近郊形跨線橋(A)	¥2,415	
23-235	鉄道官舎(2棟入)(A)	¥2,100	
23-300	電車庫(B)	¥1,155	
23-310	詰所(B)	¥2,100	
23-315	駅事務所／信号所(B)	¥945	
23-401	高圧鉄塔キット(3基入)(C)	¥1,680	
23-402A	二階建アパート(ブルー)(A)	¥1,890	
23-402B	二階建アパート(ラズベリー)(A)	¥1,890	
23-403A	庭のある家1(ベージュ)(A)	¥1,890	
23-403B	庭のある家1(グレー)(A)	¥1,890	
23-404A	庭のある家2(ブラウン)(A)	¥1,890	
23-404B	庭のある家2(ベージュ)(A)	¥1,890	
23-405A	二世帯住宅(グレー)(A)	¥1,890	
23-405B	二世帯住宅(ブラウン)(A)	¥1,890	
23-406	ファミリーレストランA(A)	¥2,625	
23-407	ファミリーレストランB(A)	¥2,625	
23-408A	タウンショップ1(レッド)(A)	¥2,310	

品番	品名	価格（税込）	備考
23-408B	タウンショップ1(ブルー)(A)	¥2,730	
23-411	駅前道路セット(A)	¥5,250	
23-412	駅前延長道路(A)	¥1,260	
23-413	交差点(A)	¥1,575	
23-414	T字路(A)	¥1,575	
23-415	直線道路(A)	¥1,365	
23-416	駅前アクセサリーセット(A)	¥2,625	
23-417	駅前施設セット(A)	¥3,255	
23-418	公園・駐車場セット(A)	¥2,205	
23-419	道路アクセサリーセット1(C)	¥1,575	
23-420	道路アクセサリーセット2(C)	¥1,575	
23-421	タウンアクセサリーセット(C)	¥1,365	
23-422	道路シール1	¥840	
23-431A	オフィスビル1(レンガ)(A)	¥2,310	
23-431B	オフィスビル1(グリーン)(A)	¥2,310	
23-432A	ビジネスビル1(グレー)(A)	¥2,520	
23-432B	ビジネスビル1(ブラウン)(A)	¥2,520	
23-433A	ショッピングビル1(ブルー)(A)	¥2,730	
23-433B	ショッピングビル1(アイボリー)(A)	¥2,730	

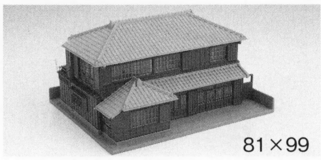
※価格は諸般の事情により予告なく変更されることがあります。


81×50

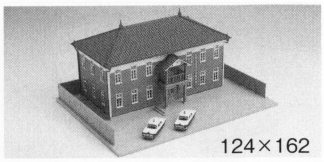
23-471	看板建築商店1（銅板） ¥1,680税込


81×81

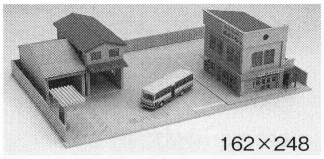
23-480	切妻造りの町家1 ¥1.838税込


81×99

23-482	寄棟造りの町家1 ¥1,943税込


124×162

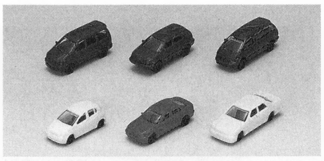
23-460	地方警察署（パトカー2台付） ¥2,940税込


162×248

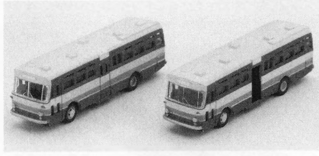
23-461	バス営業所（バス1台付） ¥4,095税込


81×81

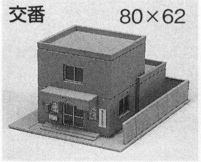
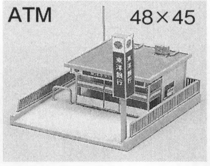
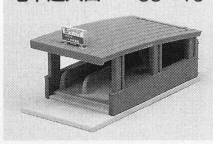
23-456	駅前タクシー営業所（タクシー2台付） ¥2,573税込



23-505	乗用車セット1（90年代トヨタ車・6車種入） ¥1,050税込



23-506	路線バス（2台入） ¥945税込

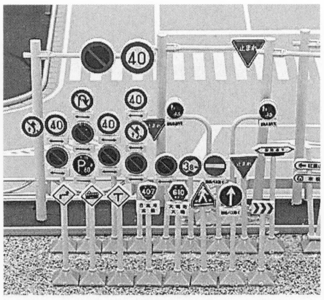
交番 80×62

ATM 48×45

地下道入口 53×19


23-417	駅前施設セット ¥3,255税込

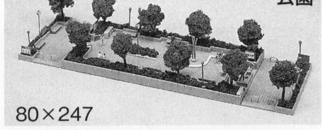
※上の写真は駅前施設セットの内容の一部です。



23-421	タウンアクセサリーセット ¥1,365税込



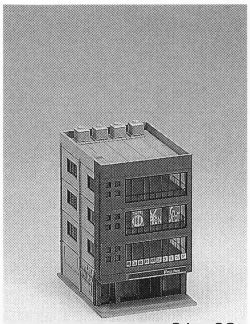
23-419	道路アクセサリーセット1 ¥1,575税込

公園

80×247

駐車場

80×247

23-418	公園・駐車場セット ¥2,205税込


81×62

23-431A
オフィスビル1（レンガ） ¥2,310税込


81×62

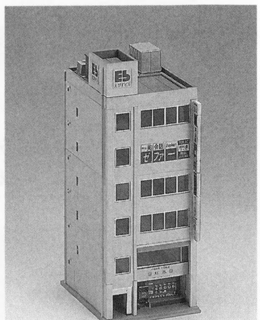
23-432A
ビジネスビル1（グレー） ¥2,520税込


81×81

23-433A
ショッピングビル1（ブルー） ¥2,730税込


81×81

23-434A
オフィスビル2（グレー） ¥2,730税込

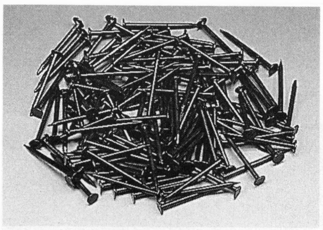

81×62

23-435A
ビジネスビル2（アイボリー） ¥2,520税込

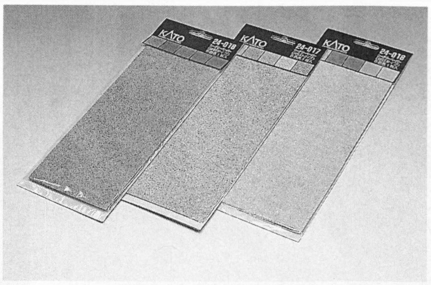
品番	品名	価格（税込）	備考
23-434A	オフィスビル2（グレー）（A）	¥2,730	
23-434B	オフィスビル2（ベージュ）（A）	¥2,730	
23-435A	ビジネスビル2（アイボリー）（A）	¥2,520	
23-435B	ビジネスビル2（グレー）（A）	¥2,520	
23-450A	出桁造りの商店1（A）	¥2,100	
23-450B	出桁造りの食堂1（A）	¥2,100	
23-451A	出桁造りの商店2（A）	¥2,100	
23-451B	出桁造りの食堂2（A）	¥2,100	
23-452	出桁造りの角店1（左）（A）	¥2,258	
23-453	出桁造りの角店2（右）（A）	¥2,258	
23-454	地方郵便局（A）	¥2,520	
23-455	公民館（A）	¥2,625	
23-456	駅前タクシー営業所（A）	¥2,573	
23-457	通運会社営業所（A）	¥2,520	
23-458	地方銀行（A）	¥3,413	
23-459	役場（A）	¥2,940	
23-460	地方警察署（A）	¥2,940	
23-461	バス営業所（A）	¥4,095	

品番	品名	価格（税込）	備考
23-470	看板建築商店　正面交換キット（A）	¥1,260	
23-471	看板建築商店1（銅板）（A）	¥1,680	
23-472	看板建築商店2（モルタル）（A）	¥1,680	
23-473	看板建築商店3（石積み）（A）	¥1,680	
23-474	看板建築商店4（タイル）（A）	¥1,680	
23-480	切妻造りの町家1（A）	¥1,838	
23-481	切妻造りの町家2（A）	¥1,838	
23-482	寄棟造りの町家1（A）	¥1,943	
23-483	切妻造りの町家3（A）	¥1,943	
自　動　車			
23-500	自動車クラウン（6台入）	¥630	
23-505	乗用車セット1（90年代　トヨタ車6台入）	¥1,050	
23-506	路線バス（2台入）	¥945	
積載用コンテナ			
23-501	20B形コンテナ（5個入）	¥945	

※上の写真は代表的な商品を抜粋して掲載しています。



24-015	釘13mm ¥53税込

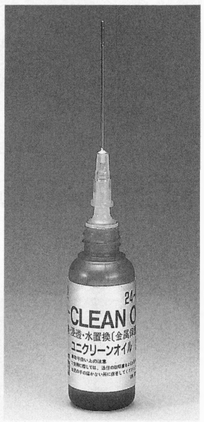


24-016～24-018	シーナリーペーパー 各¥788税込 (砂利タイプ/バラストタイプ/砂目タイプ)



24-020	ユニクリーナー (洗浄専用タイプ) ¥420税込

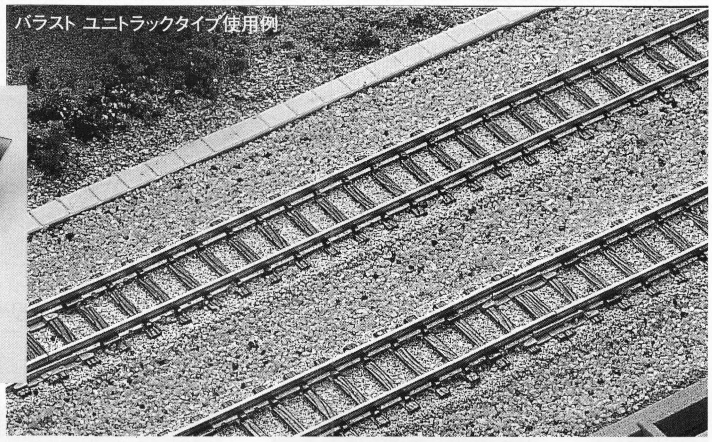
24-021	ユニクリーンオイル (潤滑・防錆専用タイプ) ¥263税込



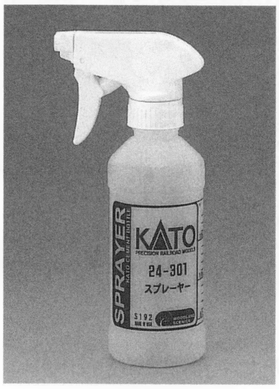


24-031	カラーマット(薄緑)(サイズ600×900mm) ¥1,365税込




バラスト ユニトラックタイプ使用例

24-039	バラスト ユニトラックタイプ(200g入) ¥630税込



24-301	スプレーヤー ¥630税込

24-304	アンダーコート グリーン ¥1,050税込
24-305	アンダーコート アース ¥1,050税込



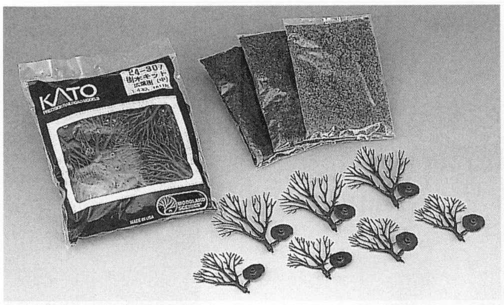


24-303	EZウォーター ¥1,575税込

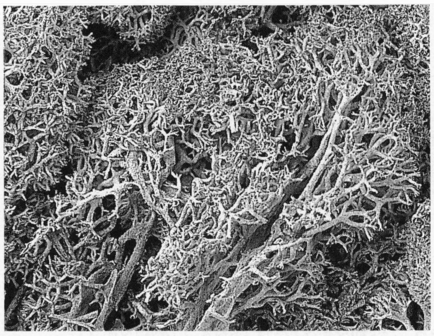
品番	品名	価格(税込)	備考
24-000～ レイアウト用品			
24-015	釘 13mm	¥53	
24-016	シーナリーペーパー砂利タイプ	¥788	
24-017	シーナリーペーパーバラストタイプ	¥788	
24-018	シーナリーペーパー砂目タイプ	¥788	
24-020	ユニクリーナー	¥420	
24-021	ユニクリーンオイル	¥263	
24-031	カラーマット(薄緑)	¥1,365	
24-039	バラスト ユニトラックタイプ	¥630	
24-301	スプレーヤー(S192)	¥630	
24-302	プラスタークロス(C1203)	¥1,365	
24-303	EZウォーター(C1206)	¥1,575	
24-304	アンダーコート グリーン(C1228)	¥1,050	
24-305	アンダーコート アース (茶褐色)(C1229)	¥1,050	

品番	品名	価格(税込)	備考
24-306	樹木キット広葉樹(小) 36本入(TR1101)	¥2,415	
24-307	樹木キット広葉樹(中) 14本入(TR1102)	¥2,415	
24-308	樹木キット針葉樹(小) 42本入(TR1104)	¥2,415	
24-309	樹木キット針葉樹(中) 24本入(TR1105)	¥2,415	
24-310	ターフ 枯草色(T43)	¥630	
24-311	ターフ 緑褐色(T44)	¥630	
24-312	ターフ 若草色(T45)	¥630	
24-313	ターフ 草色(T46)	¥630	
24-314	ターフ 緑色ブレンド(T49)	¥1,050	
24-315	ターフ 土色ブレンド(T50)	¥1,050	
24-316	フォーリッジ 明緑色(F51)	¥630	

※価格は諸般の事情により予告なく変更されることがあります。

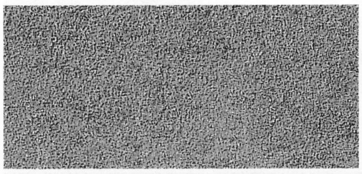


24-307 樹木キット 広葉樹（中） 14本入 ¥2,415税込

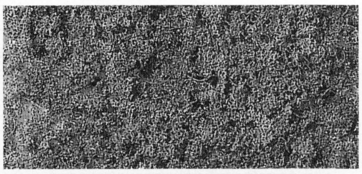


24-332 ライケン 明緑色 ¥1,050税込

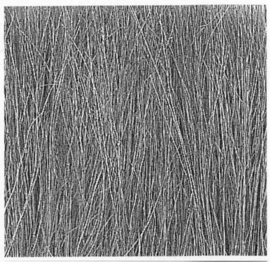


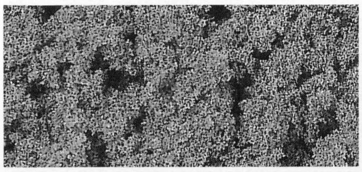


24-311 ターフ 緑褐色 ¥630税込

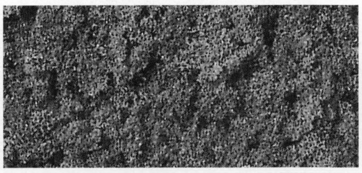


24-317 フォーリッジ 緑色 ¥630税込

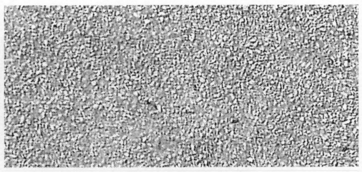




24-319 フォーリッジクラスター 明緑色 ¥1,260税込



24-323 コースターフ 緑褐色 ¥630税込



24-330 バラスト 明灰色 ¥630税込

24-336 フィールドグラス 明緑色 ¥525税込

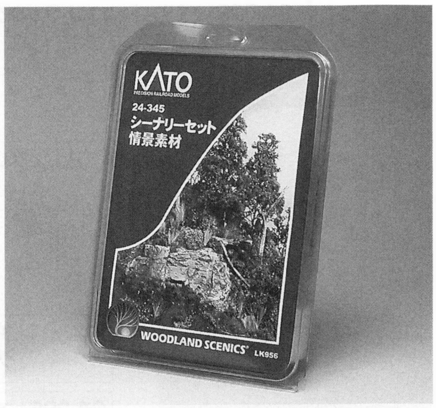


24-338 リアリスティック・ウォーター ¥2,415税込

24-339 ウォーター・エフェクト ¥1,995税込



24-340 シーナリーセット 岩面製作 ¥2,100税込

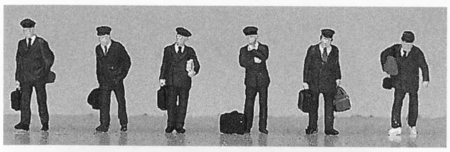


24-345 シーナリーセット 情景素材 ¥2,100税込

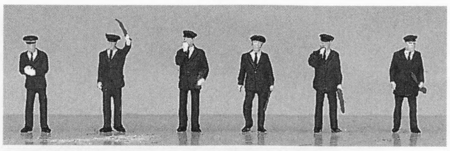
品番	品名	価格（税込）	備考
24-317	フォーリッジ　緑色(F52)	¥630	
24-318	フォーリッジ　暗緑色(F53)	¥630	
24-319	フォーリッジクラスター 明緑色(FC57)	¥1,260	
24-320	フォーリッジクラスター 緑色(FC58)	¥1,260	
24-321	フォーリッジクラスター 暗緑色(FC59)	¥1,260	
24-322	コースターフ　枯草色(T61)	¥630	
24-323	コースターフ　緑褐色(T62)	¥630	
24-324	コースターフ　明緑色(T63)	¥630	
24-325	コースターフ　緑色(T64)	¥630	
24-326	コースターフ　暗緑色(T65)	¥630	
24-327	バラスト　濃茶色(B71)	¥630	
24-328	バラスト　茶色(B72)	¥630	
24-329	バラスト　淡黄色(B73)	¥630	

品番	品名	価格（税込）	備考
24-330	バラスト　明灰色(B74)	¥630	
24-331	バラスト　灰色(B75)	¥630	
24-332	ライケン　明緑色(L162)	¥1,050	
24-333	ライケン　緑色(L163)	¥1,050	
24-334	フィールドグラス　麦わら(FG171)	¥525	
24-335	フィールドグラス　黄金色(FG172)	¥525	
24-336	フィールドグラス　明緑色(FG173)	¥525	
24-337	フィールドグラス　緑色(FG174)	¥525	
24-338	リアリスティック・ウォーター	¥2,415	
24-339	ウォーター・エフェクト	¥1,995	
24-340	シーナリーセット　岩面製作	¥2,100	
24-341	シーナリーセット　道路製作	¥2,100	
24-342	シーナリーセット　樹木製作	¥2,100	
24-343	シーナリーセット　情景製作	¥2,100	
24-344	シーナリーセット　滝・川製作	¥2,100	
24-345	シーナリーセット　情景素材	¥2,100	

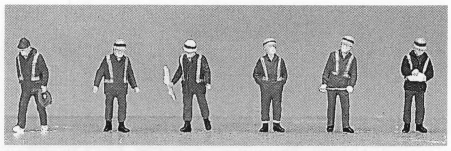
※上の写真は代表的な商品を抜粋して掲載しています。



24-201 乗務員 ¥1,050税込



24-202 駅員 ¥1,050税込



24-203 鉄道作業員 ¥1,050税込



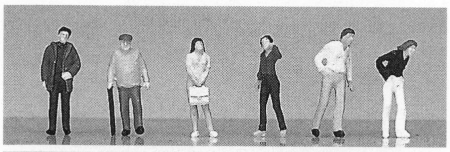
24-204 立っている乗客 ¥1,050税込



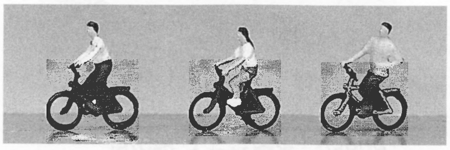
24-205 座っている乗客 ¥1,050税込



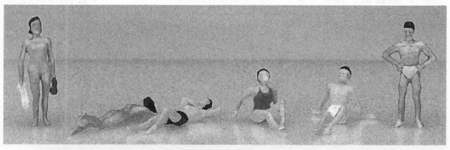
24-207 歩いている乗客 ¥1,050税込



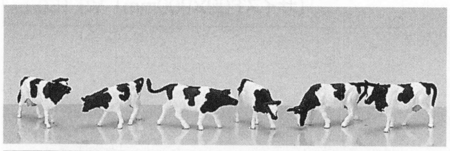
24-212 通行人 ¥1,050税込



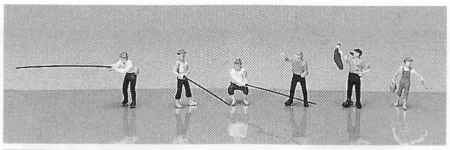
24-215 自転車に乗った若者 ¥1,050税込



24-218 水着姿の若者たち ¥1,050税込



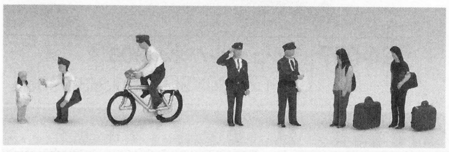
24-220 乳牛 ¥1,050税込



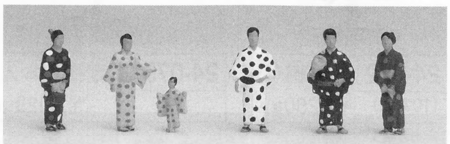
24-221 釣り人 ¥1,050税込



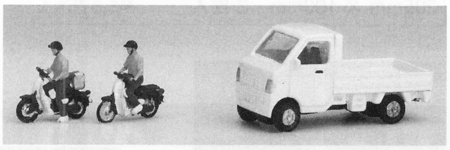
24-230 商店街の人々１ ¥893税込



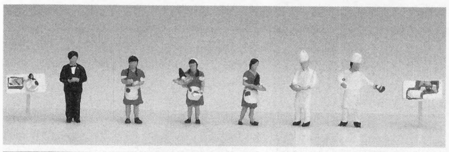
24-232 警察官 ¥1,260税込



24-234 和服の人々１・浴衣 ¥998税込



24-235 出前・配達 ¥1,470税込



24-261 ブルートレイン食堂車乗務員 ¥998税込



24-262 駅弁売り（峠の釜めし・おぎのや） ¥1,943税込

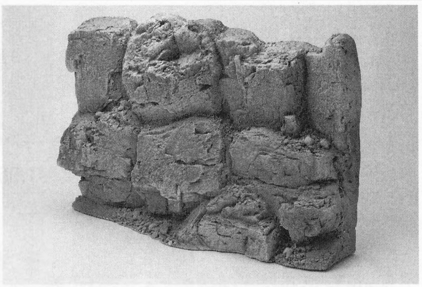
品番	品名	価格（税込）	備考
Nゲージ人形			
24-201	乗務員	¥1,050	
24-202	駅員	¥1,050	
24-203	鉄道作業員	¥1,050	
24-204	立っている乗客	¥1,050	
24-205	座っている乗客	¥1,050	
24-206	座っている乗客2	¥1,050	
24-207	歩いている乗客	¥1,050	
24-208	歩いている乗客2	¥1,050	
24-209	小学生	¥1,050	
24-210	学生	¥1,050	
24-211	若者	¥1,050	
24-212	通行人	¥1,050	
24-213	観光客	¥1,050	
24-214	自転車に乗った中年	¥1,050	
24-215	自転車に乗った若者	¥1,050	
24-216	犬とジョギング	¥998	
24-217	水着姿の子供たち	¥998	
24-218	水着姿の若者たち	¥1,050	
24-219	動物セット	¥1,050	
24-220	乳牛	¥1,050	
24-221	釣り人	¥1,050	

品番	品名	価格（税込）	備考
24-230	商店街の人々1	¥893	
24-231	公園の人々1	¥893	
24-232	警察官	¥1,260	
24-233	郵便配達	¥1,260	
24-234	和服の人々1・浴衣	¥998	
24-235	出前・配達	¥1,470	
24-236	祭り1・神輿（みこし）	¥2,625	
24-260	ブルートレイン乗務員	¥998	
24-261	ブルートレイン食堂車乗務員	¥998	
24-262	駅弁売り（峠の釜めし・おぎのや）	¥1,943	
半完成レイアウト			
24-001	デスクトップレイアウト （640×940mm）	¥36,750 （送料込）	87ページ参照
24-061	モジュールベース900A （300×900mm）	¥12,600	95ページ参照
レイアウトパネル（高さ 40mm→A　高さ 100mm→B）			
24-004	ターンテーブル・パネル300（A）	¥4,095	
24-005	レイアウト・パネル （600×900mm）（A）	¥3,150	
24-006	モジュール・パネル600（B）	¥3,570	
24-007	モジュール・パネル900（B）	¥3,990	
24-008	モジュール・パネル1200（B）	¥4,410	

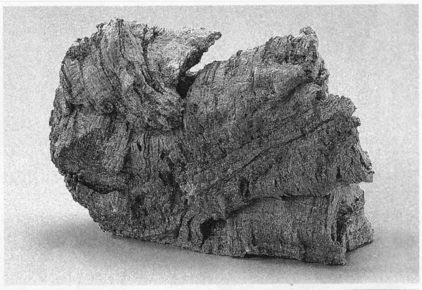
※価格は諸般の事情により予告なく変更されることがあります。



24-236 祭り1・神輿（みこし） ¥2,625税込



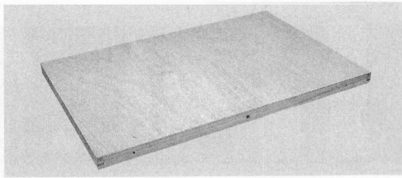
05940 ロックブロック 赤茶色 ¥5,670税込



08810 コルクロック 約80g入 ¥1,365税込



60850 水面シート 湖沼用
420 × 270mm ¥1,575税込



24-005 レイアウトパネル
（サイズ600×900mm） ¥3,150税込



使用例（自動車等は含まれません）

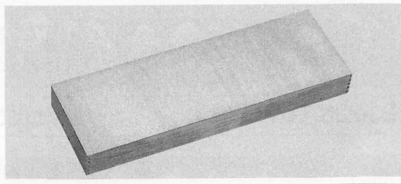
34170
シーナリーシート石畳
205mm × 100mm・2枚入 ¥1,575税込



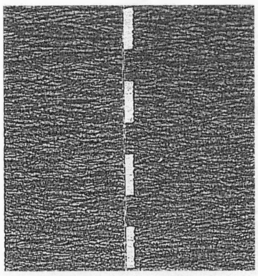
24-072 針葉樹（I）
（10本入） ¥1,260税込



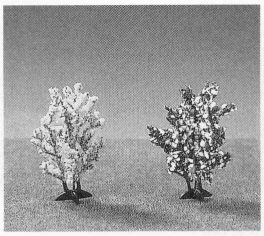
24-075 広葉樹（6本入）
¥1,029税込



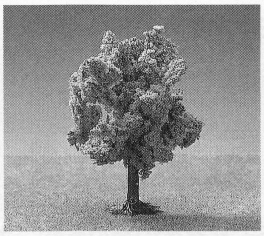
24-007 モジュールパネル900
（サイズ300×900mm） ¥3,990税込



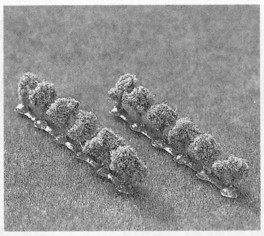
34150
道路シートアスファルト
28mm × 1m ¥1,365税込



22080 潅木（2本組） ¥630税込



22150 ケヤキ ¥630税込



25530 茶の木（12本組） ¥735税込



32150 広葉樹 ¥525税込

品番	品名	価格（税込）	備考
24-009	モジュール・パネルコーナー（B）	¥5,670	
24-011	モジュール・パネル40/900（A）	¥2,625	
24-012	モジュール・パネル40/コーナー（A）	¥3,675	
樹　木			
24-072	針葉樹 I（10本入）	¥1,260	
24-073	針葉樹 II（10本入）	¥1,029	
24-074	針葉樹 III（10本入）	¥1,029	
24-075	広葉樹（6本入）	¥1,029	
24-076	街路樹1（8本入）	¥1,029	
26-000～ 輸入レイアウト用品			
ヘルヤン社製ストラクチャー			
26-017	パン工場	¥1,680	
26-029	冷蔵倉庫	¥1,155	
26-031	機械工場	¥1,575	
ノッホ社製シーナリー用品			
00080	砂目マット　灰色	¥1,575	
00090	砂目マット　茶褐色	¥1,575	
05940	ロックブロック　赤茶色	¥5,670	
08810	コルクロック	¥1,365	
34090	道路シート　高速道路	¥1,050	
34100	道路シート　地方道	¥1,365	

品番	品名	価格（税込）	備考
34150	道路シート　アスファルト	¥1,365	
34170	シーナリーシート　石畳	¥1,575	
60850	水面シート　湖沼用	¥1,575	
ノッホ社製完成樹木			
22080	潅木（2本組）	¥630	
22150	ケヤキ	¥630	
22170	コブシ	¥630	
22180	シナの木	¥630	
22220	ユリの木（緑）	¥630	
22230	ユリの木（白）	¥630	
22550	えぞ松　B	¥735	
22680	クスの木	¥630	
25530	茶の木（12本組）	¥735	
32100	庭木の垣根	¥998	
32120	白樺	¥630	
32150	広葉樹	¥525	
32180	桃	¥630	
32250	ポプラ	¥630	

 ※上の写真は代表的な製品を抜粋して掲載しています。　※*05940*の字体の数字はノッホ社の製品番号です。　※価格は諸般の事情により予告なく変更されることがあります。

KATOの最新情報をいち早くお知らせいたします。

KATO鉄道模型　検索

www.katomodels.com



» ココをクリック!!

入門用のページOPEN!

www.katomodels.com **/start**



KATOのホームページには、新製品やイベントなどの情報を詳しくお知らせするKATO鉄道模型ホームページと、入門者向けコンテンツの充実した「今日からはじめるNゲージ鉄道模型入門」があります。本書とあわせてご覧ください。
続々と発表されるKATOのニューモデルをはじめ、鉄道模型ファンなら、ぜひ行きたい各種イベント、鉄道模型に関するワンポイントアドバイスなど、みなさまのお役に立つさまざまな情報がいっぱいです。

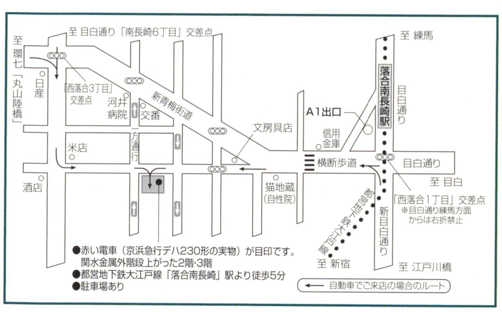


ホビーセンターカトー

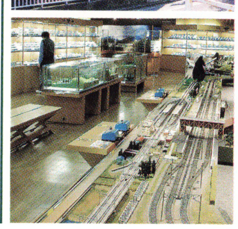
ホビーセンターカトーは、鉄道模型の楽しさをより多くの方々に知っていただく場として、また鉄道模型の情報発信基地として、東京と大阪にショールームを設けています。
各種鉄道模型製品の販売、修理、情報提供、相談受付などを行っており、特にレイアウト用品の充実した品ぞろえには定評があります。鉄道模型に興味のある方ならどなたにでもお楽しみいただけるスペースです。
●営業時間 午前10時～午後7時　年中無休(年末年始を除く)

ホビーセンターカトー東京

〒161-0031　東京都新宿区西落合1-24-10
Tel.（03）3954-2171 ／ Fax.（03）3954-3644

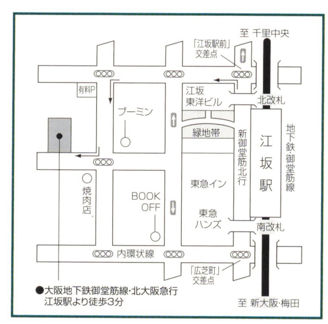






ホビーセンターカトー大阪

〒564-0051　大阪府吹田市豊津町12-15
Tel.（06）6339-6171 ／ Fax.（06）6339-7411







必ずお読みください。

KATO製品ご使用上の注意



●製品の性質上、小さな部品やとがった部品がありますので8歳未満のお子様の手の届かない場所に保管してください。
●車両が脱線したら、ただちにパワーパックの電源を切り、脱線を復旧させてください。
また、遊び終わったら必ずコンセントから電源コードのプラグを抜いてください。
※製品につきましては、万全の注意を払って製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら、下記へご連絡ください。
〒161-0031　東京都新宿区西落合1-30-15　☎03-3954-2503
株式会社 関水金属　お客様サービス係
※電話受付時間　月～金曜日（祝日を除く）10時～17時



関水金属－KATOの製品は、最高の技術と設備によって、高い精度で部品から完成品まで一貫して生産しております。

KATO PRECISION RAILROAD MODELS

●本カタログに記載されている各表示価格は、日本国内における消費税(5%)込の標準価格です。
●製品の仕様・価格などは、品質向上や諸般の事情のため予告なく改訂する場合がございますので、あらかじめご承知おきください。
●製品についてのご意見・ご希望などは下記まで。また、返答希望のご質問は往復ハガキにてお願いいたします(ご質問の内容によっては、お答えできないことや、返信に時間がかかる場合もございます)。
〒161-0031　東京都新宿区西落合1-24-10
(株)ホビーセンターカトー

KATO
日本Nゲージ鉄道模型工業会会員
株式会社 関水金属
本社／〒161-0031 東京都新宿区西落合1-30-15
●ホビーセンターカトー東京　☎03-3954-2171
●ホビーセンターカトー大阪　☎06-6339-6171

●コラム記事協力:(株)ネコ・パブリッシング　●撮影協力:(株)中央住宅 STURDY STYLE事業課



運転を楽しもう!
Nゲージ鉄道模型

ユニトラックガイドブック

KATO
PRECISION RAILROAD MODELS

KATO 株式会社 関水金属

25-011 運転を楽しもう! Nゲージ鉄道模型
ユニトラックガイドブック
4 949727 519043